

二の丸 EXv2 Ver.2.6.251.1 以降
新機能 操作マニュアル

作成者：石田データサービス株式会社

版数：第 1 版

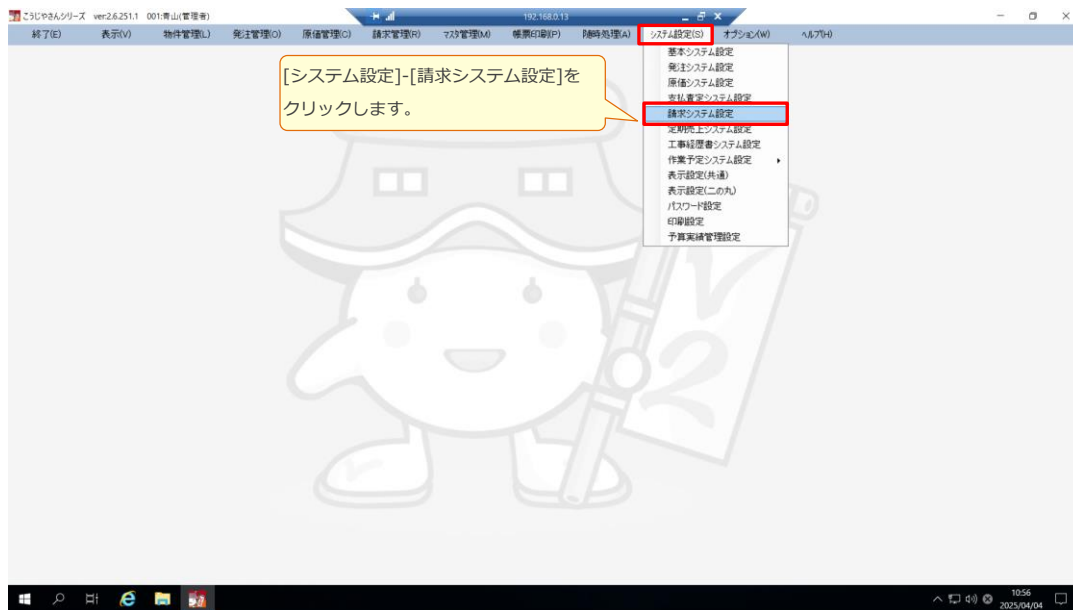
目次

目次	1
1：請求システム設定 請負読込設定	2
2：請求書作成時に請負読込をする場合	4
2.1：「請負読込ボタンをクリックしたとき品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合 ..	5
2.2：「請求連動の設定を使用する」＋「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセ ットする」にチェックがある場合	10
2.3：「請求連動の設定を使用する」のみにチェックある場合	15
3：物件一覧・工事台帳から請求書作成をする場合	20
3.1：「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックありの場合	21
3.2：「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックなしの場合	25
4：パスワード設定：発注済明細の変更設定	29
5：発注システム設定：発注データの重複確認	34
6：発注印刷画面	35
7：発注印刷画面での項目変更	37
8：発注履歴画面から新規発注	48
9：在庫単価 「総平均で更新」	51
10：受注処理 「見積金額を税率ごとに契約金額へ取り込む」	55

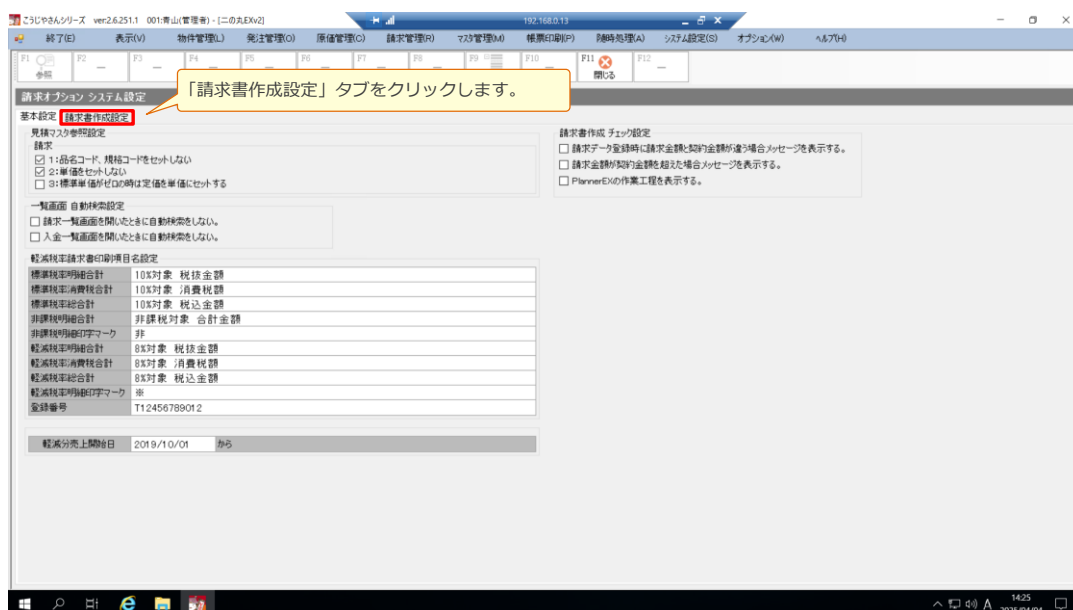
1：請求システム設定 請負読込設定

「請求システム設定」画面の「請求書作成設定タブ」に請求書作成時の条件が新しく追加されました。

ステップ 1．[システム設定]-[請求システム設定]をクリックします。

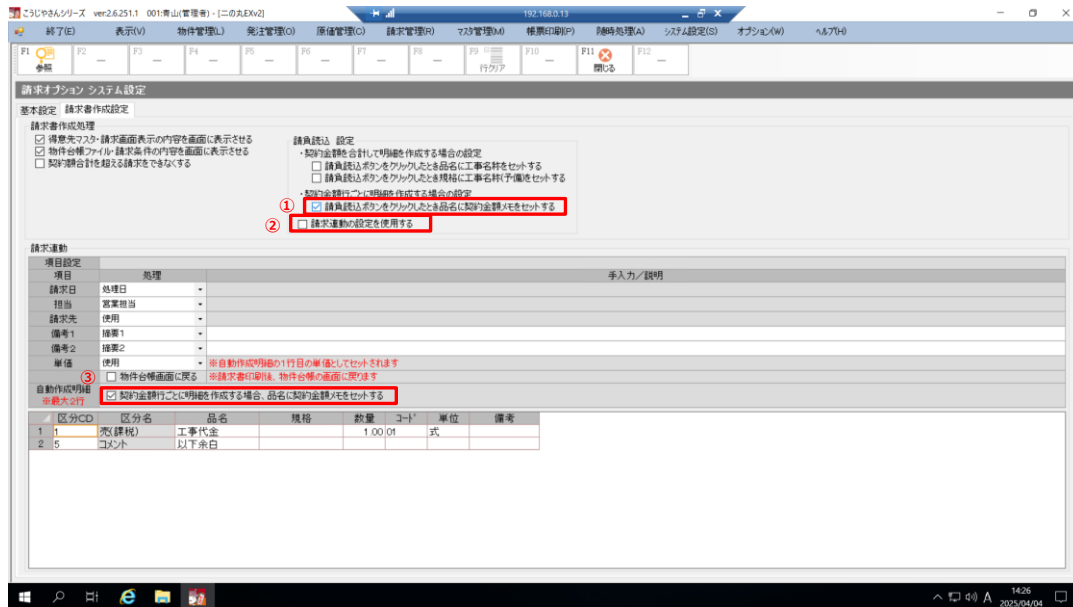


ステップ 2．「請求書作成設定」タブをクリックします。



ステップ 3 . 請求書作成時の 3 つの設定が追加されました。

- ① 請負読込ボタンをクリックした時に品名に契約金額メモをセットする
- ② 請求連動の設定を使用する
- ③ 自動作成明細-「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額をセットする



2：請求書作成時に請負読込をする場合

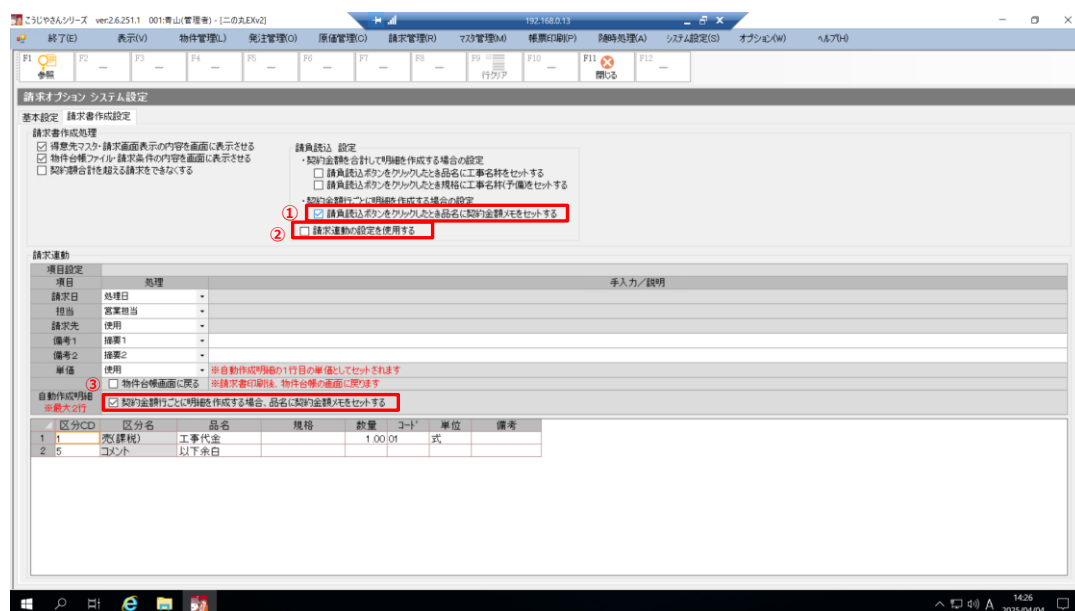
ステップ 1．請求書作成時に下記 3 パターンの設定を行うことができます。

①のみ：「請負読込ボタンをクリックしたとき品名に契約金額メモをセットする」にチェックあり

②+③：「請求連動の設定を使用する」にチェックがあり、かつ「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックあり

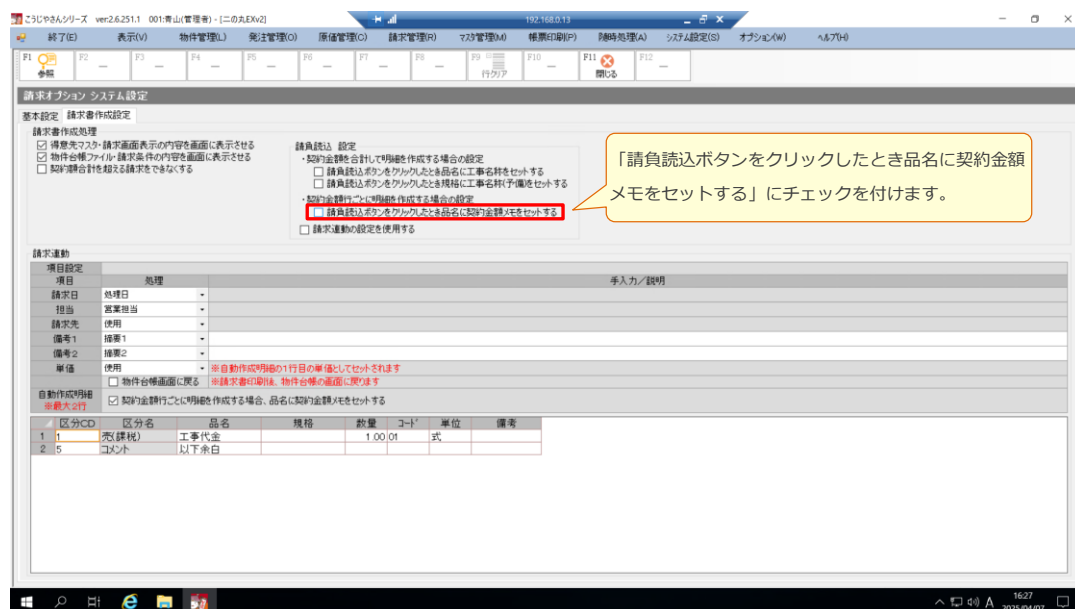
※①の「請求連動の設定を使用する」にチェックが付いている場合、「請負読込ボタンをクリックしたとき品名に契約金額メモをセットする」にチェックを付けることはできません。

②のみ：「請求連動の設定を使用する」にチェックがあり、「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックなし

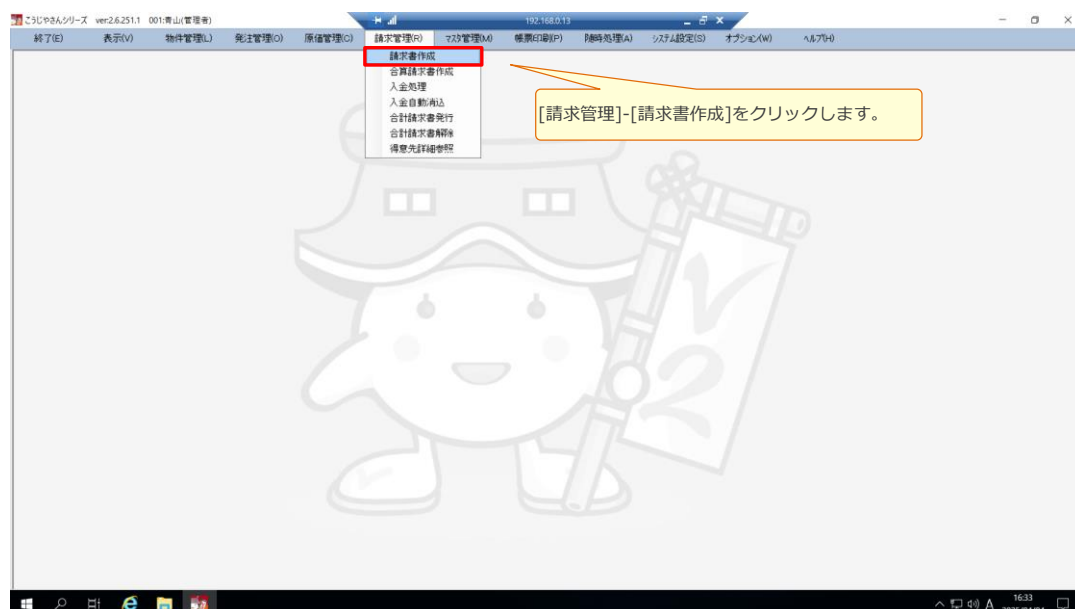


2.1：「請負読込ボタンをクリックしたとき品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

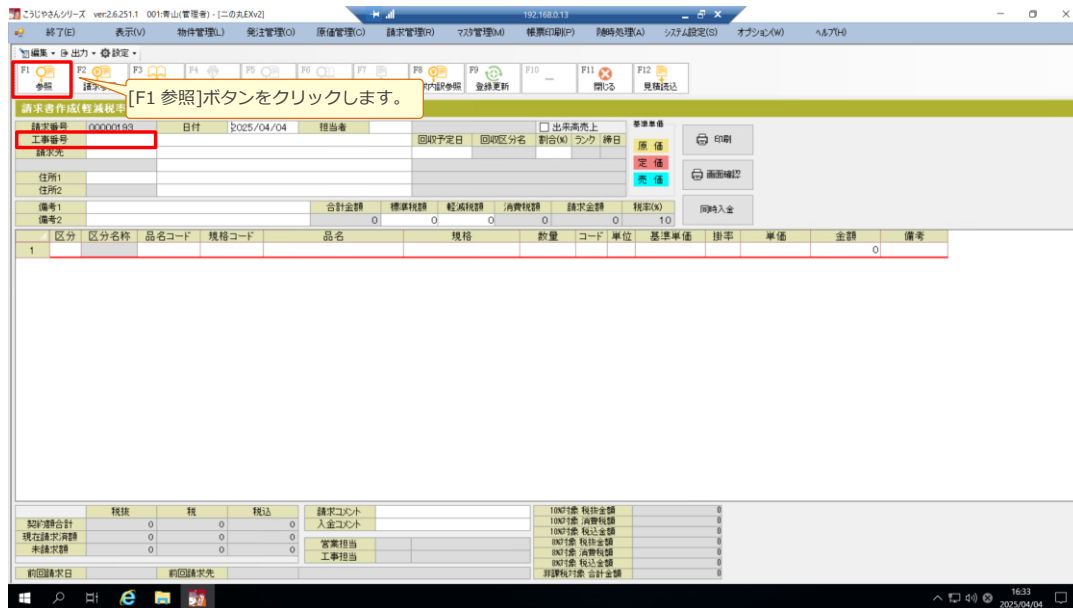
ステップ 1．「請負読込ボタンをクリックしたとき品名に契約金額メモをセットする」にチェックを付けます。



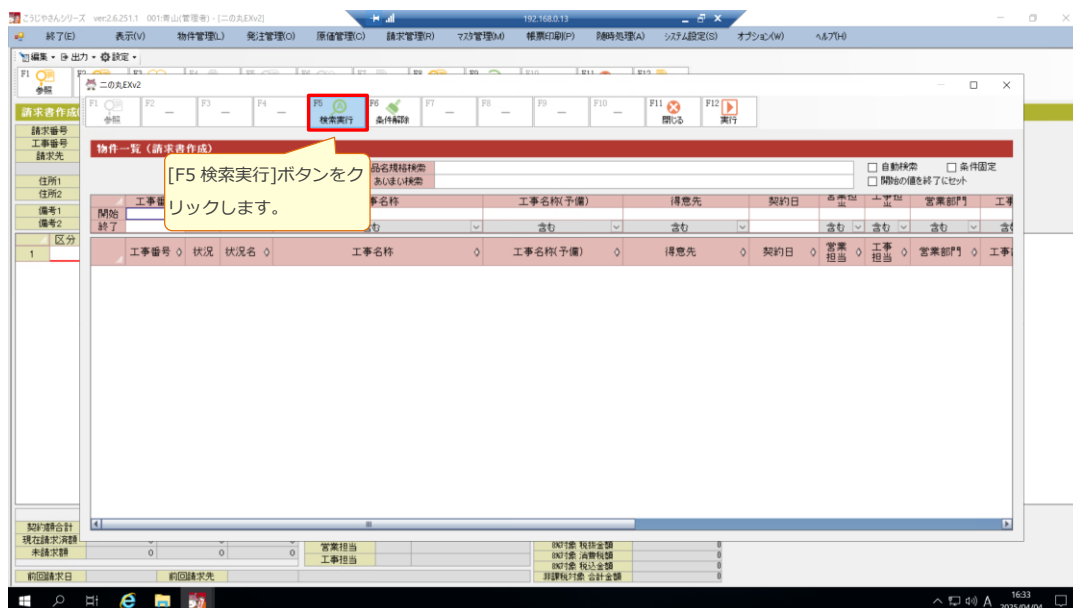
ステップ 2．[請求管理]-[請求書作成]をクリックします。



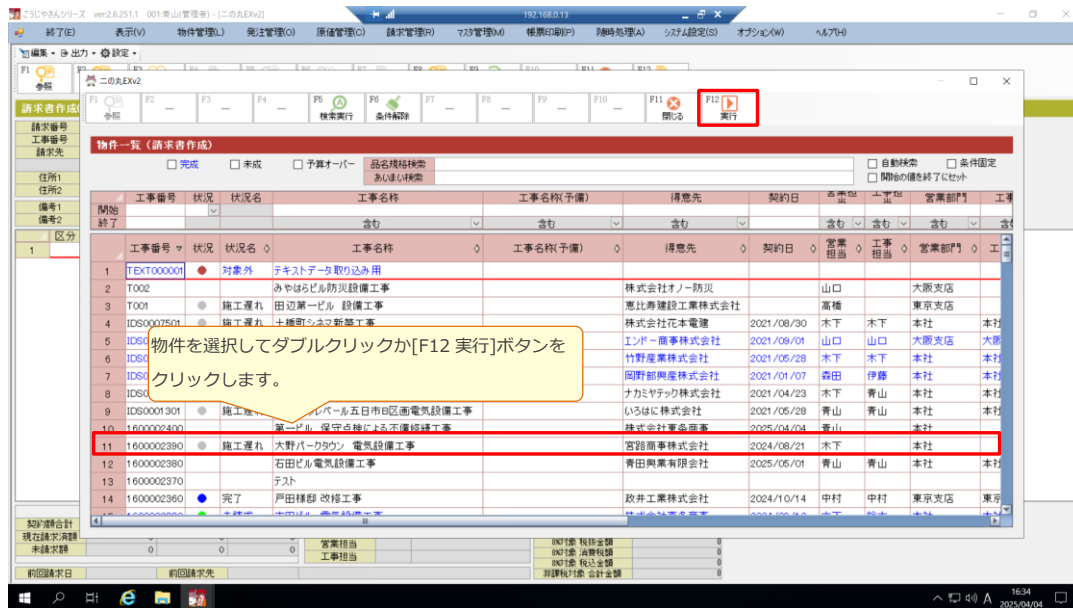
ステップ 3．工事番号の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。



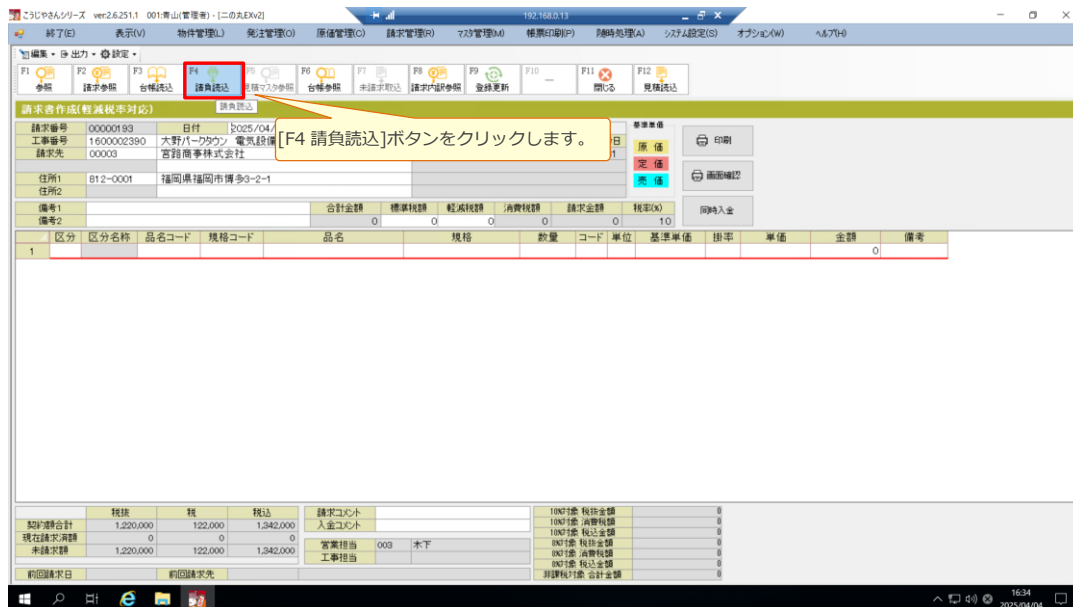
ステップ 4．物件一覧画面が表示されますので請求書を作成する物件を[F5 検索実行]ボタンをクリックして検索します。



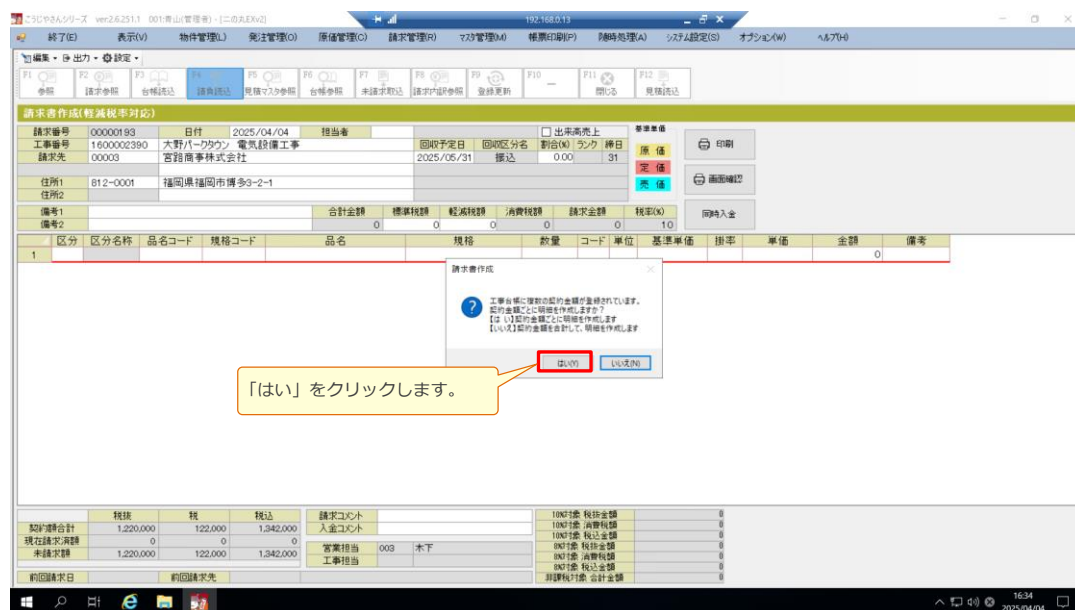
ステップ 5．物件を選択してダブルクリックか[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ 6．請求書作成画面で[F4 請負読込]ボタンをクリックします。

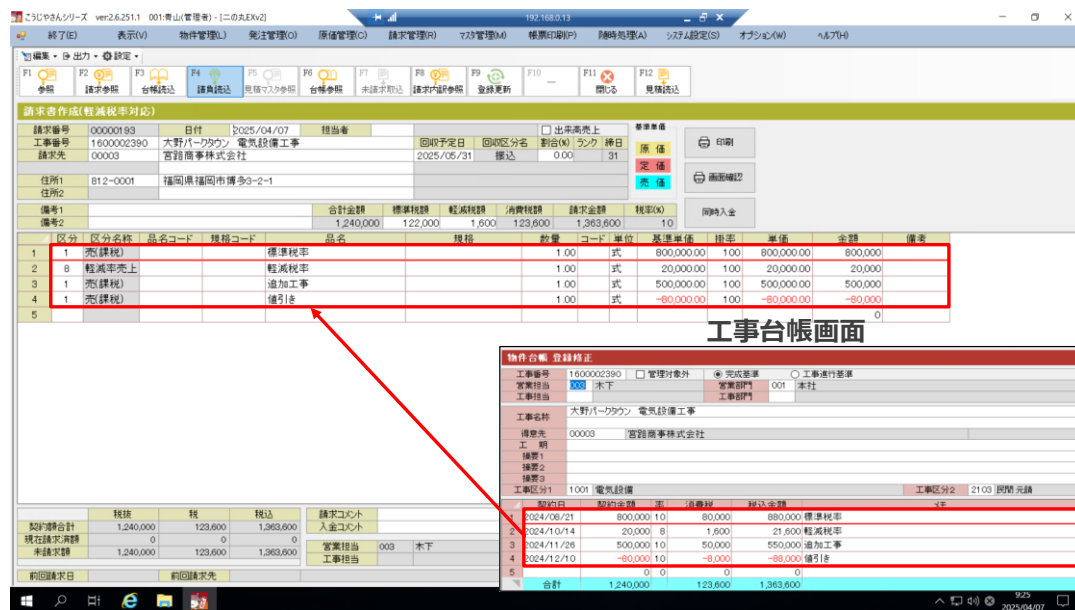


ステップ 7. 「工事台帳に複数の契約金額が登録されています。契約金額ごとに明細を作成しますか?」と表示されます。契約金額ごとに明細を作成する場合は「はい」をクリックします。



ステップ 8. 下記の様な明細が作成されます。

- ①明細…工事台帳の契約金額ごとの明細が作成されます。
- ②品名…工事台帳の契約金額メモがセットされます。



ステップ9. ステップ7で「いいえ」を選択した場合、下記の様な明細が作成されます。

- ①明細…契約金額の合計行で明細が作成されます。
- ②品名…自動で「工事代」とセットされます。

このシステムは、株式会社 192.168.0.13
ver.2.6.51.1 001青山(管理用) - (このメニュー)

終了(E) 表示(V) 物件管理(L) 発注管理(O) 原価管理(C) 請求管理(R) マシ管理(M) 帳票印刷(P) 随時処理(A) システム設定(S) オプション(W) ヘルプ(H)

編集 出力 設定

F1 参照 F2 請求参照 F3 台帳参照 F4 請求参照 F5 見積参照 F6 見積参照 F7 非請求参照 F8 請求参照 F9 登録更新 F10 参照 F11 参照 F12 参照

請求書作成(軽減税率対応)

請求番号: 00000193 日付: 2025/05/31 担当者:
 工事番号: 16000002390 大野パーキング 電気設備工事 回収予定日: 2025/05/31 回収区分名: 新築(1) シック 曜日: 土 休 定 休
 請求先: 00000 宮路商事株式会社 振込: 0.00 1:31 売 債 印刷
 住所1: B12-0001 福岡県福岡市博多区2-1 売 債 画面確認
 住所2: 同時入金
 備考1: 合計金額: 標準税額: 軽減税額: 消費税額: 請求金額: 請求(税)
 備考2: 1,240,000 124,000 0 124,000 1,364,000 10

区分	区分名称	品名コード	種類コード	品名	種類	数量	単位	原価	減価	損率	減価	金額	備考
1	売(課税)			工事代		1.00	式	1,240,000.00	100		1,240,000.00	1,240,000	
2												0	

税込合計 1,240,000 税 123,600 税込 1,363,600
 現在請求金額 0 0 0 0
 半請求額 1,240,000 123,600 1,363,600
 営業担当 009 木下
 工事担当
 印刷請求日 印刷請求先

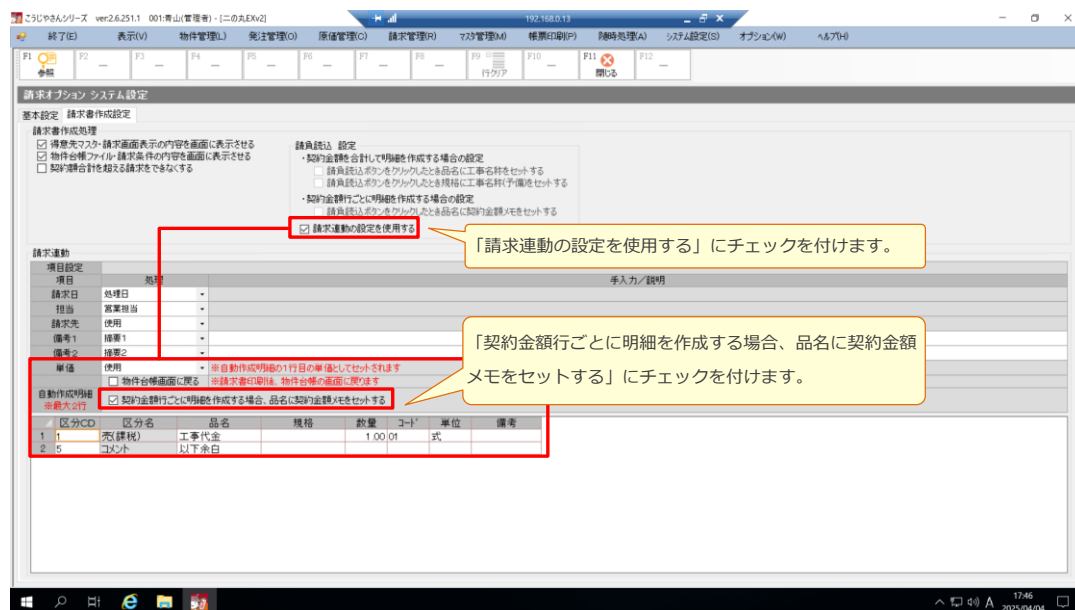
1007番 税引金額 1,240,000
 1007番 消費税額 124,000
 1007番 税込金額 1,364,000
 1007番 税引金額 0
 1007番 消費税額 0
 1007番 税込金額 0
 1007番 税引金額 0
 1007番 消費税額 0
 1007番 税込金額 0
 1007番 税引金額 0
 1007番 消費税額 0
 1007番 税込金額 0

「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

2.2：「請求連動の設定を使用する」＋「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

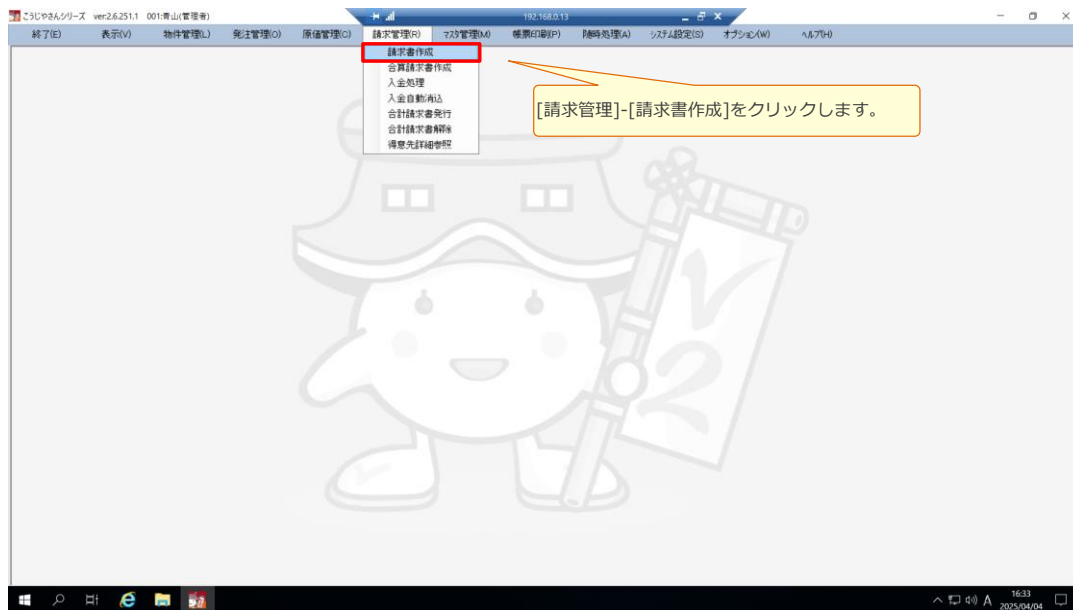
ステップ 1．「請求連動の設定を使用する」＋「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックを付けます。

「請求連動の設定を使用する」にチェックを付けると、画面下部の請求連動設定の赤枠内の設定が有効となります。請求日～備考 2 までの情報は対象外となります。

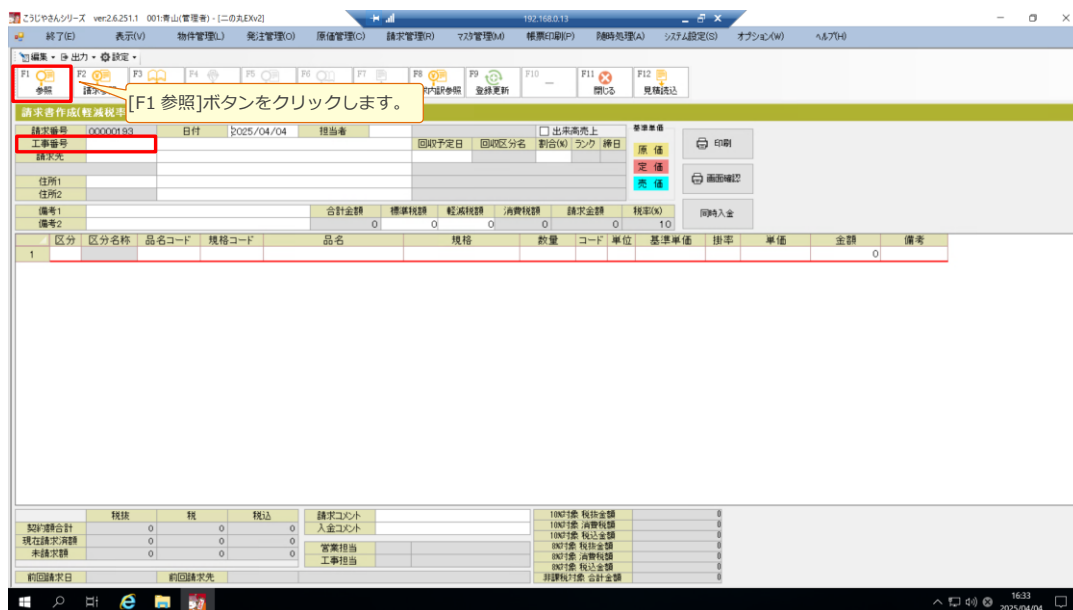


「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

ステップ 2．[請求管理]-[請求書作成]をクリックします。

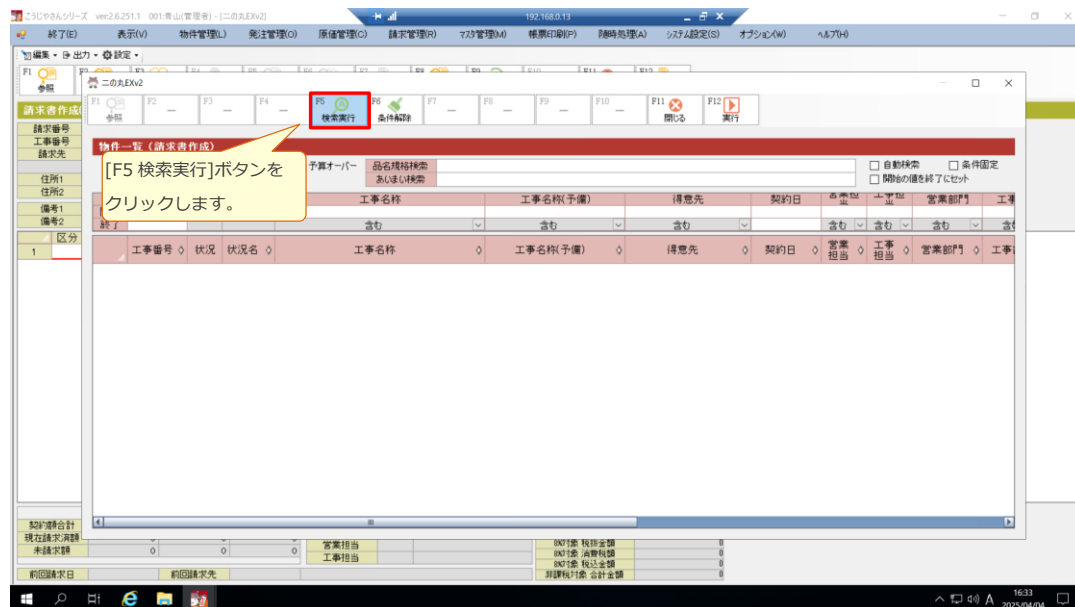


ステップ 3．工事番号の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。



「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

ステップ 4．物件一覧画面が表示されますので請求書を作成する物件を[F5 検索実行]ボタンをクリックして検索します。

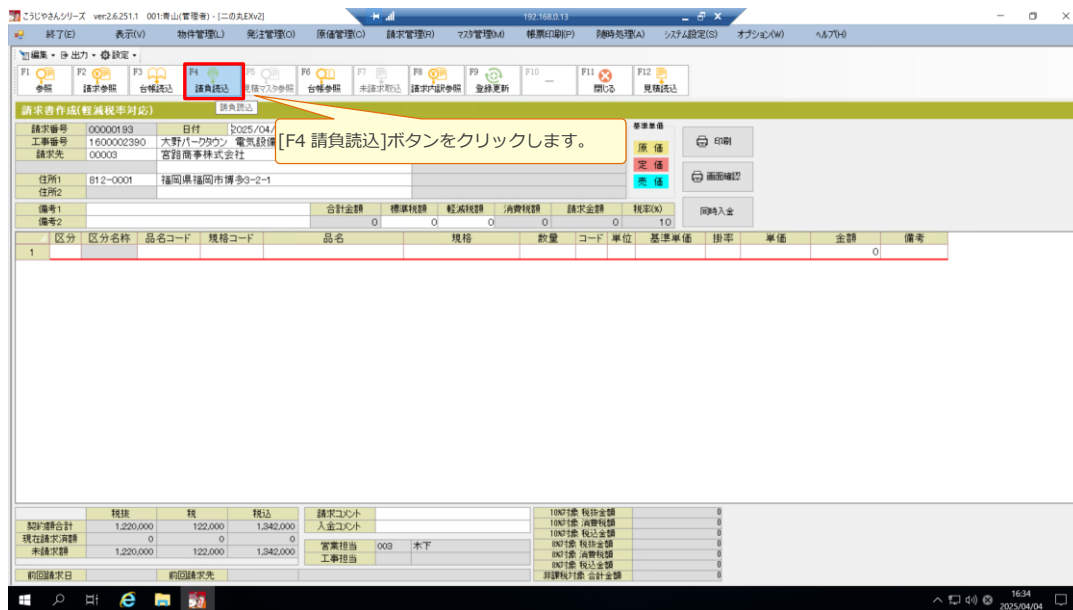


ステップ 5．物件を選択してダブルクリックか[F12 実行]ボタンをクリックします。

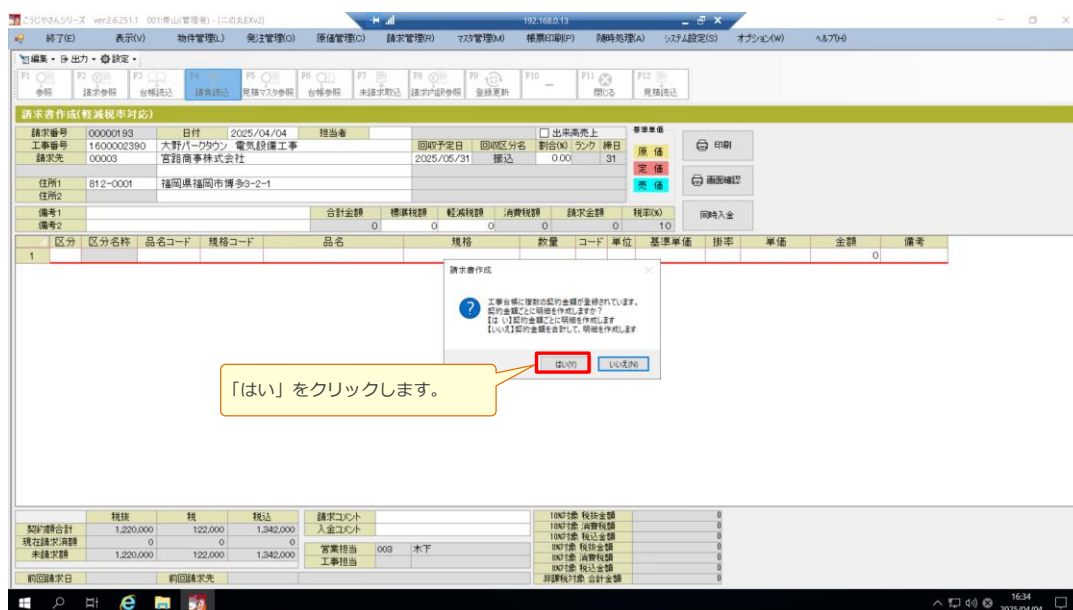


「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

ステップ 6 . [F4 請負読込]ボタンをクリックします。



ステップ 7 . 「工事台帳に複数の契約金額が登録されています。契約金額ごとに明細を作成しますか？」と表示されます。契約金額ごとに明細を作成する場合は「はい」をクリックします。



「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

ステップ 8．下記の様な明細が作成されます。

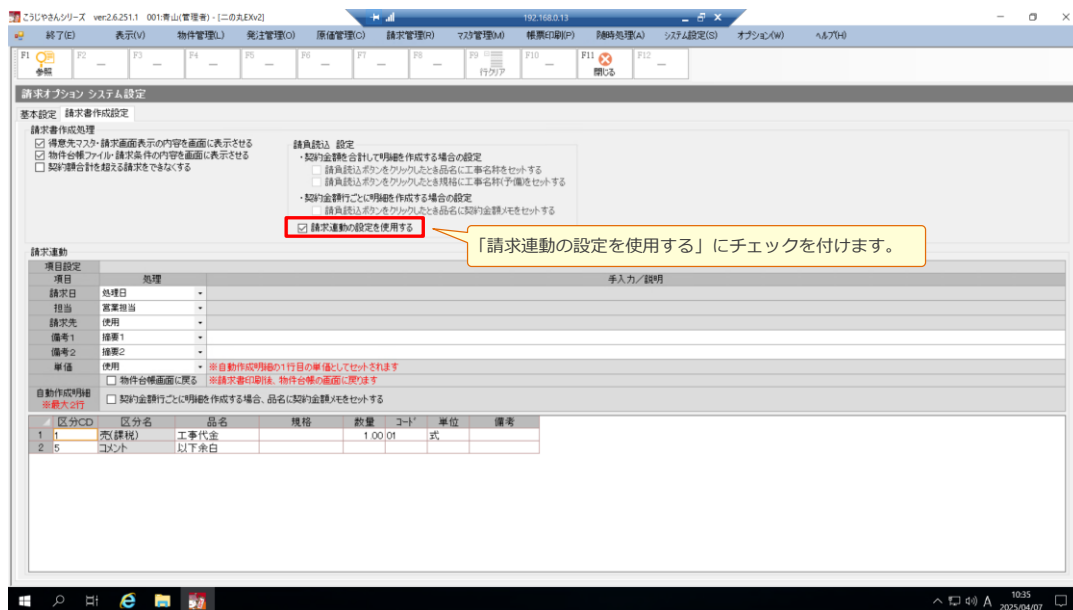
- ①明細…工事台帳の契約金額ごとの明細が作成されます。
- ②品名…工事台帳の契約金額メモがセットされます。

ステップ 9．ステップ 7で「いいえ」を選択した場合、下記の様な明細が作成されます。

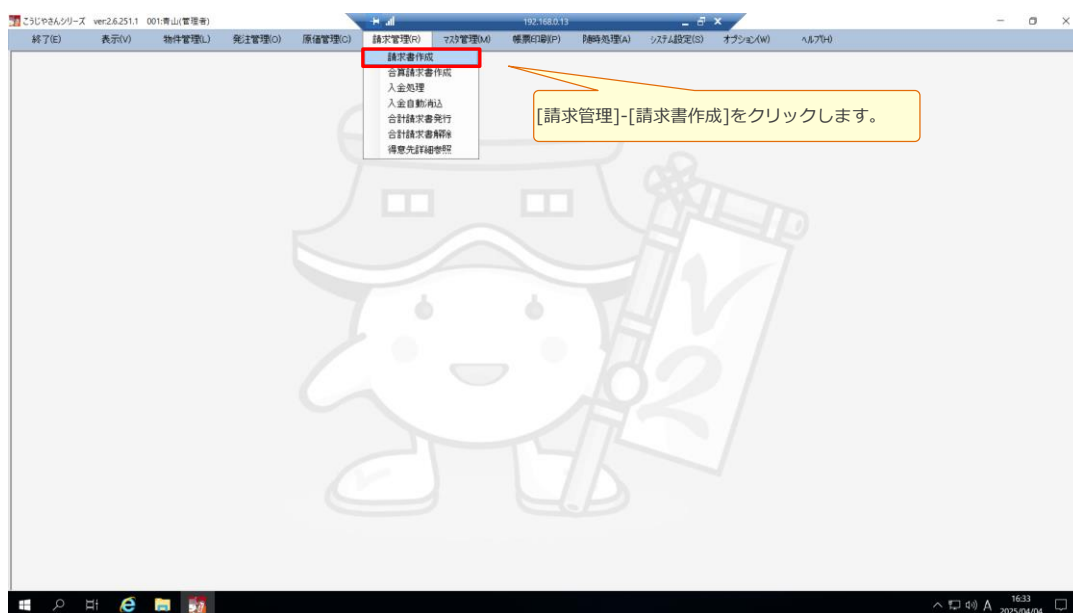
- ①明細…契約金額の合計行で明細が作成されます。
- ②品名…請求連動設定の自動作成明細に登録した 1 行目の品名がセットされます。

2.3：「請求連動の設定を使用する」のみにチェックある場合

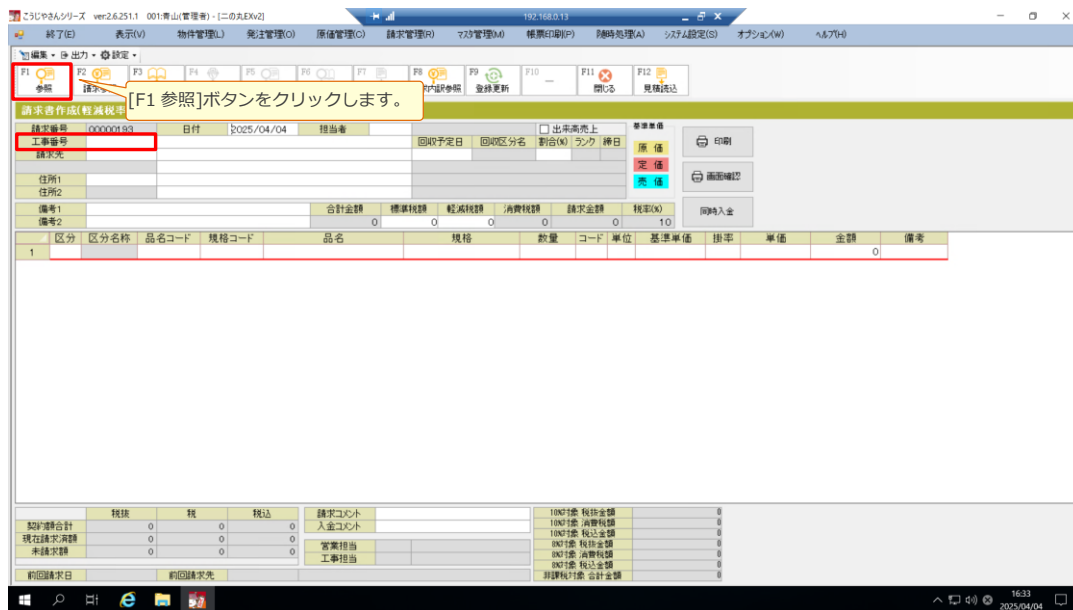
ステップ 1．「請求連動の設定を使用する」のみにチェックを付けます。



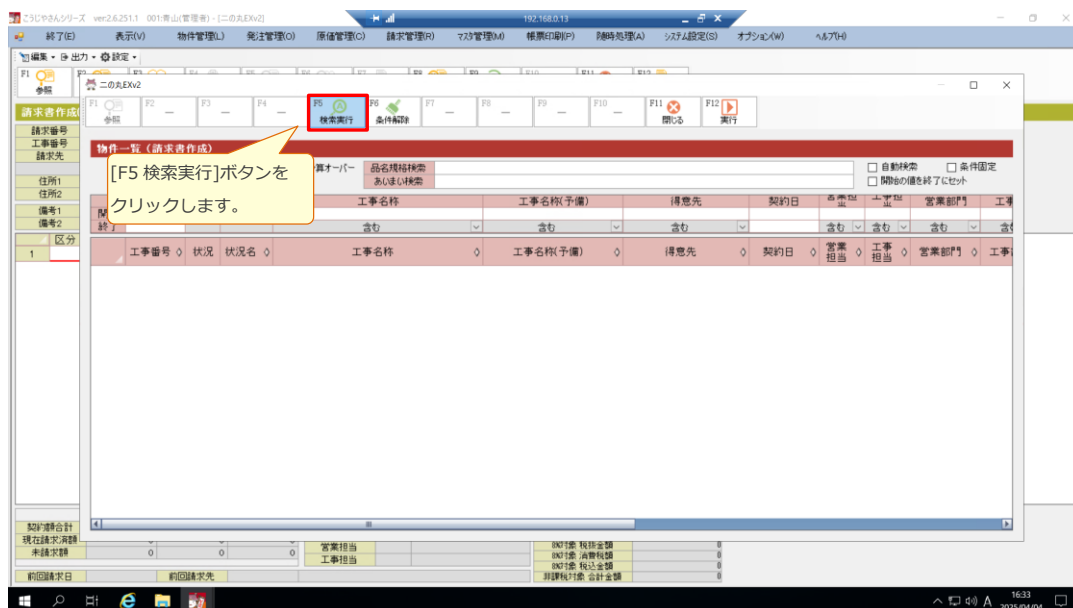
ステップ 2．[請求管理]-[請求書作成]をクリックします。



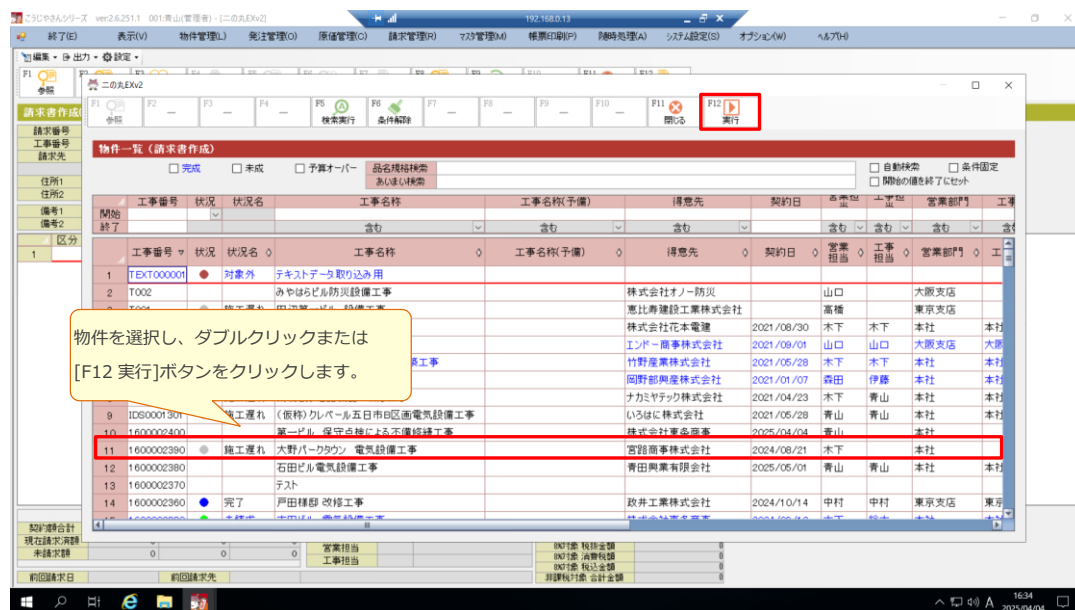
ステップ 3．工事番号の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。



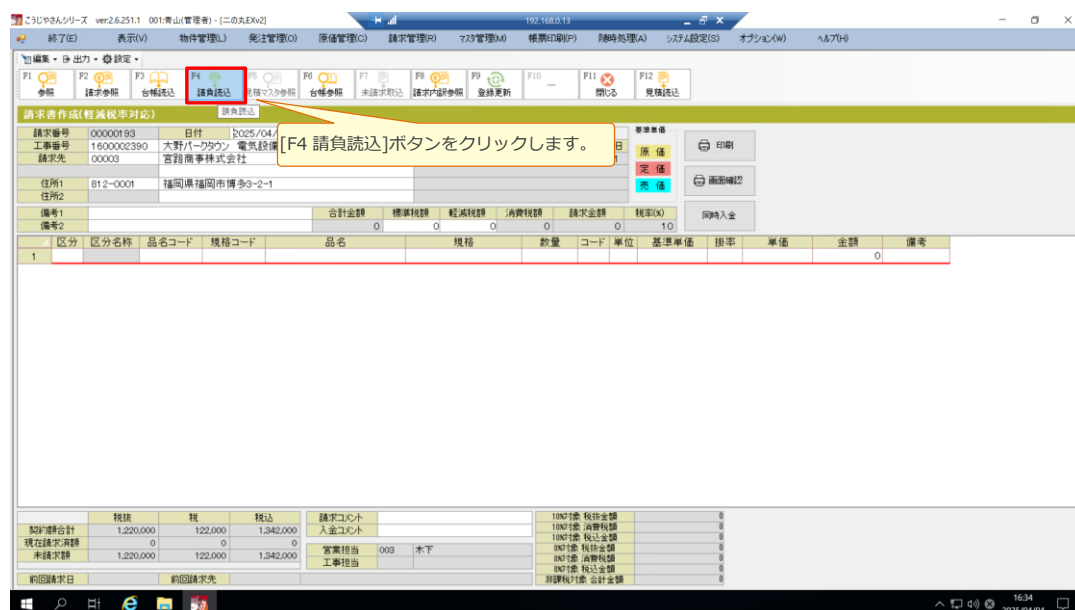
ステップ 4．物件一覧画面が表示されますので請求書を作成する物件を[F5 検索実行]ボタンをクリックして検索します。



ステップ 5．物件を選択してダブルクリックか[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ 6．[F4 請負読込]ボタンをクリックします。



ステップ7. 「工事台帳に複数の契約金額が登録されています。契約金額ごとに明細を作成しますか?」と表示されます。契約金額ごとに明細を作成する場合は「はい」をクリックします。

S-Cube R/S-システム ver2.6J.51.1 (001青山(管理用)) - [二の丸X]x2

F1終了(F) F表示(V) F物件管理(L) F発注管理(O) F原価管理(C) F請求管理(R) Fマシ管理(M) F帳票印刷(P) F随時処理(A) F仕入設定(S) Fオプション(W) Fヘルプ(H)

編集・出力・設定

F1参照 F2請求参照 F3台帳確認 F4請求伝送 F5参照 F6台帳参照 F7未請求取込 F8請求承認参照 F9登録更新 F10一 F11閉じる F12見直し

請求書作成(軽減税率対応)

請求番号 00000183 日付 2025/04/04 担当者
工事番号 1600002390 大野パークワン 電気設備工事
請求先 00003 宮路商事株式会社
☐ 出来高売上
回収予定日 2025/05/31 回収区分名 新設(N) ラック 締日 31
振込 0.00 座金
住所1 B12-0001 福岡県福岡市博多区2-1
住所2
備考1
備考2
合計金額 標準税額 軽減税額 消費税額 請求金額 税金(K)
0 0 0 0 0 10
同時入金

	区分	区分名称	品名コード	規格コード	品名	規格	数量	コード	単位	基準単価	掛率	単価	金額	備考
1													0	

請求書作成

? 工事は種別で複数の契約が登録されています。
この書類ごとに領収を作成しますか?
【はい】契約の種類ごとに見積もりをします
【いいえ】契約の種類を見直して、見積りを行います

はい いいえ

「はい」をクリックします。

	総括	税	税込	請求コメント	10%系 税控金額
現在請求合計	1,220.00	122.00	1,342.00	入金元号	10%系 税控金額
現在請求消却	0	0	0		10%系 消費税額
未請求残	1,220.00	122.00	1,342.00	営業担当 003 木下	10%系 税込金額
前請求末日				工事担当	10%系 税引金額
前請求次月					10%系 消費税額
					10%系 税込金額
					10%系 税引金額
					10%系 税込金額
					10%系 税込金額
					非課税計算 合計金額

ステップ 8. 下記の様な明細が作成されます。

- ①明細…工事台帳の契約金額ごとの明細が作成されます。
- ②品名…自動作成明細の1行目に登録された品名がセットされます。

ご利用システム ver.2.6.25.1.1 001-青山(管理用) - (二の丸Kv2)
192.168.1.13

終了(E) 表示(V) 物件管理(L) 発注管理(O) 原価管理(C) 請求管理(R) マス管理(M) 帳票印刷(P) 随時処理(A) システム設定(S) オプション(W) へ戻る

編集・印出力・設定・

F1 印刷
F2 請求参照
F3 台帳表示
F4 請求履歴
F5 見積マスタ参照
F6 台帳参照
F7 非請求取込
F8 請求履歴参照
F9 登録更新
F10 -
F11 閉じる
F12 見積表示

請求書作成(軽減税率対応)

請求番号	00000193	日付	2025/04/07	担当		出票商	
工事番号	1600002390	大野パークワン 電気設備工事	契約予定日	2025/05/31	契約区分	新築(入) ラック	締日
請求先	00003	宮路商事株式会社	振込	0.00	1	31	
住所1	B12-0001	福岡県福岡市博多9-2-1					
住所2							
備考1			合計金額	標準税額	軽減税額	消費税額	請求金額
備考2			1,240,000	122,000	1,800	123,600	1,363,600
							税引(%) 10

同時入金

区分	区分名称	品名コード	規格コード	品名	規格	数量	コード	単位	基準単価	税率	単価	金額	備考
1	売(課税)			工事代金		1.00	01	式	800,000.00	100	800,000.00	800,000	
2	軽減率売上			工事代金		1.00	01	式	20,000.00	100	20,000.00	20,000	
3	売(課税)			工事代金		1.00	01	式	500,000.00	100	500,000.00	500,000	
4	売(課税)			工事代金		1.00	01	式	-80,000.00	100	-80,000.00	-80,000	
5													

請求システム設定画面

請求運動

項目設定

項目 処理

請求日 処理日

担当 営業担当

請求先 使用

備考1 摘要1

備考2 摘要2

単位 使用

※自動作成明細の1行目の単位は「式」でなければなりません

※請求書印刷後、物件台帳の画面に開きます

※契約金額計ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額を入力をセオ

区分	区分名	品名	規格	数量	コード	単位	備考
1	売(課税)	工事代金		1.00	01	式	
2	コスト	以下未定					

ステップ 9．ステップ 7 で「いいえ」を選択した場合、下記の様な明細が作成されます。

- ①明細…契約金額の合計行で明細が作成されます。
- ②品名…請求連動設定の自動作成明細に登録した 1 行目の品名がセットされます。

The screenshot displays the '請求書作成(軽減税率対応)' (Invoice Creation (Reduced Tax Rate Support)) screen. The top section shows a summary of the request, including the request number (00000193), date (2025/04/04), and amount (1,240,000). The bottom section shows a detailed list of items, with '工事代金' (Construction Fee) highlighted in a red box. A red arrow points from the '請求システム設定画面' (Request System Setting Screen) to this item. The setting screen shows the '項目設定' (Item Setting) tab, where '工事代金' is selected as the item name for the automatic creation of the invoice item.

区分	区分名	品名コード	規格コード	品名	数量	コード	単位	基準単価	税率	単価	金額	備考
1	1			工事代金	1.00	01	式	1,240,000.00	100	1,240,000.00	1,240,000	
2											0	

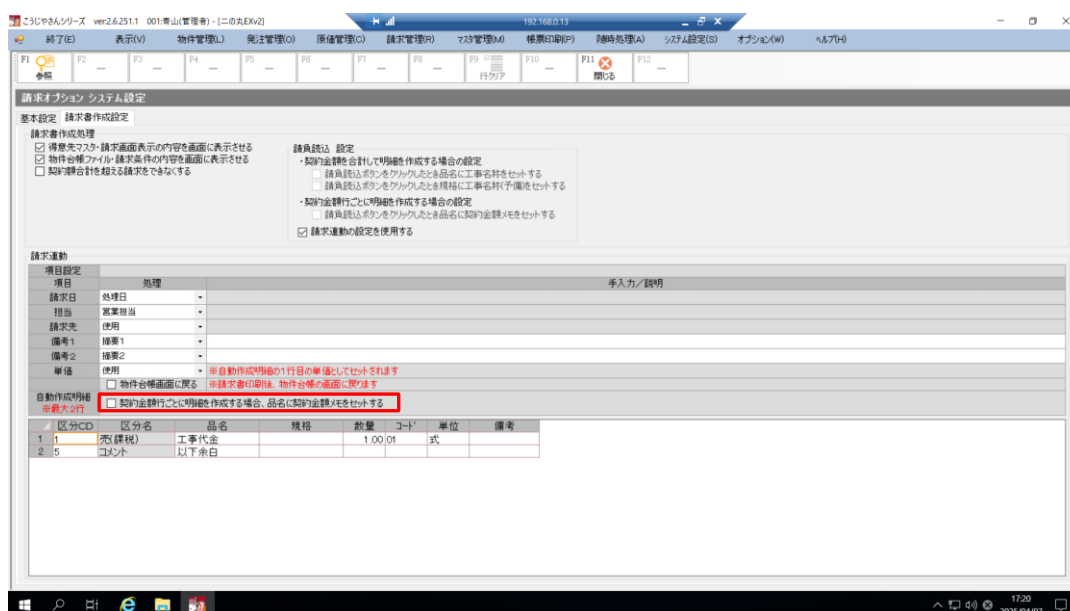
3：物件一覧・工事台帳から請求書作成をする場合

ステップ 1．物件一覧または工事台帳画面から請求書を作成する場合、下記 2 パターンの設定を行うことができます。

- ①「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックありの場合
- ②「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックなしの場合

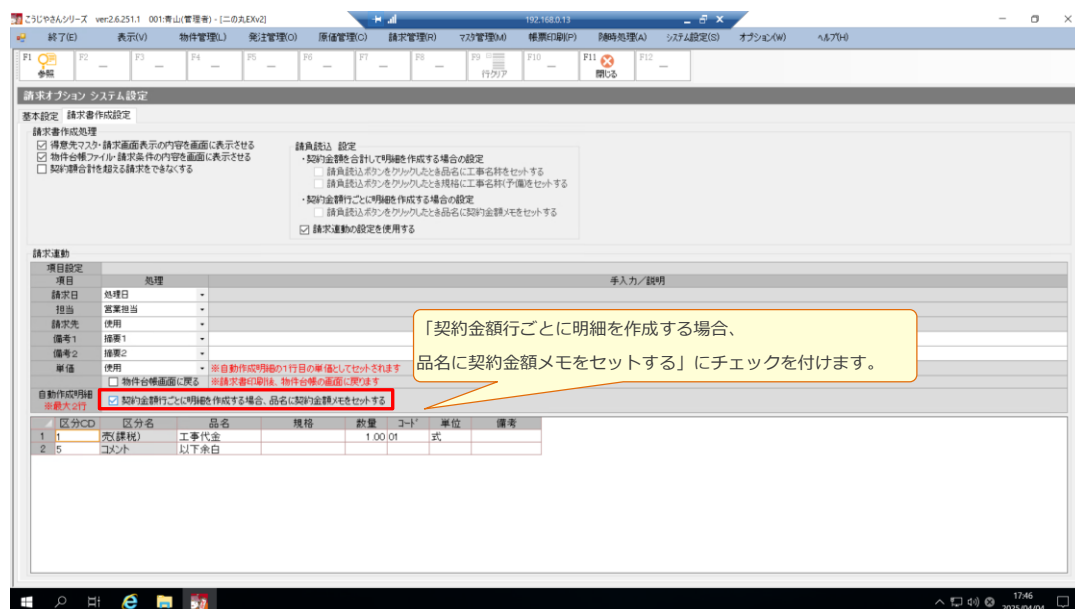
※工事台帳から[F7 請求作成]ボタンをクリックした場合と、物件一覧画面の右クリックメニューの「請求書作成を表示」をクリックした場合は同様の動きとなります。

下記手順は、工事台帳から[F7 請求作成]ボタンをクリックした場合の手順となります。



3.1：「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックありの場合

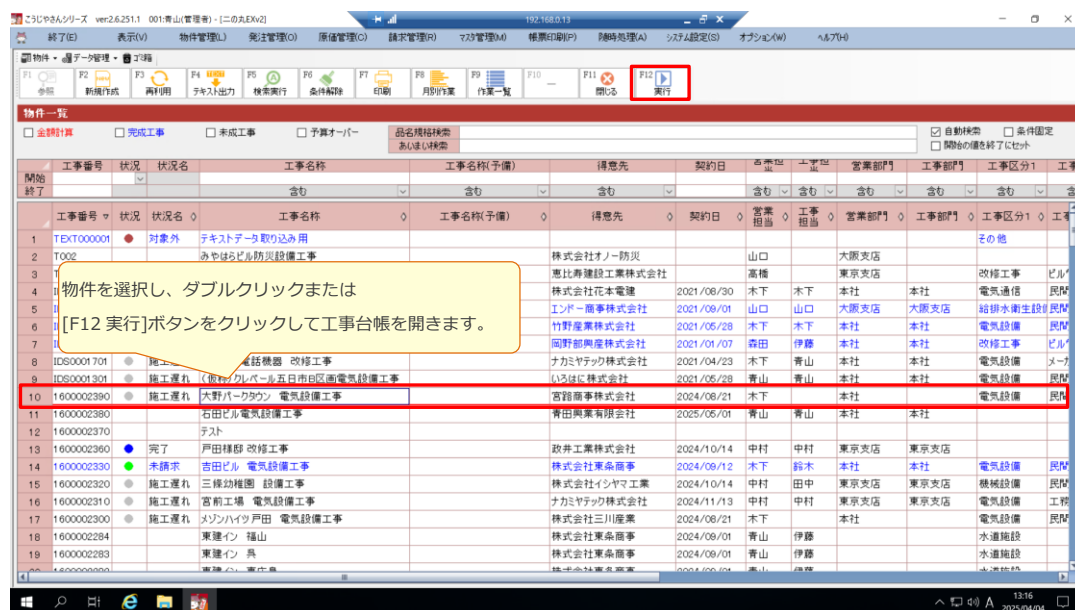
ステップ 1．「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックを付けます。



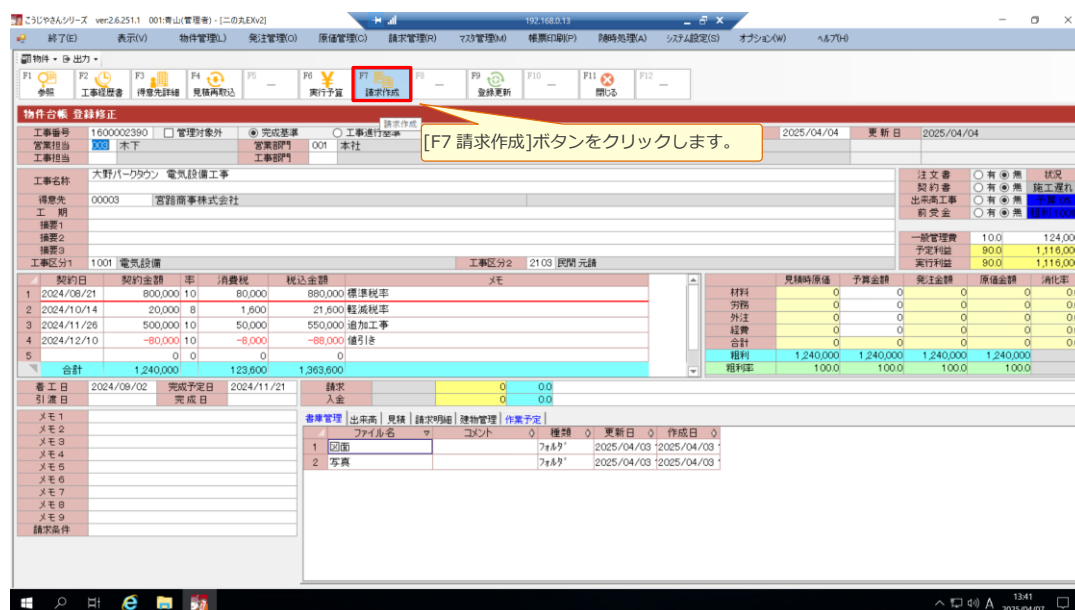
ステップ 2．[物件管理]-[物件一覧]をクリックします。



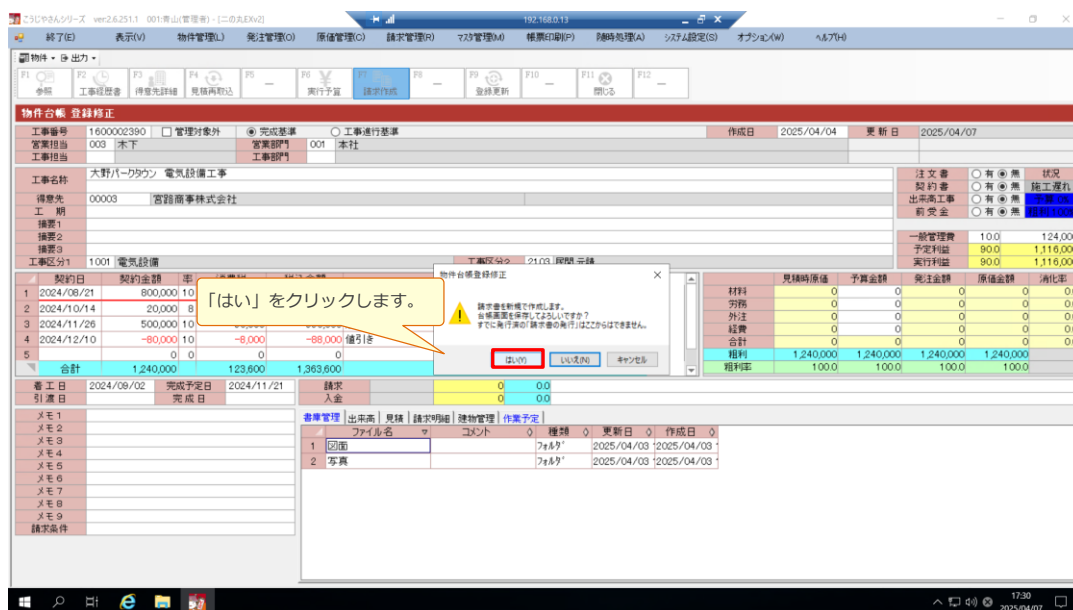
ステップ 3. 物件を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックして工事台帳を開きます。



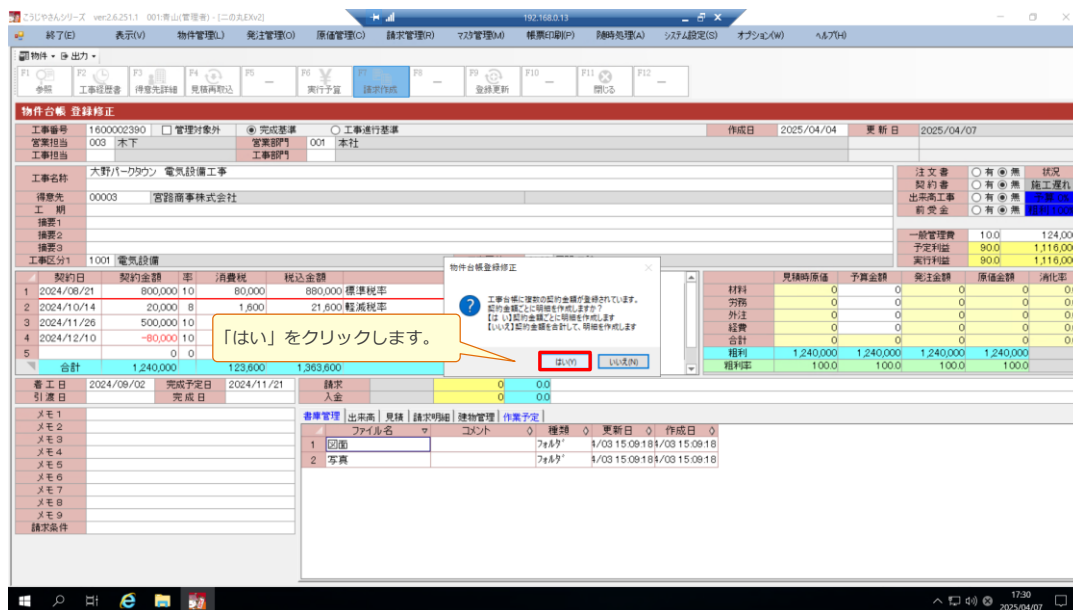
ステップ 4. [F7 請求作成]ボタンをクリックします。



ステップ 5. 「請求書を新規で作成します。台帳画面を保存してよろしいですか?」と表示されますので「はい」をクリックします。



ステップ 6. 「工事台帳に複数の契約金額が登録されています。契約金額ごとに明細を作成しますか?」と表示されます。契約金額ごとに明細を作成する場合は「はい」をクリックします。



ステップ 7. 下記の様な明細が作成されます。

- ①明細…工事台帳の契約金額ごとの明細が作成されます。
- ②品名…工事台帳の契約金額メモがセットされます。
- ③最終行…自動作成明細の 2 行目が請求明細の最終行に追加されます。

請求システム設定画面

区分	区分名称	品名コード	規格コード	品名	規格	数量	コード	単位	基準単価	単価	金額	備考
1	売(課税)			標準税率		1.00	01	式	800,000.00	100	800,000.00	
2	売(課税)			軽減税率		1.00	01	式	20,000.00	100	20,000.00	
3	売(課税)			追加工事		1.00	01	式	500,000.00	100	500,000.00	
4	売(課税)			減額		1.00	01	式	-80,000.00	100	-80,000.00	
5	以下未白			以下未白		0.00					0	

ステップ 8. ステップ 6 で「いいえ」を選択した場合、下記の様な明細が作成されます。

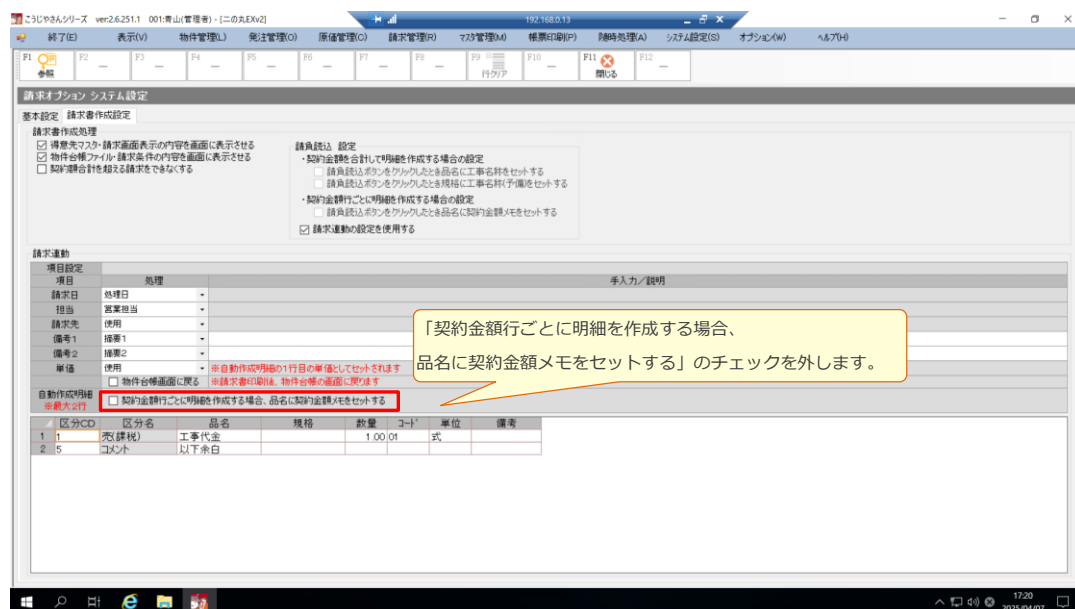
- ①明細…契約金額の合計行で明細が作成されます。
- ②品名…請求連動設定の自動作成明細に登録した 1 行目の品名がセットされます。
- ③最終行…自動作成明細の 2 行目が請求明細の最終行に追加されます。

請求システム設定画面

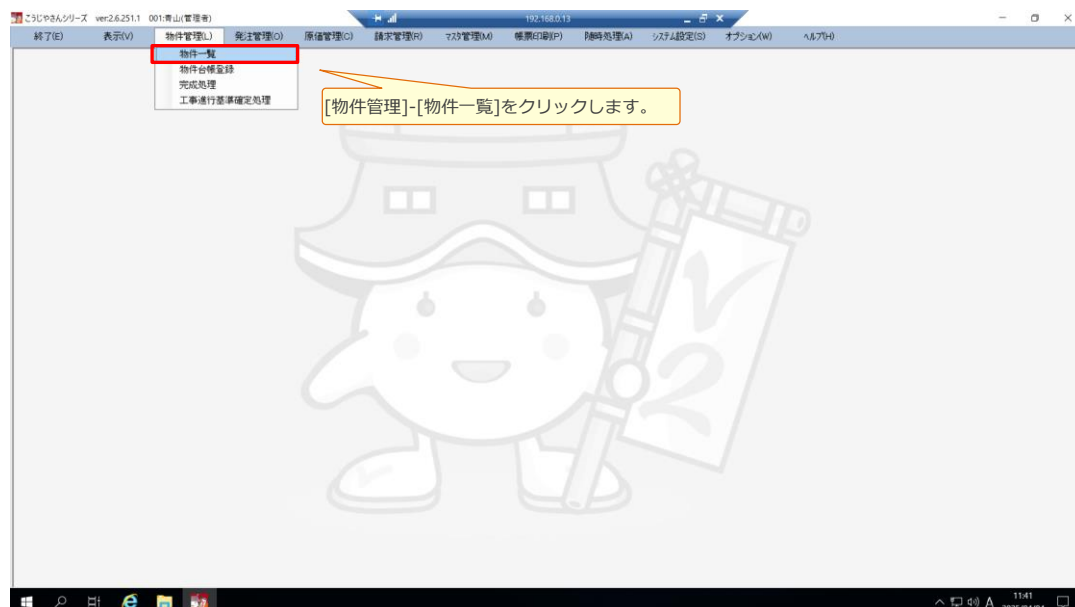
区分	区分名称	品名コード	規格コード	品名	規格	数量	コード	単位	基準単価	単価	金額	備考
1	売(課税)			工事代金		1.00	01	式	1,240,000.00	100	1,240,000.00	
2	以下未白			以下未白		0.00					0	

3.2：「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックなしの場合

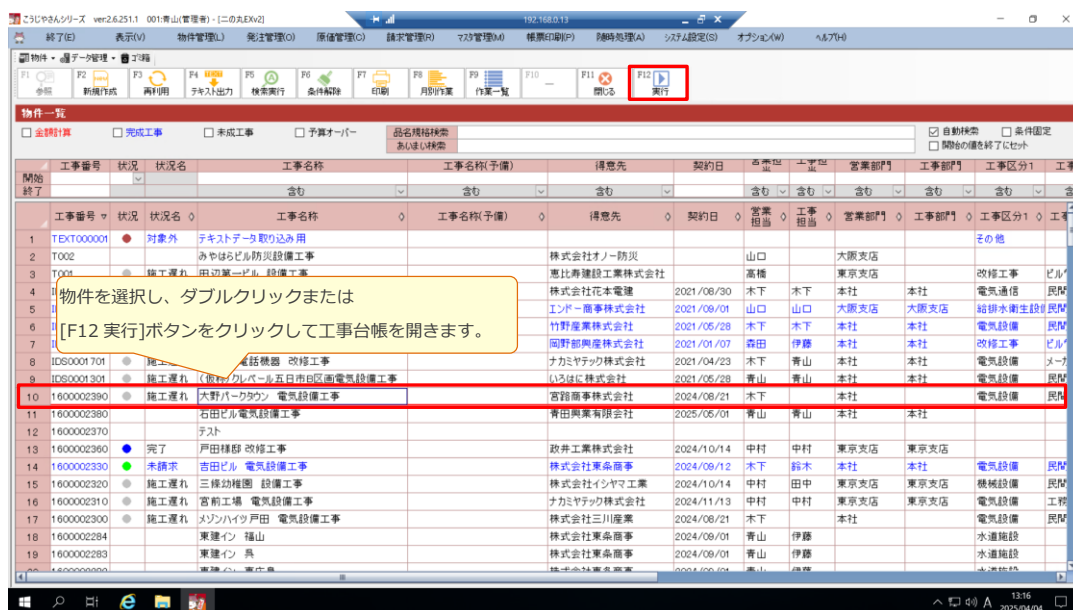
ステップ 1．「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」のチェックを外します。



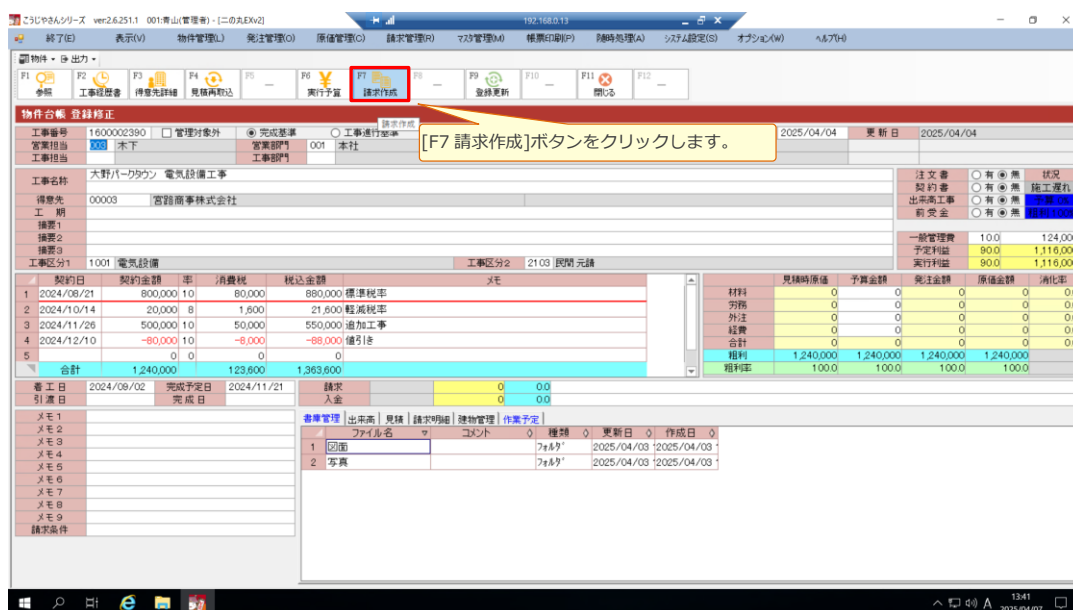
ステップ 2．[物件管理]-[物件一覧]をクリックします。



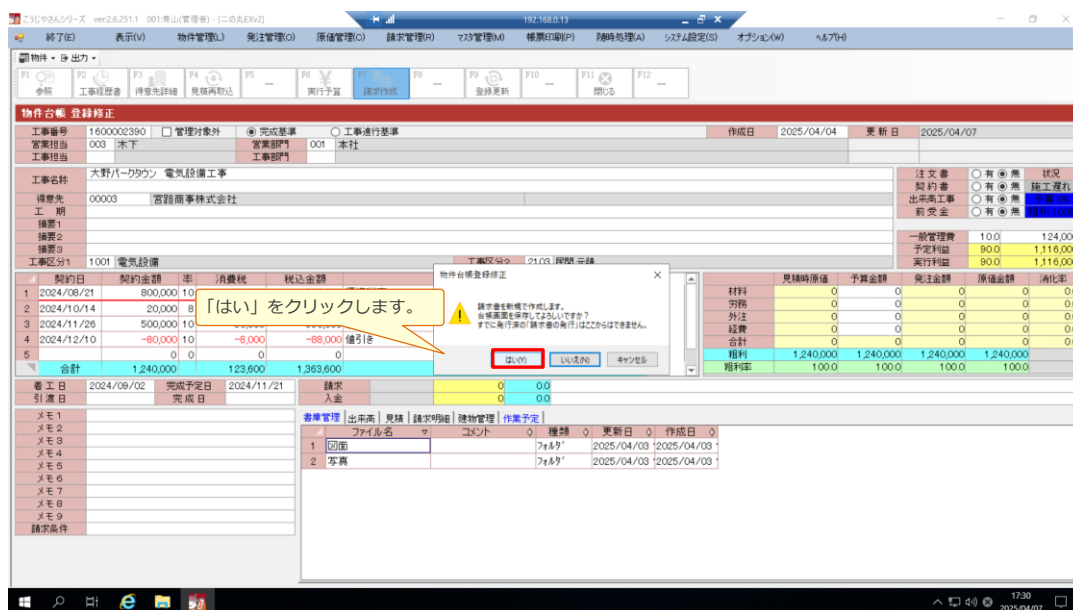
ステップ 3. 物件を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックして工事台帳を開きます。



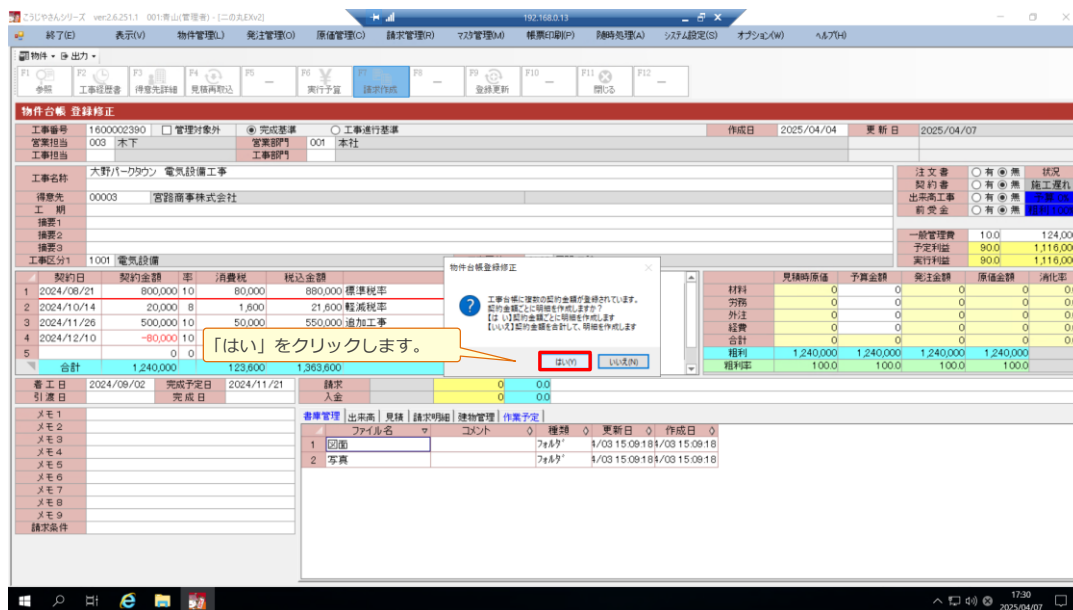
ステップ 4. [F7 請求作成]ボタンをクリックします。



ステップ 5. 「請求書を新規で作成します。台帳画面を保存してよろしいですか?」と表示されますので「はい」をクリックします。



ステップ 6. 「工事台帳に複数の契約金額が登録されています。契約金額ごとに明細を作成しますか?」と表示されます。契約金額ごとに明細を作成する場合は「はい」をクリックします。



ステップ 7. 下記の様な明細が作成されます。

- ①明細…工事台帳の契約金額ごとの明細が作成されます。
- ②品名…自動作成明細の 1 行目の品名がセットされます。
- ③最終行…自動作成明細の 2 行目が請求明細の最終行に追加されます。

請求システム設定画面

ステップ 8. ステップ 6 で「いいえ」を選択した場合、下記の様な明細が作成されます。

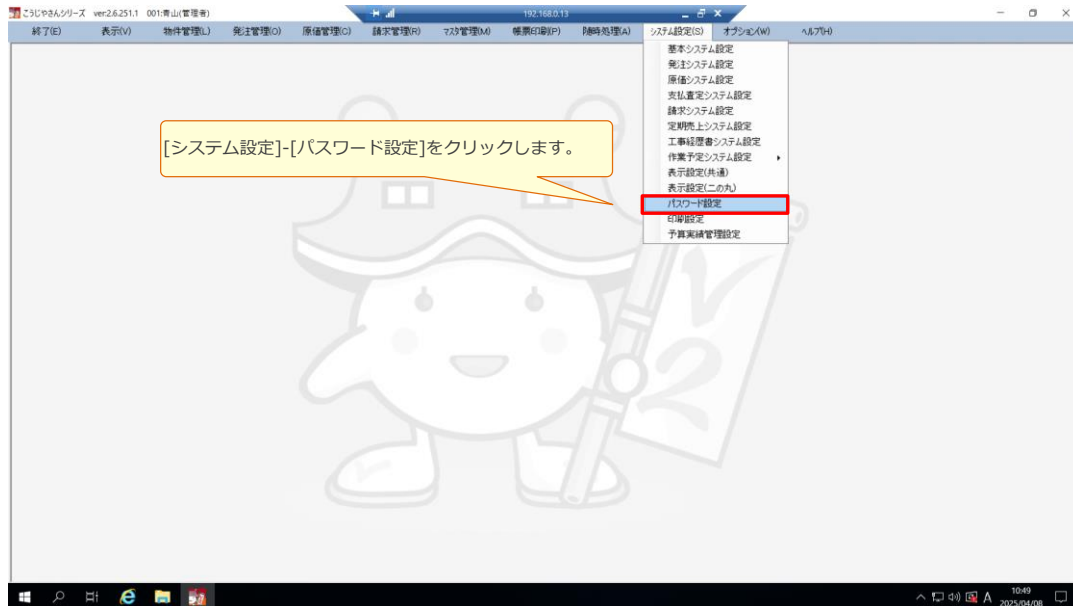
- ①明細…契約金額の合計行で明細が作成されます。
- ②品名…請求連動設定の自動作成明細に登録した 1 行目の品名がセットされます。
- ③最終行…自動作成明細の 2 行目が請求明細の最終行に追加されます。

請求システム設定画面

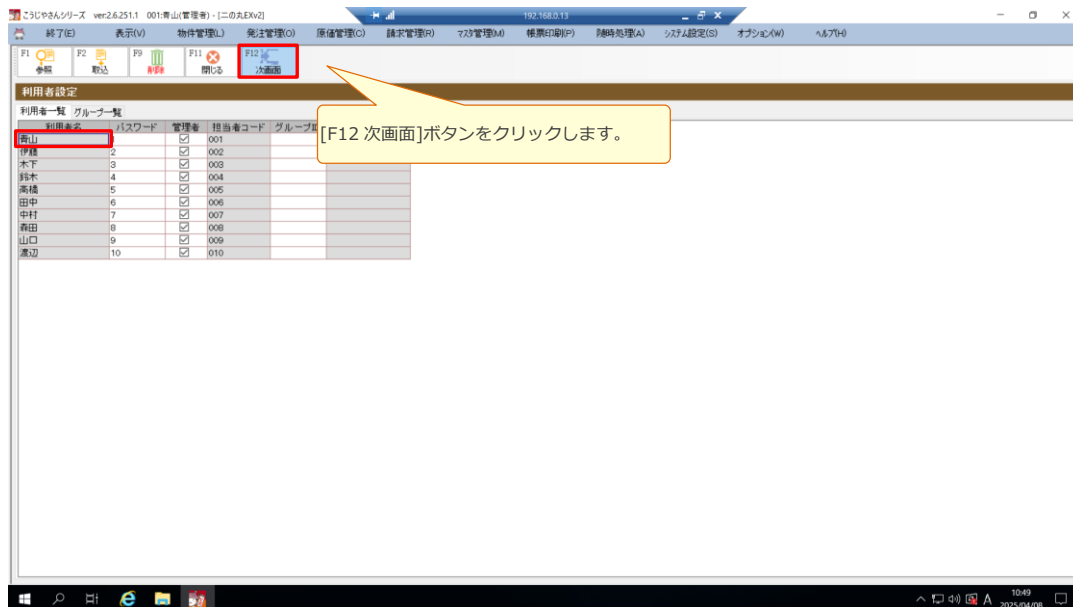
4：パスワード設定：発注済明細の変更設定

パスワード設定の発注履歴の詳細設定に、「発注済みの明細を変更できる」設定が追加されました。

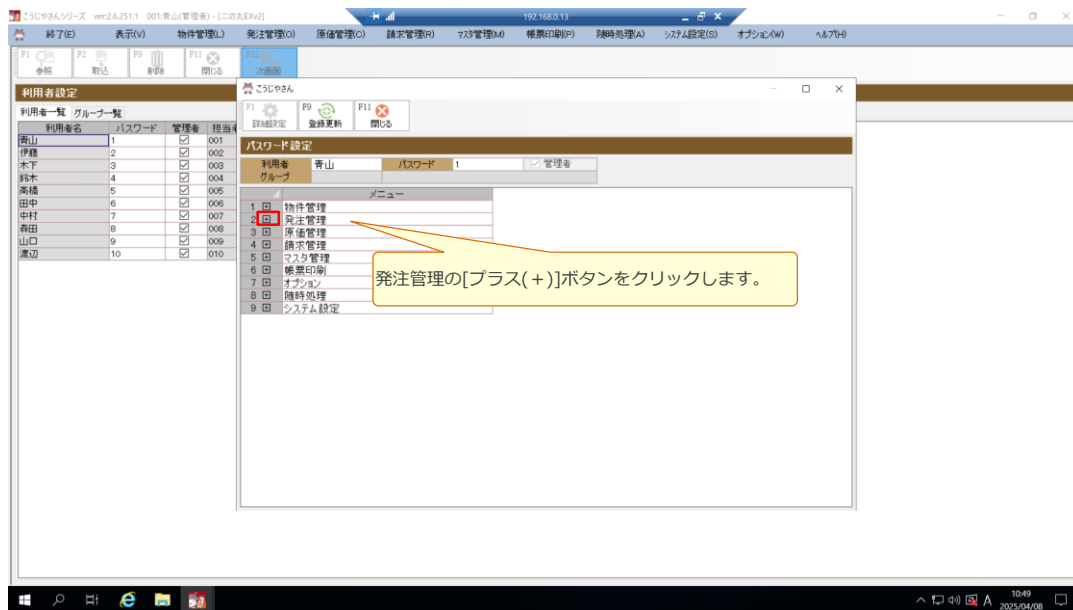
ステップ 1．[システム設定]-[パスワード設定]をクリックします。



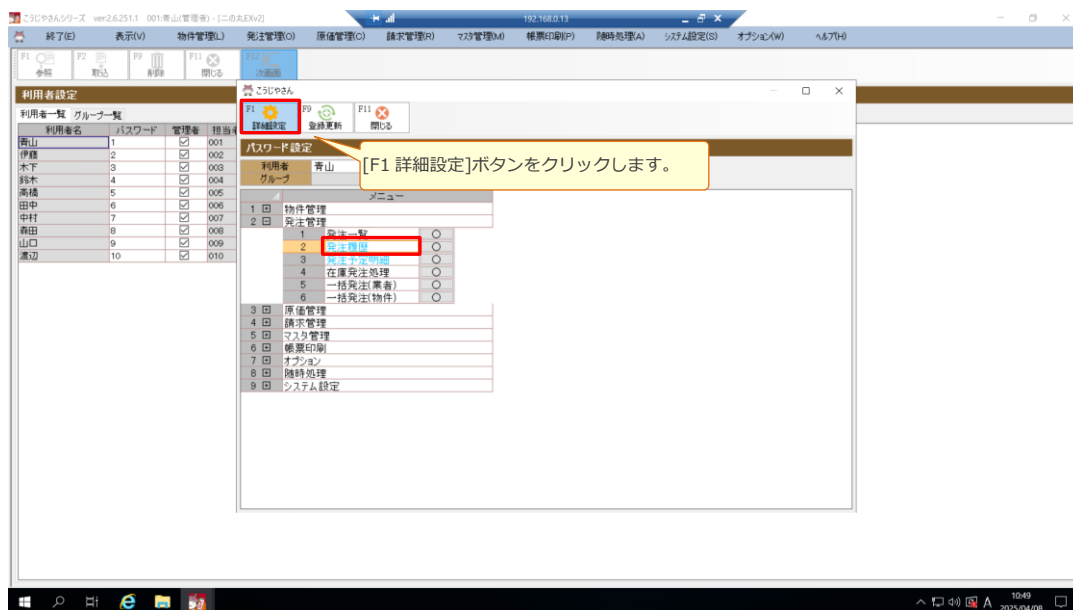
ステップ 2．パスワード設定を行う担当者を選択し、[F12 次画面]ボタンをクリックします。



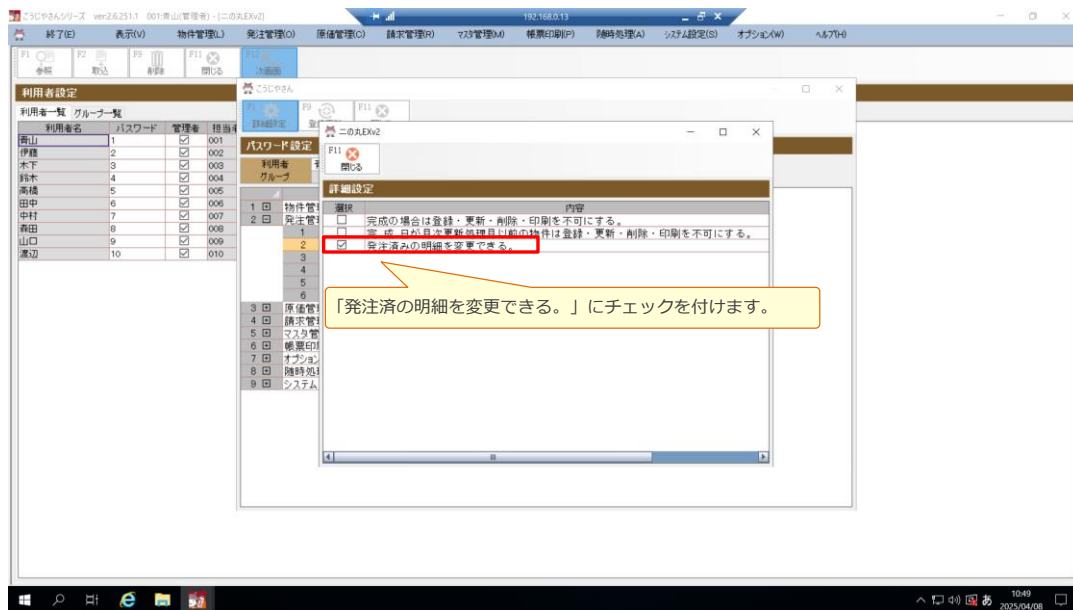
ステップ 3．発注管理の[プラス(+)]ボタンをクリックし、メニューを展開します。



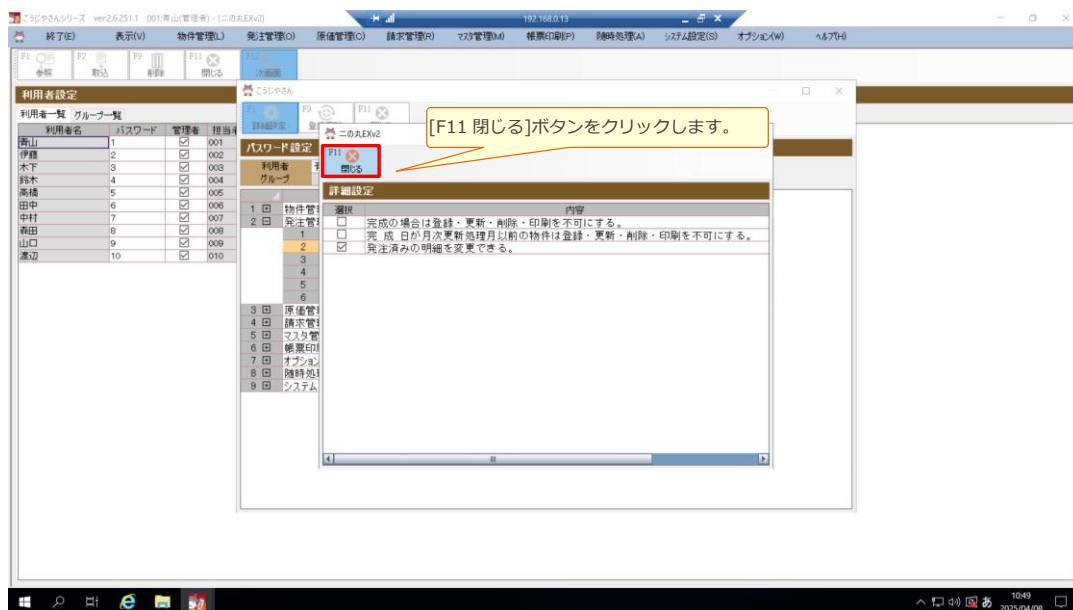
ステップ 4．「発注履歴」を選択した状態で[F1 詳細設定]ボタンをクリックします。



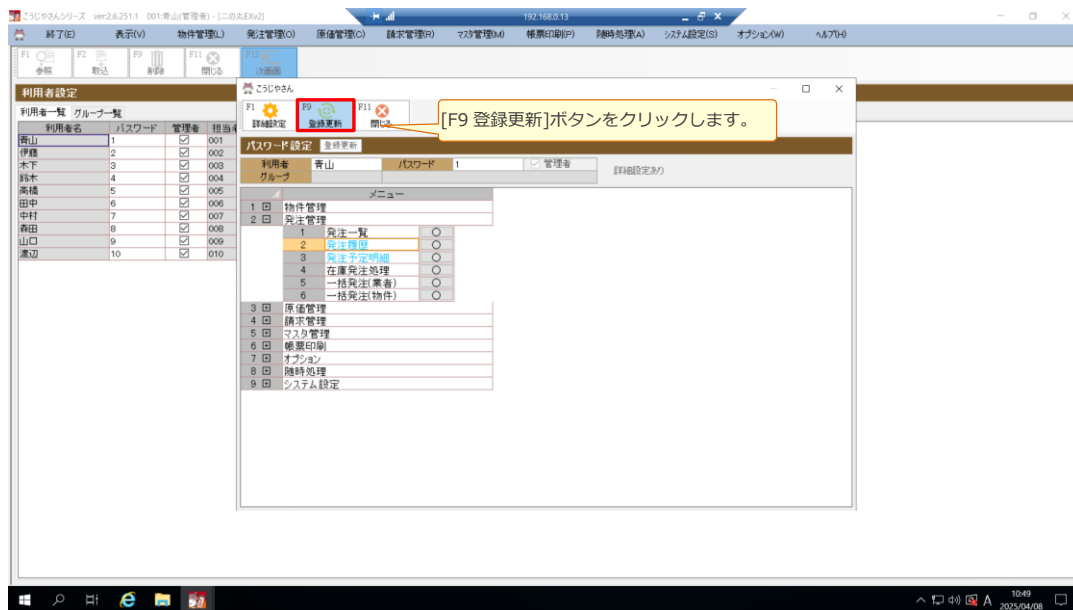
ステップ 5．「発注済の明細を変更できる。」にチェックを付けます。



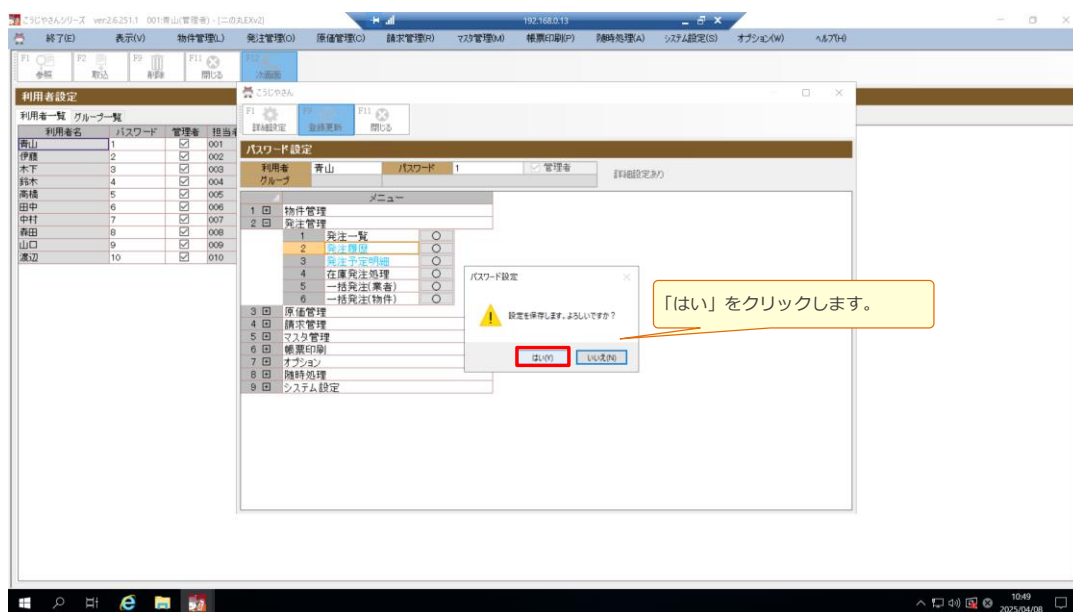
ステップ 6．[F11 閉じる]ボタンをクリックします。



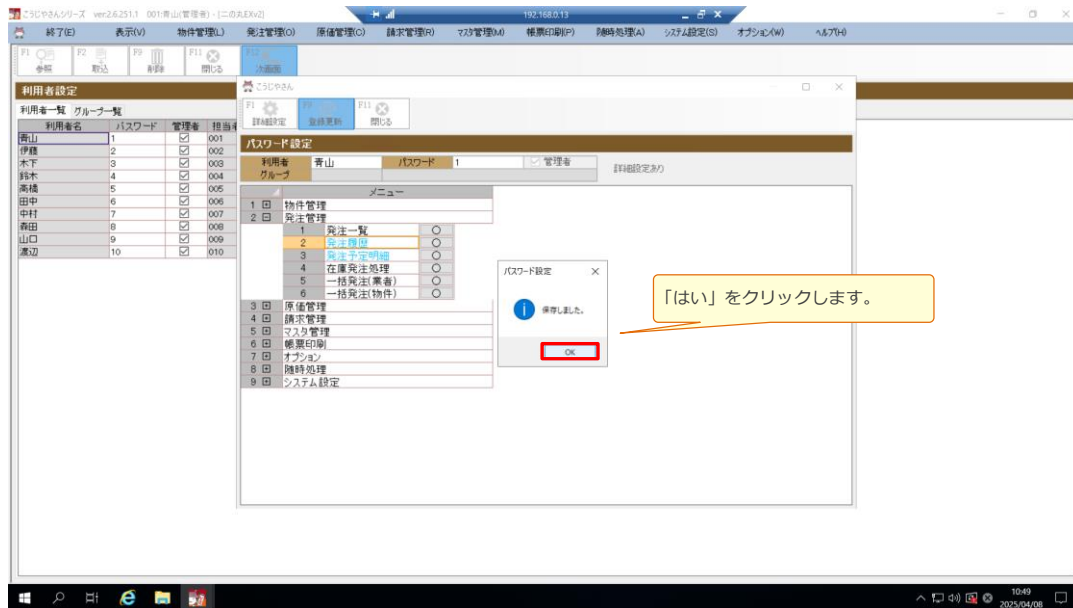
ステップ 7. [F9 登録更新]ボタンをクリックします。



ステップ 8. 「設定を保存します。よろしいですか?」と表示されますので「はい」をクリックします。



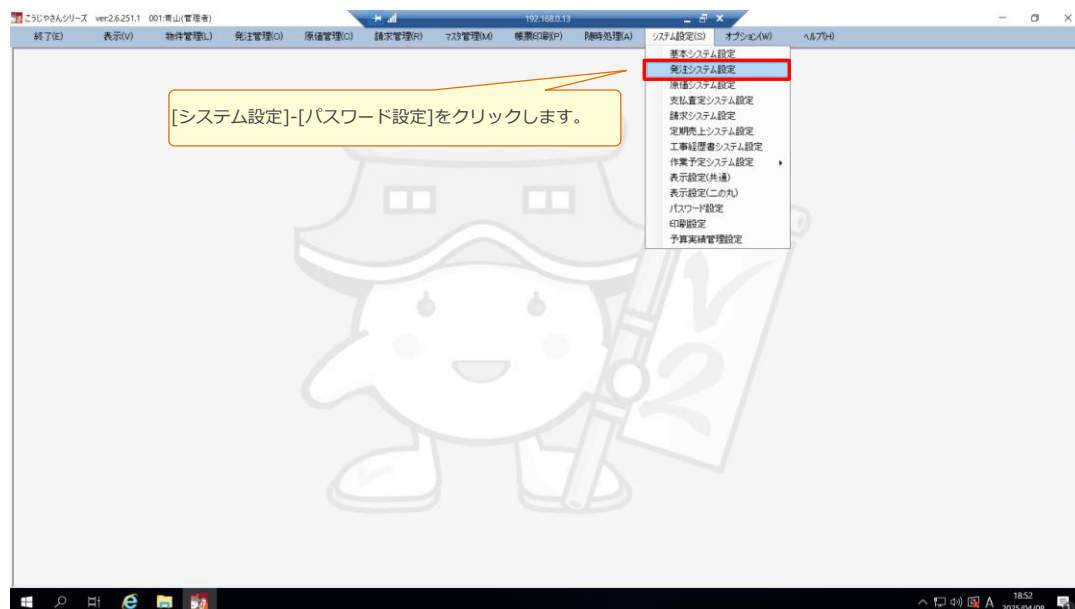
ステップ 9. 「保存しました。」と表示されたら「はい」をクリックします。



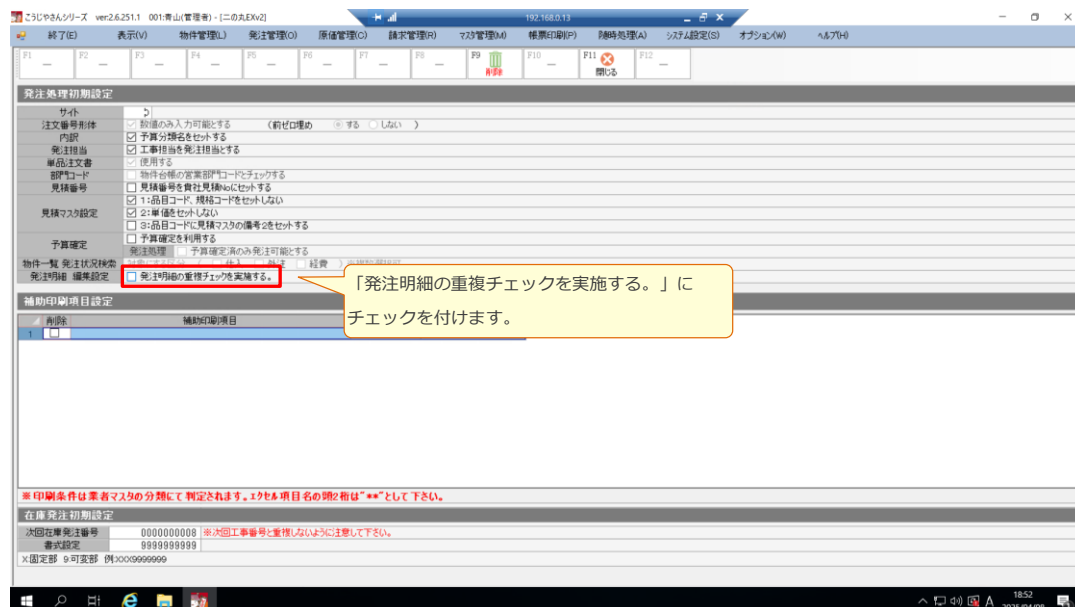
5：発注システム設定：発注データの重複確認

発注明細を編集する際、重複する明細がある場合にチェックを行うことができます。

ステップ 1．[システム設定]-[発注システム設定]をクリックします。



ステップ 2．「発注明細の重複チェックを実施する。」にチェックを付けます。



6：発注印刷画面

発注書印刷画面に新しい項目が追加され、注文書の印刷時に変更可能な項目ができました。

ステップ 1．下記の赤枠の項目が新しく追加されました。

<追加された項目>

仕外区分、分類名、発注担当者部門名、発注依頼者部門名、内訳名

ステップ 2．下記の赤枠の項目が新しく追加されました。

<追加された項目>

発注明細

ステップ 3 . 発注書印刷画面で下記項目が変更可能となりました。

■パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」にチェックがある場合に変更可能

- ・仕外区分
- ・分類
- ・発注先
- ・発注明細

■パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」のチェックに関わらず変更可能

- ・内訳名

発注印刷画面のスクリーンショット。画面には「発注印刷」のタイトルがあり、様々な入力欄と印刷ボタンが配置されています。下部には「発注明細」の表が表示されており、この表の行が赤い枠で囲まれています。また、「発注先」の欄も赤い枠で囲まれています。

品目コード	品名	規格	数量	単位	単価	金額	納期	備考	工種NO
1	電力用ケーブル 600V VV-F	VV-F 1.6 - 30	50.00	m	170.00	8,500			0

7：発注印刷画面での項目変更

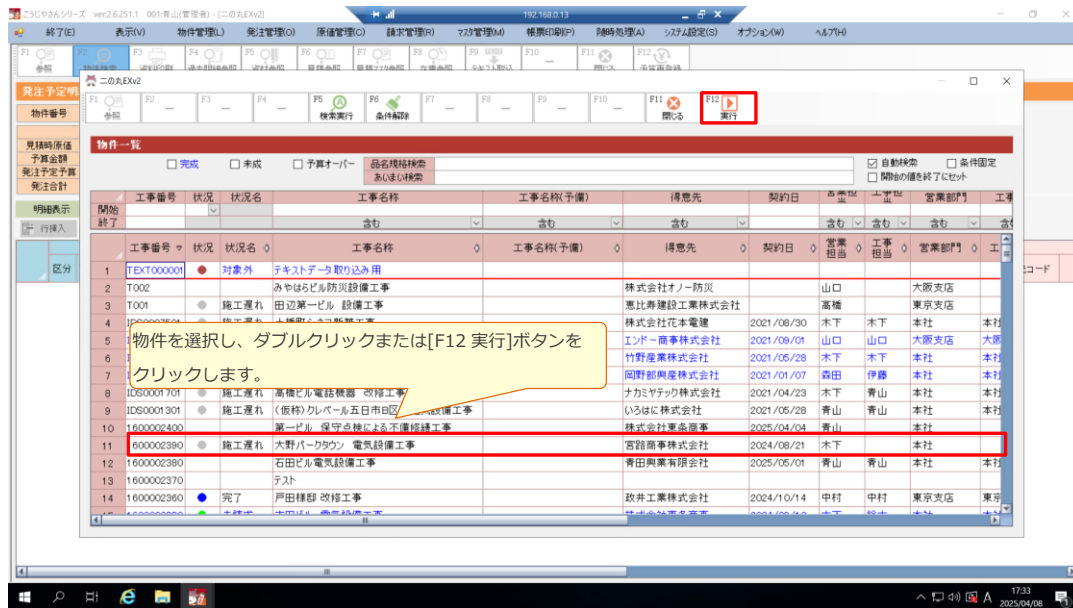
ステップ 1．[発注管理]-[発注予定明細]をクリックします。



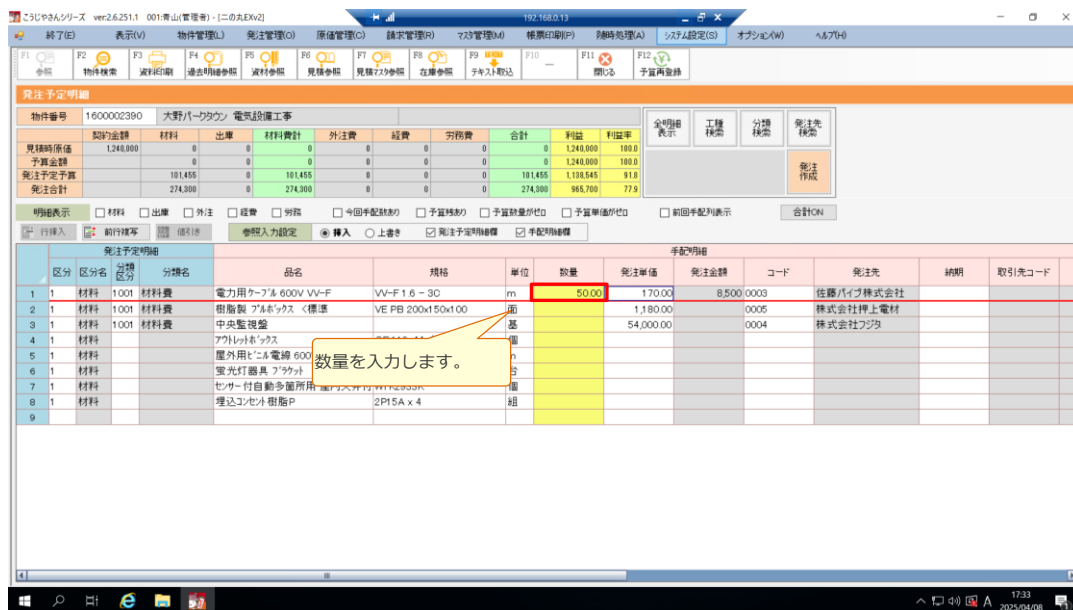
ステップ 2．[F2 物件検索]ボタンをクリックします。



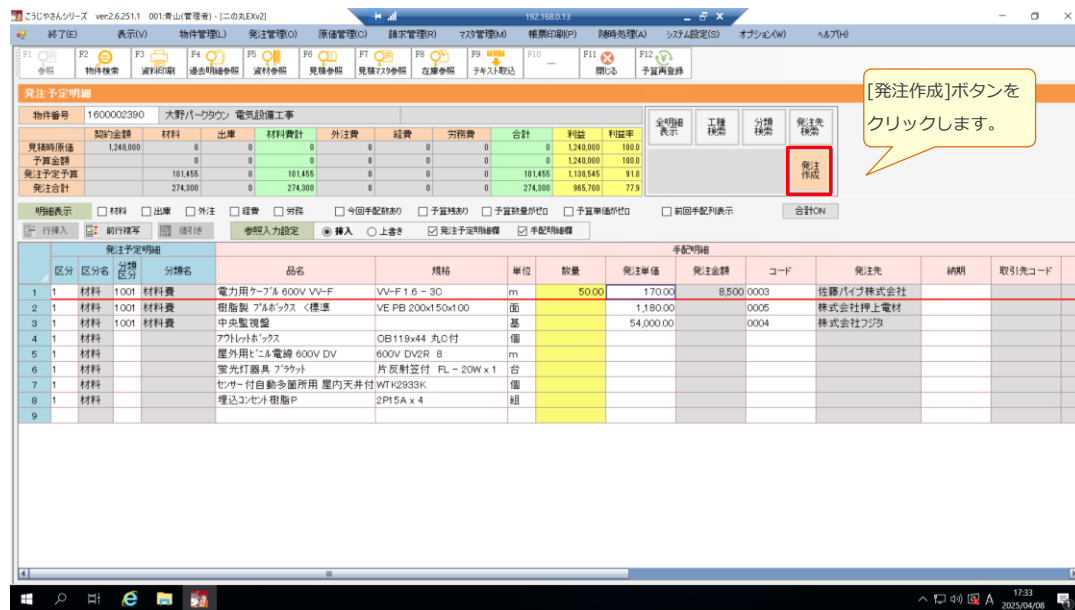
ステップ 3. 物件を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。



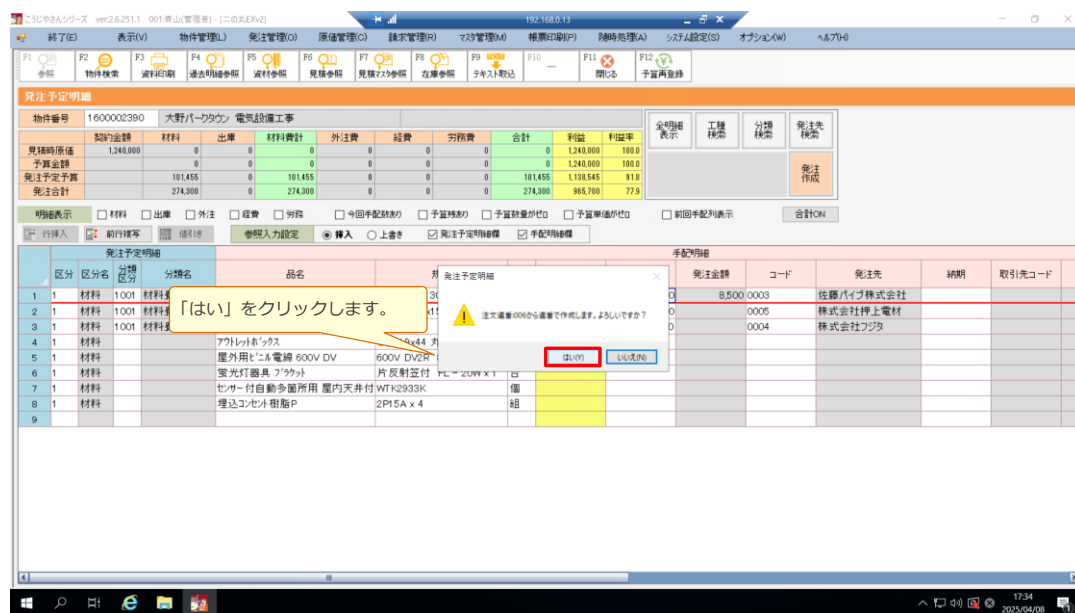
ステップ 4. 発注予定明細を作成し、数量を入力します。



ステップ 5 . [発注作成]ボタンをクリックし、発注データを作成します。



ステップ 6 . 注文連番:〇〇から連番で作成します。よろしいですか？と表示されますので「はい」をクリックします。

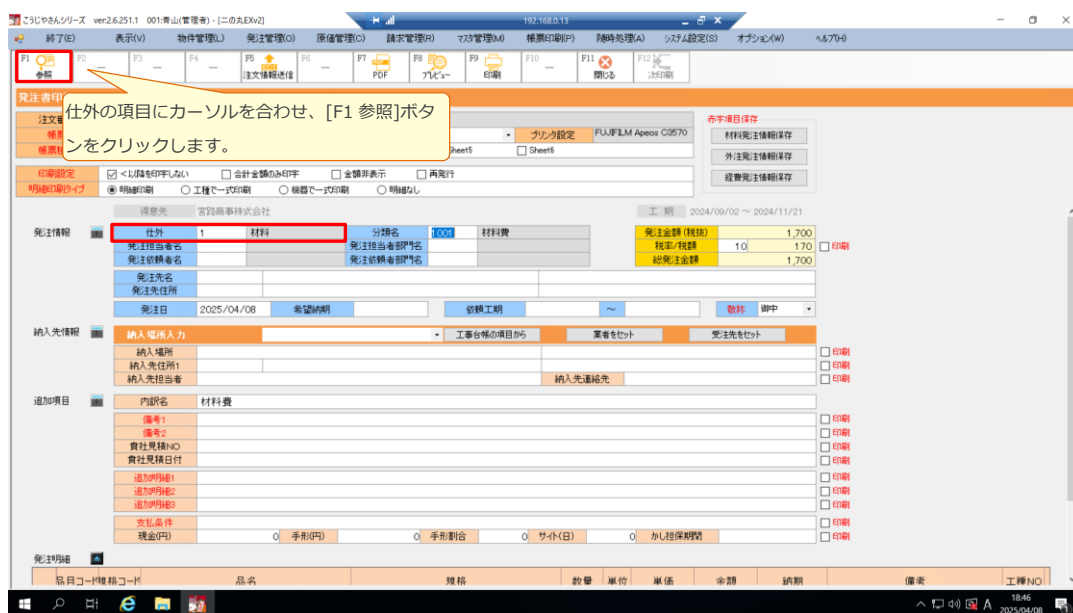


ステップ 7. 「注文連番〇～〇で作成されました。続けて注文書印刷画面へ移動しますか?」と表示されますので「はい」をクリックします。

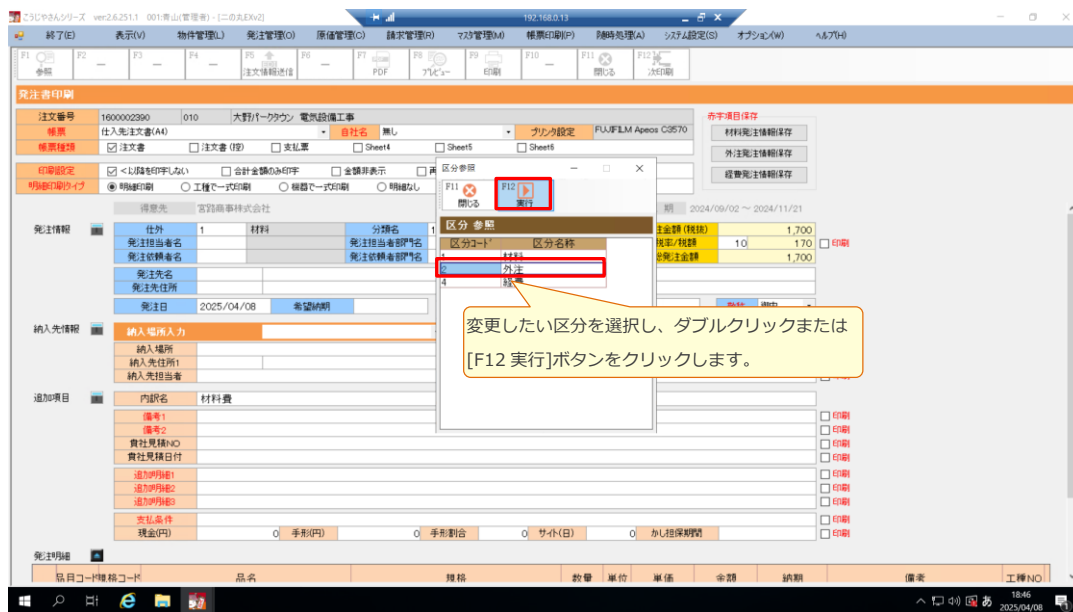


ステップ 8. ①仕外を変更する場合：仕外の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。

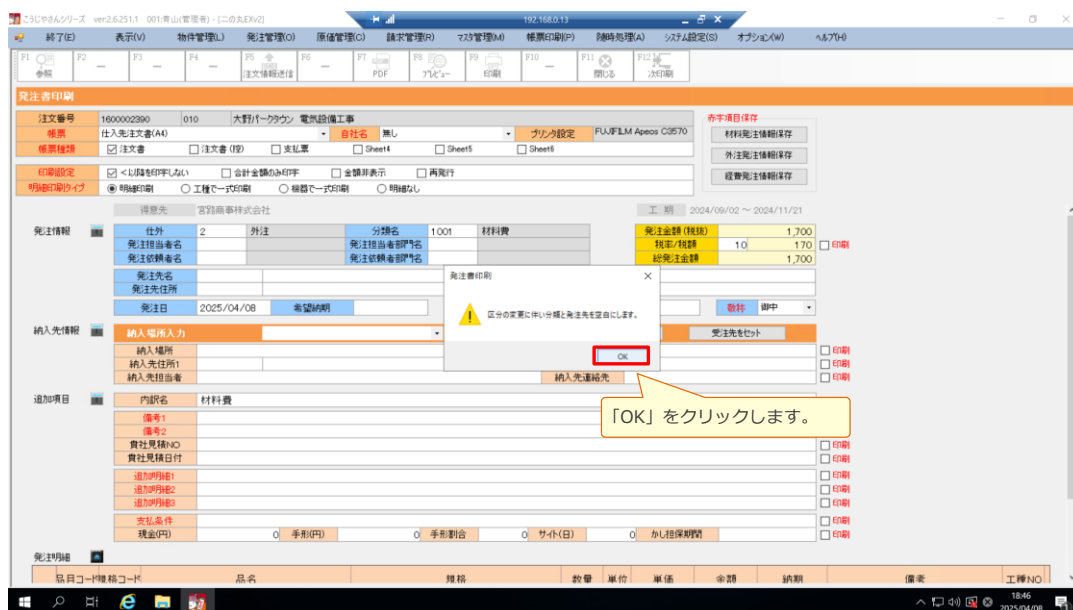
※パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」にチェックがある場合のみ変更が可能です。



ステップ 9．変更したい区分を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。

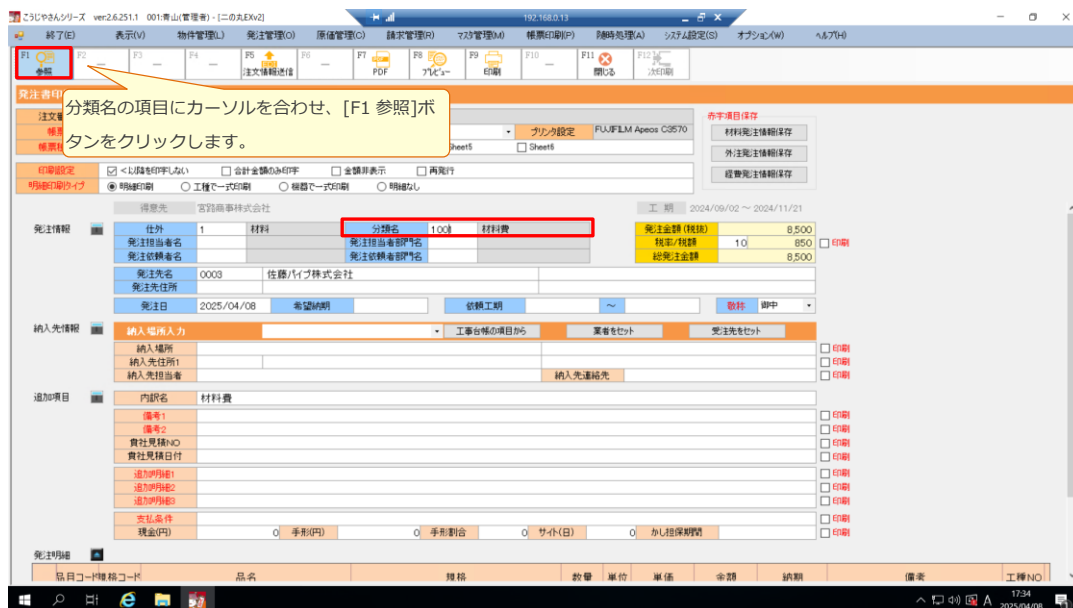


ステップ 10．「区分の変更に伴い分類と発注先を空白にします。」と表示されますので「OK」をクリックします。

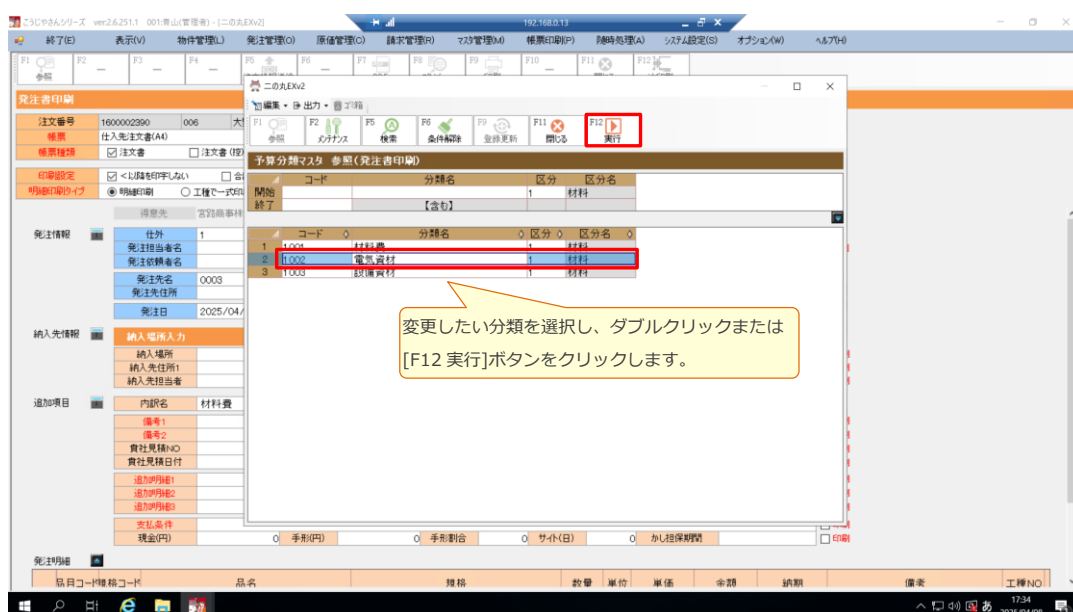


ステップ 11. ②分類を変更する場合：分類名の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。

※パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」にチェックがある場合のみ変更が可能です。

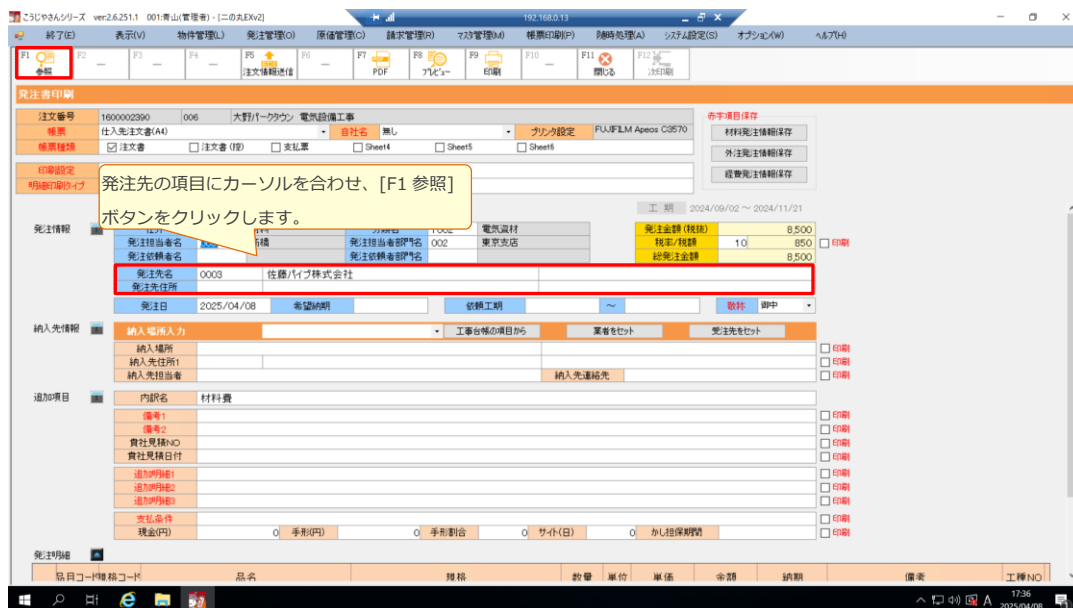


ステップ 12. 変更したい分類を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。

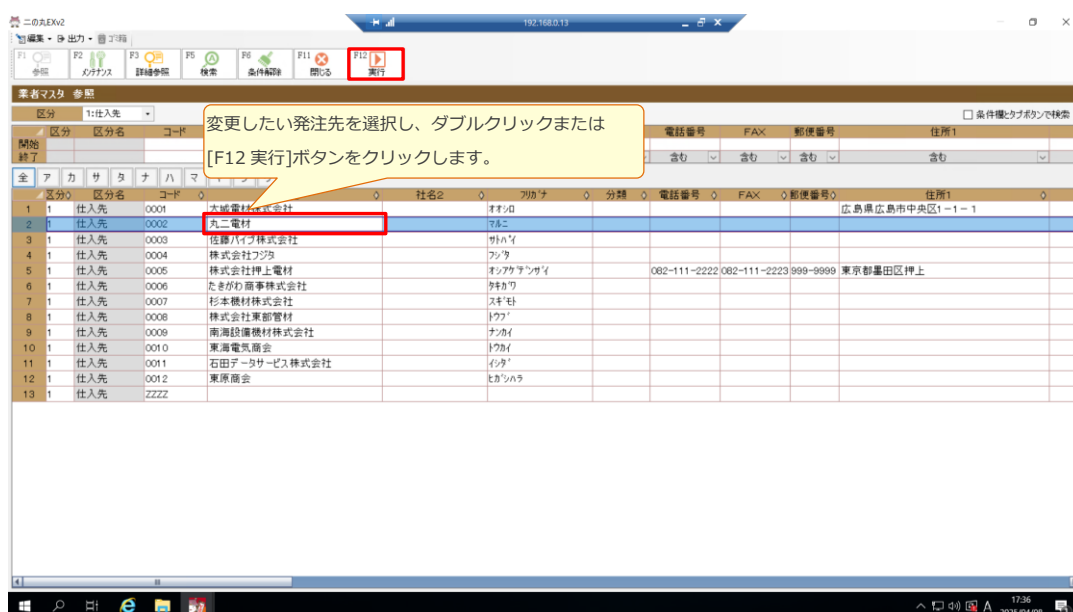


ステップ 13. ③発注先を変更する場合：発注先の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。

※パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」にチェックがある場合のみ変更が可能です。



ステップ 14. 変更したい発注先を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ 15 . ④内訳名を変更する場合：内訳名の項目に直接手入力で修正します。

手入力で修正します。

追加項目	内訳名	材料費
備考1		
備考2		
貴社見積NO		
貴社見積日付		
追加明細1		
追加明細2		
追加明細3		
支払条件		
現金(円)		

ステップ 16 . ⑤発注明細を修正・追加する場合：発注明細を手入力で修正、追加をします。

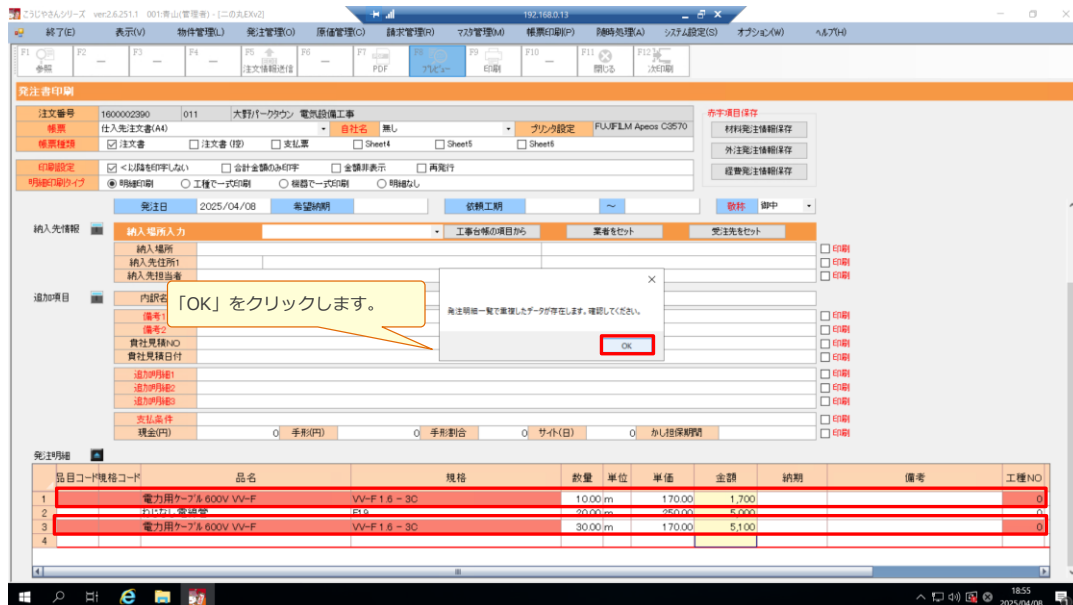
※パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」にチェックがある場合のみ変更が可能です。

手入力で修正、追加をします。

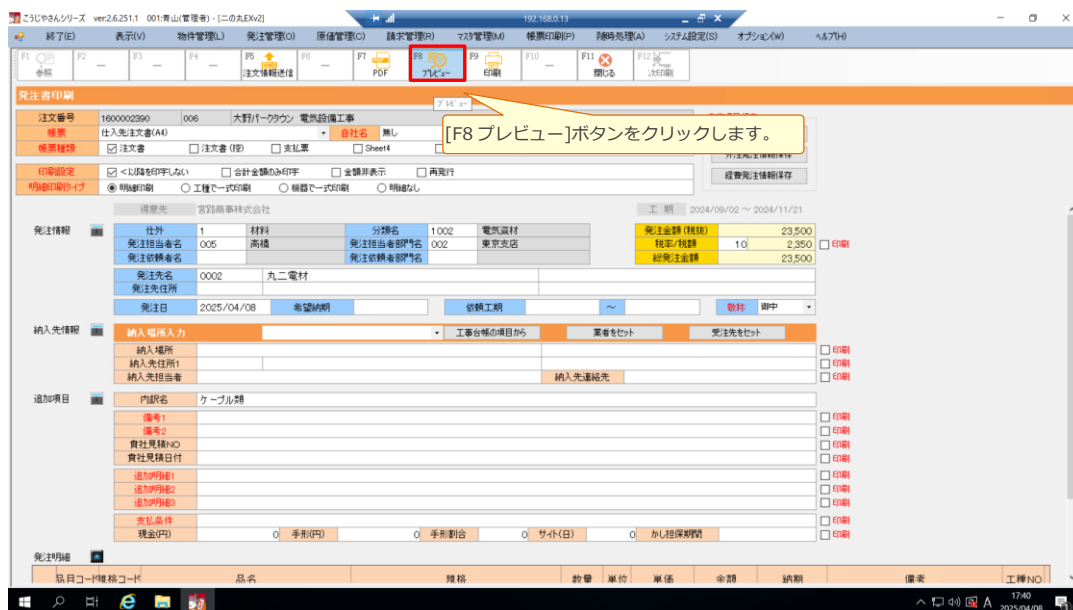
品目コード	規格コード	品名	規格	数量	単位	単価	金額	納期	備考	工程NO
1		電力用ケーブル 600V VV-F	VV-F 1.6 - 3C	50.00	m	170.00	8,500			0
2		ねじなし電線管	E19	60.00	m	250.00	15,000			0
3										

ステップ 17. 重複する明細がある場合、「発注明細一覧で重複したデータが存在します。確認してください。」と表示されますので「OK」をクリックします。重複する明細は修正が必要です。

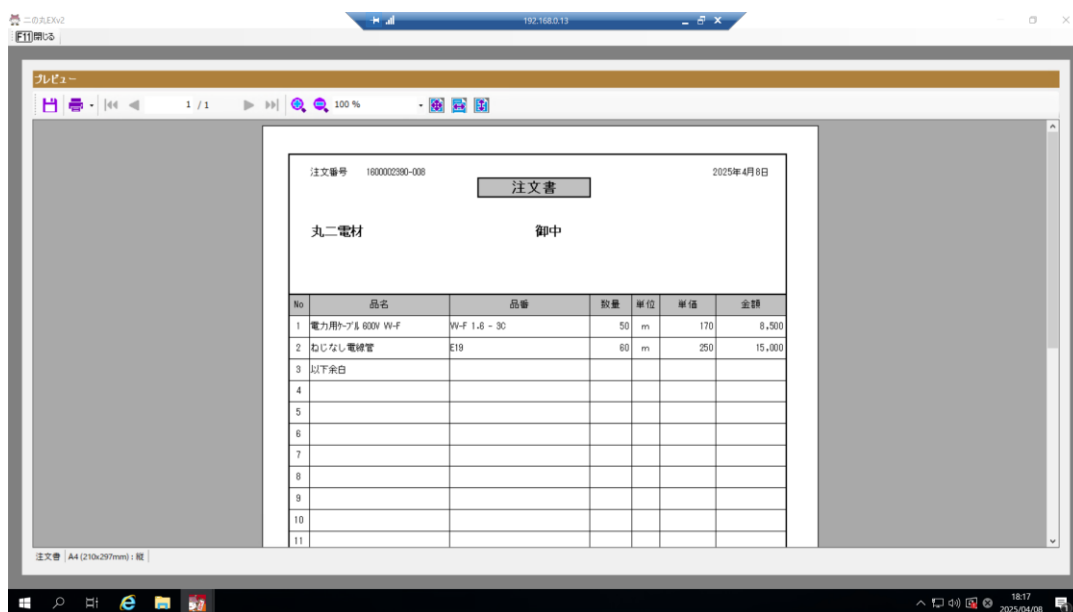
※発注システム設定で「発注明細の重複チェックを実施する。」にチェックが付いている場合のみ



ステップ 18. [F8 プレビュー]ボタンをクリックします。



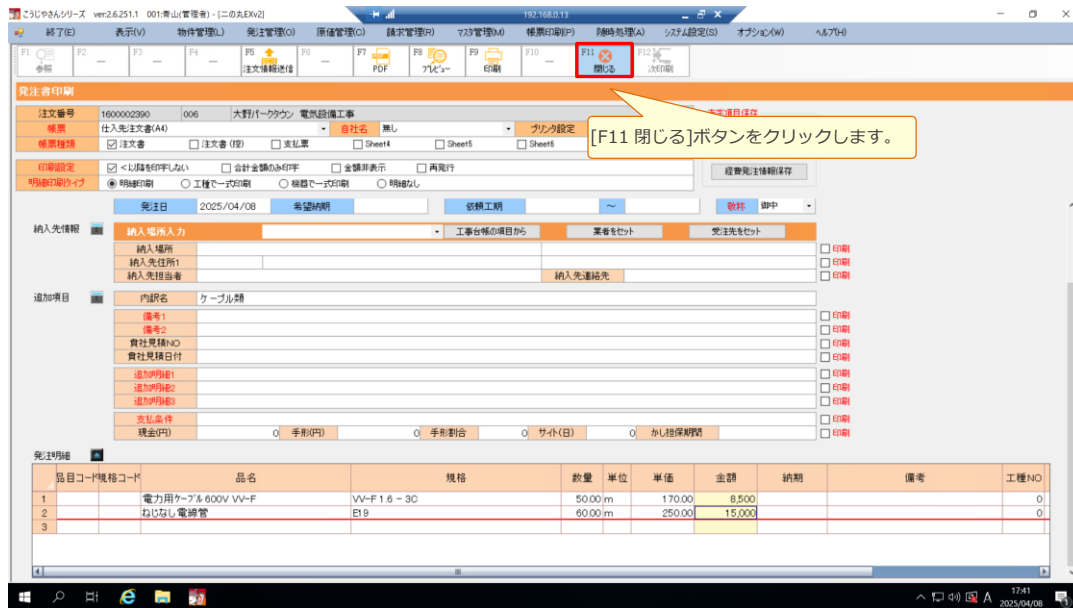
ステップ 19．注文書のプレビュー画面が表示されます。



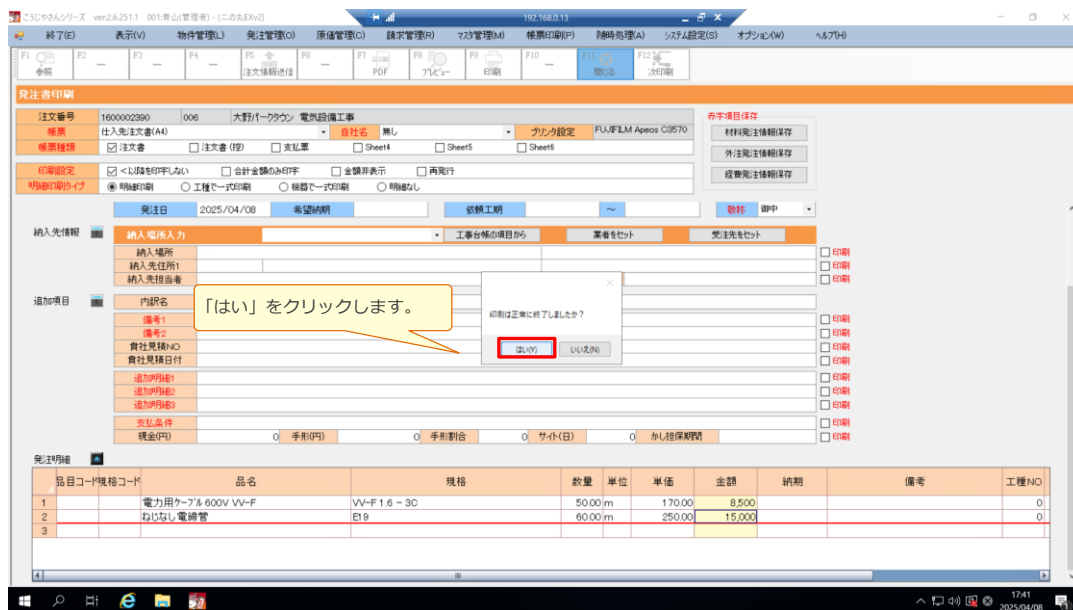
ステップ 20．[F11 閉じる]ボタンをクリックします。



ステップ 21．[F11 閉じる]ボタンをクリックします。



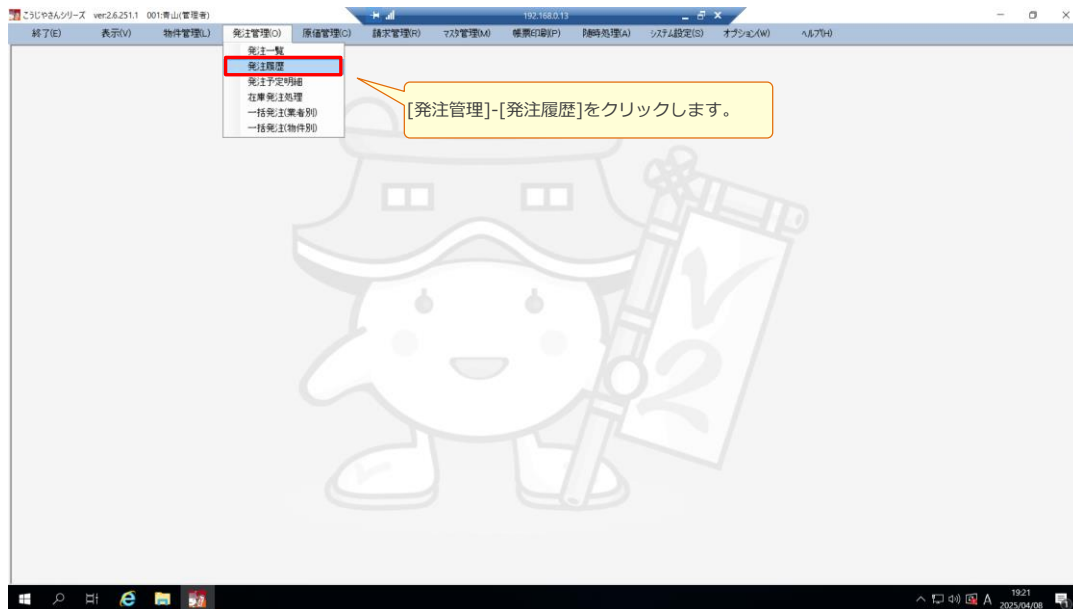
ステップ 22．「印刷は正常に終了しましたか？」と表示されますので「はい」をクリックします。



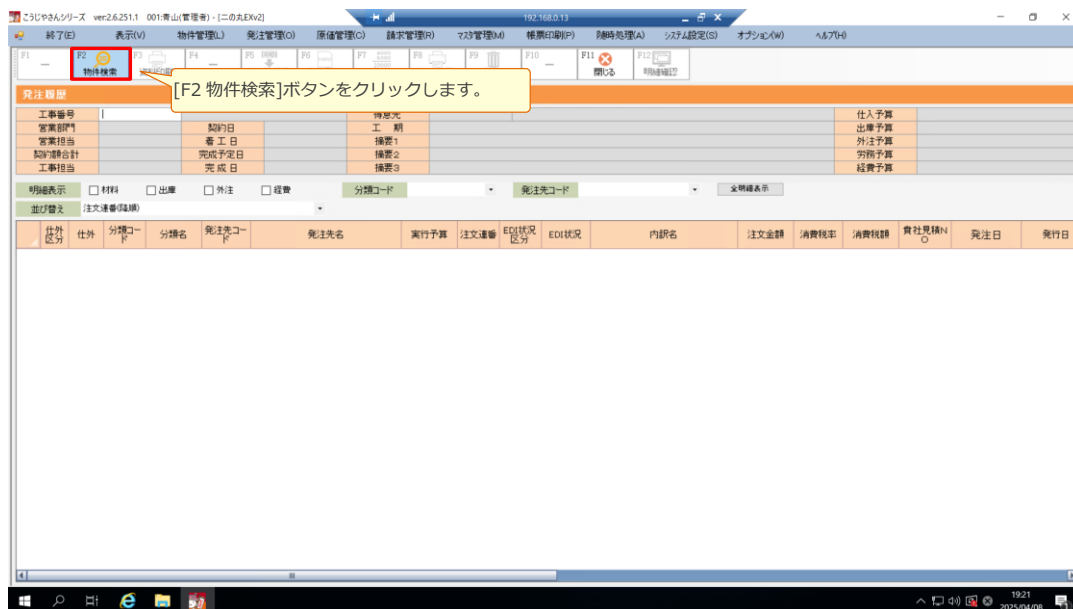
8：発注履歴画面から新規発注

「発注履歴」画面に新規発注ボタンが追加され、「発注履歴」画面から発注処理を行うことができるようになりました。

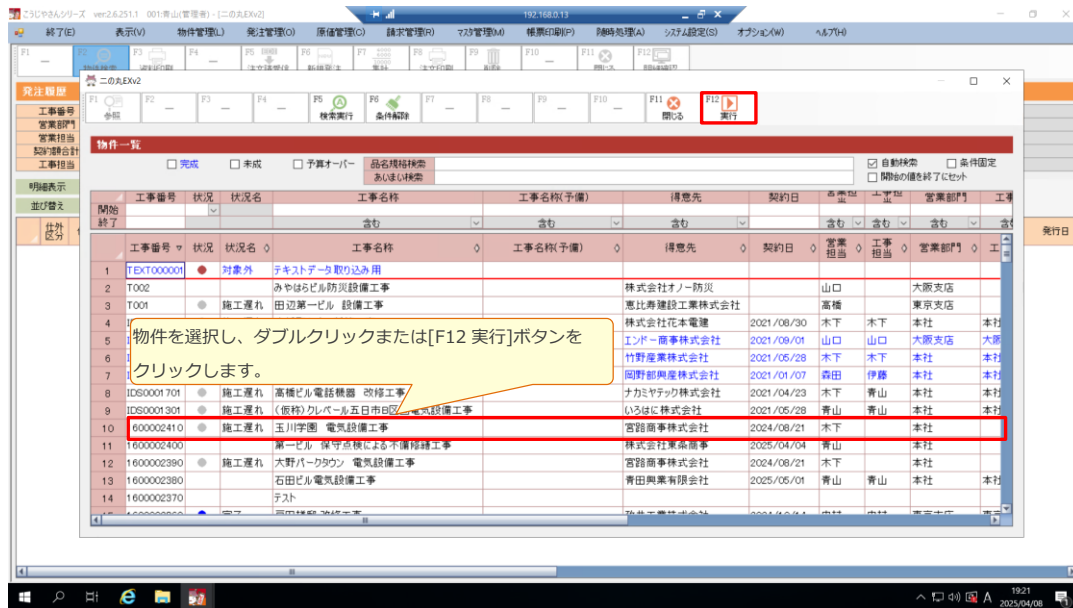
ステップ 1．[発注管理]-[発注履歴]をクリックします。



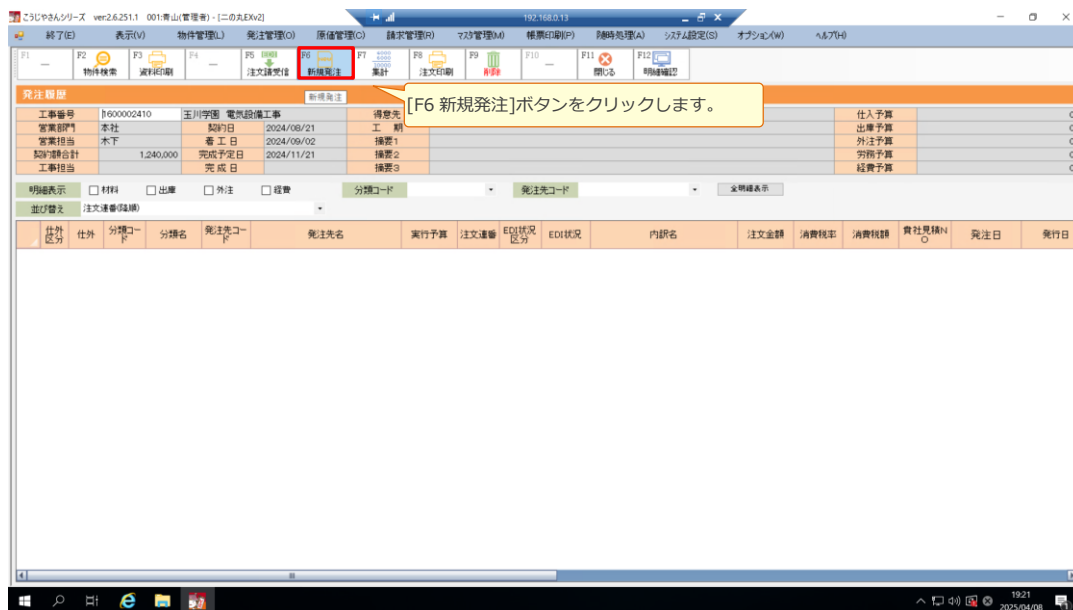
ステップ 2．[F2 物件検索]ボタンをクリックします。



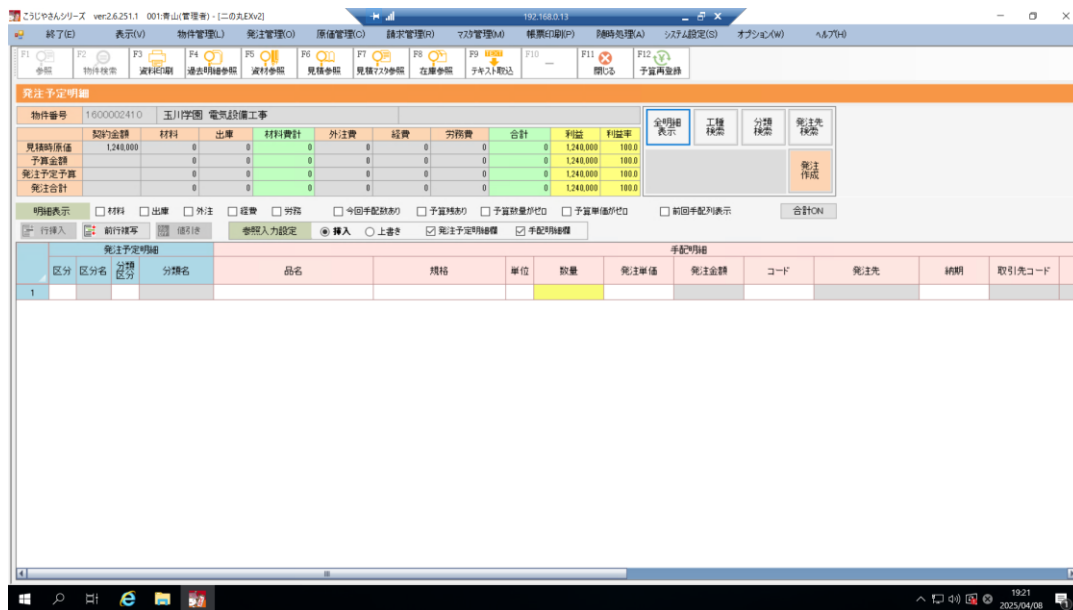
ステップ 3 . 物件を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ 4 . [F6 新規発注]ボタンをクリックします。



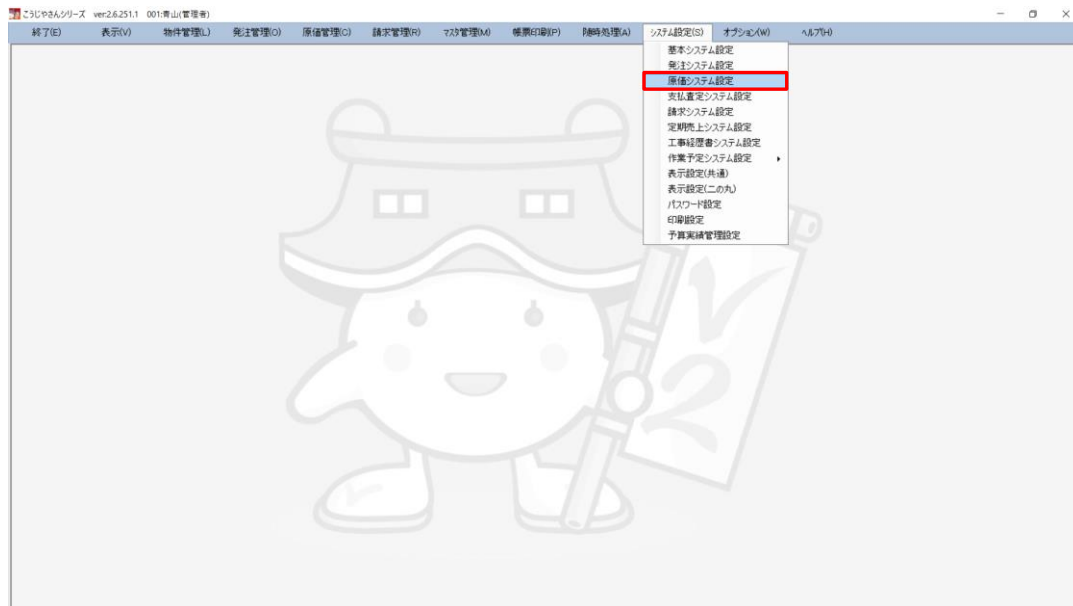
ステップ5. 発注予定明細画面が表示されますので新規で発注処理を行うことができます。



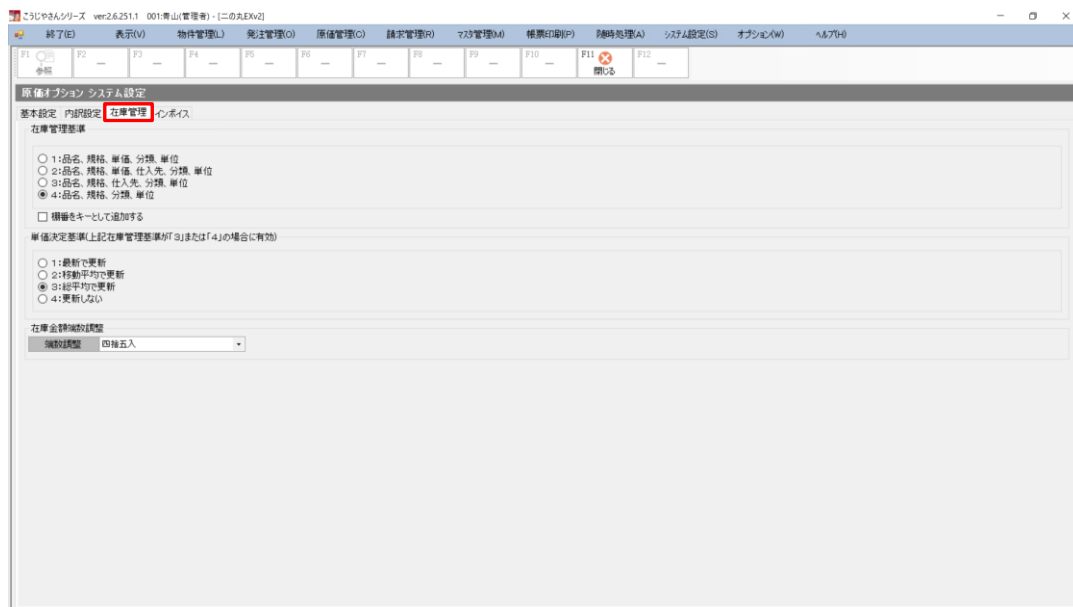
9：在庫単価 「総平均で更新」

在庫管理の単価決定基準に「総平均で更新」を追加しました。

ステップ 1．[システム設定]→[原価システム設定]をクリックし、原価システム設定画面を開きます。



ステップ 2．原価システム設定画面で[在庫管理]タブを開きます。



ステップ 3. 「総平均で更新」について

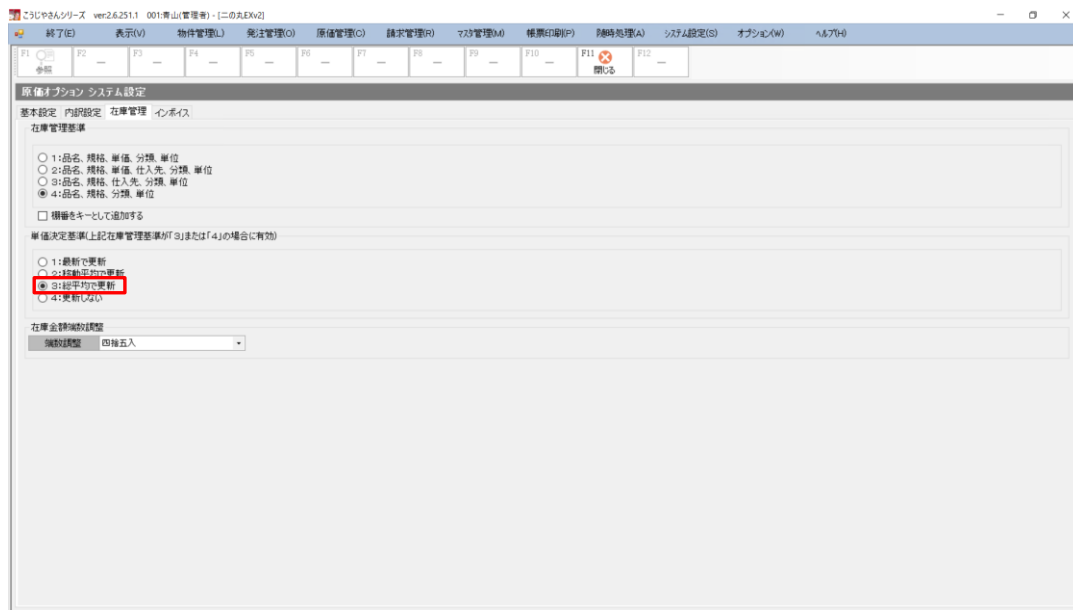
総平均法とは

在庫マスタの締切数量・締切金額と、内訳日付が締切日以降の入庫の数量・金額から在庫単価を算出する方法です。

移動平均と違い、出庫情報を使用せず在庫単価を算出します。

※ 内訳日付が締切日より前の入出庫データは、在庫単価の算出対象外となります。

※ 締切数量・締切金額は、在庫マスタの締切処理を実行すると設定されます。



ステップ 4 . [F3 締切編集]ボタンより、在庫の締め処理が必須となります。

締切処理の操作方法は、[ヘルプ]→[原価管理]より【操作マニュアル 原価管理編】でご確認ください。

<締切処理の概要>

- ①[原価管理]→[在庫管理]をクリックし、在庫マスタを開きます。
- ②社内の在庫と在庫マスタで差がないことを確認し、[F3 締切編集]ボタンをクリックします。
- ③開始日(締切日)を設定し[F12 実行]ボタンをクリックします。
- ④在庫数・在庫金額が締切数量・締切金額へ転記されます。

総平均法は、この「締切数量・締切金額」と、「内訳日付が開始日以降の入出庫データ」より在庫単価を算出します。

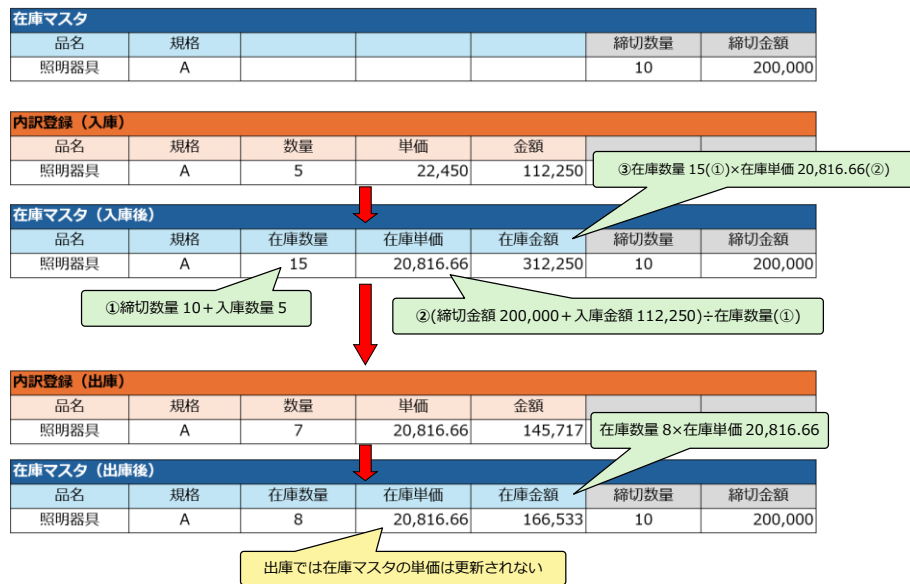
③ 「開始日」を設定し、[F12 実行]ボタンをクリックします

④

品目コード	規格コード	品目名称	規格名称	単位コード	単位	原価	在庫数	安全在庫	在庫金額	定価	締切数量	締切金額
1		照明器具	A	02	台	20,000.00	10.00	0.00	200,000.00	0.00	10.00	200,000.00
2		照明器具	D1	02	台	15,000.00	5.00	0.00	75,000.00	0.00	5.00	75,000.00
3		照明器具	G1	02	台	15,000.00	8.00	0.00	120,000.00	0.00	8.00	120,000.00
4		アウトレットボックス	OB1 02×44 丸口付	05	個	151.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5				04	m	40.00	150.00	0.00	6,000.00	0.00	150.00	6,000.00
6				04	m	75.00	250.00	0.00	18,750.00	0.00	250.00	18,750.00
7				04	m	150.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8				04	m	50,000.00	1.00	0.00	50,000.00	0.00	1.00	50,000.00
9				05	個	4,000.00	9.00	0.00	36,000.00	0.00	9.00	36,000.00
10				04	m	75.00	500.00	0.00	37,500.00	0.00	500.00	37,500.00
11				04	m	100.00	450.00	0.00	45,000.00	0.00	450.00	45,000.00
12				04	m	135.00	350.00	0.00	47,250.00	0.00	350.00	47,250.00
13				04	m	155.00	400.00	0.00	62,000.00	0.00	400.00	62,000.00
14						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

ステップ 5 . 内訳登録で入庫、出庫したときの動き

在庫マスタで締切処理実行後



10：受注処理 「見積金額を税率ごとに契約金額へ取り込む」

税率が混在している見積を受注処理や見積再取込する際、見積金額を税率ごとに二の丸の契約金額へ反映させることができます。

ステップ 1．このようなイメージで契約金額を取り込むことができます。

The screenshot displays the '物件台帳 新規登録' (Property Ledger New Registration) window. The '契約日' (Contract Date) is 2025/04/04. The '契約金額' (Contract Amount) is 163,000. The '税率' (Tax Rate) is 10.0%. The '税込金額' (Tax-included Amount) is 178,800. The '消費税' (Consumption Tax) is 15,800. The '元金' (Principal) is 163,000. The '利息' (Interest) is 15,800. The '合計' (Total) is 178,800. The '契約金額' (Contract Amount) is 163,000. The '税率' (Tax Rate) is 10.0%. The '税込金額' (Tax-included Amount) is 178,800. The '消費税' (Consumption Tax) is 15,800. The '元金' (Principal) is 163,000. The '利息' (Interest) is 15,800. The '合計' (Total) is 178,800.

契約日	契約金額	税率	消費税	税込金額	元金
1 2025/04/04	150,000	10	15,000	165,000	償還
2 2025/04/04	10,000	8	800	10,800	軽減
3 2025/04/04	3,000	0	0	3,000	非
4	0	0	0	0	
合計	163,000		15,800	178,800	

ステップ 2．事前に本丸で設定が必要です。

[システム設定]→[システム設定]→[基本設定]タブを開きます。

① 税別計算を使用する : チェックを入れると、見積の表紙画面にある管理タブで税率別の金額を

入力できます。

② 受注時に税別に契約行を作成 : チェックを入れると、受注処理した際に二の丸の契約金額は税率ごとに

反映します。

チェックを外すと、契約金額は一行で反映します。

メモ追加 : 契約金額を税率ごとに反映する場合、メモ欄にセットする文字を設定します。

※②については、あくまでも初期値の設定で見積ごとに変更することができます。

ステップ 3．表紙画面の「税別計算」にチェックを入れると、管理タブに税別契約欄が表示されます。

表紙画面の「税別計算」にチェックを入れると、管理タブに税別契約欄が表示されます。

ステップ 4．[税別契約]ボタンをクリックすると、標準課税契約額・軽減課税契約額・非課税契約額が反映されます。

見積金額と契約金額が異なる場合は、手入力で修正ができます。

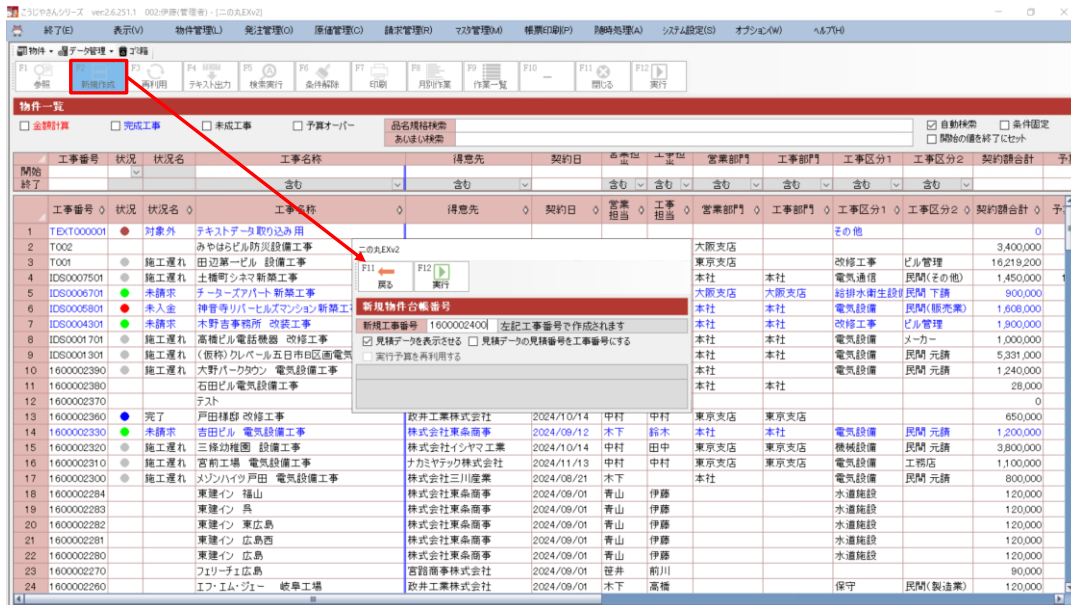
[税別契約]ボタンをクリック

ステップ 5. 「メモ追加」にチェックを入れ、税率ごとに反映させたい文字を入力しておく
と、二の丸で契約金額メモに反映されます。

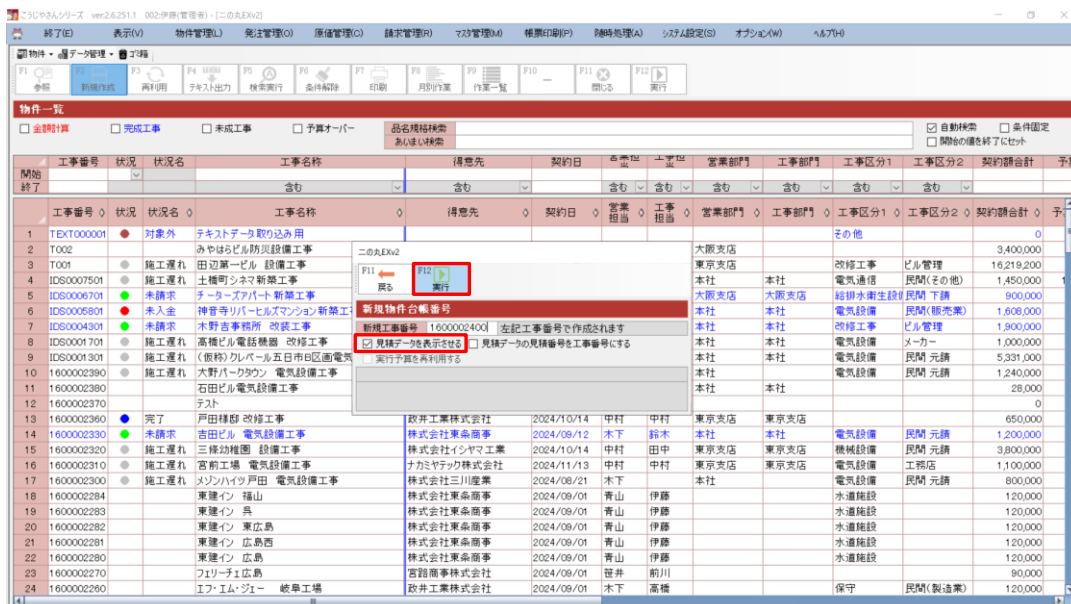
ステップ 6. それでは、実際に受注処理を行います。

今回は二の丸から受注処理する方法でご説明しますが、本丸から受注処理した場合も、
二の丸の物件台帳画面の[F4 見積再取込]ボタンで台帳データを上書きした場合も同様の動きとなります。

ステップ 7．物件一覧画面で[F2 新規作成]ボタンをクリックし、新規物件台帳番号画面を表示します。



ステップ 8．「見積データを表示させる」にチェックを入れ、[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ 9．一覧画面より受注処理したい見積を選択します。

ステップ 10．契約金額が税率ごとに分かれて反映されます。

二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作 マニュアル

作成者：石田データサービス株式会社

版数：第 1 版

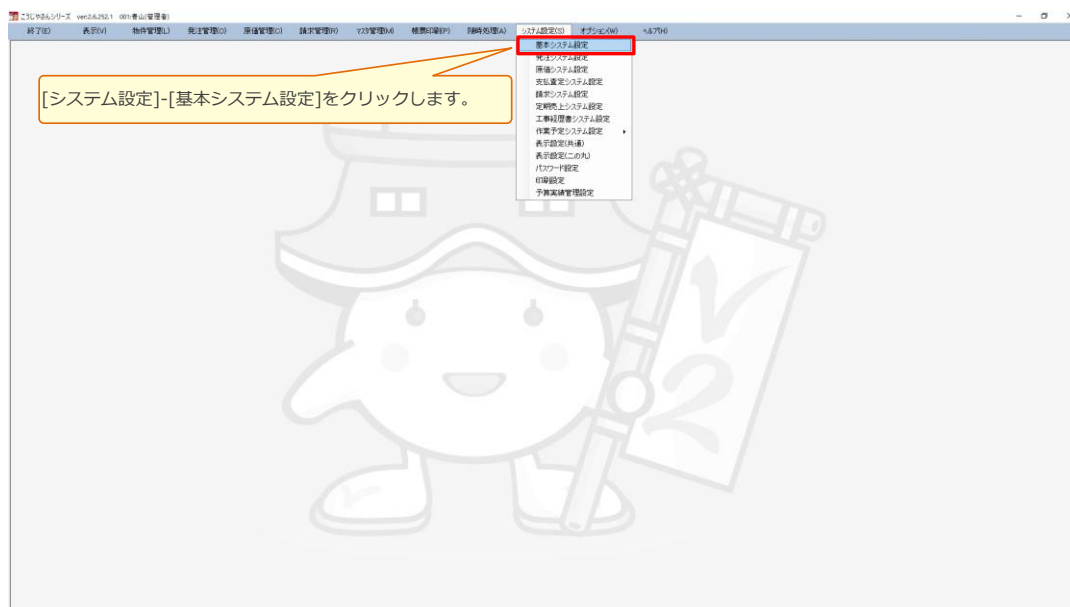
目次

目次	7
1 : 「物件台帳」画面に請求先情報欄が追加されました。	8
1.1 : [物件台帳の請求先情報を使用しない]へのチェックがある場合	9
1.2 : [物件台帳の請求先情報を使用しない]へのチェックがない場合	10
1.3 : 請求書作成時に得意先を請求先として登録しない場合	11
1.4 : 請求書作成時に得意先と同じ請求先を設定する場合	14
1.5 : 物件台帳へ請求予定日、回収予定日を反映させる方法	16
1.6 : 物件台帳の[請求予定日]と請求書作成時の[請求日]を連動させる方法	18
1.7 : 物件台帳の請求先情報欄を「物件一覧」画面へ反映させる方法	21
1.8 : 「定期売上処理」画面に「物件台帳」画面の請求先情報欄の項目が追加されました。	25
1.9 : 定期売上 OP の請求データ作成の初期設定に項目が追加されました。	27
2 : 「得意先マスタ」画面にメモ 01～20 が追加されました。	33
3 : 「物件台帳」画面からの「得意先詳細参照」画面が変更されました。	34
3.1 : 「得意先詳細(契約限度額)を使用しない」にチェックがない場合	36
3.2 : 「得意先詳細(契約限度額)を使用しない」にチェックがある場合	40
3.3 : 請求管理メニューから「得意先詳細参照」画面を開いた場合	41
4 : 「内訳登録」画面からのテキスト出力に項目が追加されました。	42
5 : 工事経歴書 OP の拠点欄に「工事部門」が設定できるようになりました。	45
6 : 「過去明細参照」画面の明細切替欄に在庫発注明細が追加されました。	49
7 : 「発注予定明細」の「見積明細参照」画面に列設定が追加されました。	52
8 : 発注予定明細の「見積マスタ参照」画面に「 <input type="checkbox"/> 実行後画面を閉じない」の条件が追加されました。 ...	55
9 : 発注管理メニューに発注明細一覧画面が追加されました。	56

1：「物件台帳」画面に請求先情報欄が追加されました。

ステップ 1．[システム設定]-[基本システム設定]をクリックします。

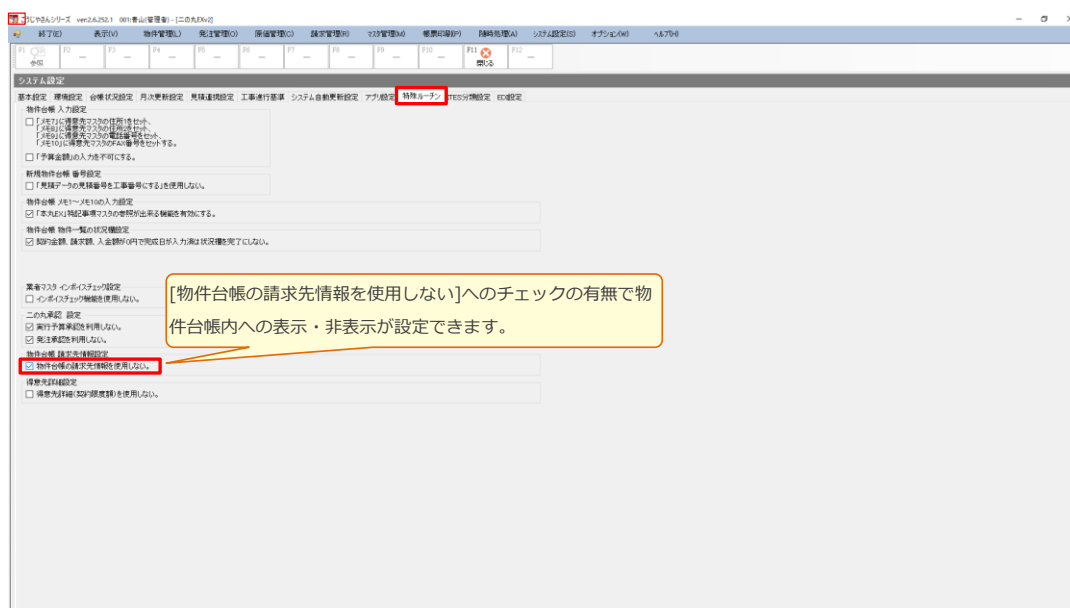
「物件台帳」画面の中で請求先を変更できるようになりました。まずは事前の基本設定を行います。



ステップ 2．[特殊ルーチン]-[物件台帳の請求先情報を使用しない]へチェックの有無を選択します。

初期段階はチェックが入っている状態となっております。

請求先情報欄を表示する場合は、チェックを外してください。



1.1：[物件台帳の請求先情報を使用しない]へのチェックがある場合

ステップ 1．従来通りの「物件台帳」画面が表示されます。

請求先情報欄非表示設定の場合の画面です。
この場合は、請求書作成時に得意先が請求先として反映されます。

物件台帳 資料修正

工事番号: 1600002550

工事種別: 000 増設

工事名称: 石田ビル 電気設備工事

工事内容: 00002 既存設備移設工事

工事開始: 2025/07/01

工事完了: 2025/07/28

工事区分: 1001 電気設備

作成日: 2025/07/29

更新日: 2025/08/04

契約日	契約金額	引当	消費税	税込金額	元金
2025/06/01	800,000	0	80,000	880,000	
2025/07/01	800,000	0	80,000	880,000	
2025/07/28	800,000	0	80,000	880,000	
合計	800,000	0	80,000	880,000	

材料	発注金額	支払金額	未払金額	未払比率
材料	0	0	0	0.0
労務	0	0	0	0.0
外注	0	0	0	0.0
経費	0	0	0	0.0
合計	0	0	0	0.0

材料	発注金額	支払金額	未払金額	未払比率
材料	800,000	800,000	800,000	100.0
労務	0	0	0	0.0
外注	0	0	0	0.0
経費	0	0	0	0.0
合計	800,000	800,000	800,000	100.0

請求書

請求日	請求番号	請求金額	入金予定日	入金番号	入金日	入金金額
2025/06/10	00000186	550,000	2025/07/31	00000119	2025/07/28	550,000
2025/07/21	00000187	330,000	2025/08/31			

ステップ 1: 「物件台帳の請求先情報を使用しない」へのチェックを外した場合の物件台帳です。

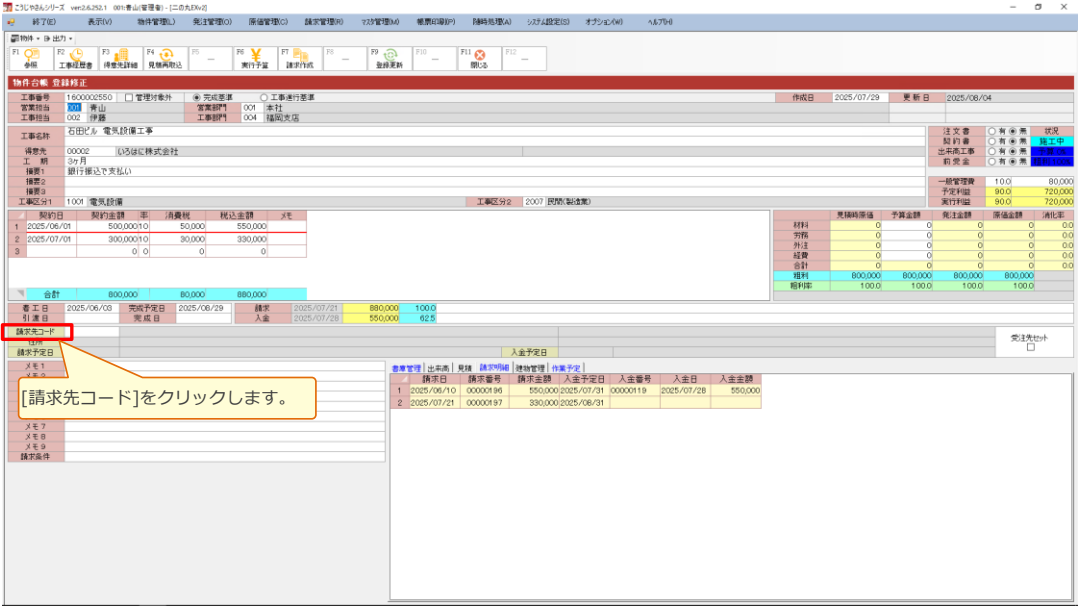
この場合は、得意先とは別の請求先へ設定する方法または請求書作成時に得意先を請求先へ設定する方法が選択できます。

請求先情報欄が表示されます。

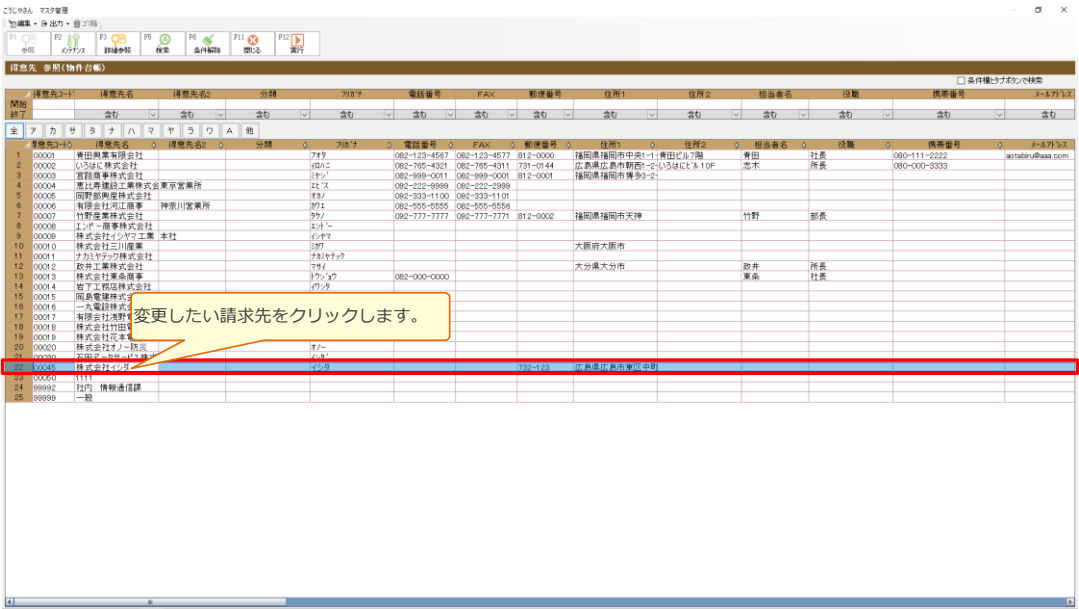
1.3：請求書作成時に得意先を請求先として登録しない場合

ステップ 1．[請求先コード]をクリックします。

得意先を請求先として登録しない場合は、請求先コードから変更することができます。



ステップ 2．得意先マスタの中で変更したい請求先を選択します。



ステップ 3 . 得意先とは別の請求先が設定されました。

ステップ 4 . [F7 請求作成]ボタンをクリックします。

13

1.4：請求書作成時に得意先と同じ請求先を設定する場合

ステップ 1．請求書作成時に得意先と同じ請求先を設定する場合、受注先セットへチェックを入れます。

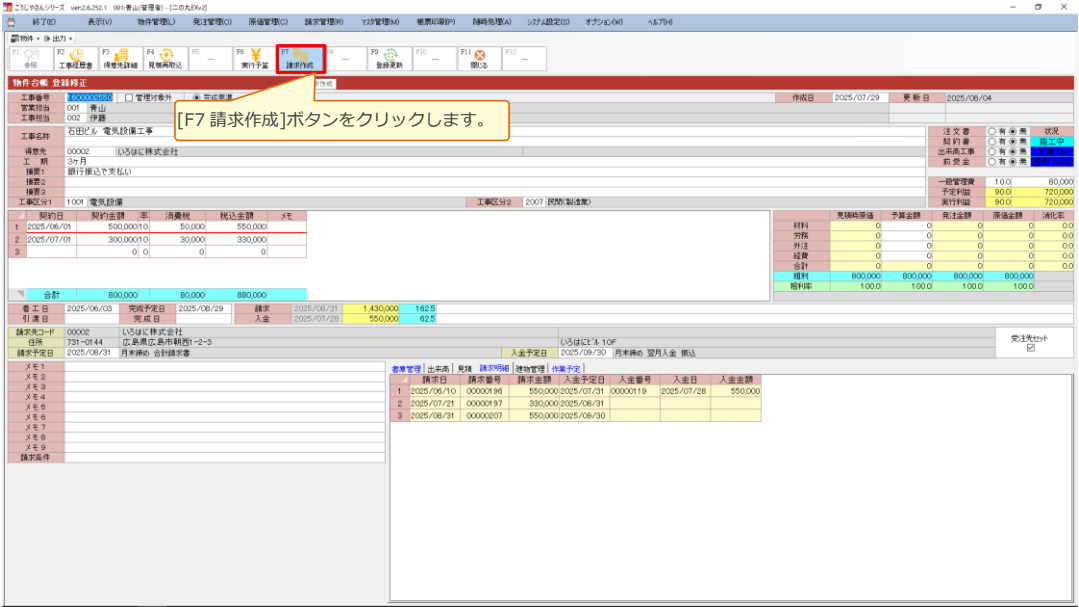
チェックを入れると受注先セットについてメッセージが表示されますので、「はい」を選択します。

The screenshot shows the '受注先セット' (Set of Customers) dialog box. The dialog box has a question: "請求先情報を受注先情報に複製しますか?" (Do you want to copy the customer information to the set of customers?). There are "はい" (Yes) and "いいえ" (No) buttons. A red box highlights the "はい" button. A yellow callout box points to the "受注先セット" checkbox in the main form, stating "[受注先セット]へチェックを入れます。" (Check [Set of Customers]).

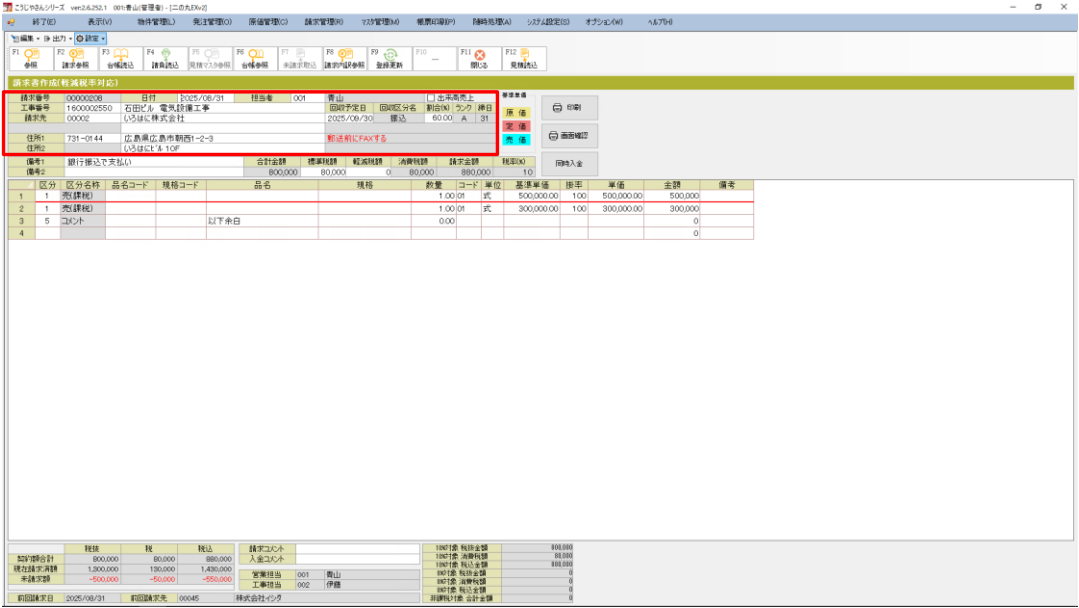
ステップ 2．得意先と同じ内容が請求先情報欄へ設定されました。

The screenshot shows the '請求先' (Customer) field in the '受注先セット' (Set of Customers) dialog box. The '請求先' field is highlighted with a red box, and the '受注先セット' checkbox is also highlighted with a red box. The '請求先' field contains the same information as the '得意先' (Customer) field in the main form.

ステップ 3 . [F7 請求作成]ボタンをクリックします。

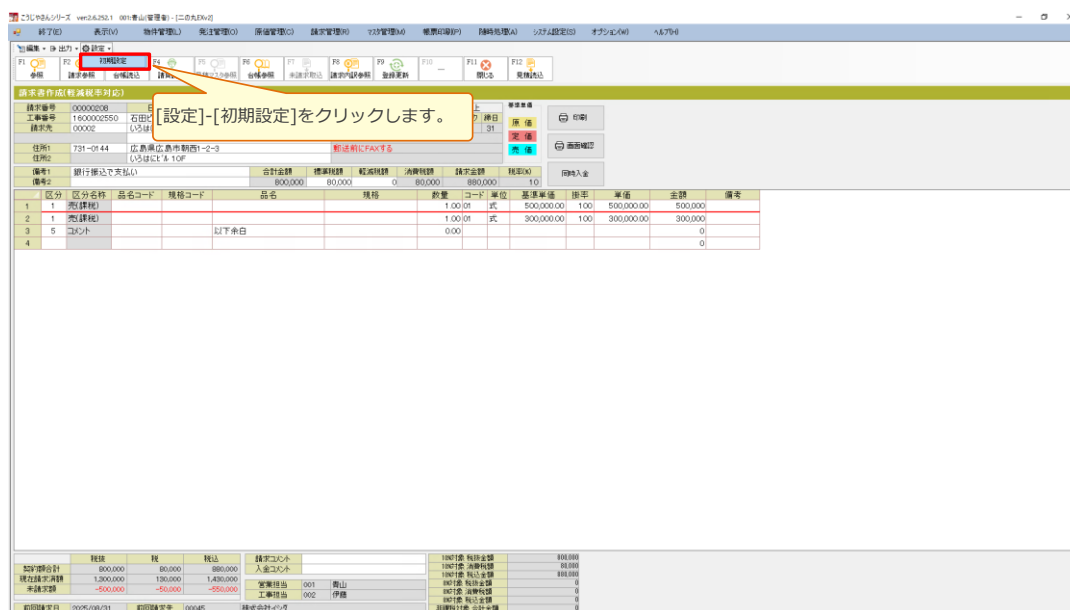


ステップ 4 . 「請求書作成」画面の請求先が変更されます。



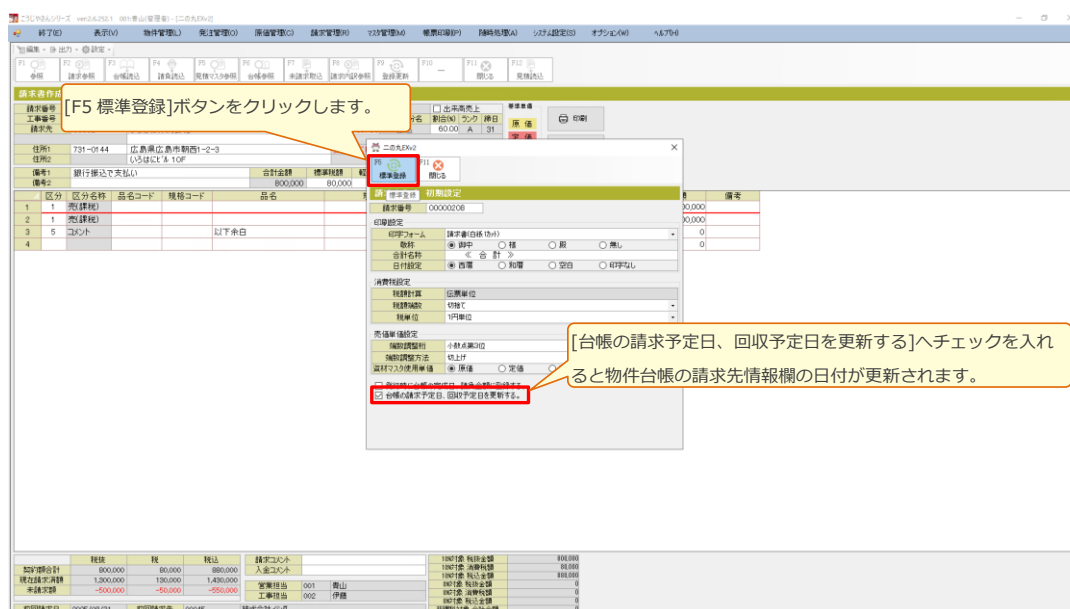
1.5：物件台帳へ請求予定日、回収予定日を反映させる方法

ステップ 1．「請求書作成」画面の[設定]-[初期設定]をクリックします。

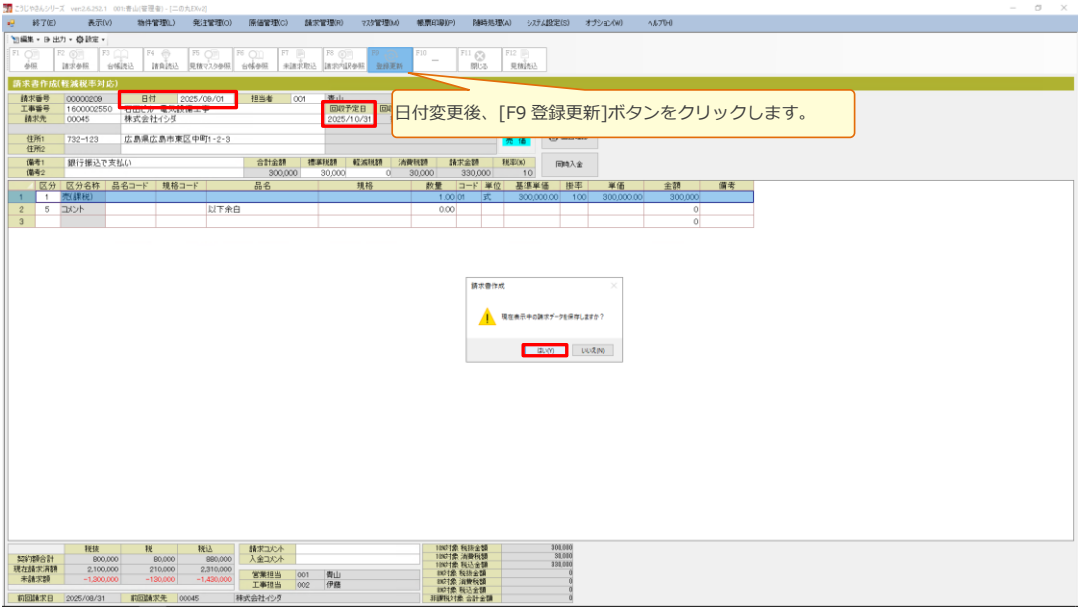


ステップ 2．[台帳の請求予定日、回収予定日を更新する]へチェックを入れて、[F5 標準登録]ボタンをクリックします。

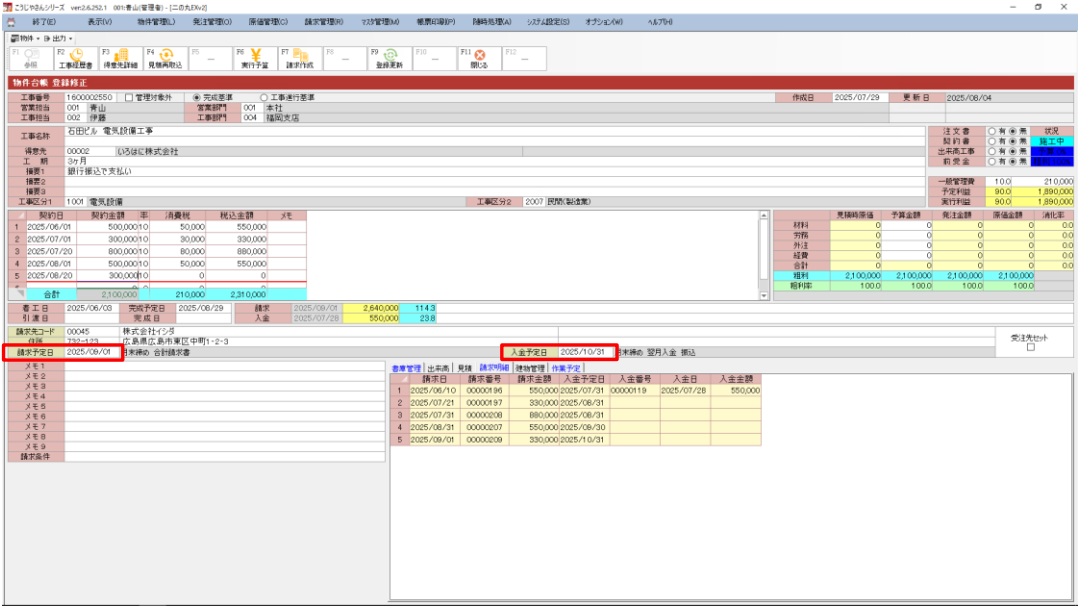
この設定を行うと、請求書作成画面で入力している「日付」・「回収予定日」を物件台帳の請求先情報欄へ反映させることができます。



ステップ 3 . 「請求書作成」画面の「日付」・「回収予定日」を変更し、[F9 登録更新]ボタンをクリックします。請求書作成のメッセージは、「はい」をクリックします。

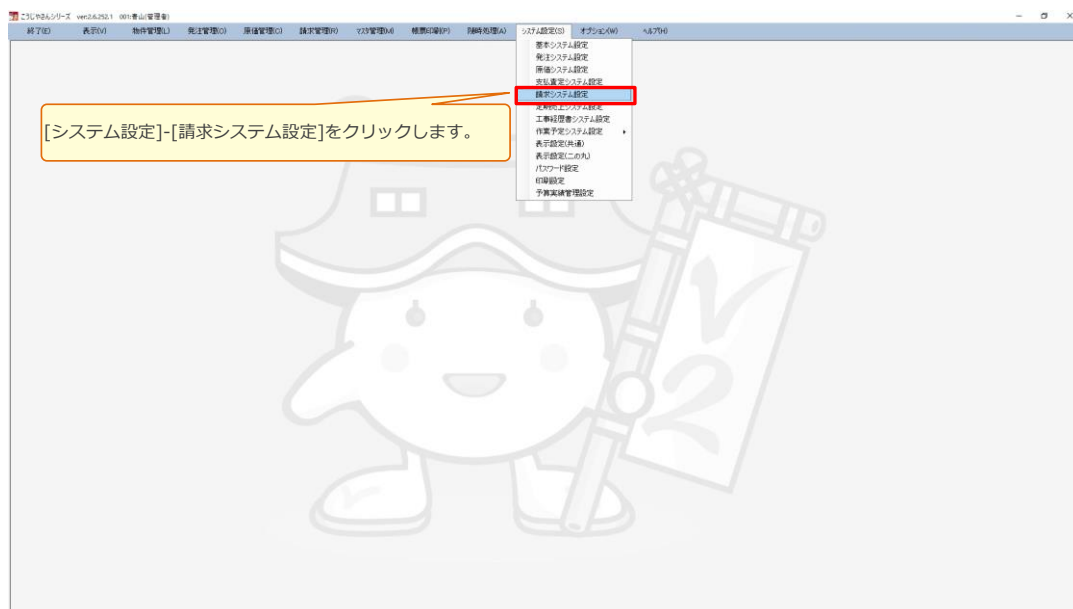


ステップ 4 . 「物件台帳」画面の請求予定日と入金予定日へ変更後の日付が反映されました。

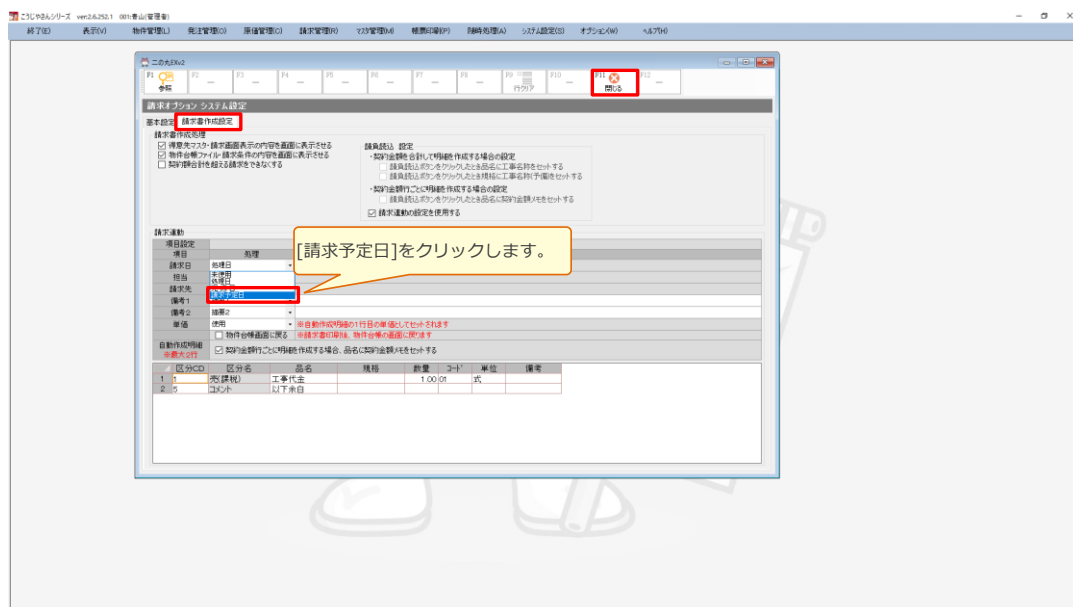


1.6：物件台帳の[請求予定日]と請求書作成時の[請求日]を連動させる方法

ステップ 1．[システム設定]-[請求システム設定]をクリックします。



ステップ 2．[請求書作成設定]-[請求予定日]をクリックします。選択したら[F11 閉じる]をクリックします。

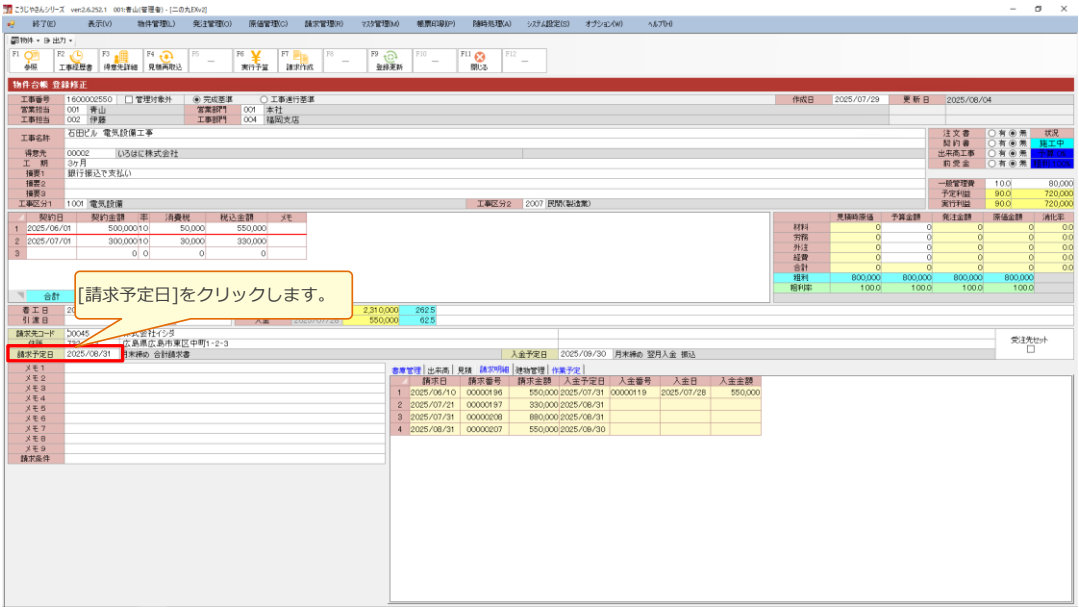


ステップ 3 . 物件台帳の[請求予定日]を設定します。

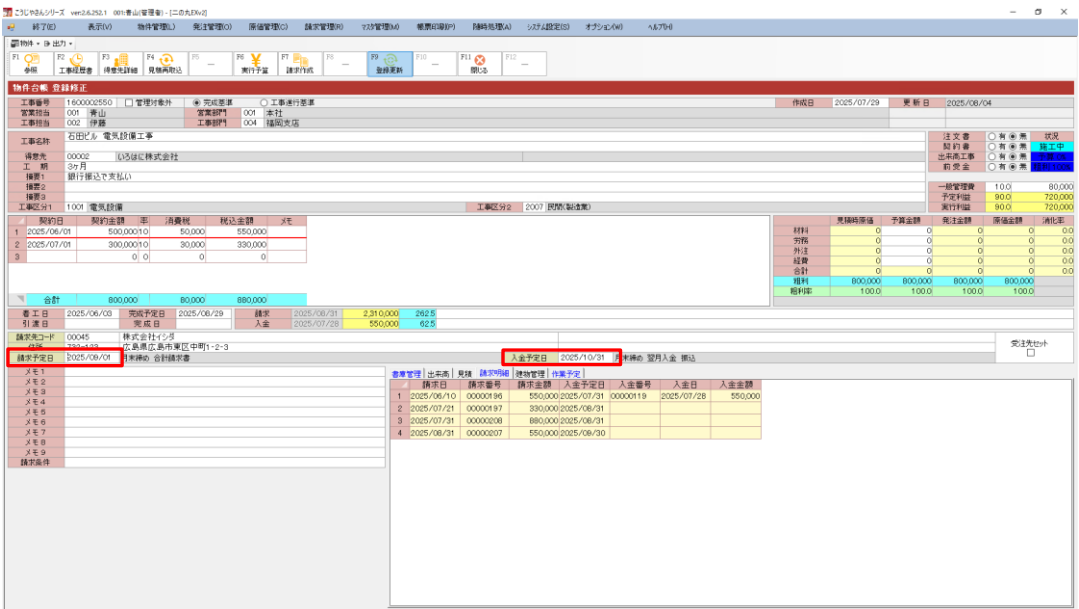
あらかじめ請求書の請求予定日、回収予定日を反映させる設定を行っている場合、請求予定日には最終で作成した請求予定日が自動的にセットされます。

(下記画面の場合は請求予定日 2025/08/31 と入金予定日 2025/09/30 です。)

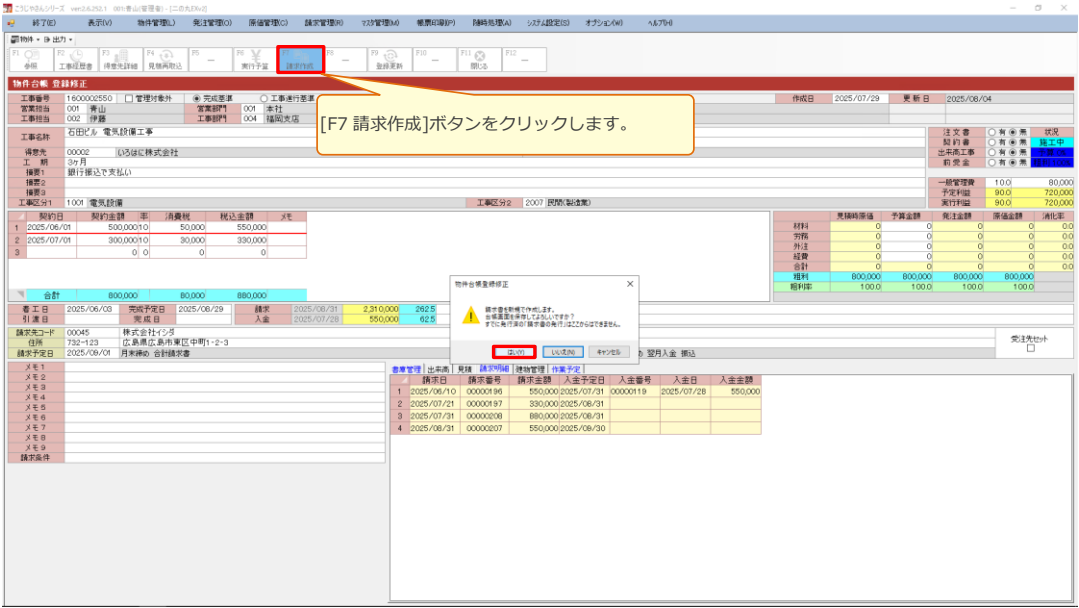
これから別の日付で請求書を作成する場合、請求予定日をクリックし、日付を変更します。



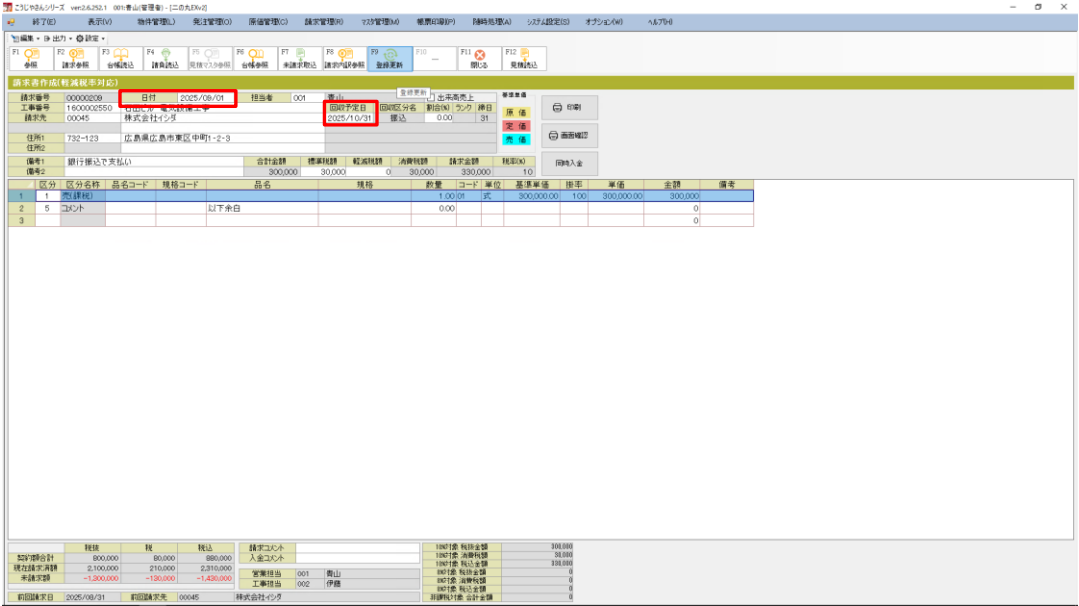
ステップ 4 . [請求予定日]と[入金予定日]が更新されました。



ステップ 5 . [F7 請求作成]ボタンをクリックします。物件台帳登録修正のメッセージは「はい」をクリックします。



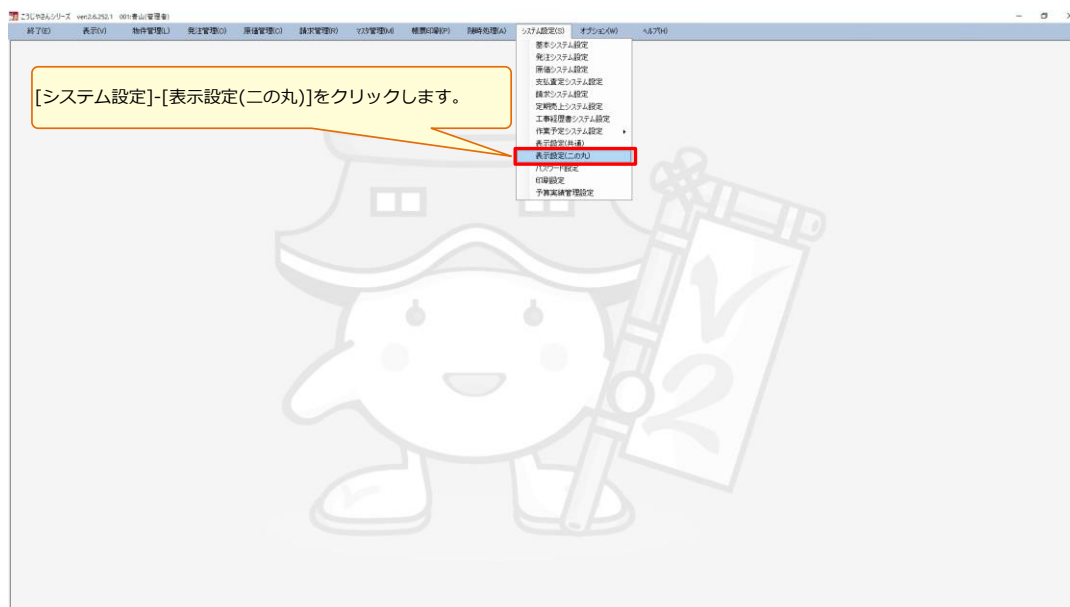
ステップ 6 . [日付]・[回収予定日]が変更した値で表示されます。



1.7：物件台帳の請求先情報欄を「物件一覧」画面へ反映させる方法

ステップ 1．[システム設定]-[表示設定(二の丸)]をクリックします。

物件台帳で登録した請求情報欄を物件一覧の検索項目として表示させる設定です。

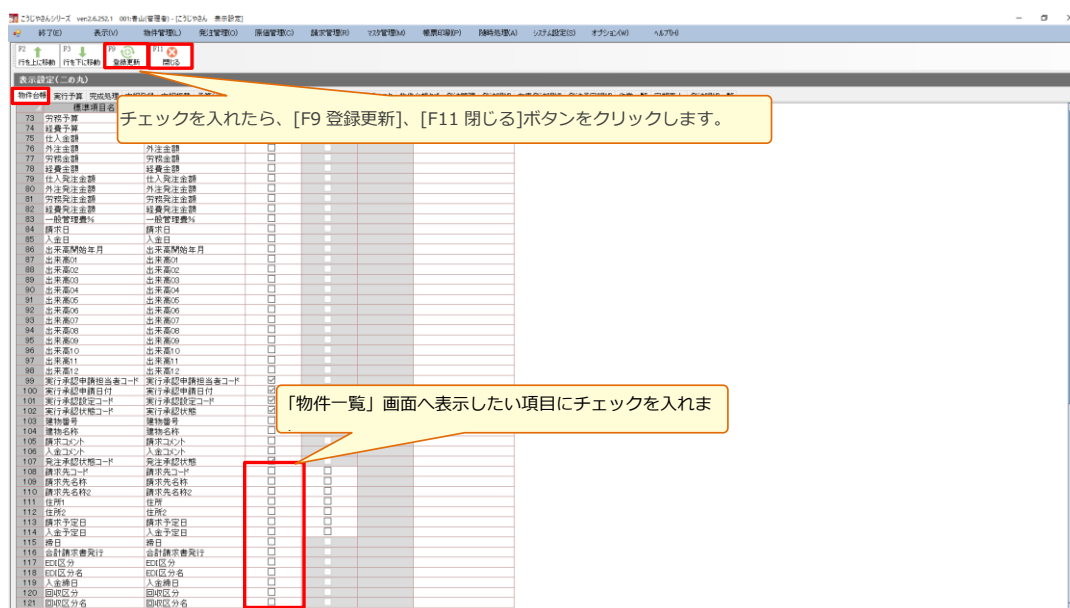


ステップ 2．「物件一覧」画面へ表示したい項目にチェックを入れます。

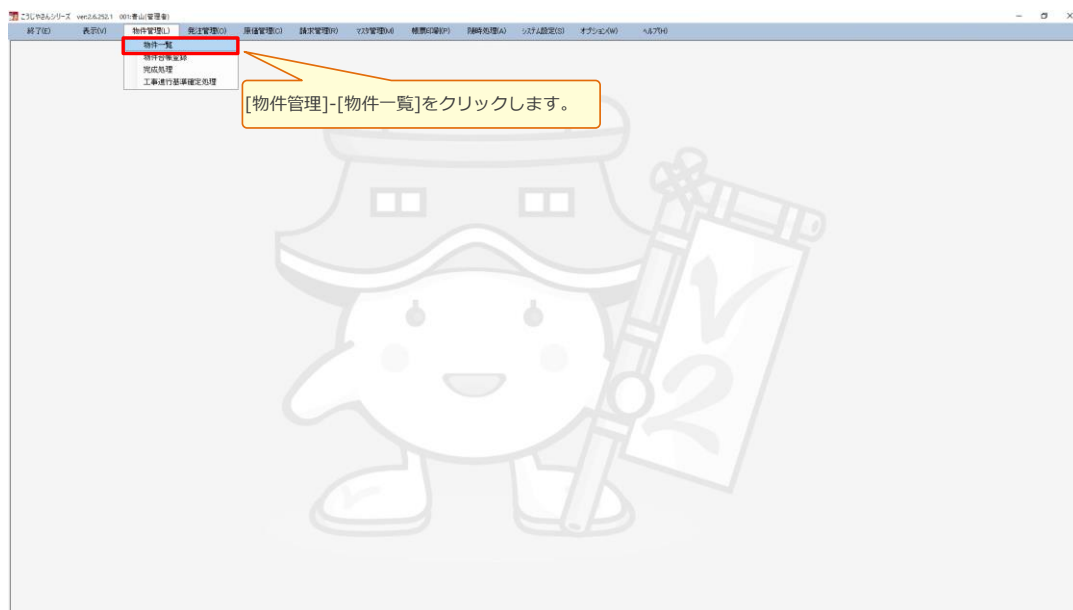
[物件台帳]タブを選択します。

108 番の「請求先コード」から 121 番の「回収区分名」が請求先情報欄に関する項目になります。

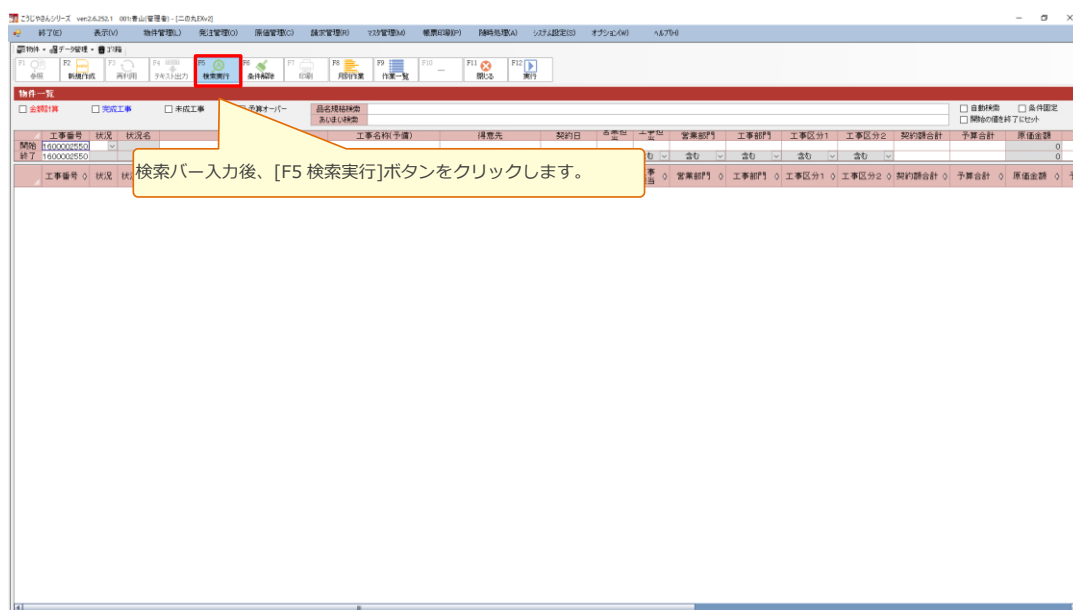
必要な項目にチェックを入れて、[F9 登録更新]、[F11 閉じる]をクリックします。



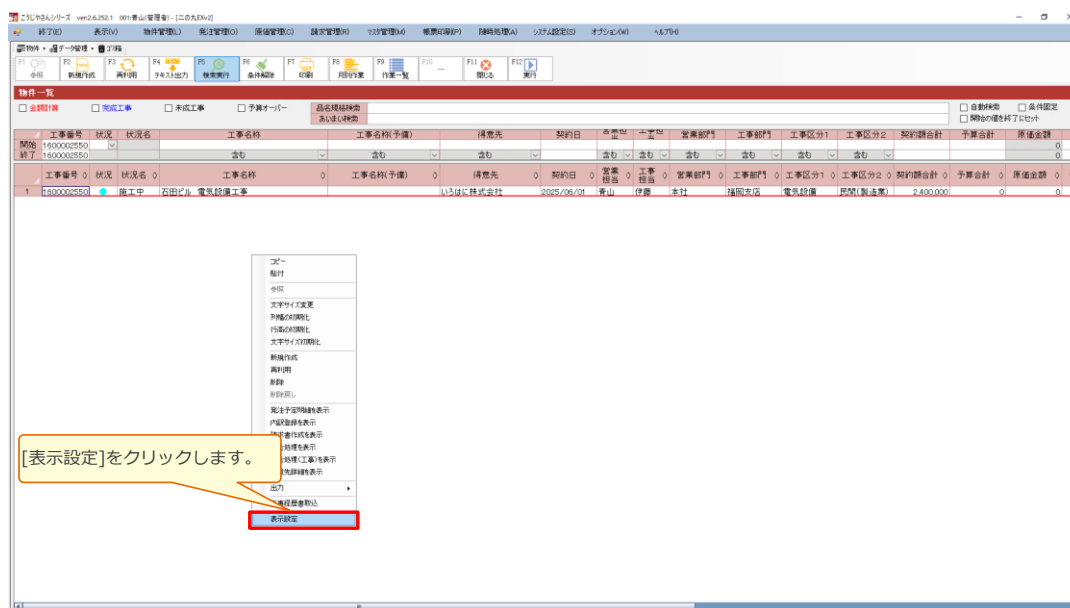
ステップ 3．[物件管理]-[物件一覧]をクリックします。



ステップ 4．検索バーで検索項目を入力し、[F5 検索実行]ボタンをクリックし、物件の検索をします。



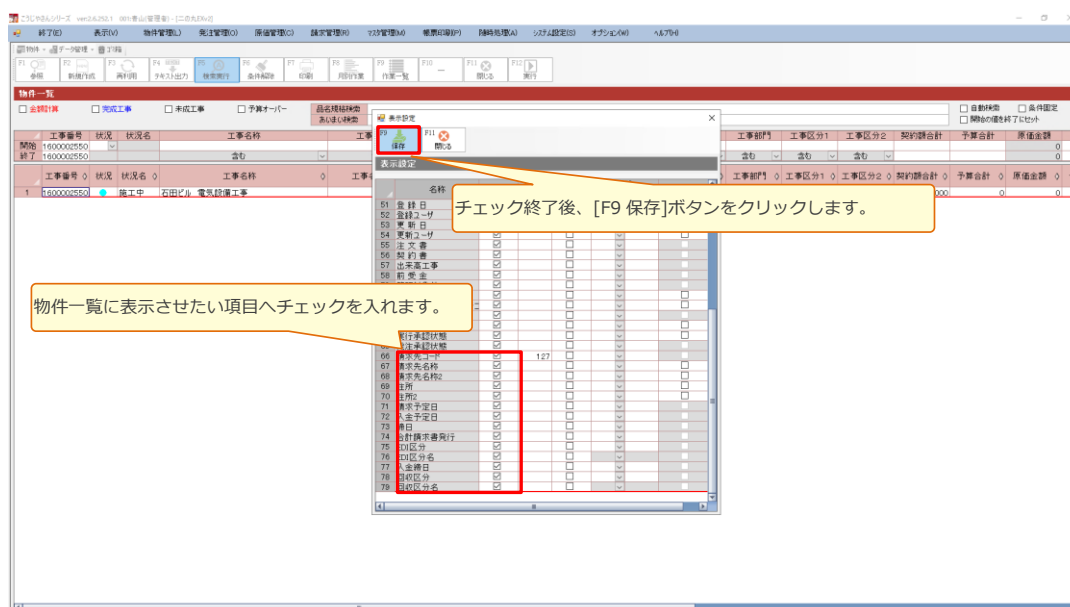
ステップ 5．物件情報の結果が表示されている状態で、空白欄で右クリックをし、[表示設定]をクリックします。



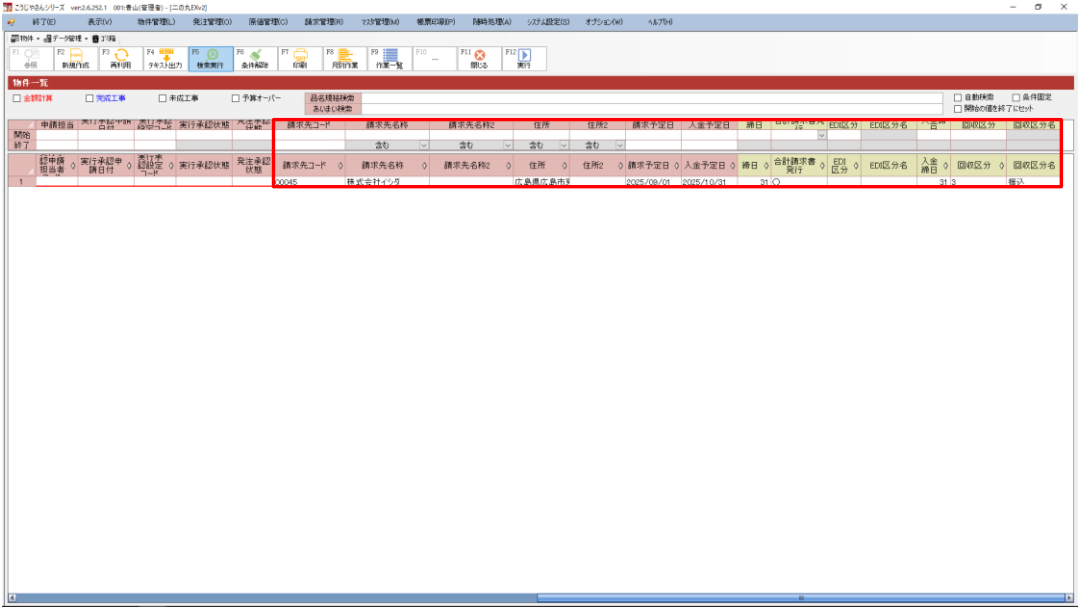
ステップ 6．[表示設定]の中で表示させたい項目へチェックを入れます。

先ほど、物件台帳で選択した項目が表示設定へ反映されています。

「物件一覧」画面へ表示させたい項目にチェックを入れます。チェック終了後は[F9 保存]ボタンをクリックします。



ステップ 7. 「物件一覧」画面へ請求先情報欄の項目が反映されました。

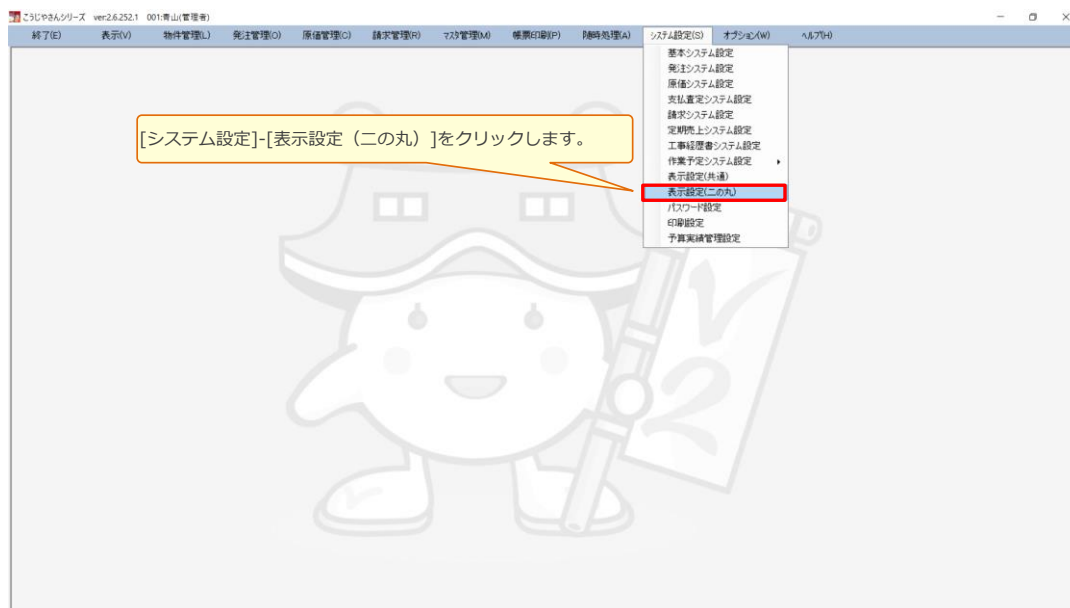


1.8：「定期売上処理」画面に「物件台帳」画面の請求先情報欄の項目が追加されました。

※定期売上 OP をご導入のお客様のみ対象となります。

ステップ 1．[システム設定]-[表示設定（二の丸）]をクリックします。

定期売上処理の検索項目として表示させる設定です。



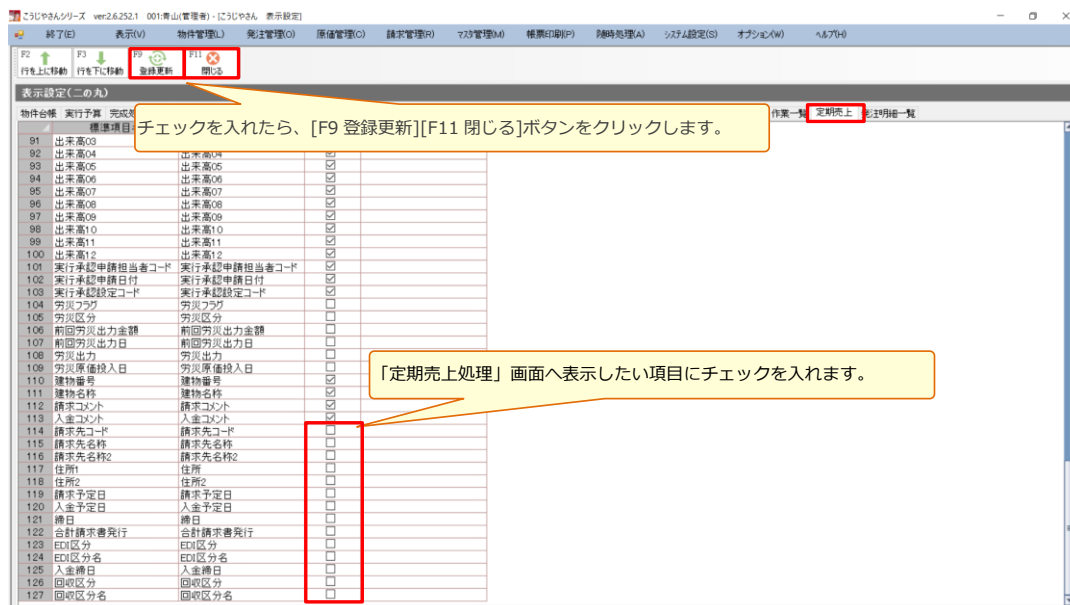
二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作マニュアル／「定期売上処理」画面に「物件台帳」画面の請求先情報欄の項目が追加されました。

ステップ 2．「定期売上処理」画面へ表示したい項目にチェックを入れます。

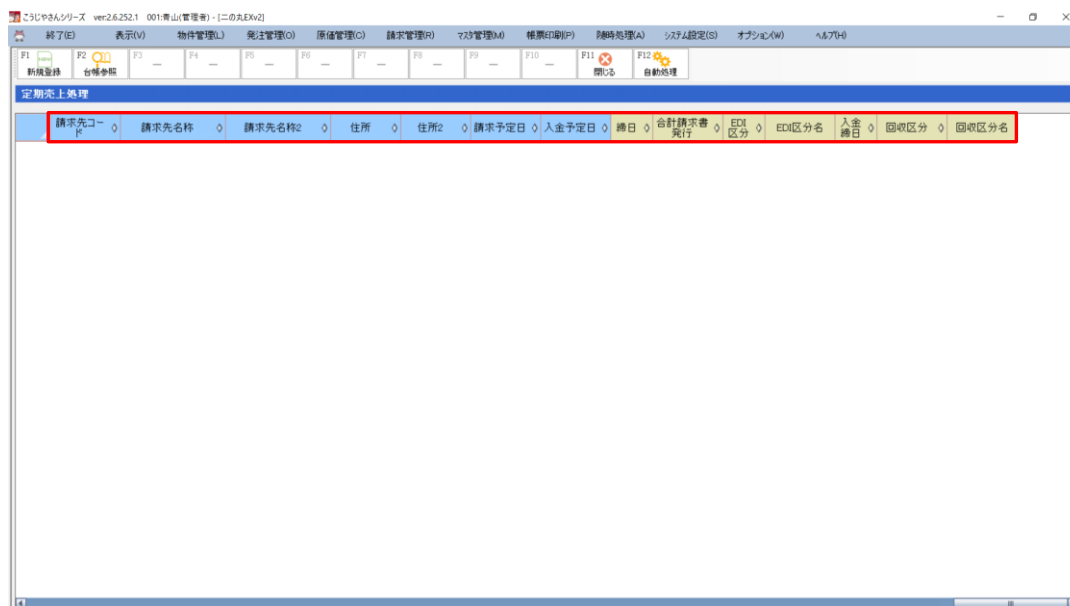
「定期売上」タブを選択します。

114 番の「請求先コード」から 127 番「回収区分名」が請求先情報欄に関する項目になります。

必要な項目にチェックを入れて、[F9 登録更新]、[F11 閉じる]をクリックします。



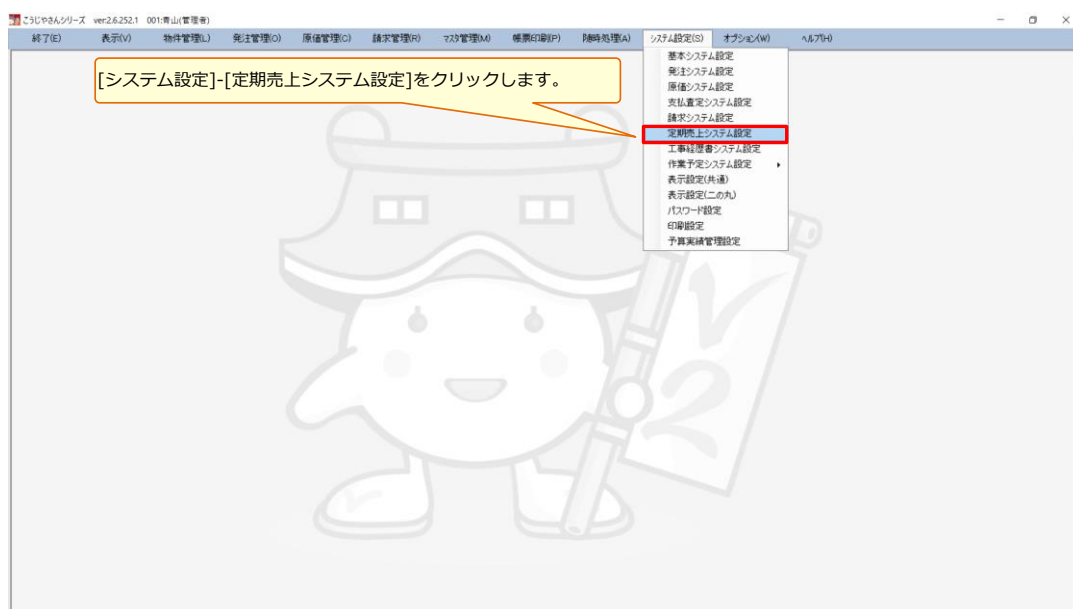
ステップ 3．「定期売上処理」画面へ請求先情報欄の項目が反映されました。



1.9：定期売上 OP の請求データ作成の初期設定に項目が追加されました。

※定期売上 OP をご購入のお客様のみ対象となります。

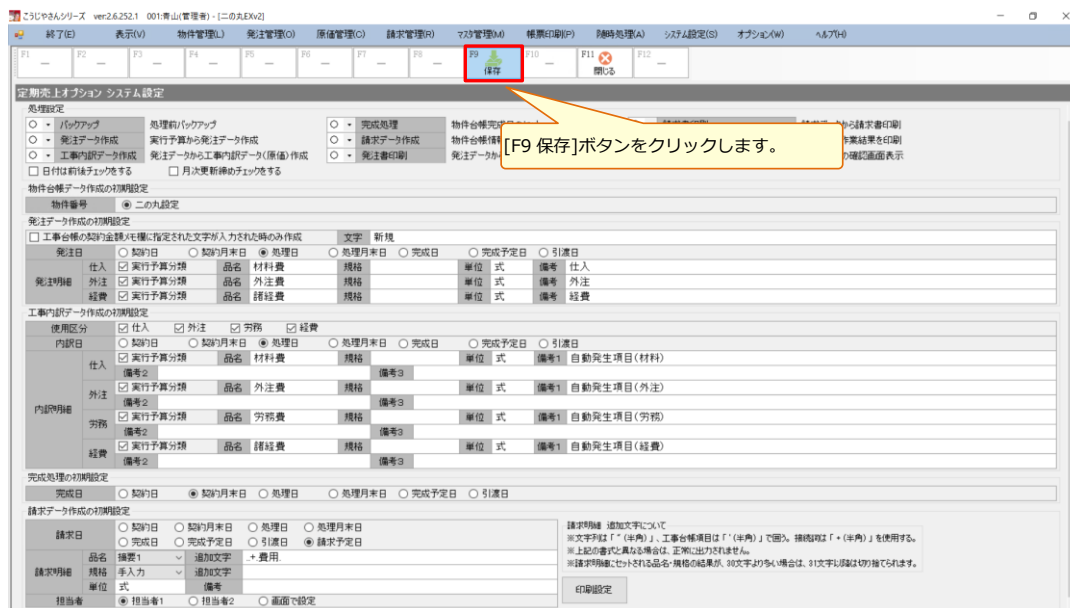
ステップ 1．[システム設定]-[定期売上システム設定]をクリックします。



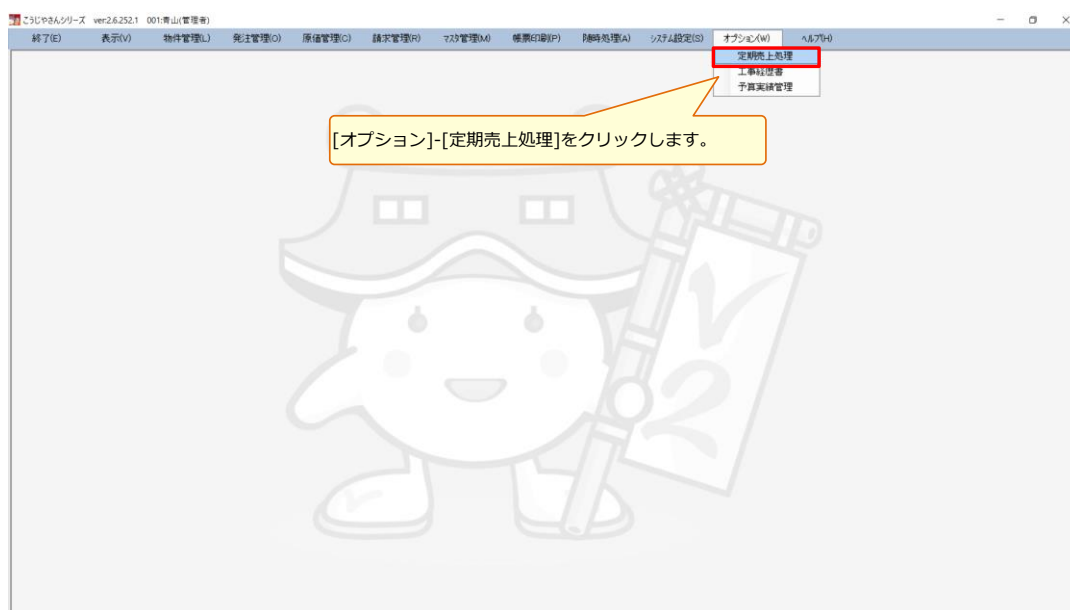
ステップ 2．請求データ作成の初期設定の「請求日」の項目に” 請求予定日” が追加されました。



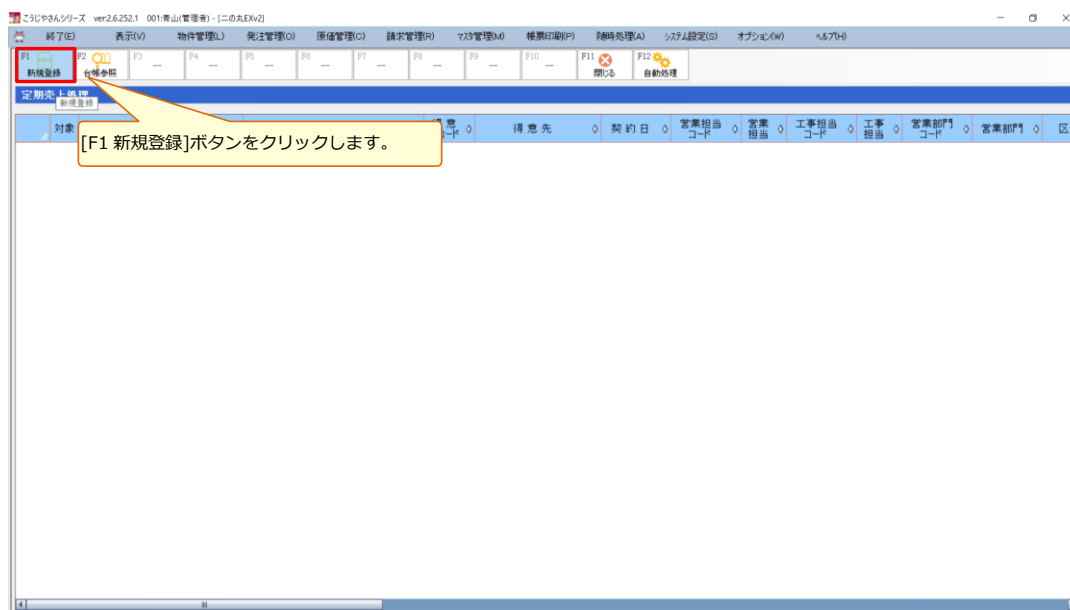
ステップ 3 . 設定をしたら[F9 保存]ボタンをクリックします。



ステップ 4 . [オプション]-[定期売上処理]をクリックします。



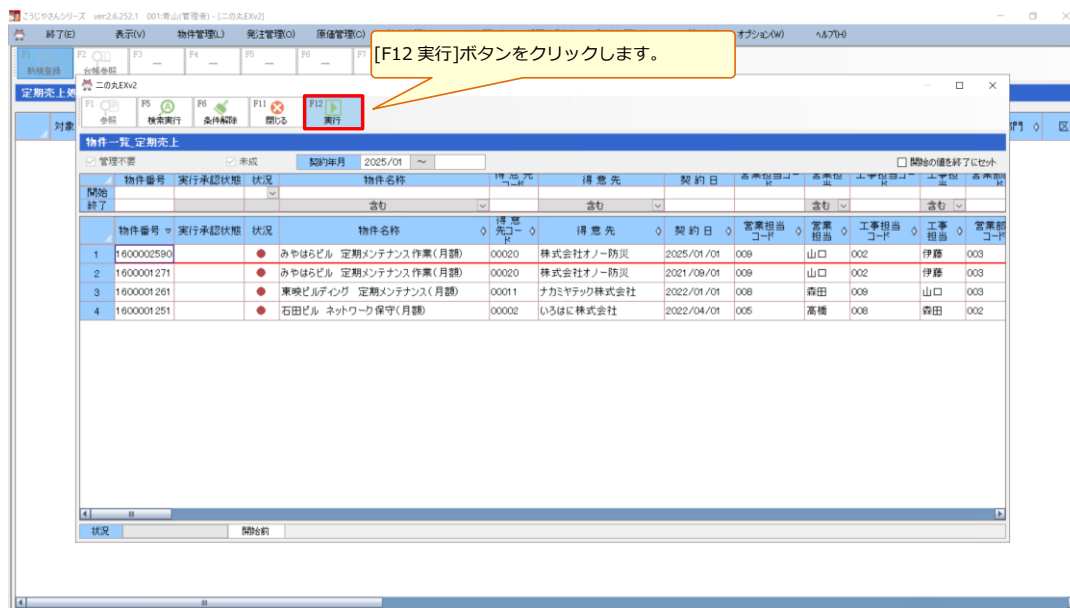
ステップ 5 . [F1 新規登録]ボタンをクリックします。



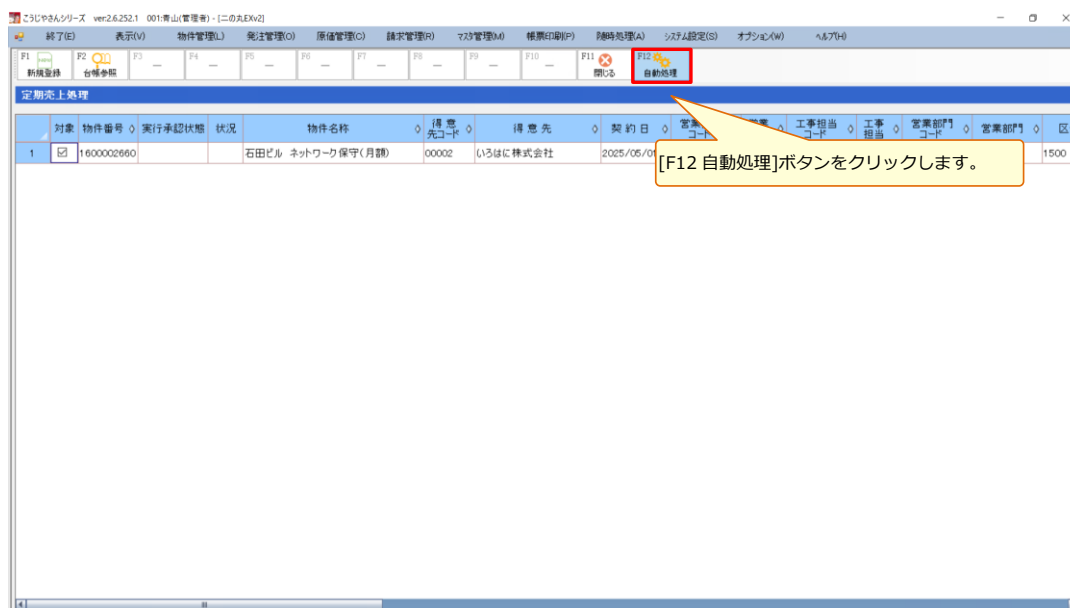
ステップ 6 . [F5 検索実行]ボタンをクリックします。



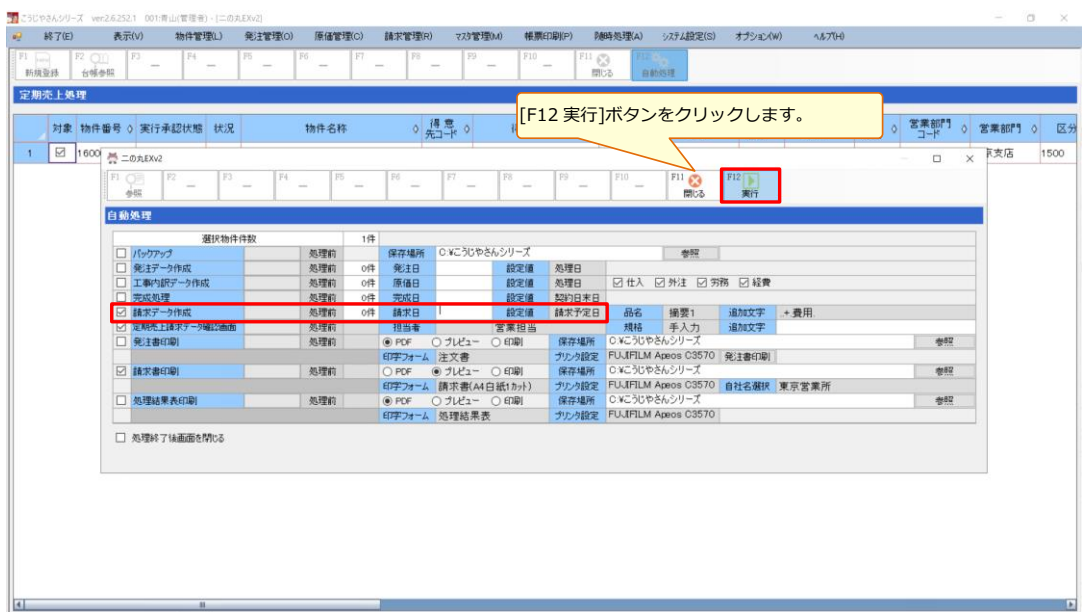
ステップ 7．物件を選択し、[F12 実行]ボタンをクリックします。



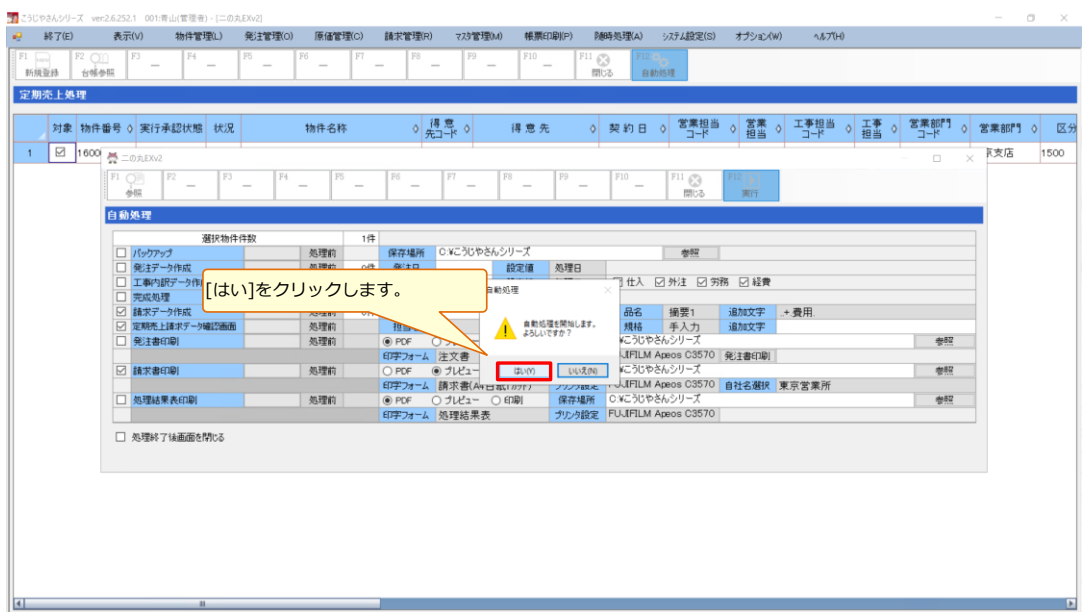
ステップ 8．[F12 自動処理]ボタンをクリックします。



ステップ 9．請求データ作成にチェックを付けて[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ 10．「自動処理を開始します。よろしいですか?」と表示されますので[はい]をクリックします。



ステップ 11．請求日に「物件台帳」画面の請求先の請求予定日がセットされます。

※定期売上 OP の詳細については「定期売上 OP」マニュアルを参照下さい。

御 請 求 書

請求 № 00000005

2025年8月31日

いろはに株式会社 御中

石田データサービス株式会社
代表取締役 石田 太郎
〒103-0003 東京都中央区日本橋人形町3-8

下記の通り御請求申し上げます。

御請求金額 ¥220,000-

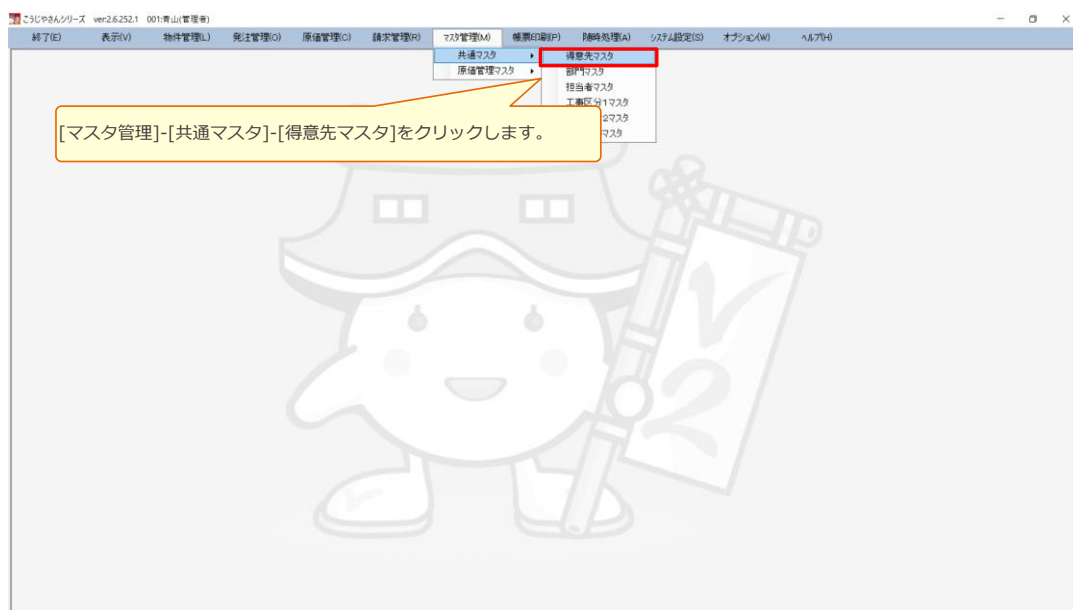
工事名称 石田ビル ネットワーク保守 (月謝)

品名	数量	単価	延べ数量	延べ単価	延べ金額
石田ビル ネットワーク保守 (月謝)	1	220,000	1	220,000	220,000
消費税					22,000
合計					242,000

請求予定日 2025/08/31

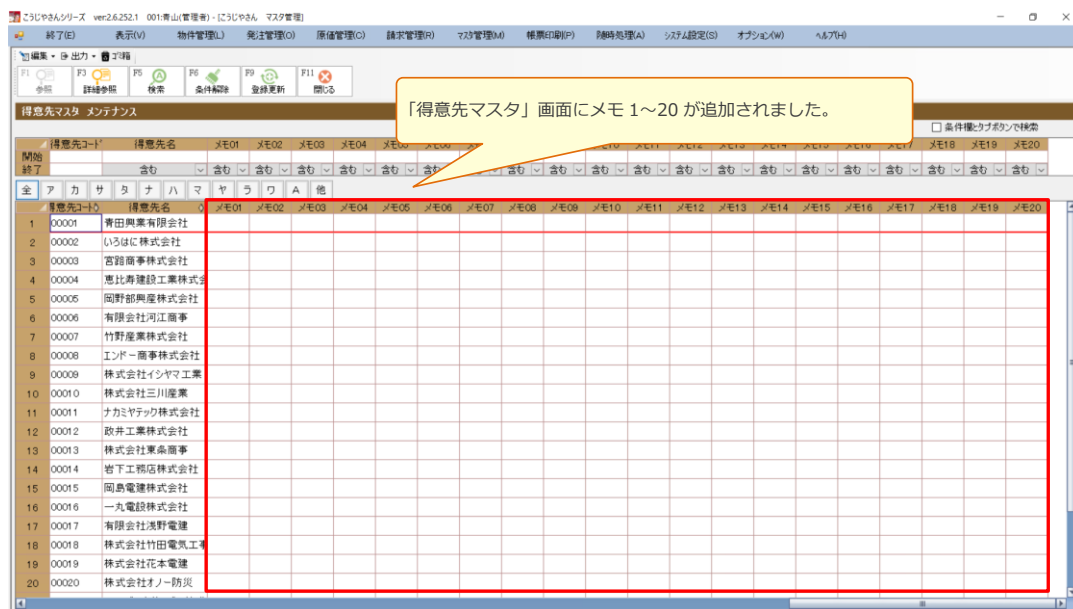
2：「得意先マスタ」画面にメモ 01～20 が追加されました。

ステップ 1．[マスタ管理]-[共通マスタ]-[得意先マスタ]をクリックします。



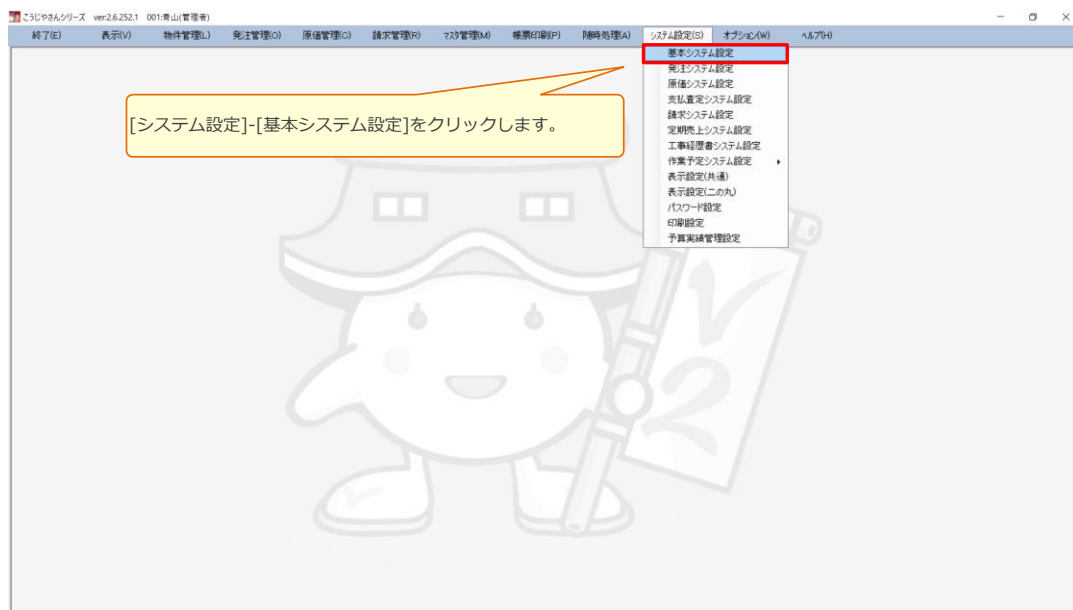
ステップ 2．「得意先マスタ」画面にメモ 1～20 が追加されました。

各得意先に対する特記事項やコメントなどを自由に登録することができます。

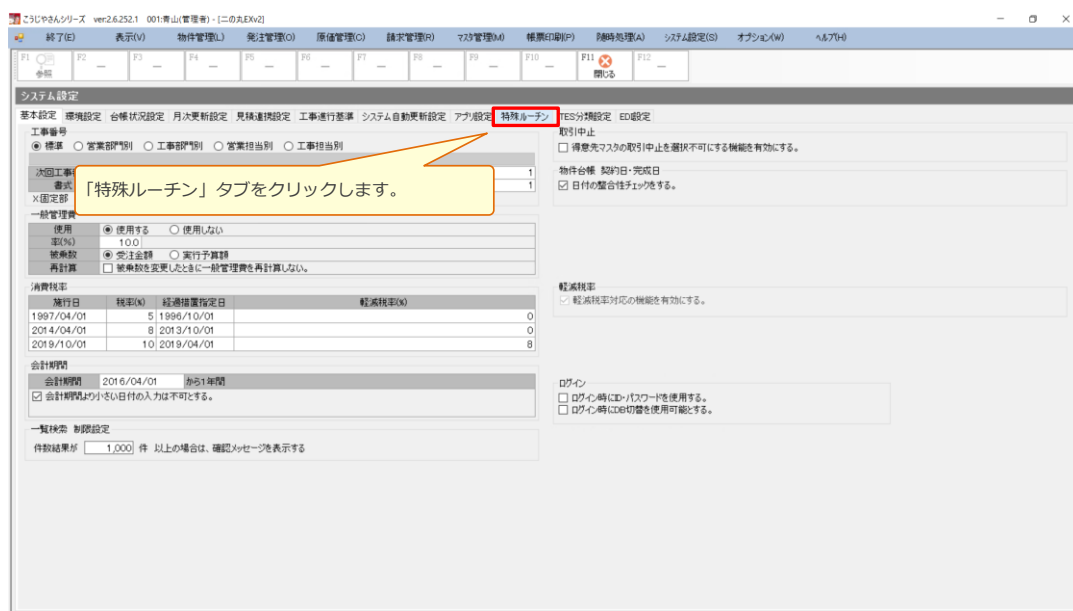


3：「物件台帳」画面からの「得意先詳細参照」画面が変更されました。

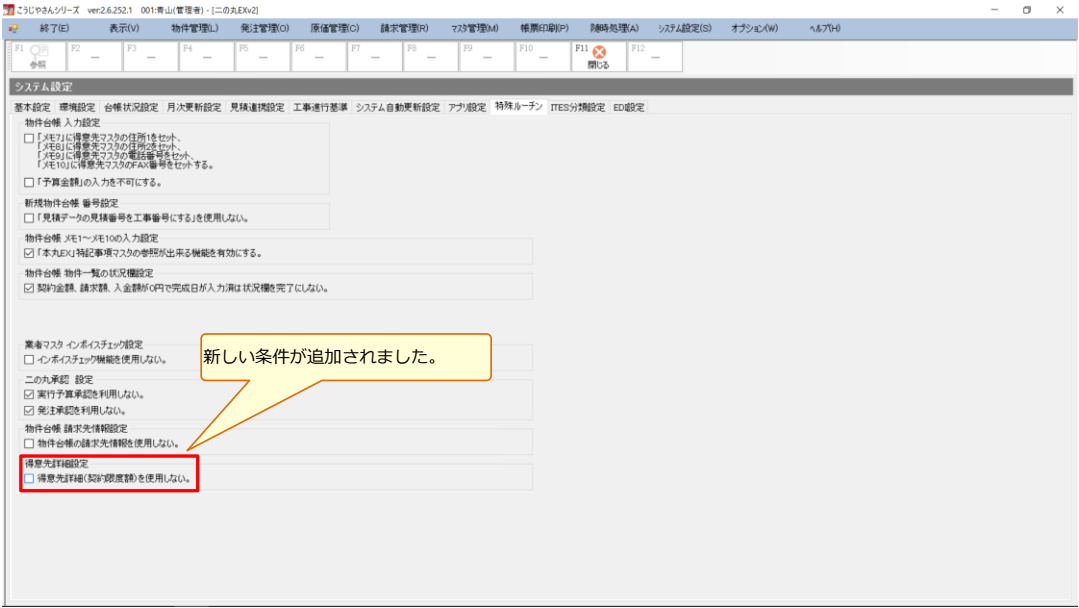
ステップ 1．[システム設定]-[基本システム設定]をクリックします。



ステップ 2．「特殊ルーチン」タブをクリックします。

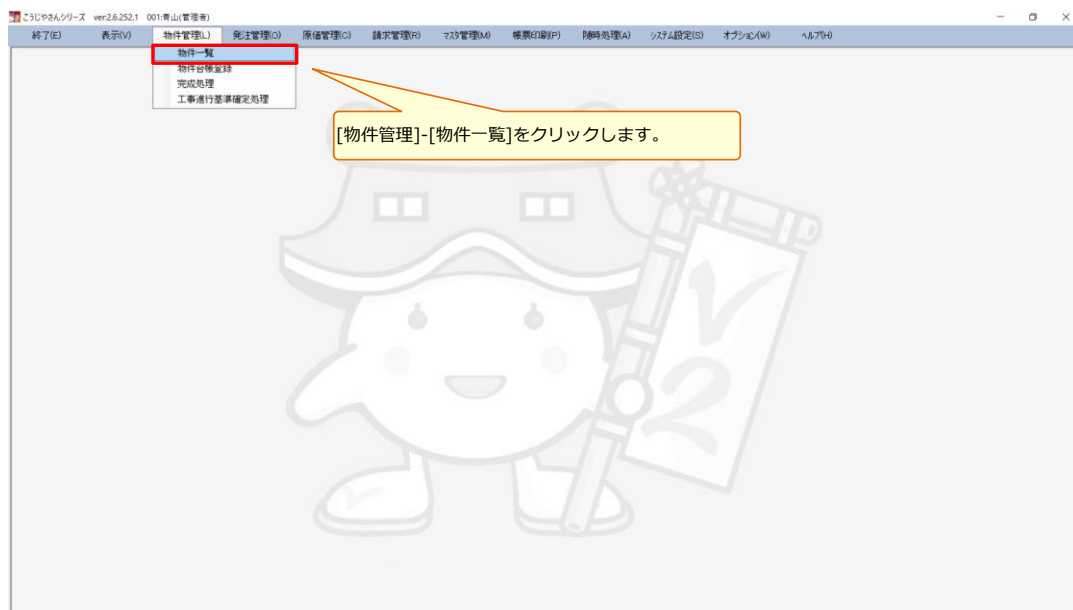


ステップ 3. 新しい条件が追加されました。「得意先詳細参照」画面で契約限度額情報を使用するかどうか選択することができます。

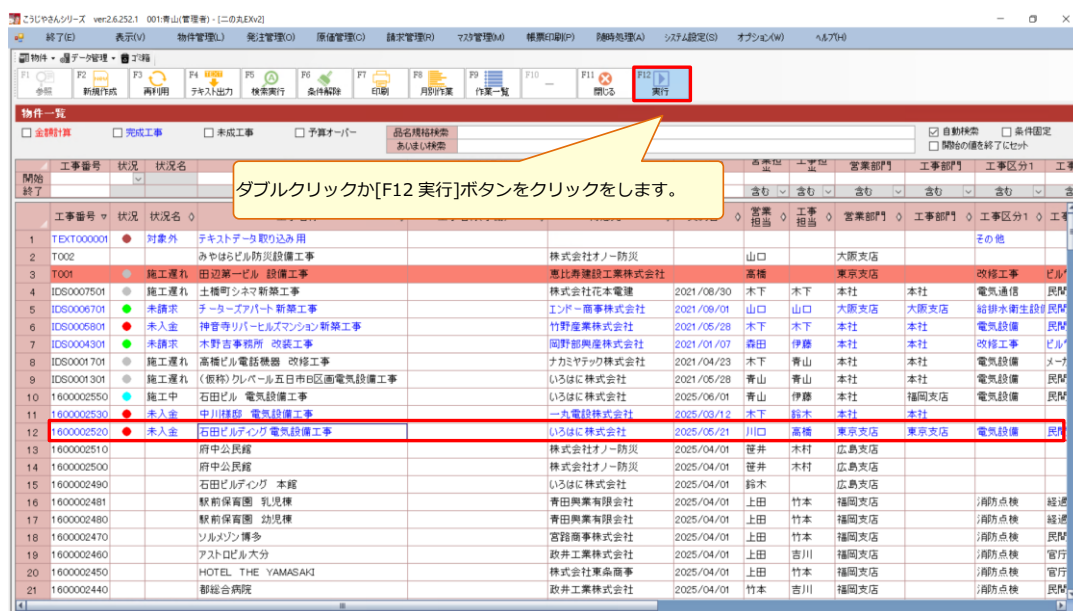


3.1：「得意先詳細(契約限度額)」を使用しない」にチェックがない場合

ステップ 1．[物件管理]-[物件一覧]をクリックします。



ステップ 2．物件を選択し、ダブルクリックか[F12 実行]ボタンをクリックをします。



ステップ 3 . [F3 得意先詳細]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the EXv2 software interface. At the top, there is a menu bar with various function keys (F1 to F12). The 'F3 得意先詳細' button is highlighted with a yellow callout box containing the text '[F3 得意先詳細]ボタンをクリックします。' (Click the [F3 Customer Details] button). Below the menu bar, the main window displays the '得意先詳細' (Customer Details) screen. This screen includes fields for customer information such as '得意先コード' (Customer Code), '住所' (Address), '代表者' (Representative), and '得意先名称' (Customer Name). It also shows financial data like '契約金額' (Contract Amount), '支払金額' (Payment Amount), and '未入金' (Unpaid Amount). The interface is in Japanese and uses a standard Windows-style layout.

ステップ 4 . 「得意先詳細参照」画面に表示される項目が変更されました。

The screenshot shows the EXv2 software interface. At the top, there is a menu bar with various function keys (F1 to F12). The 'F3 得意先詳細' button is highlighted with a yellow callout box containing the text '[F3 得意先詳細]ボタンをクリックします。' (Click the [F3 Customer Details] button). Below the menu bar, the main window displays the '得意先詳細参照' (Customer Details Reference) screen. This screen includes fields for customer information such as '得意先コード' (Customer Code), '住所' (Address), '代表者' (Representative), and '得意先名称' (Customer Name). It also shows financial data like '契約金額' (Contract Amount), '支払金額' (Payment Amount), and '未入金' (Unpaid Amount). The interface is in Japanese and uses a standard Windows-style layout.

ステップ 5 . ①契約限度額用の項目が追加されました。

- ・ 限度額…得意先マスタの「契約 MAX 額」の項目に登録した金額が表示されます。
- ・ 未入金…請求データの「回収予定日」が当日より小さい日付の未入金合計が表示されます。
- ・ 入金予定…請求データの「回収予定日」が当日より大きい日付の未入金合計が表示されます。
- ・ 未現金化…入金データの「手形期日」が当日以上の入金額合計が表示されます。
- ・ 未請求金額…工事が完成している工事の契約金額－請求金額が表示されます。
- ・ 限度額残…限度額－（未入金＋入金予定＋未現金化＋未請求金額）が表示されます。

ステップ 6 . ②メモ 01～20 が表示されるようになりました。

得意先マスタに登録したメモ情報を「得意先詳細参照」画面で確認することができます。

当月、過去 3 か月、全て、期間設定から選択することができます。

Copyright© * * * * * Co.,Ltd. All Rights Reserved.

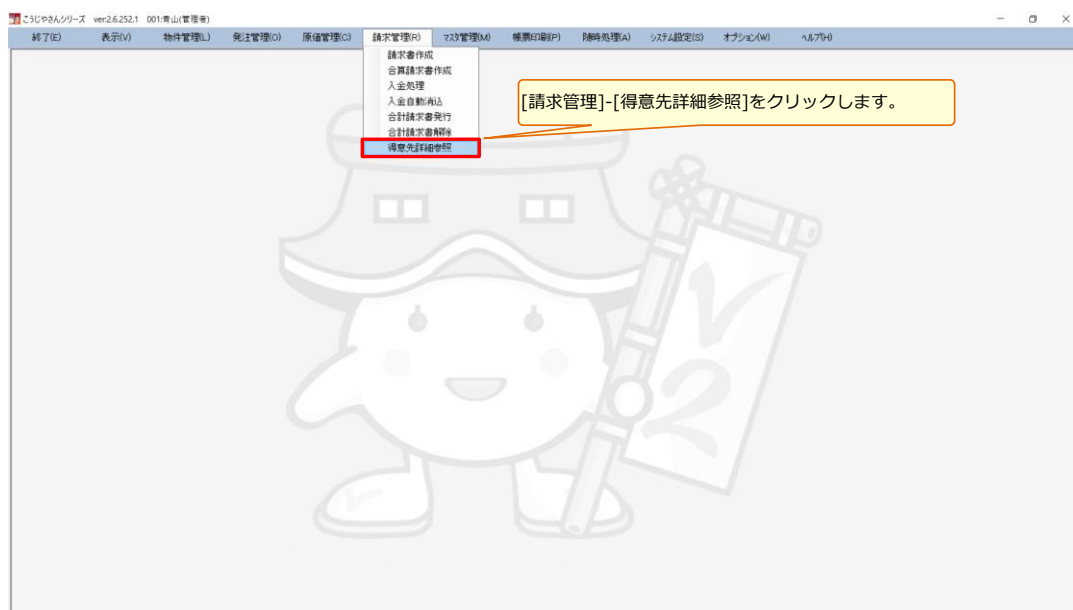
3.2：「得意先詳細(契約限度額)」を使用しない」にチェックがある場合

ステップ 1．「物件台帳」画面から[F3 得意先詳細]ボタンをクリックします。

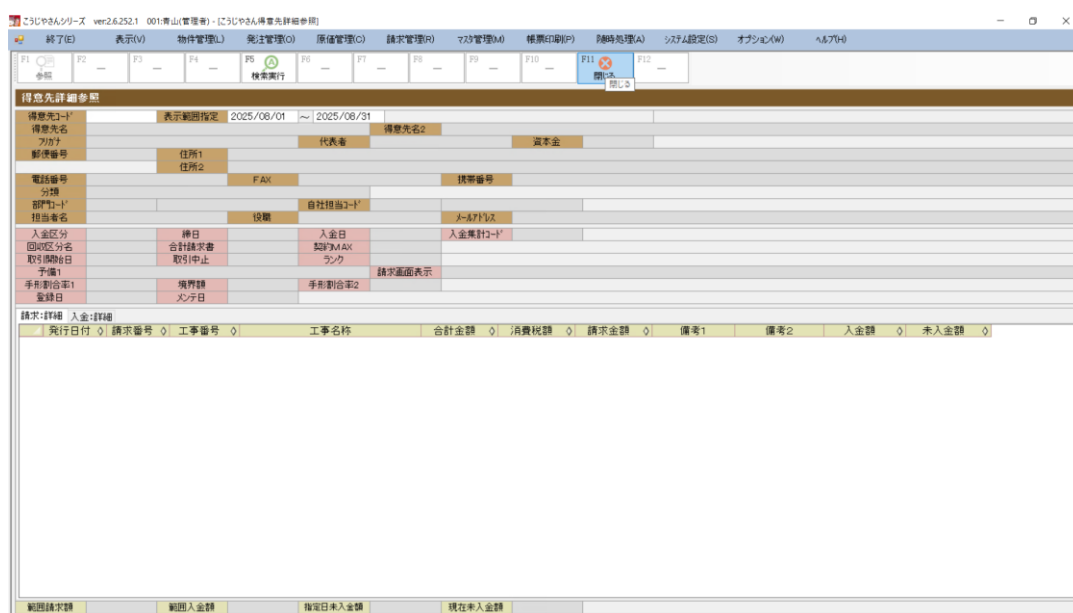
ステップ 2．従来通りの「得意先詳細参照」画面が表示されます。

3.3：請求管理メニューから「得意先詳細参照」画面を開いた場合

ステップ 1．[請求管理]-[得意先詳細参照]をクリックします。

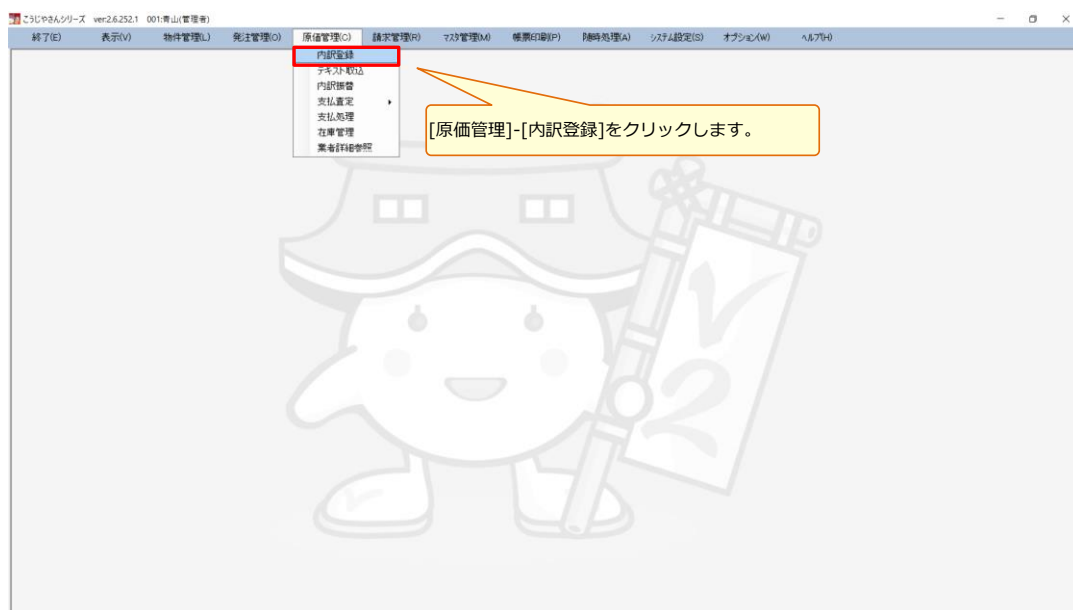


ステップ 2．従来通りの「得意先詳細参照」画面が表示されます。



4：「内訳登録」画面からのテキスト出力に項目が追加されました。

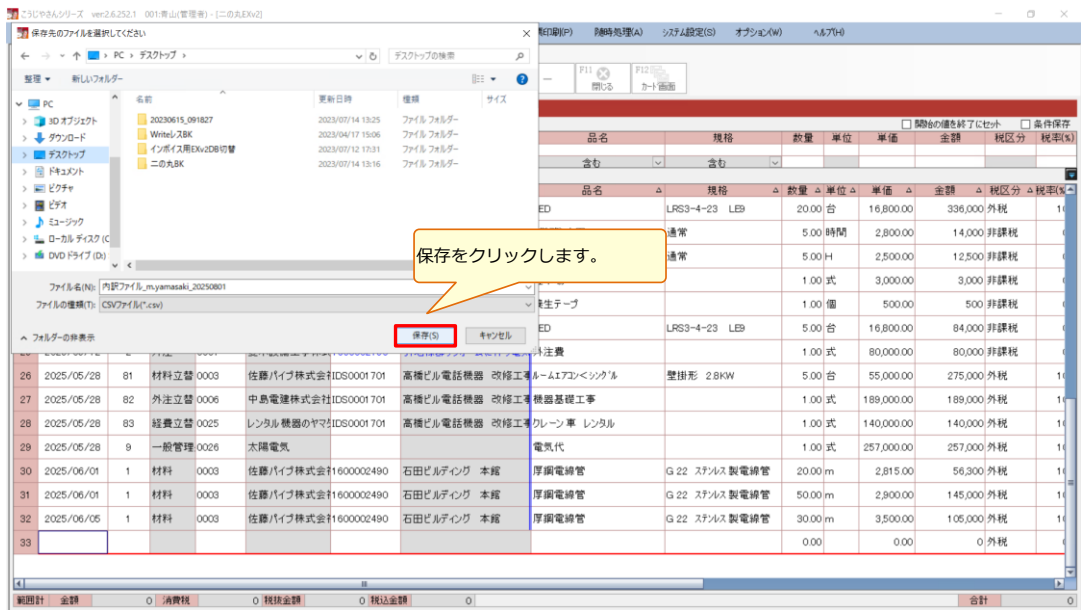
ステップ 1．[原価管理]-[内訳登録]をクリックします。



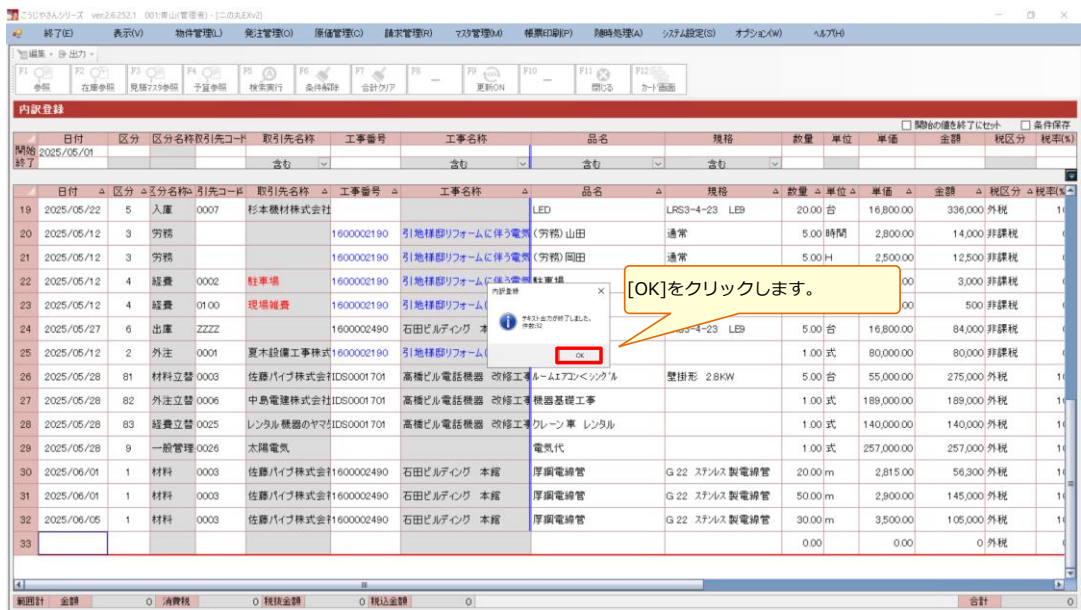
ステップ 2．出力するデータを表示したら[出力]-[テキスト出力]ボタンをクリックします。



ステップ 3．保存場所を指定し、保存します。



ステップ 4．「テキスト出力が終了しました。」と表示されたら[OK]をクリックします。



ステップ 5．出力したテキストファイルを開きます。

自動保存

内訳ファイル_m_yamasaki_20250801

このPCに保存済み

検索

コメント共有

ファイルホーム挿入ページレイアウト数式データ校閲表示自動化開発アドインヘルプAcrobatマクロ

最近使った関数

挿入

スタイル

数式

数値

スタイル

セル

編集

アドイン

Adobe Acrobat

A1

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

日付

ステップ 6．AE 列～AQ 列の項目が追加されました。

【新規追加項目】

「受注先コード」、「受注先名」、「部門コード 2」、「部門名称 2」、「担当者コード」、「担当者名」、「担当者コード 2」、「担当者名 2」、「工事区分 1」、「工事区分 1 名称」、「工事区分 2」、「工事区分 2 名称」、「工事完成日」

自動保存

内訳ファイル_20250801.csv

検索

ファイルホーム挿入ページレイアウト数式データ校閲表示自動化開発アドインヘルプAcrobatマクロ

項目が追加されました。

標準

条件付き書式

塗りつぶし

セルの書式設定

挿入

削除

スタイル

セル

編集

アドイン

Adobe Acrobat

	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR
1	更新ユーザ	得意先コード	得意先	工事部門	工事部門	営業担当コード	営業担当	工事担当コード	工事担当	工事区分1	工事区分1	工事区分2	工事区分2	完成日	
2	18:03 IDSLANm.yamasaki	00020	株式会社オノ	防災		009	山口								
3	5:48 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
4	5:49 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
5	13:06 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
6	11:18 IDSLANm.yamasaki	00003	宮路商事株式会社			003	木下			1001 電気設備		2103 民間 元請			
7	11:19 IDSLANm.yamasaki	00003	宮路商事株式会社			003	木下			1001 電気設備		2103 民間 元請			
8	11:19 IDSLANm.yamasaki	00003	宮路商事株式会社			003	木下			1001 電気設備		2103 民間 元請			
9	11:20 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
10	11:20 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
11	11:21 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
12	11:26 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
13	11:26 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
14	11:39 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
15	14:34 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
16	11:01 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
17	11:06 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
18	15:31 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
19	16:17 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
20	11:24 IDSLANm.yamasaki														
21	10:00 IDSLANm.matsuda	00016	一丸電設株式会社	001	本社	002	伊藤	004	鈴木	1001 電気設備		2011 民間 (個人)	2025/5/30		
22	10:00 IDSLANm.matsuda	00016	一丸電設株式会社	001	本社	002	伊藤	004	鈴木	1001 電気設備		2011 民間 (個人)	2025/5/30		
23	0:52 IDSLANm.matsuda	00016	一丸電設株式会社	001	本社	002	伊藤	004	鈴木	1001 電気設備		2011 民間 (個人)	2025/5/30		
24	0:52 IDSLANm.matsuda	00016	一丸電設株式会社	001	本社	002	伊藤	004	鈴木	1001 電気設備		2011 民間 (個人)	2025/5/30		

内訳ファイル_20250801

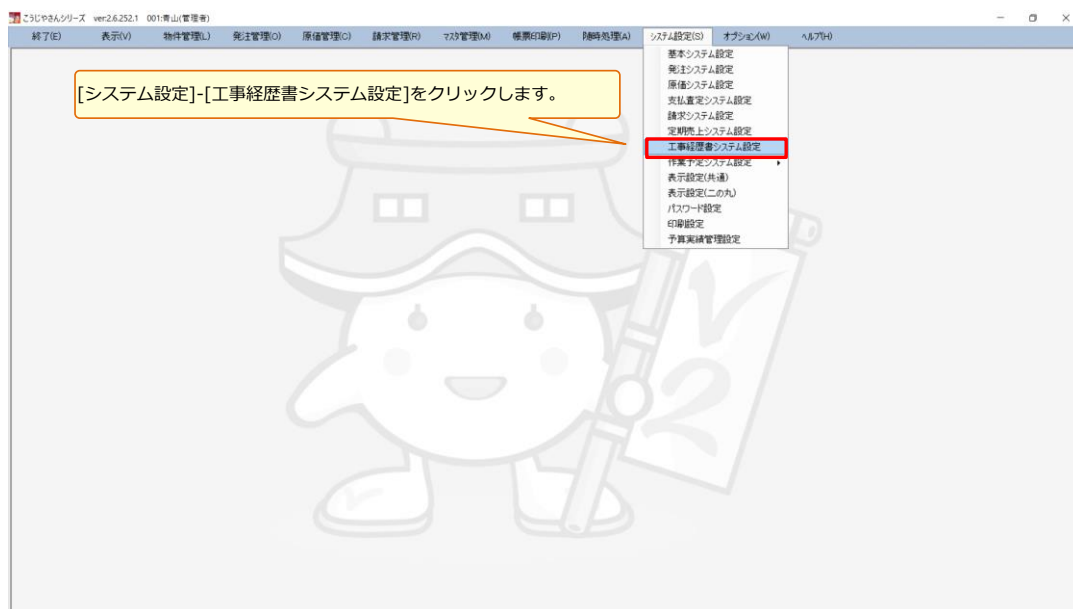
+

二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作マニュアル／工事経歴書 OP の拠点欄に「工事部門」が設定
できるようになりました。

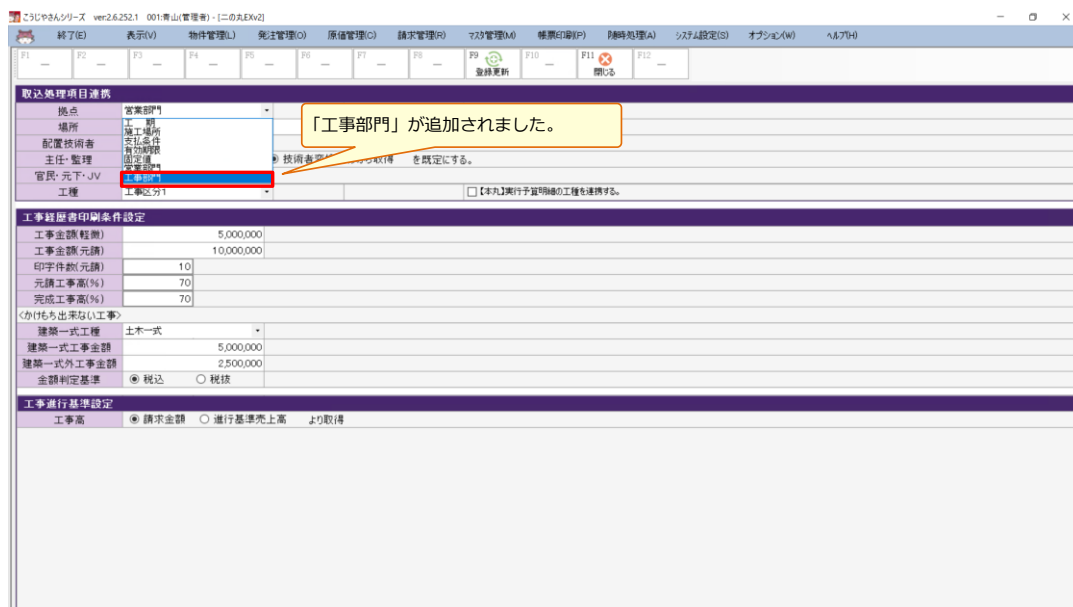
5：工事経歴書 OP の拠点欄に「工事部門」が設定できるようになりました。

※工事経歴書 OP をご導入のお客様のみ対象となります。

ステップ 1．[システム設定]-[工事経歴書システム設定]をクリックします。



ステップ 2．拠点の項目のプルダウンリストの中に「工事部門」が追加されました。



ステップ 3 . [F9 登録更新]ボタンをクリックして設定を保存します。

The screenshot shows the '工事経歴書印刷条件設定' (Construction History Printing Conditions Setting) screen. The 'F9 登録更新' button is highlighted with a red box. A callout box points to it with the text '[F9 登録更新]ボタンをクリックします。' (Click the [F9 Registration/Update] button).

工事経歴書印刷条件設定

工事主額 (税別)	5,000,000
工事主額 (税別)	10,000,000
印字件数 (税別)	10
元請工事高 (%)	70
完成工事高 (%)	70

工事進行基準設定

工事高	<input checked="" type="radio"/> 請求主額 <input type="radio"/> 進行基準売上高 <input type="radio"/> より取得
-----	--

ステップ 4 . 「物件台帳」画面から[F2 工事経歴書]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the '物件台帳 登録修正' (Object Ledger Registration/Correction) screen. The 'F2 工事経歴書' button is highlighted with a red box. A callout box points to it with the text '[F2 工事経歴書]ボタンをクリックします。' (Click the [F2 Construction History] button).

物件台帳 登録修正

工事番号	1600002520	作成日	2025/06/21	更新日	2025/06/06
営業担当	川口				
工事区分	005 高橋				
工事名称	石田ビルディング電気設備工事				
得意先	00002 6555に株式会社				
工事区分	1001 電気設備	工事区分2	2103 民間元請		

契約日	契約金額	率	消費税	税込金額	元請
1 2025/05/21	1,200,000	10	120,000	1,320,000	
2 2025/05/30	200,000	10	20,000	220,000	追加工事
3	0	0	0	0	
合計	1,400,000		140,000	1,540,000	

専工日	引渡日	2025/05/26	完成予定日	2025/06/30	請求	2025/06/22	1,540,000	100.0
					入金		0	0.0

請求先コード

住所

請求予定日

入金予定日

メモ1

メモ2

メモ3

メモ4

メモ5

メモ6

メモ7

メモ8

メモ9

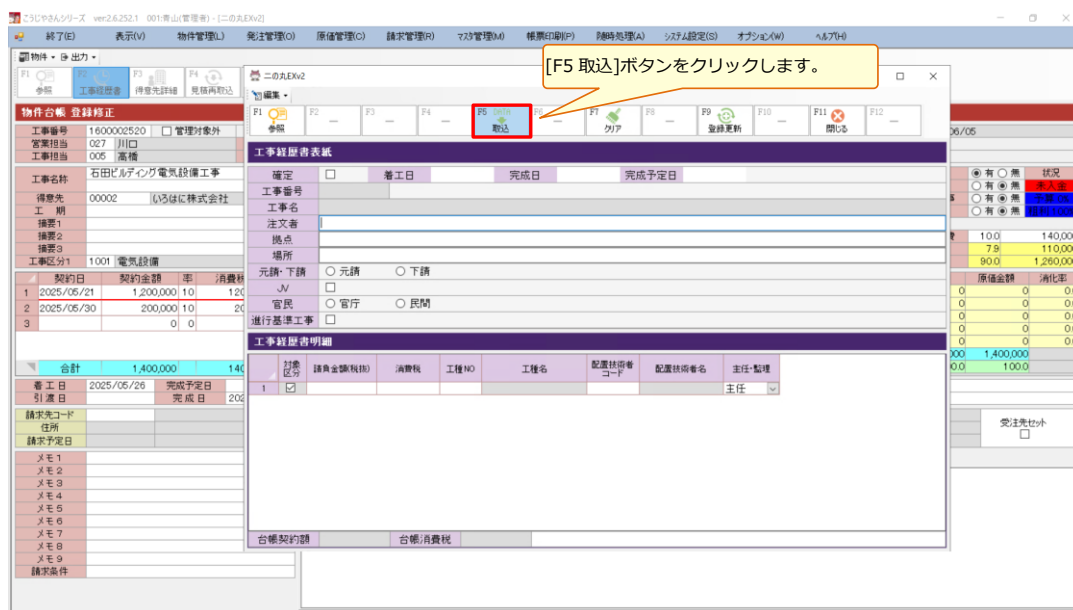
請求条件

登録管理 | 出来高 | 見積 | 請求明細 | 建物管理 | 作業予定

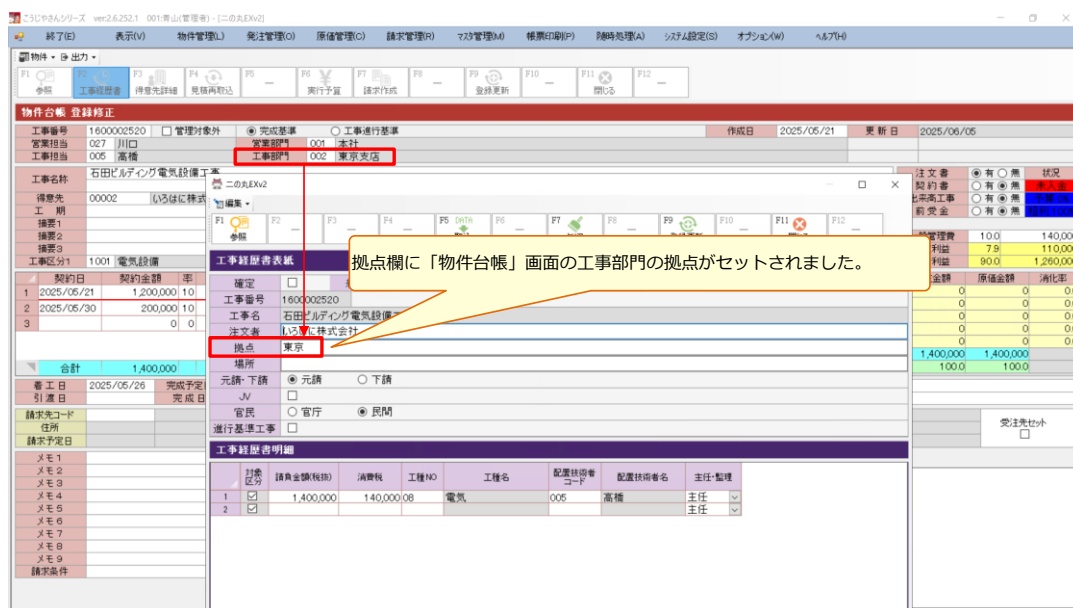
ファイル名	コメント	種類	更新日	作成日
1 石田ビルディング 図面.txt		テキスト	6/22 10:39:08	5/22 10:40:03
2 図面		写真	3/10 13:12:47	3/10 13:12:47
3 写真		写真	3/10 13:12:47	3/10 13:12:47

二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作マニュアル／工事経歴書 OP の拠点欄に「工事部門」が設定
できるようになりました。

ステップ 5 . [F5 取込]ボタンをクリックします。

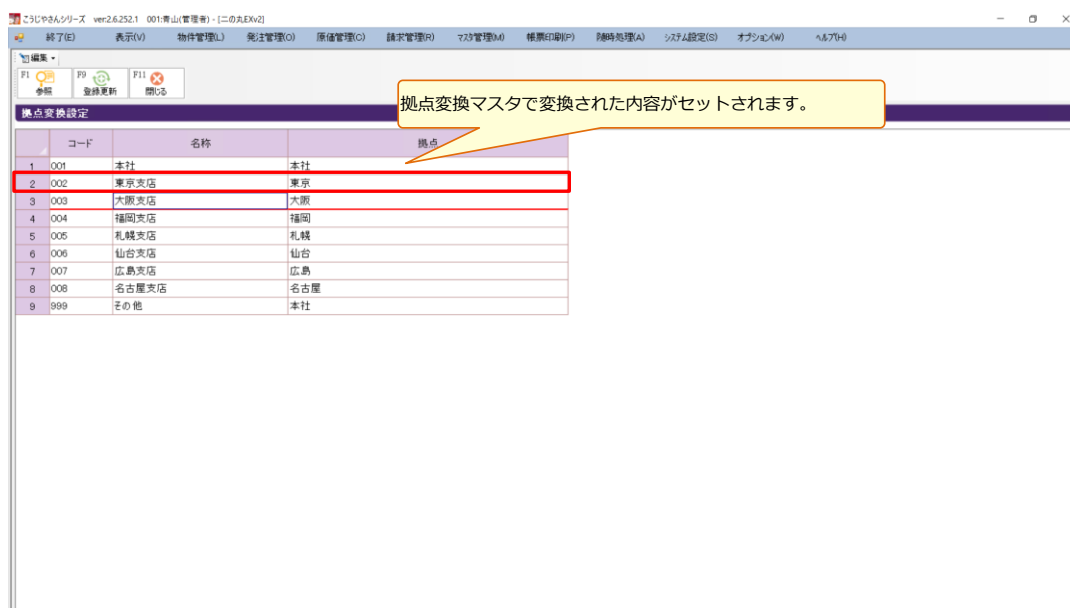


ステップ 6 . 拠点欄に「物件台帳」画面の工事部門の拠点がセットされました。



二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作マニュアル／工事経歴書 OP の拠点欄に「工事部門」が設定
できるようになりました。

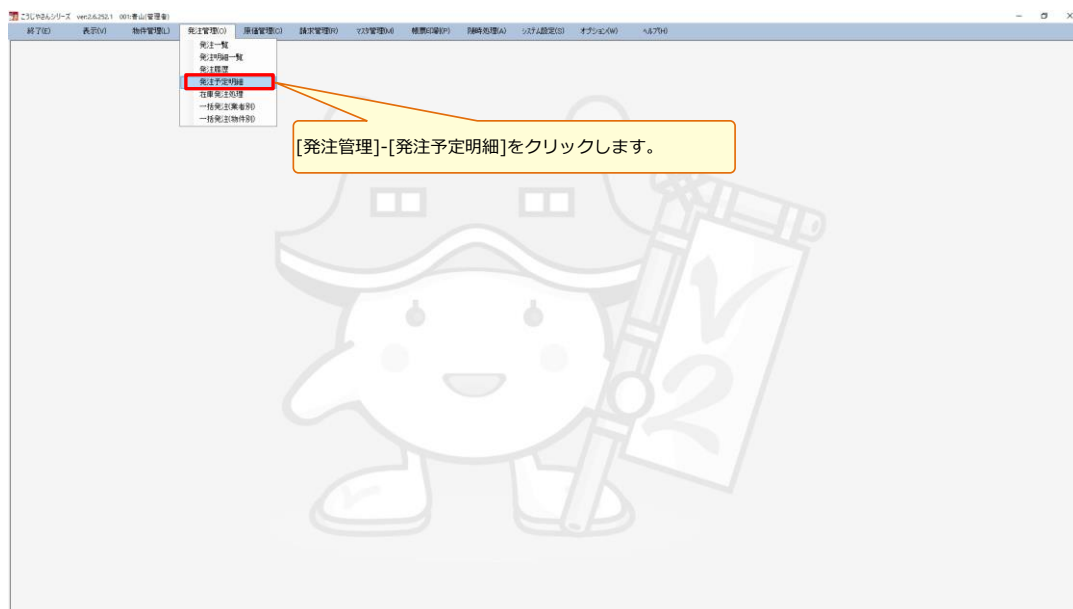
ステップ 7 . 補足：工事経歴書に記載する拠点は拠点変換マスタで変換された名称がセットされ
ます。



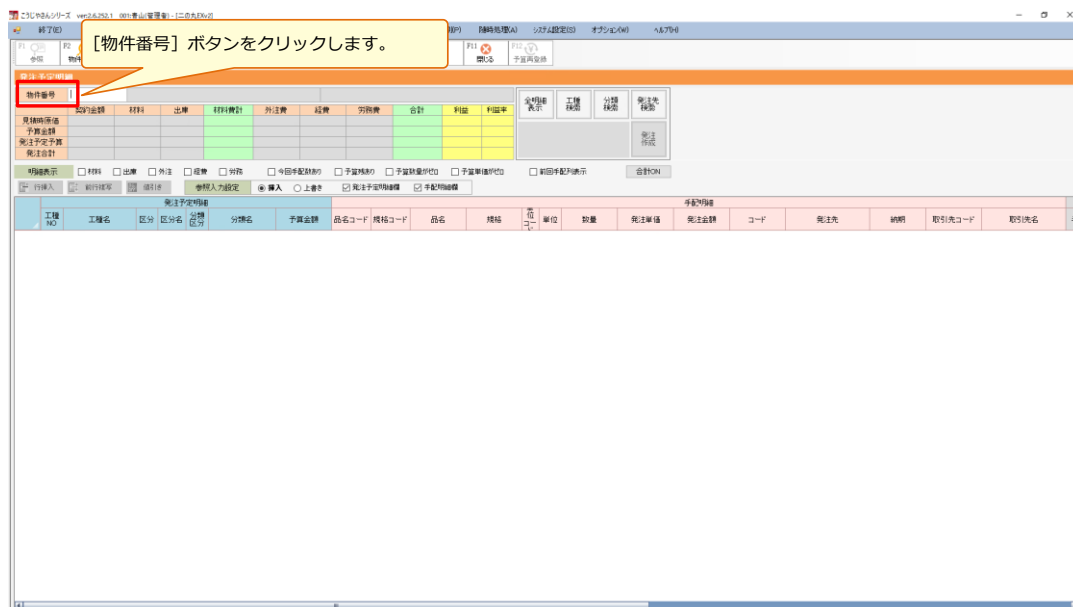
6：「過去明細参照」画面の明細切替欄に在庫発注明細が追加されました。

過去明細参照画面の明細切替欄に在庫発注明細が新しく追加されました。

ステップ 1．[発注管理]-[発注予定明細]をクリックします。



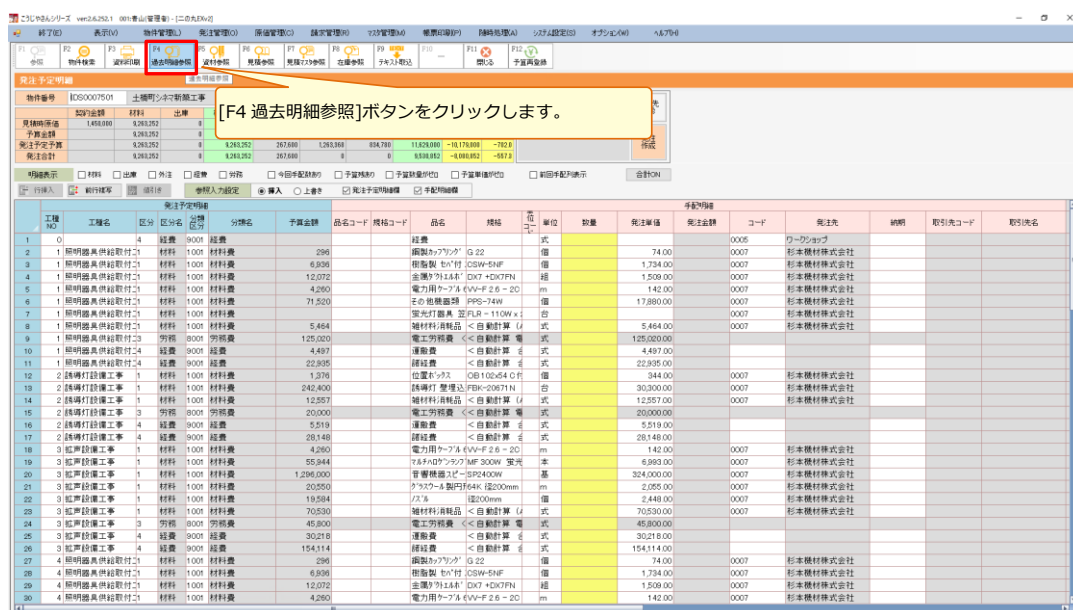
ステップ 2．[物件番号]ボタンをクリックします。



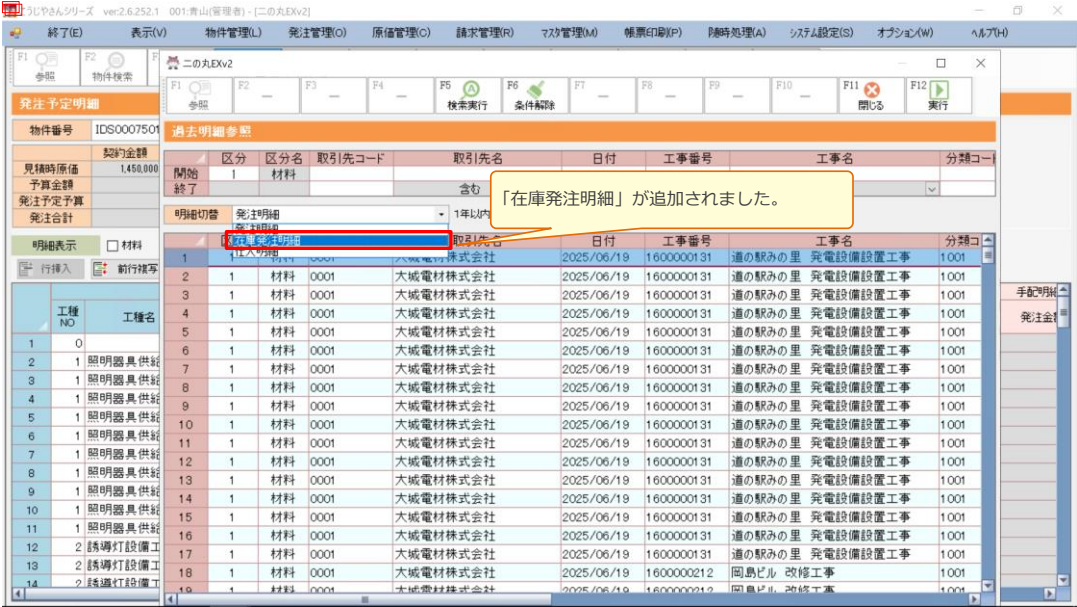
ステップ 3 . 物件を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ 4 . [F4 過去明細参照]ボタンをクリックします。



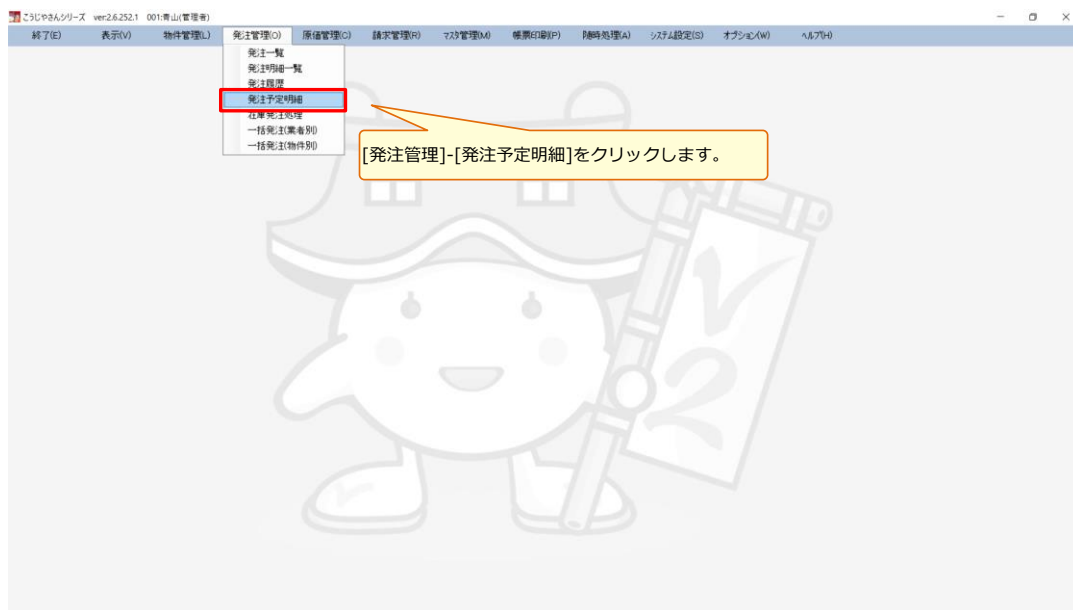
ステップ 5 . 「過去明細参照」画面の明細切替欄に「在庫発注明細」が追加されました。



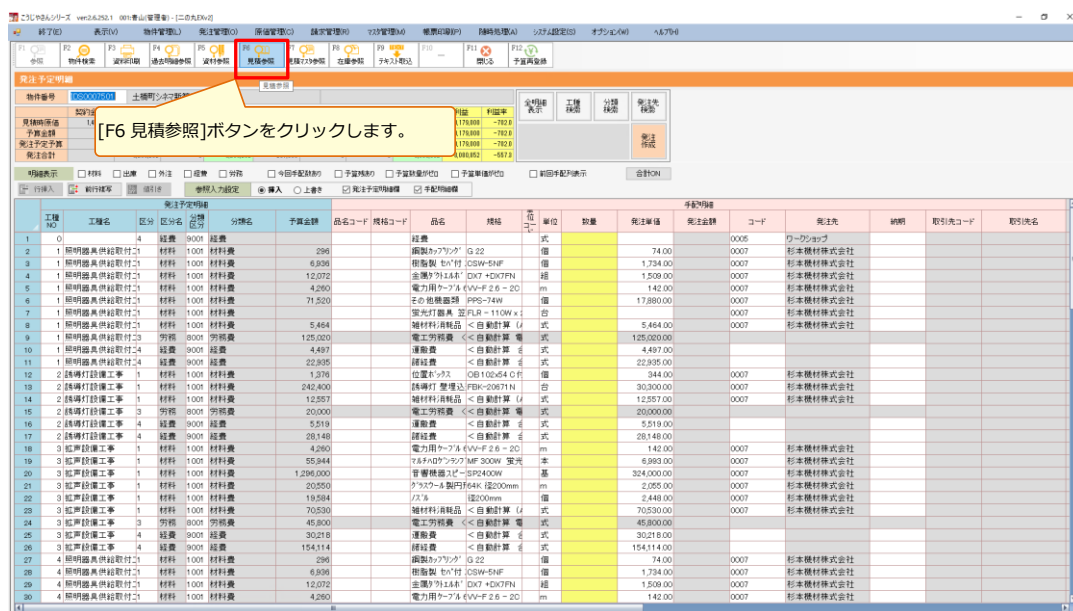
二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作マニュアル／「発注予定明細」の「見積明細参照」画面に列設定が追加されました。

7：「発注予定明細」の「見積明細参照」画面に列設定が追加されました。

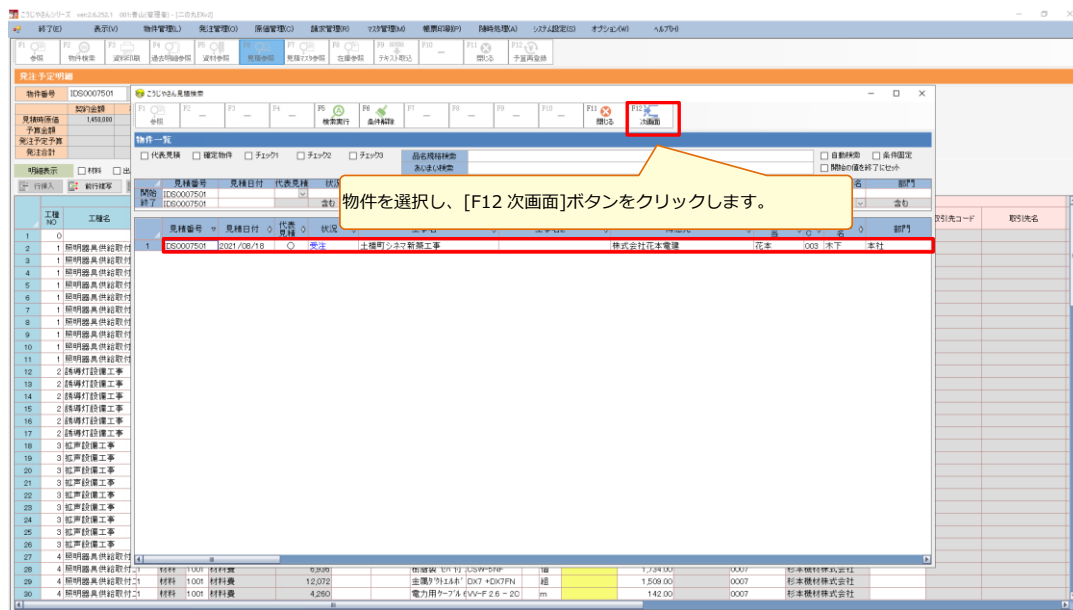
ステップ 1．[発注管理]-[発注予定明細]をクリックします。



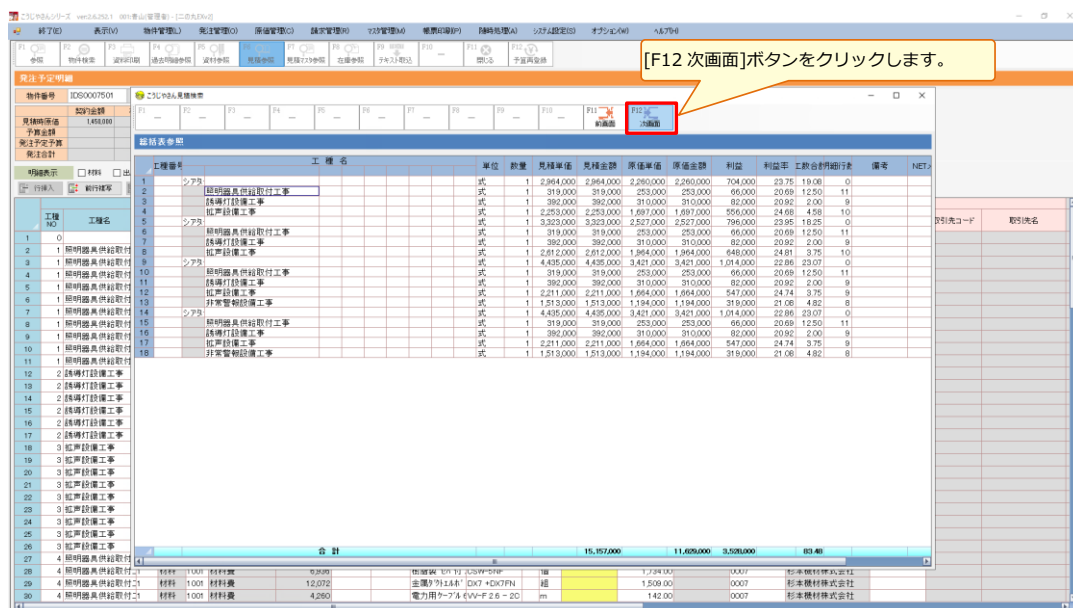
ステップ 2．[F6 見積参照]ボタンをクリックします。



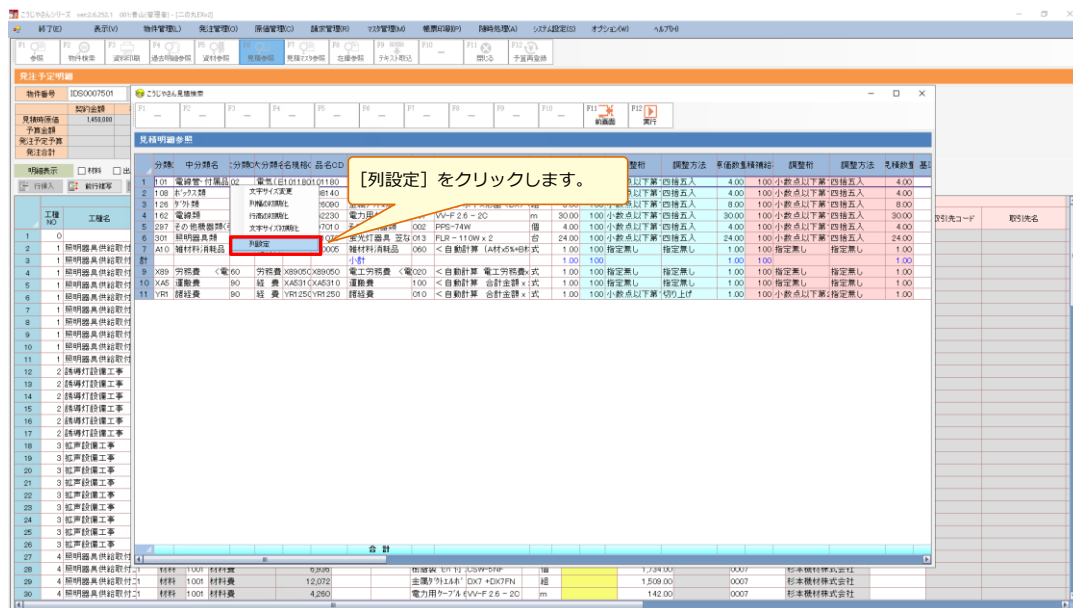
ステップ 3 . 物件を選択し、[F12 次画面]ボタンをクリックします。



ステップ 4 . [F12 次画面]ボタンをクリックします。

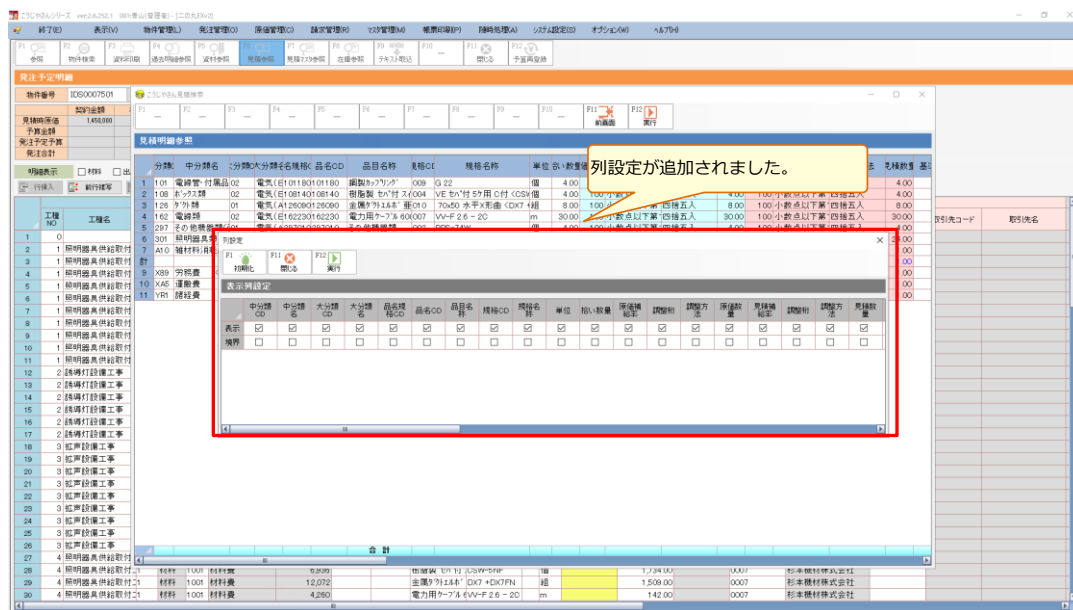


ステップ 5．「見積明細参照」画面を右クリックし[列設定]をクリックします。



ステップ 6．「見積明細参照」画面に列設定が追加されました。

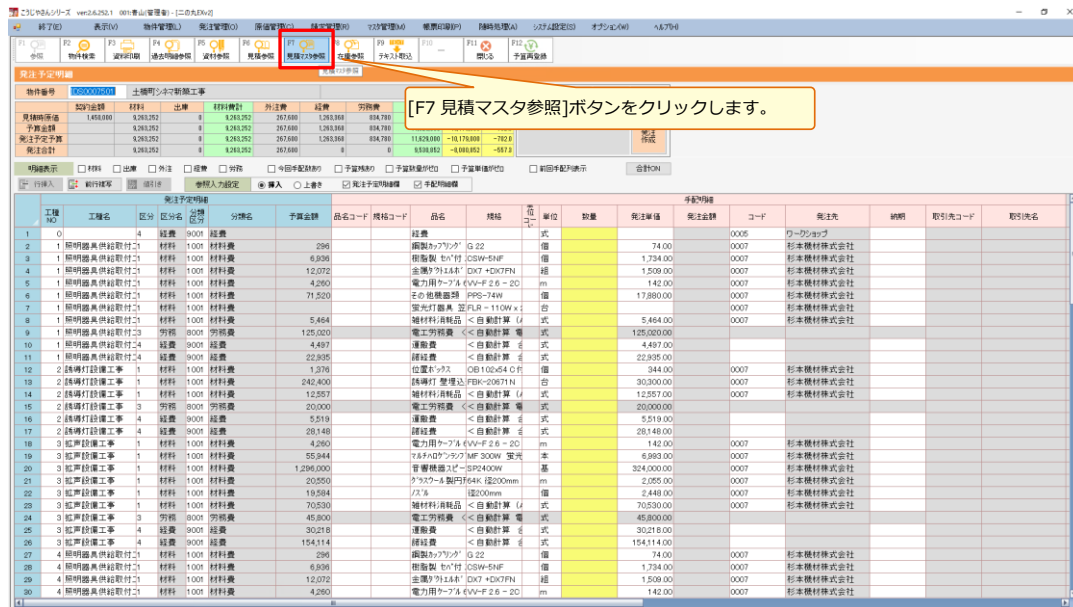
「見積明細参照」画面に表示したい項目を自由に設定することができます。



二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作マニュアル／発注予定明細の「見積マスタ参照」画面に「☐ 実行後画面を閉じない」の条件が追加されました。

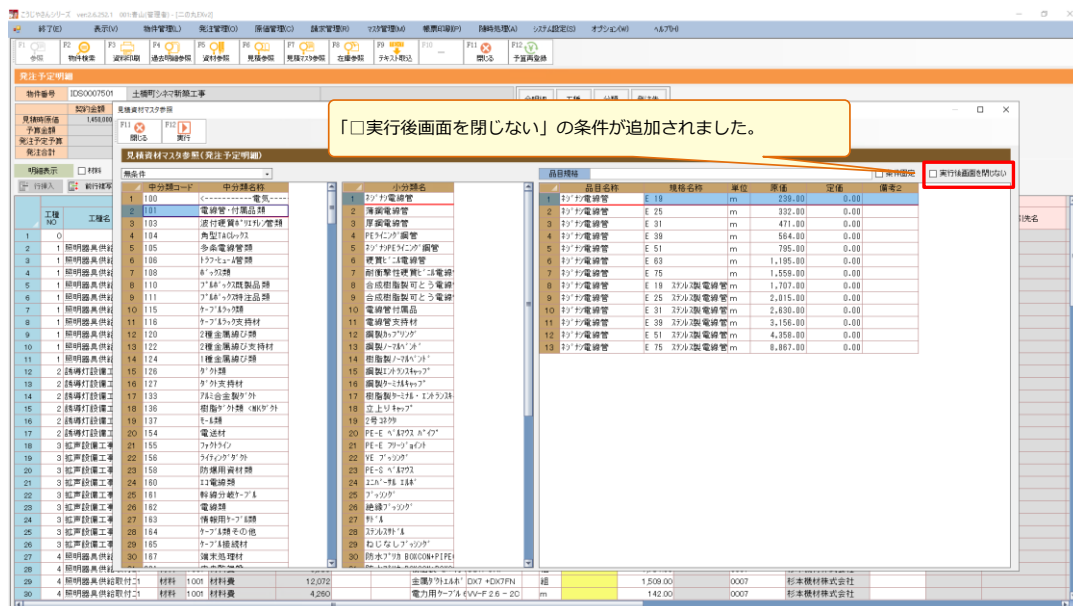
8：発注予定明細の「見積マスタ参照」画面に「☐ 実行後画面を閉じない」の条件が追加されました。

ステップ 1．[F7 見積マスタ参照]ボタンをクリックします。



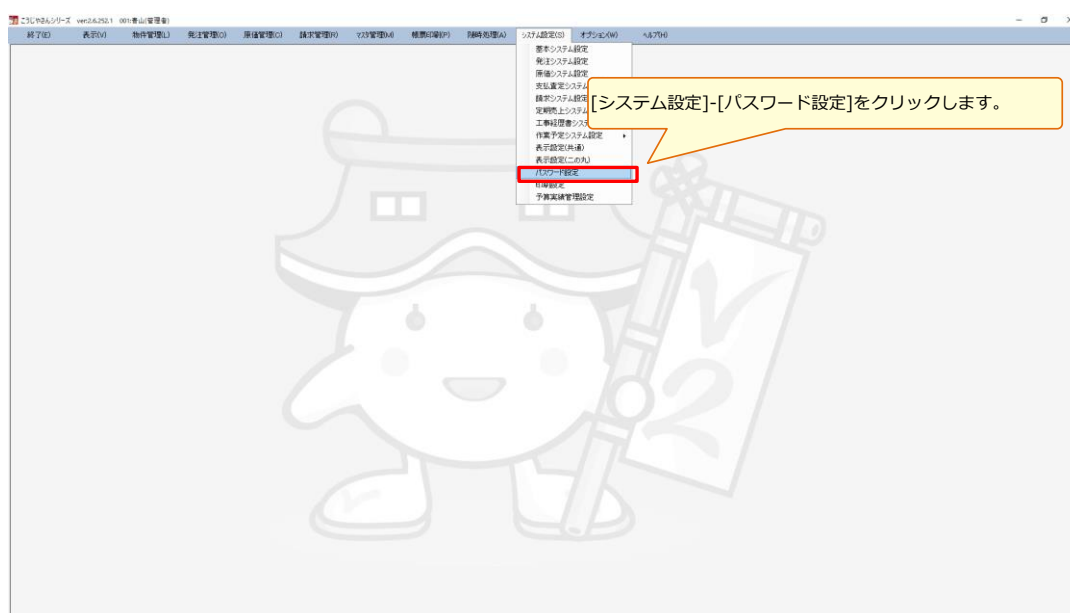
ステップ 2．「見積資材マスタ参照」画面に「☐ 実行後画面を閉じない」の条件が追加されました。

チェックを付けることで画面を閉じずに見積資材マスタの内容を連続して発注予定明細画面にセットすることができます。

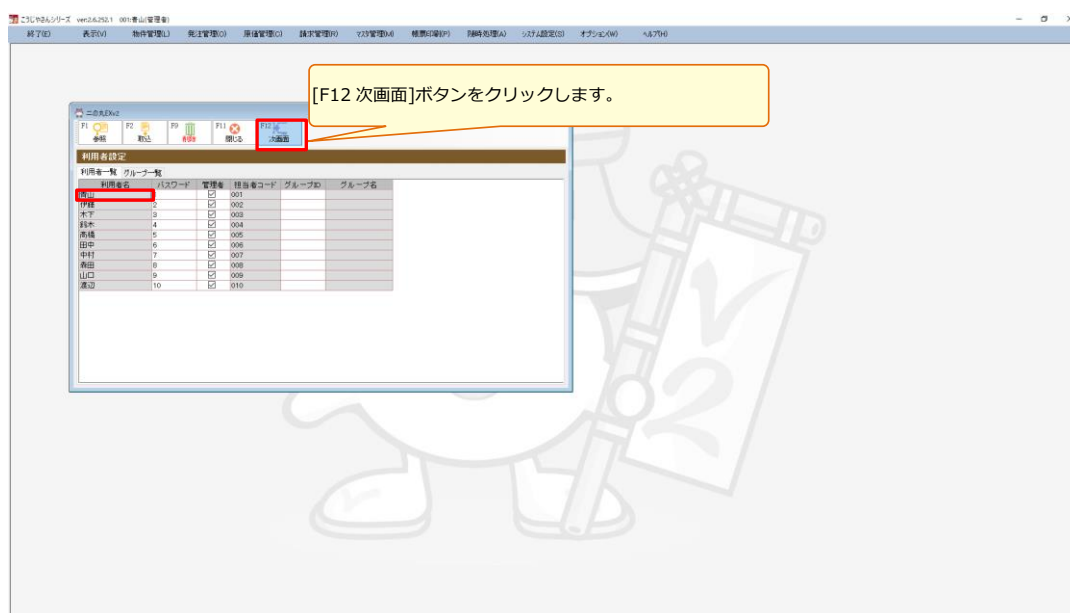


9：発注管理メニューに発注明細一覧画面が追加されました。

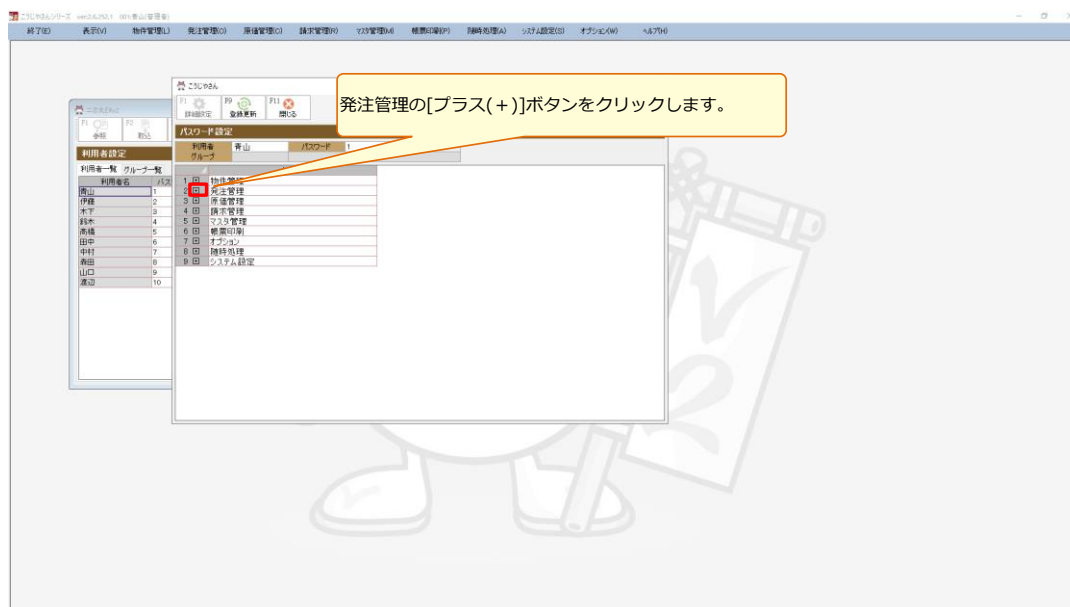
ステップ 1．[システム設定]-[パスワード設定]をクリックします。



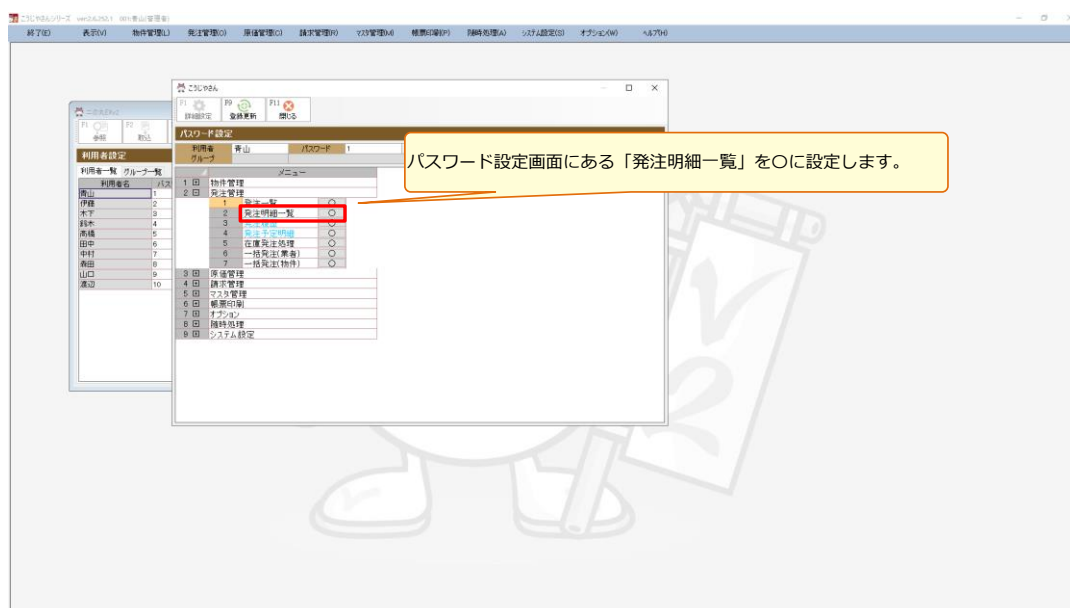
ステップ 2．パスワード設定を行う担当者を選択し、[F12 次画面]ボタンをクリックします。

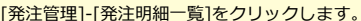


ステップ 3． 発注管理の[プラス(+)]ボタンをクリックし、メニューを展開します。



ステップ 4． パスワード設定画面にある発注明細一覧を○に設定します。





二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作 マニュアル

作成者：石田データサービス株式会社

版数：第 1 版

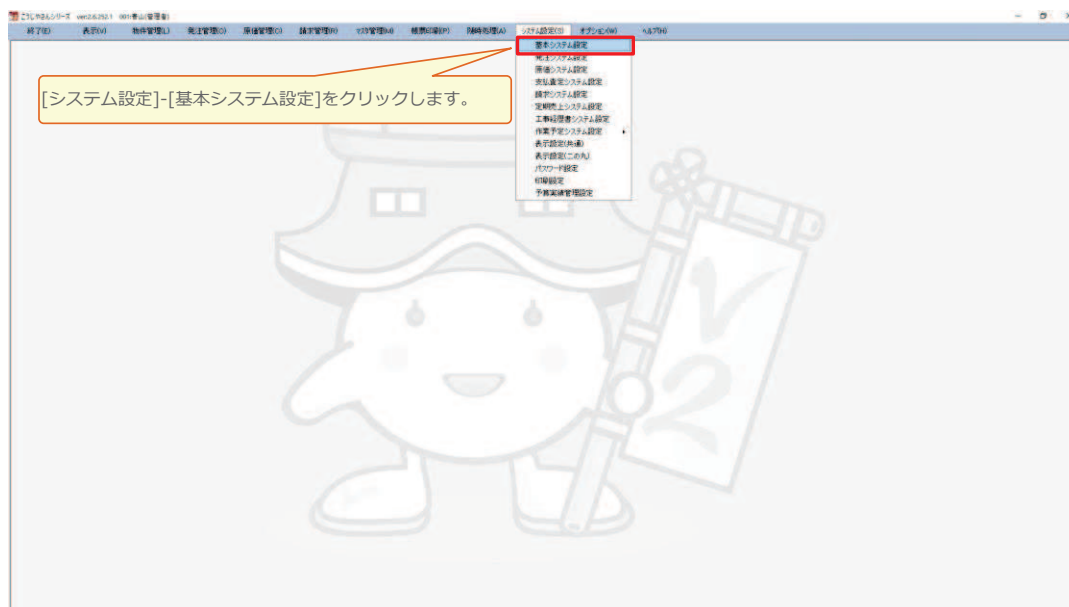
目次

目次	2
1 : 「物件台帳」画面に請求先情報欄が追加されました。	3
1.1 : [物件台帳の請求先情報を使用しない]へのチェックがある場合	4
1.2 : [物件台帳の請求先情報を使用しない]へのチェックがない場合	5
1.3 : 請求書作成時に得意先を請求先として登録しない場合	6
1.4 : 請求書作成時に得意先と同じ請求先を設定する場合	9
1.5 : 物件台帳へ請求予定日、回収予定日を反映させる方法	11
1.6 : 物件台帳の[請求予定日]と請求書作成時の[請求日]を連動させる方法	13
1.7 : 物件台帳の請求先情報欄を「物件一覧」画面へ反映させる方法	16
1.8 : 「定期売上処理」画面に「物件台帳」画面の請求先情報欄の項目が追加されました。	20
1.9 : 定期売上 OP の請求データ作成の初期設定に項目が追加されました。	22
2 : 「得意先マスタ」画面にメモ 01～20 が追加されました。	28
3 : 「物件台帳」画面からの「得意先詳細参照」画面が変更されました。	29
3.1 : 「得意先詳細(契約限度額)を使用しない」にチェックがない場合	31
3.2 : 「得意先詳細(契約限度額)を使用しない」にチェックがある場合	35
3.3 : 請求管理メニューから「得意先詳細参照」画面を開いた場合	36
4 : 「内訳登録」画面からのテキスト出力に項目が追加されました。	37
5 : 工事経歴書 OP の拠点欄に「工事部門」が設定できるようになりました。	40
6 : 「過去明細参照」画面の明細切替欄に在庫発注明細が追加されました。	44
7 : 「発注予定明細」の「見積明細参照」画面に列設定が追加されました。	47
8 : 発注予定明細の「見積マスタ参照」画面に「 <input type="checkbox"/> 実行後画面を閉じない」の条件が追加されました。 ...	50
9 : 発注管理メニューに発注明細一覧画面が追加されました。	51

1：「物件台帳」画面に請求先情報欄が追加されました。

ステップ 1．[システム設定]-[基本システム設定]をクリックします。

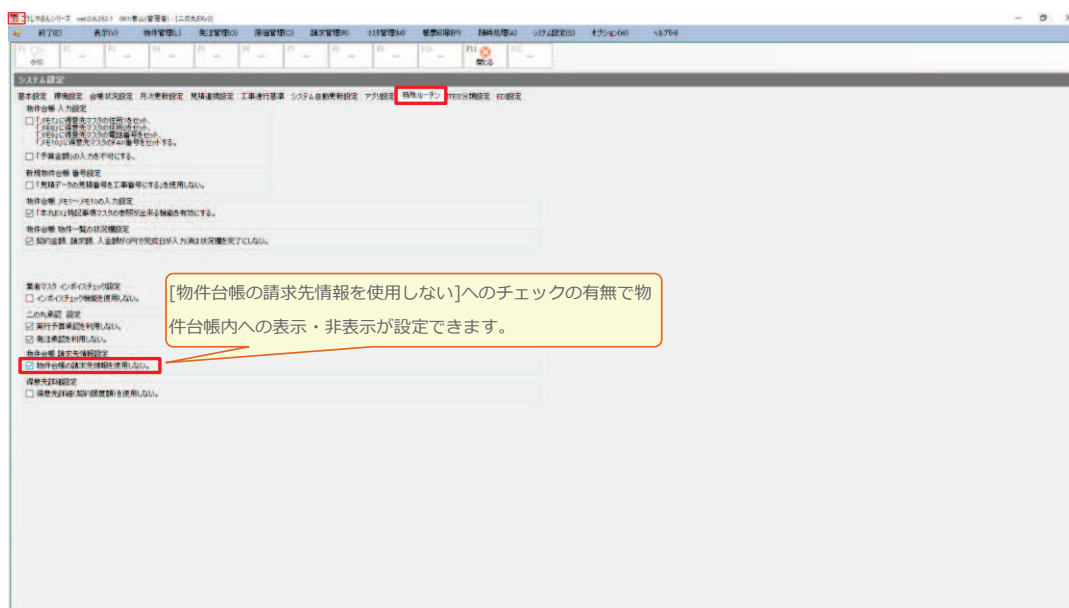
「物件台帳」画面の中で請求先を変更できるようになりました。まずは事前の基本設定を行います。



ステップ 2．[特殊ルーチン]-[物件台帳の請求先情報を使用しない]へチェックの有無を選択します。

初期段階はチェックが入っている状態となっております。

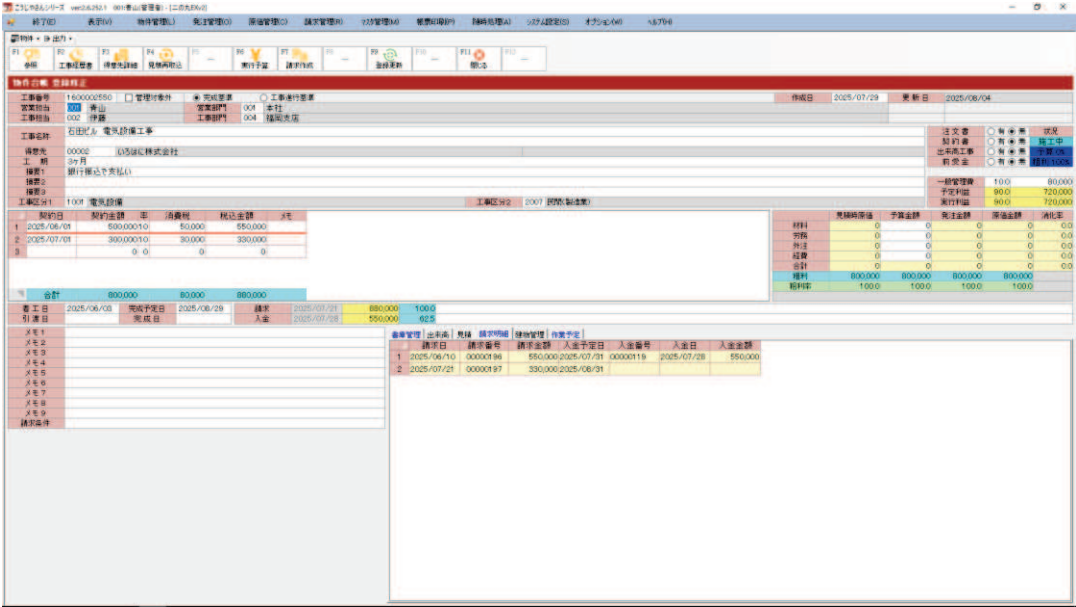
請求先情報欄を表示する場合は、チェックを外してください。



1.1：[物件台帳の請求先情報を使用しない]へのチェックがある場合

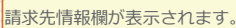
ステップ 1．従来通りの「物件台帳」画面が表示されます。

請求先情報欄非表示設定の場合の画面です。
この場合は、請求書作成時に得意先が請求先として反映されます。



ステップ 1: 「物件台帳の請求先情報を使用しない」へのチェックを外した場合の物件台帳です。

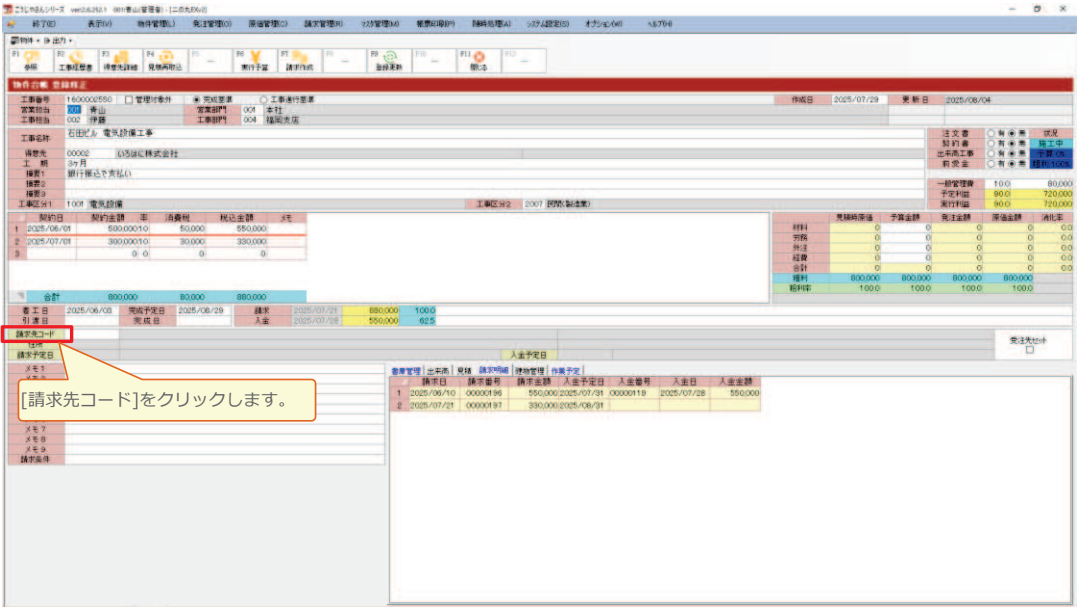
この場合は、得意先とは別の請求先へ設定する方法または請求書作成時に得意先を請求先へ設定する方法が選択できます。



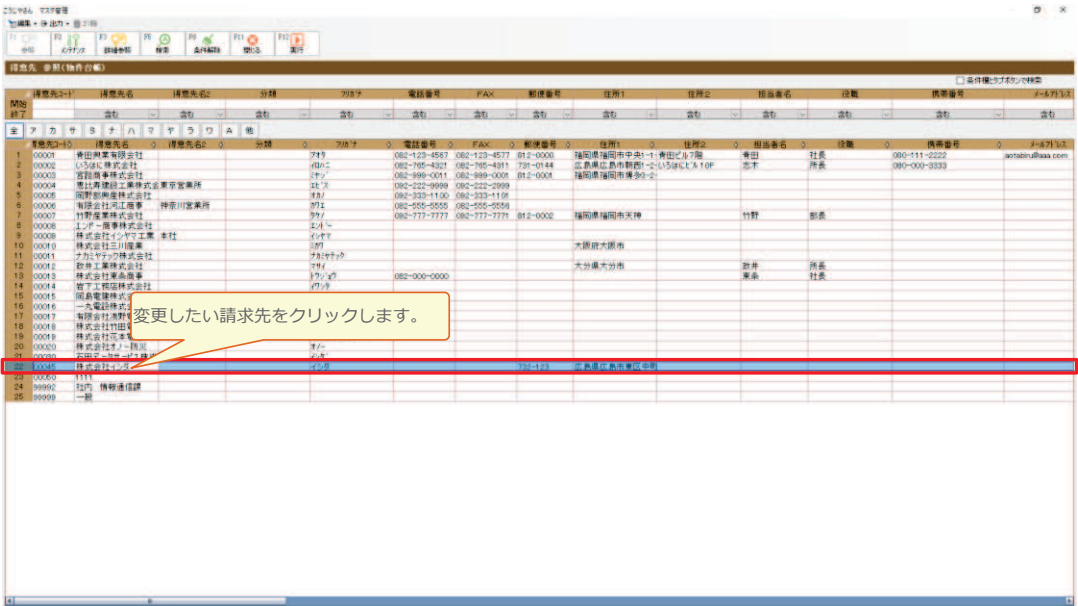
1.3：請求書作成時に得意先を請求先として登録しない場合

ステップ 1．[請求先コード]をクリックします。

得意先を請求先として登録しない場合は、請求先コードから変更することができます。



ステップ 2．得意先マスタの中で変更したい請求先を選択します。



ステップ 3 . 得意先とは別の請求先が設定されました。

ステップ 4 . [F7 請求作成]ボタンをクリックします。



1.4：請求書作成時に得意先と同じ請求先を設定する場合

ステップ 1．請求書作成時に得意先と同じ請求先を設定する場合、受注先セットヘチェックを入れます。

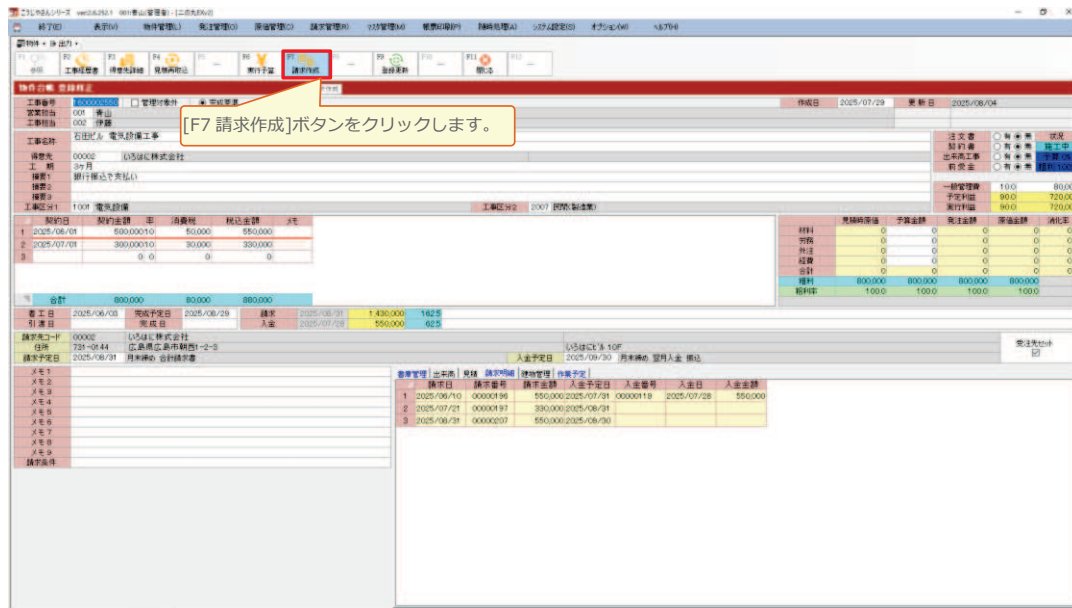
チェックを入れると受注先セットについてメッセージが表示されますので、「はい」を選択します。

The screenshot shows the '受注先セット' (Customer Set) dialog box. The dialog box has a question '請求先情報と受注先情報に一致していますか？' (Does the customer information match the order information?). The 'はい' (Yes) button is highlighted with a red box. A callout bubble points to the '受注先セット' checkbox, stating '[受注先セット]ヘチェックを入れます。' (Check [Customer Set]).

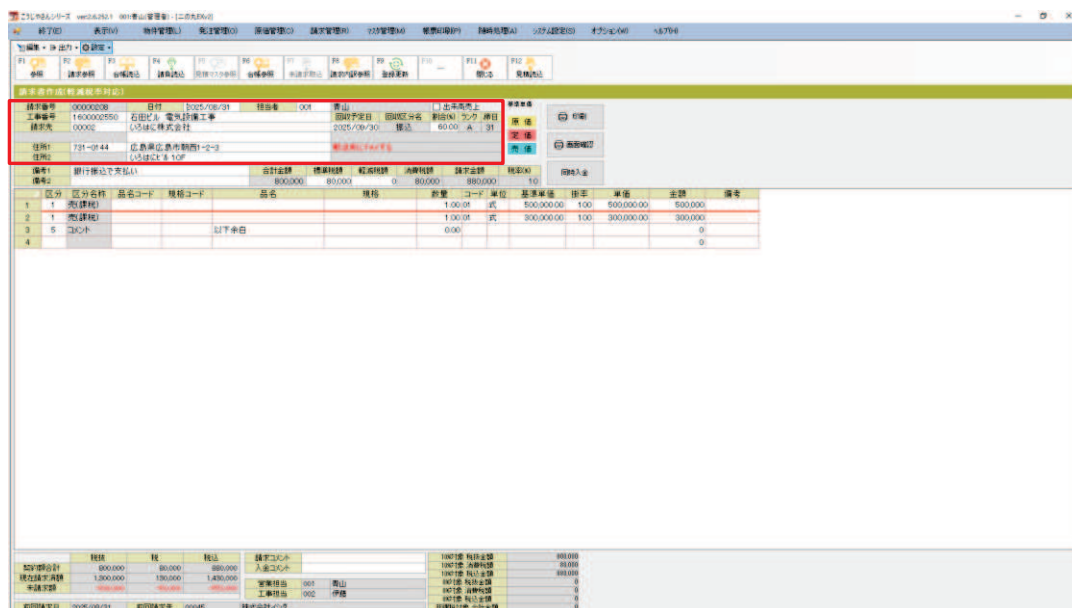
ステップ 2．得意先と同じ内容が請求先情報欄へ設定されました。

The screenshot shows the '請求先情報' (Customer Information) section. The '受注先セット' (Customer Set) checkbox is checked, and the '請求先' (Customer) field is populated with the same information as the '得意先' (Customer) field. A red box highlights the '受注先セット' checkbox and the '請求先' field.

ステップ 3 . [F7 請求作成]ボタンをクリックします。

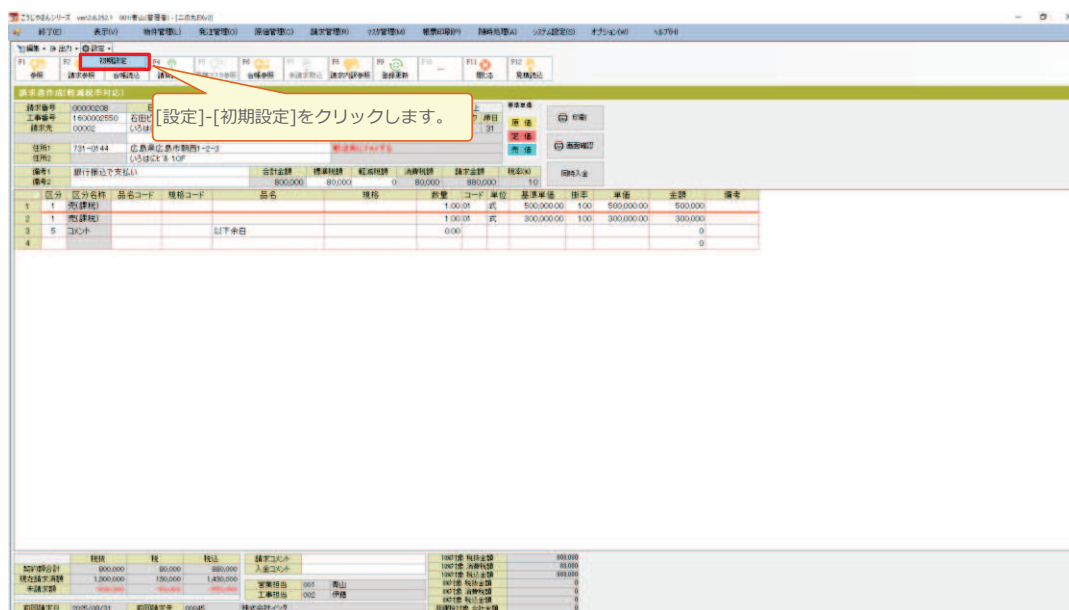


ステップ 4 . 「請求書作成」画面の請求先が変更されます。



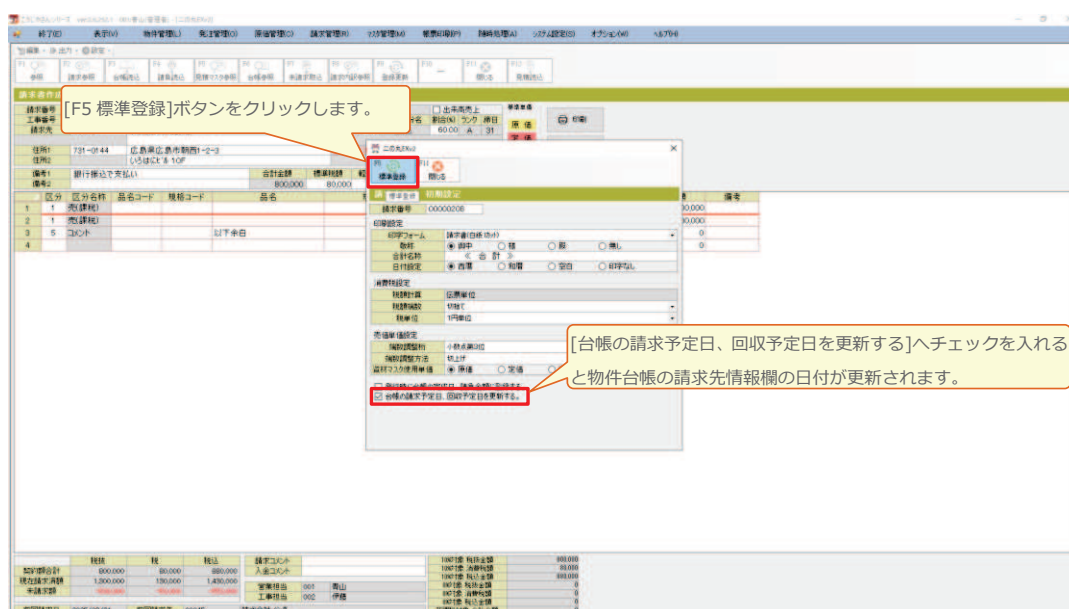
1.5：物件台帳へ請求予定日、回収予定日を反映させる方法

ステップ１．「請求書作成」画面の[設定]-[初期設定]をクリックします。

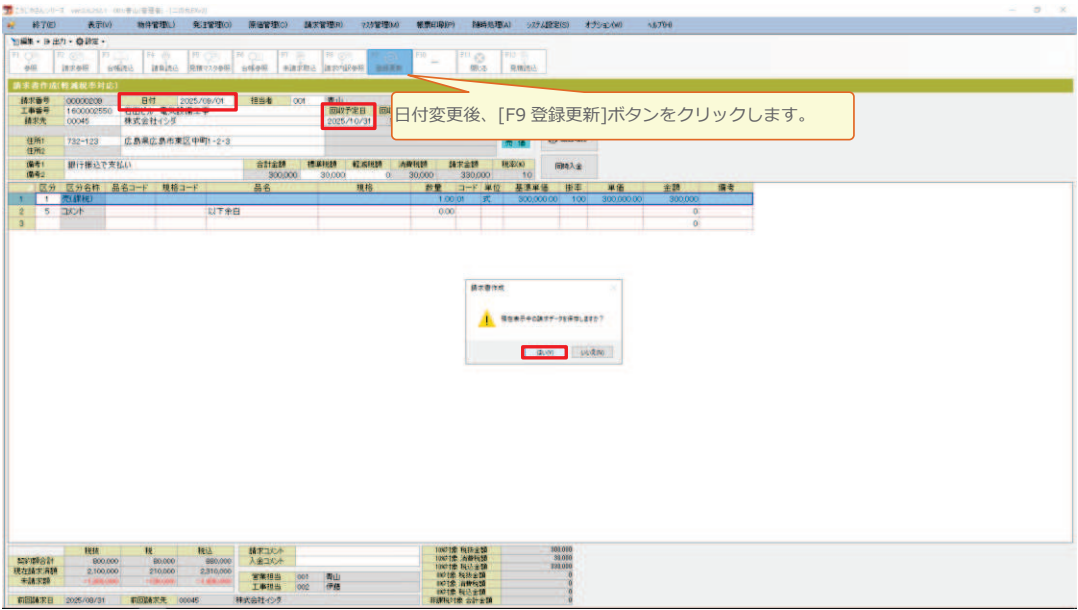


ステップ２．[台帳の請求予定日、回収予定日を更新する]へチェックを入れて、[F5 標準登録]ボタンをクリックします。

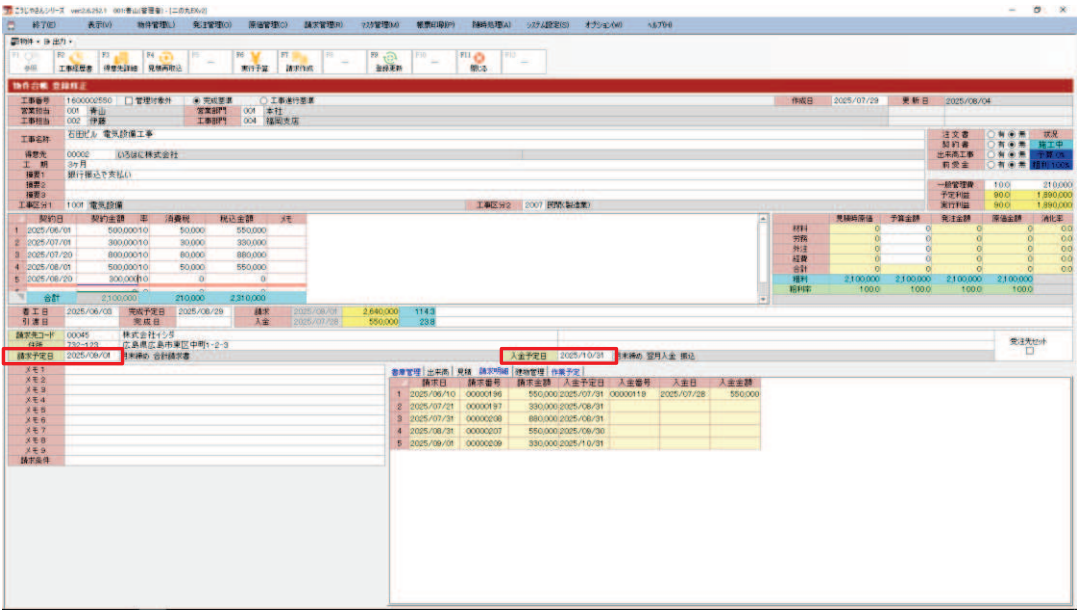
この設定を行うと、請求書作成画面で入力している「日付」・「回収予定日」を物件台帳の請求先情報欄へ反映させることができます。



ステップ 3 . 「請求書作成」画面の「日付」・「回収予定日」を変更し、[F9 登録更新]ボタンをクリックします。請求書作成のメッセージは、「はい」をクリックします。

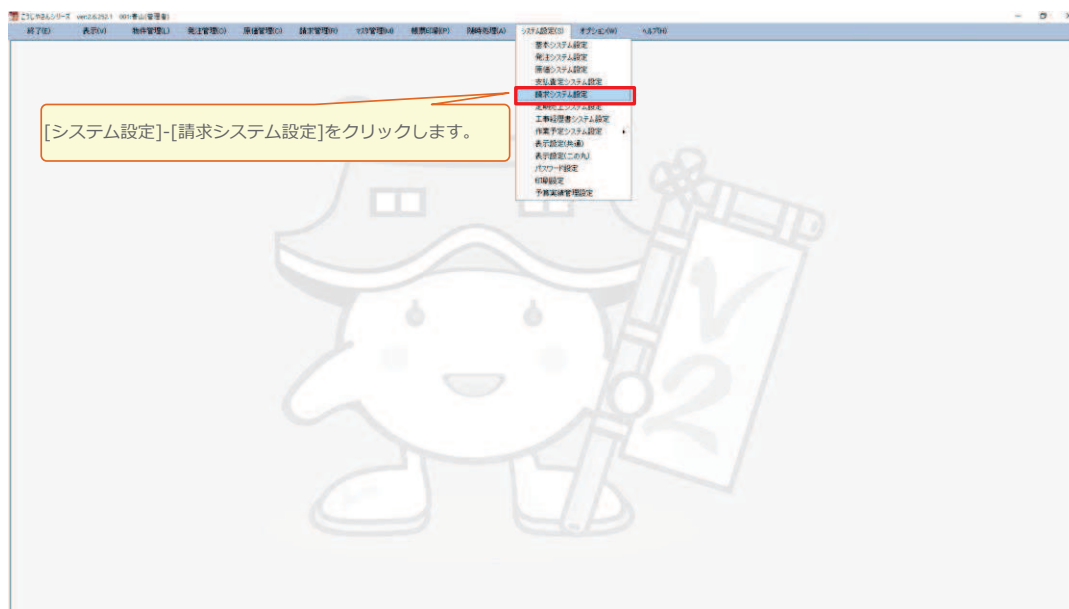


ステップ 4 . 「物件台帳」画面の請求予定日と入金予定日へ変更後の日付が反映されました。

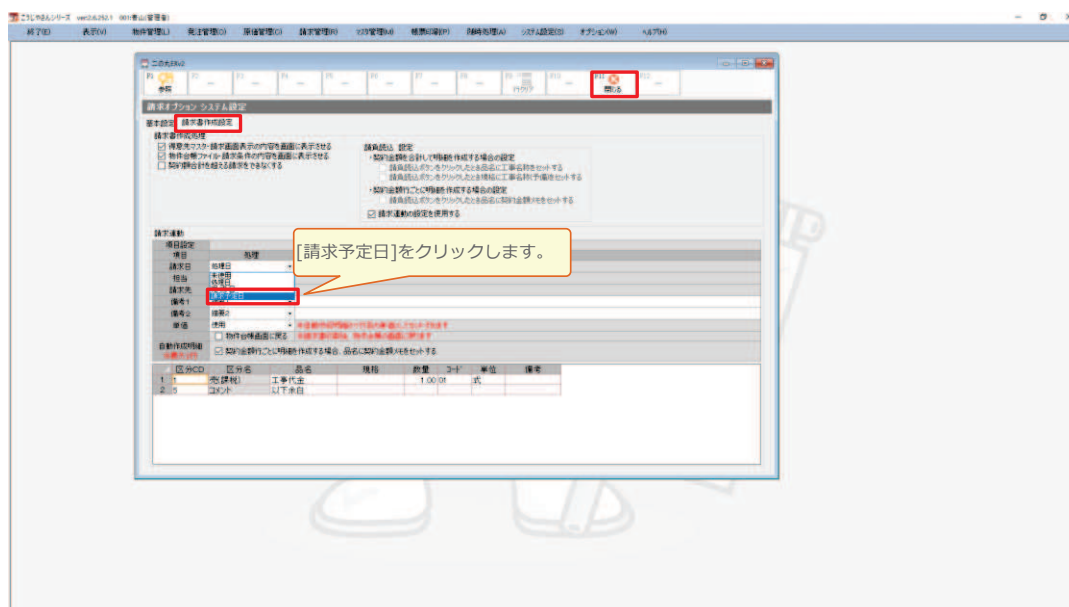


1.6：物件台帳の[請求予定日]と請求書作成時の[請求日]を連動させる方法

ステップ 1．[システム設定]-[請求システム設定]をクリックします。



ステップ 2．[請求書作成設定]-[請求予定日]をクリックします。選択したら[F11 閉じる]をクリックします。

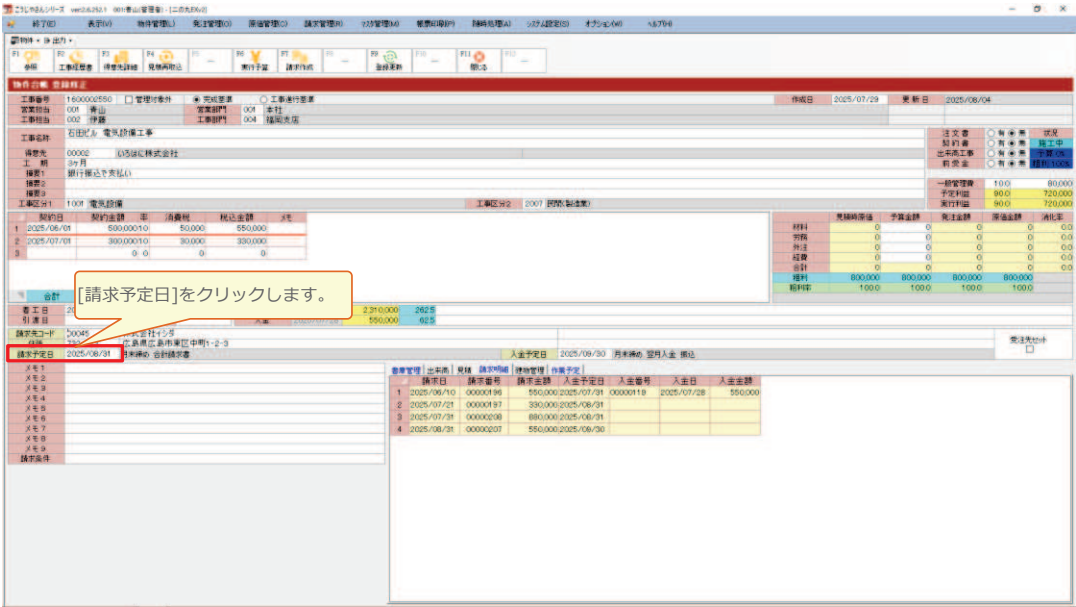


ステップ 3 . 物件台帳の[請求予定日]を設定します。

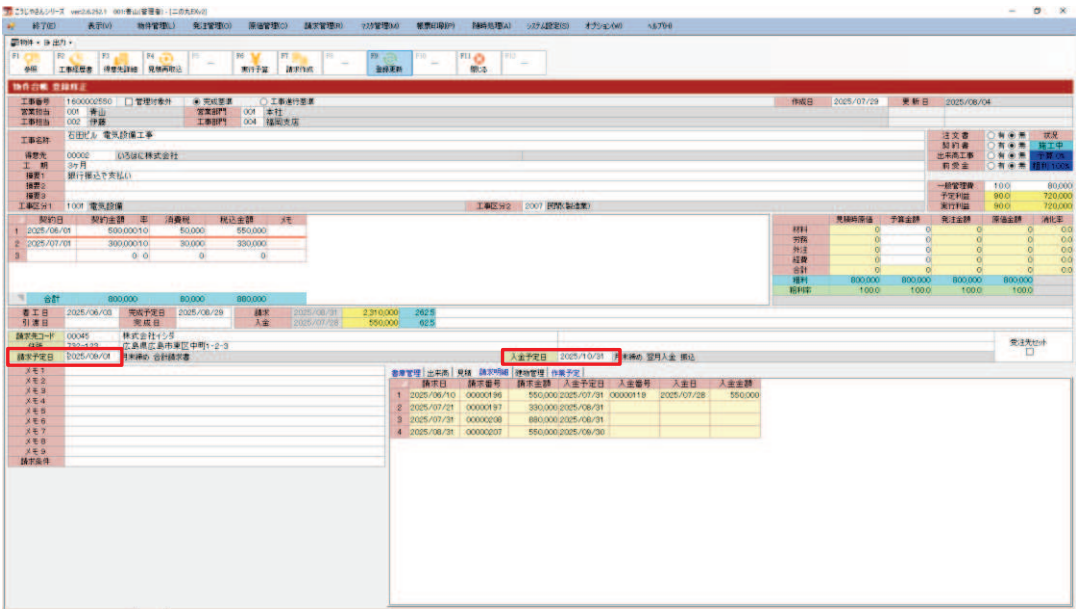
あらかじめ請求書の請求予定日、回収予定日を反映させる設定を行っている場合、請求予定日には最終で作成した請求予定日が自動的にセットされます。

(下記画面の場合は請求予定日 2025/08/31 と入金予定日 2025/09/30 です。)

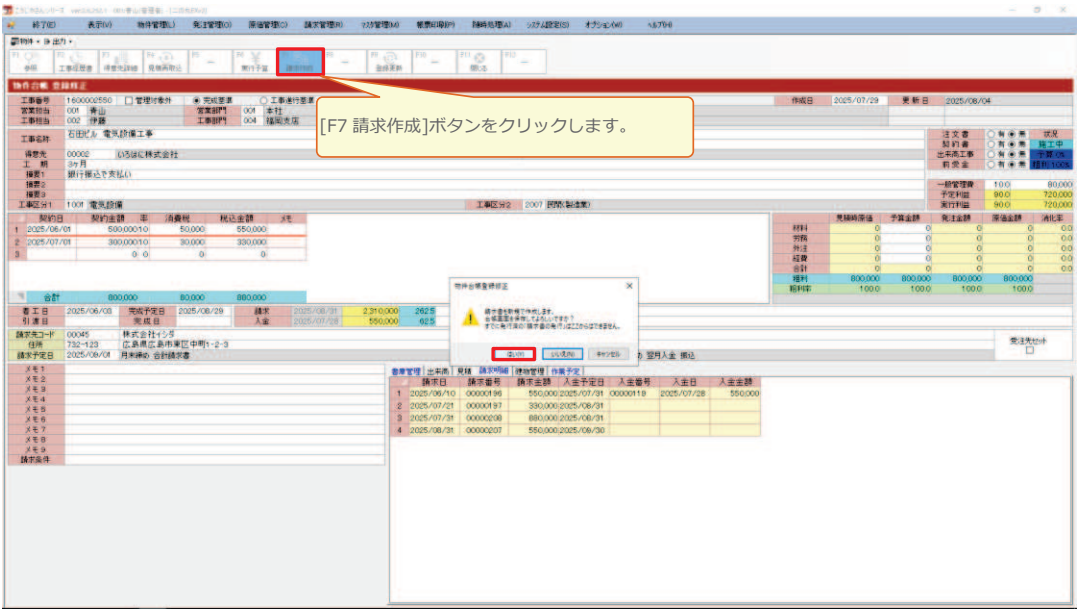
これから別の日付で請求書を作成する場合、請求予定日をクリックし、日付を変更します。



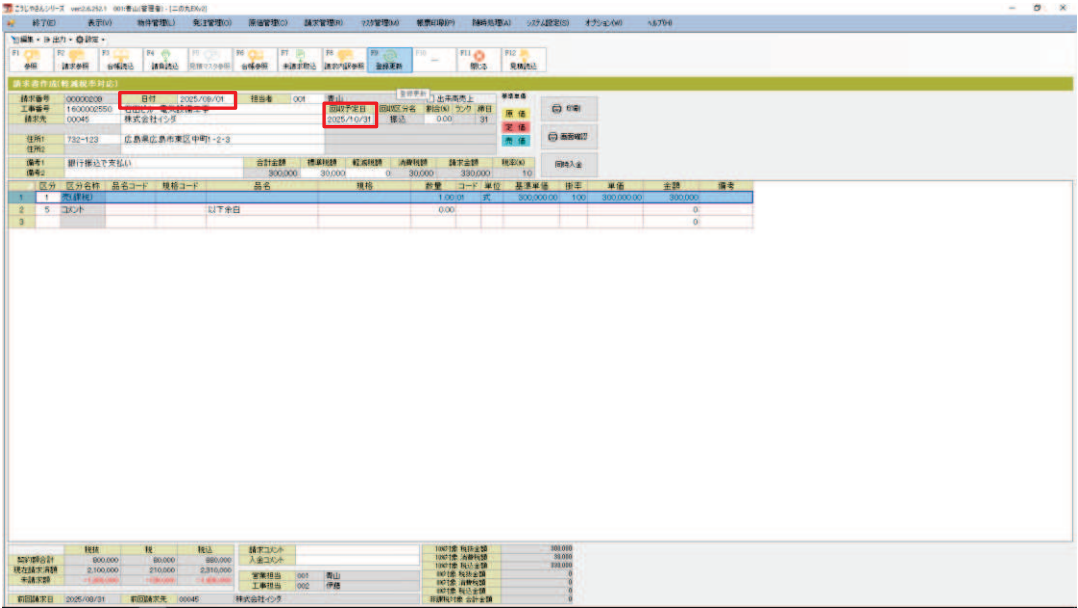
ステップ 4 . [請求予定日]と[入金予定日]が更新されました。



ステップ 5 . [F7 請求作成]ボタンをクリックします。物件台帳登録修正のメッセージは「はい」をクリックします。



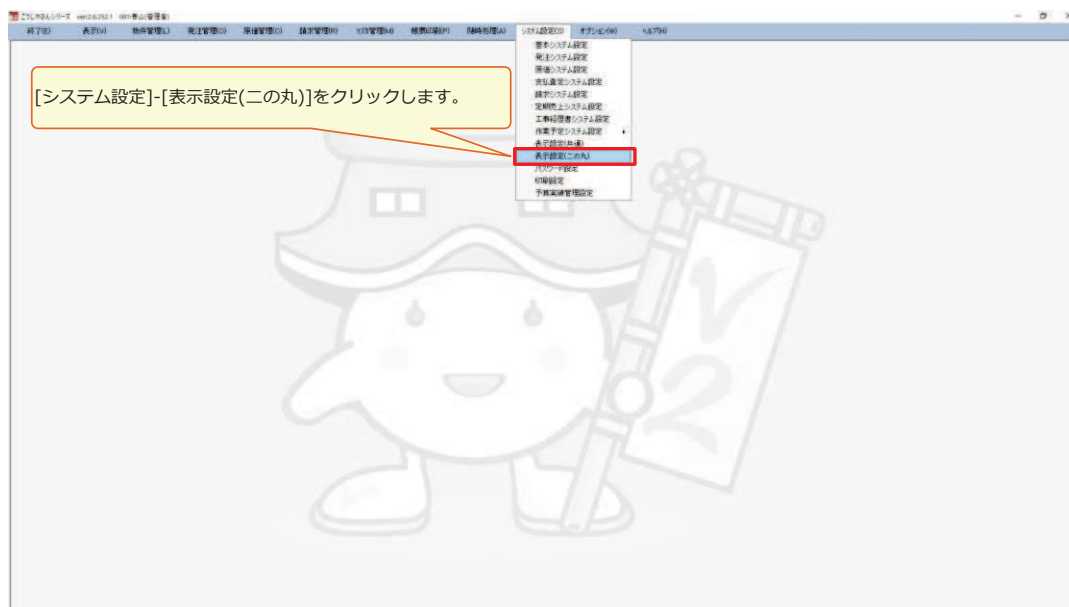
ステップ 6 . [日付]・[回収予定日]が変更した値で表示されます。



1.7：物件台帳の請求先情報欄を「物件一覧」画面へ反映させる方法

ステップ 1．[システム設定]-[表示設定(二の丸)]をクリックします。

物件台帳で登録した請求情報欄を物件一覧の検索項目として表示させる設定です。

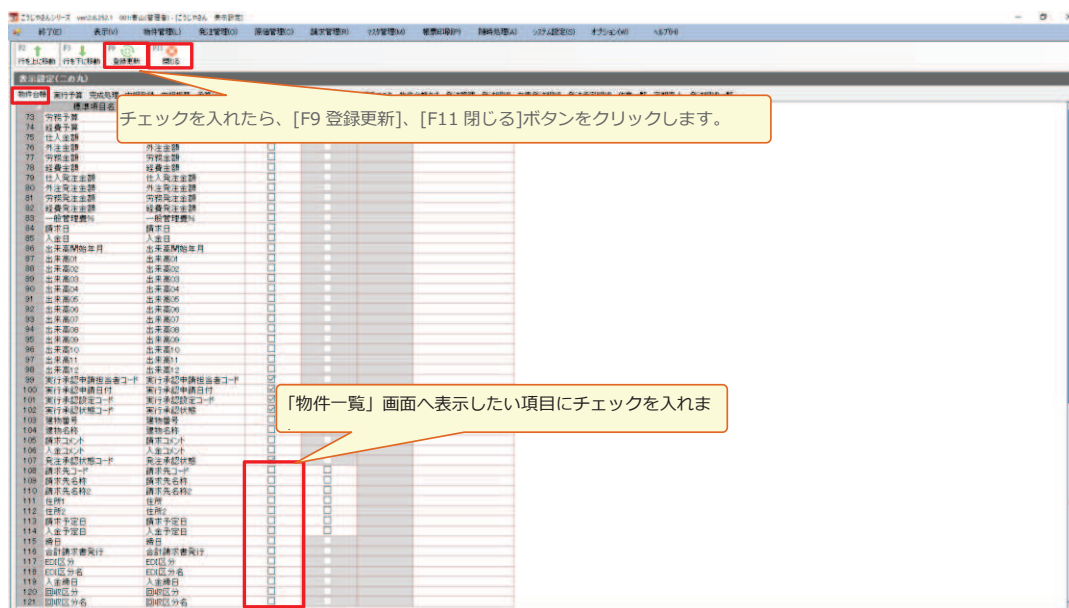


ステップ 2．「物件一覧」画面へ表示したい項目にチェックを入れます。

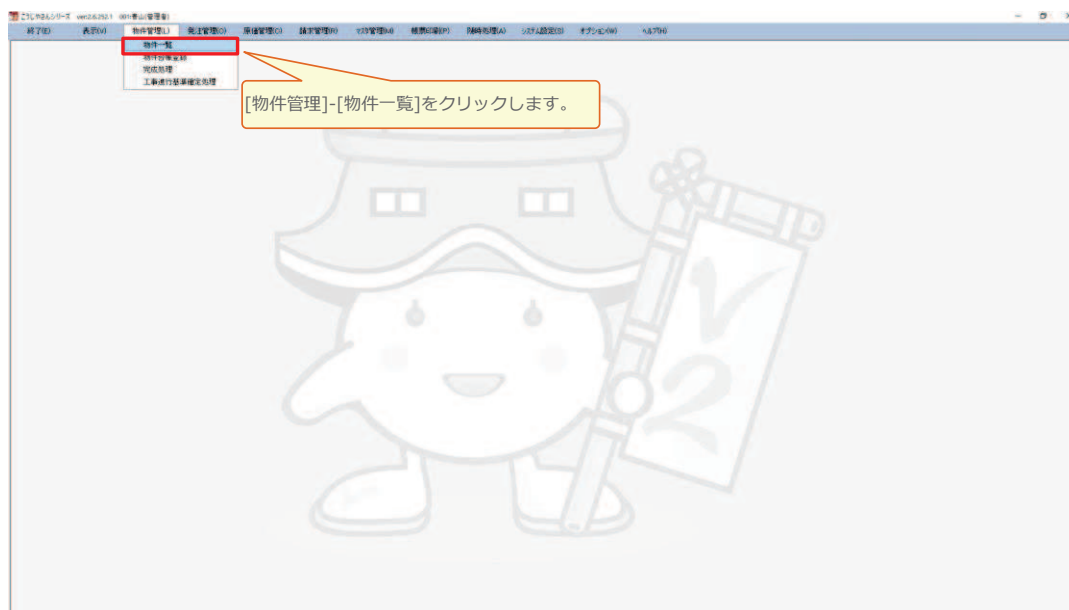
[物件台帳]タブを選択します。

108 番の「請求先コード」から 121 番の「回収区分名」が請求先情報欄に関する項目になります。

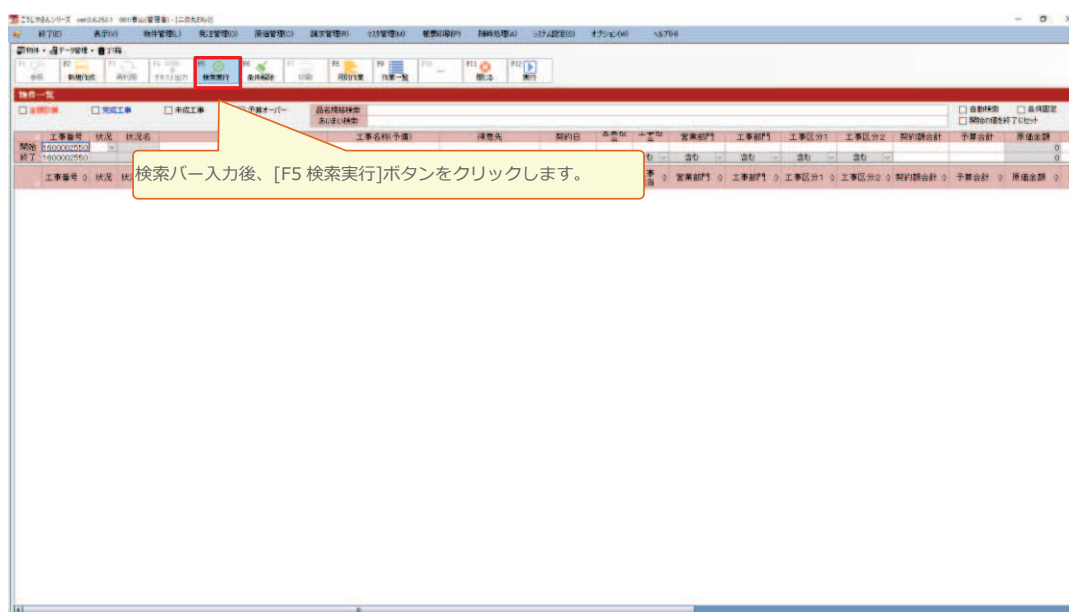
必要な項目にチェックを入れて、[F9 登録更新]、[F11 閉じる]をクリックします。



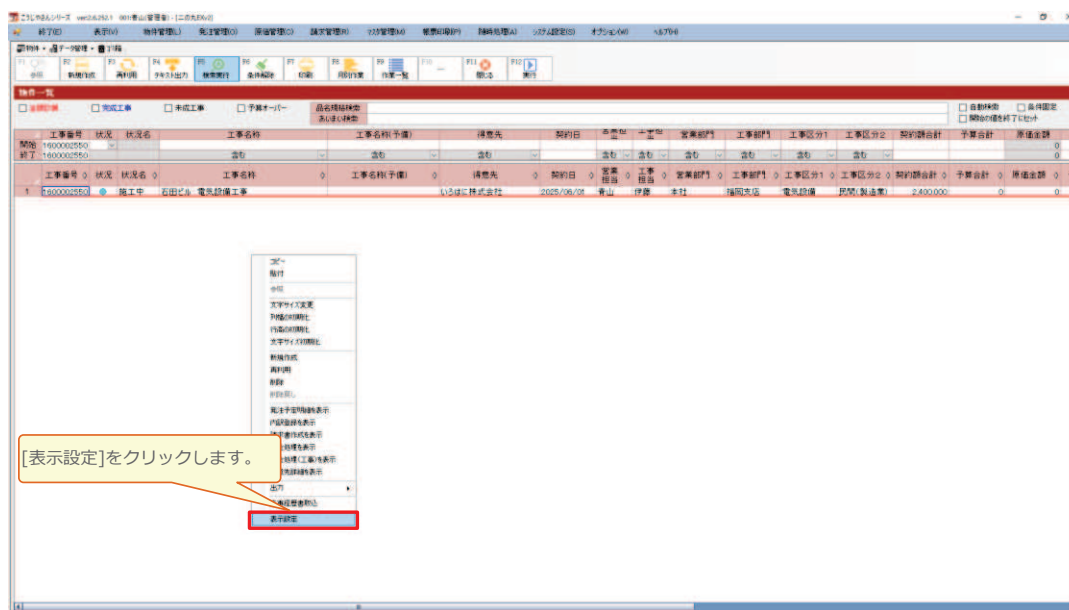
ステップ 3．[物件管理]-[物件一覧]をクリックします。



ステップ 4．検索バーで検索項目を入力し、[F5 検索実行]ボタンをクリックし、物件の検索をします。



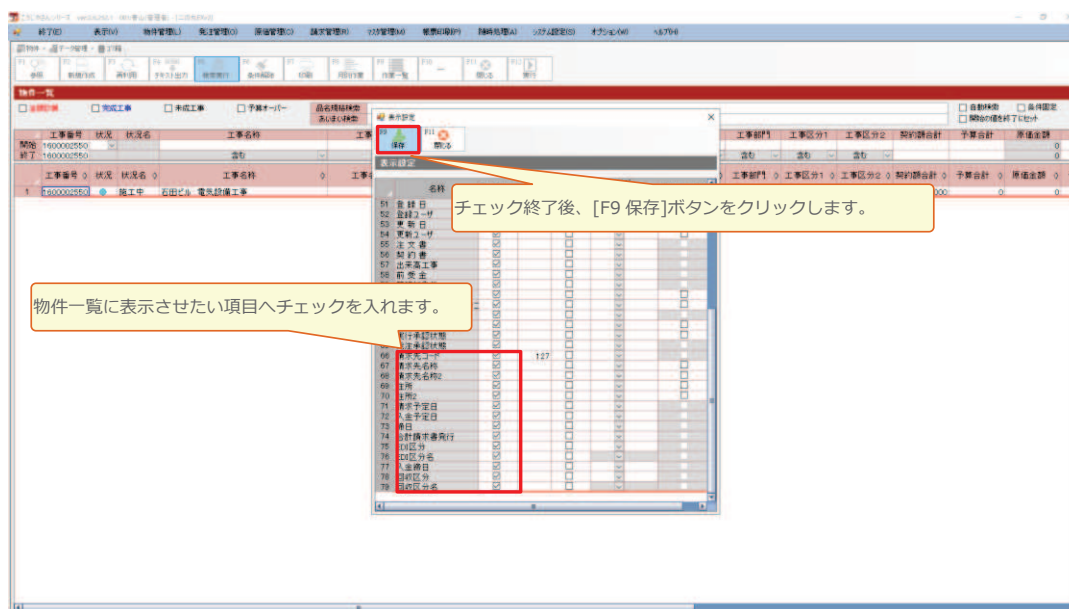
ステップ 5．物件情報の結果が表示されている状態で、空白欄で右クリックをし、[表示設定]をクリックします。



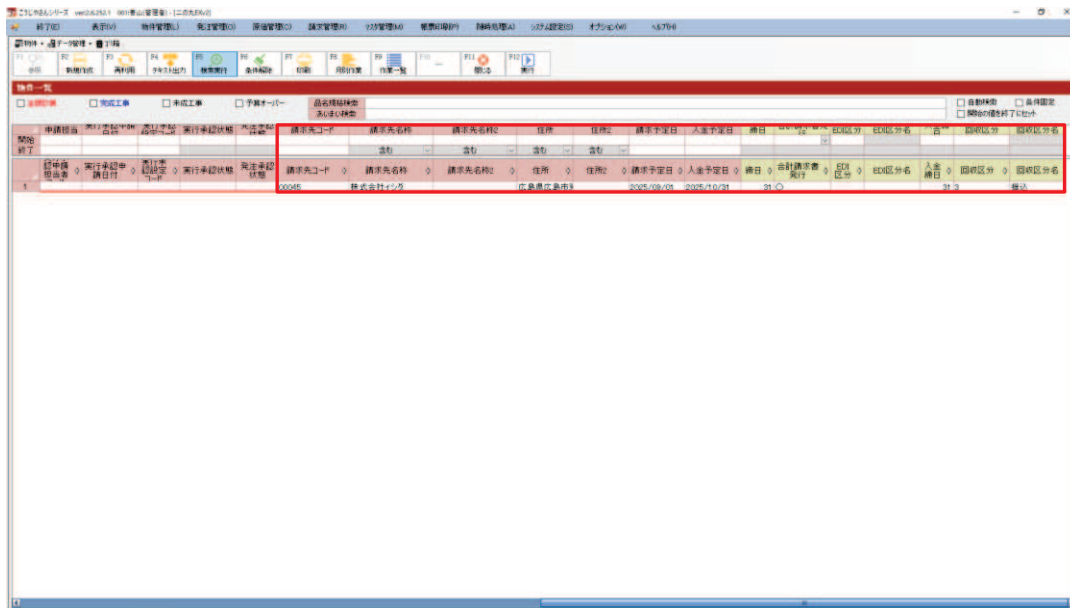
ステップ 6．[表示設定]の中で表示させたい項目へチェックを入れます。

先ほど、物件台帳で選択した項目が表示設定へ反映されています。

「物件一覧」画面へ表示させたい項目にチェックを入れます。チェック終了後は[F9 保存]ボタンをクリックします。



ステップ 7. 「物件一覧」画面へ請求先情報欄の項目が反映されました。

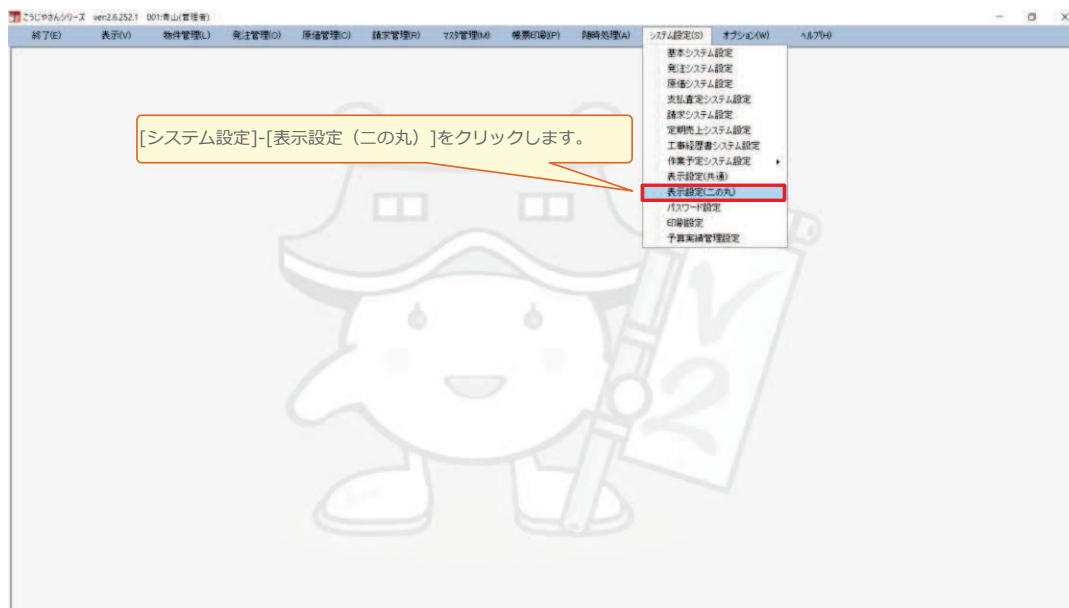


1.8：「定期売上処理」画面に「物件台帳」画面の請求先情報欄の項目が追加されました。

※定期売上 OP をご導入のお客様のみ対象となります。

ステップ 1．[システム設定]-[表示設定（二の丸）]をクリックします。

定期売上処理の検索項目として表示させる設定です。

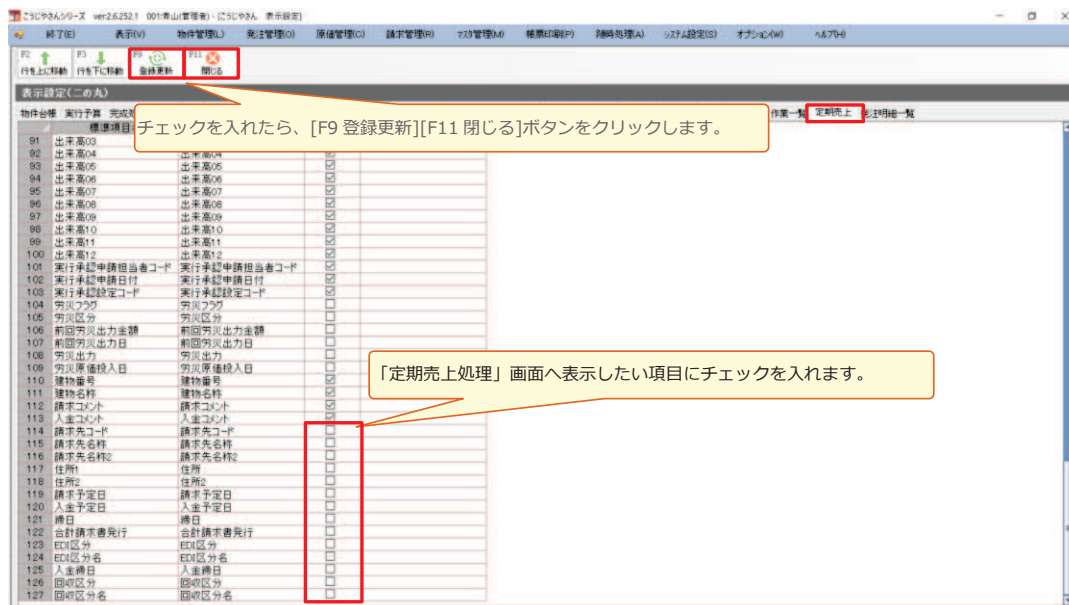


ステップ 2．「定期売上処理」画面へ表示したい項目にチェックを入れます。

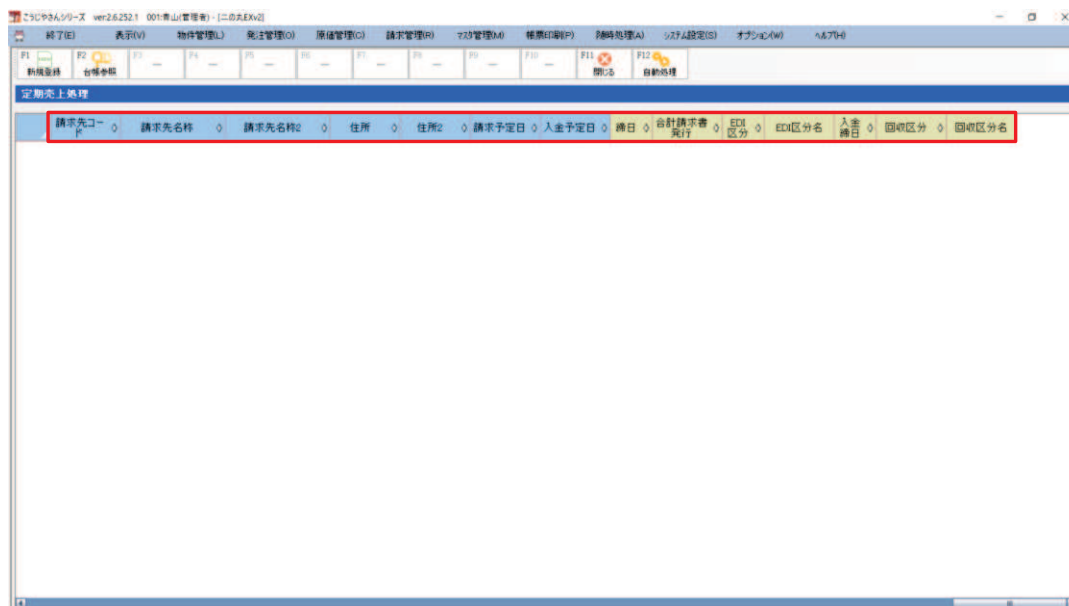
「定期売上」タブを選択します。

114 番の「請求先コード」から 127 番「回収区分名」が請求先情報欄に関する項目になります。

必要な項目にチェックを入れて、[F9 登録更新]、[F11 閉じる]をクリックします。



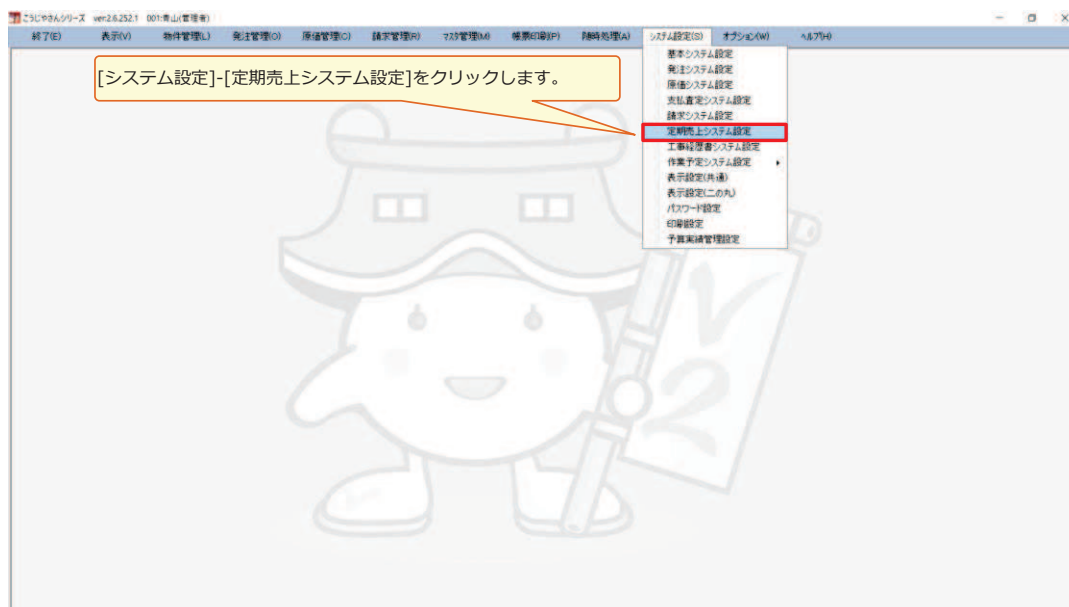
ステップ 3．「定期売上処理」画面へ請求先情報欄の項目が反映されました。



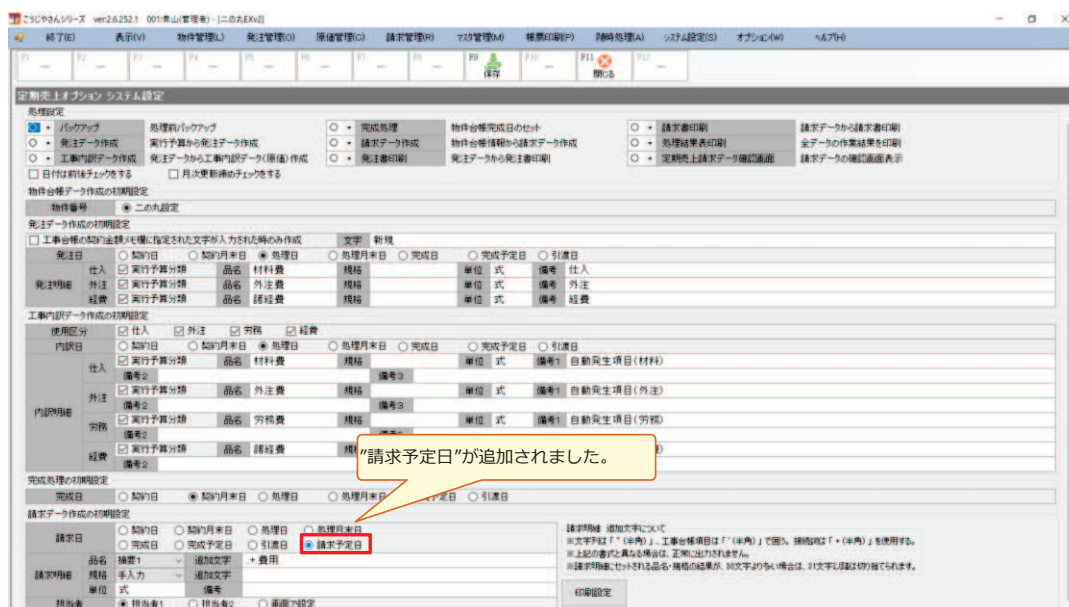
1.9：定期売上 OP の請求データ作成の初期設定に項目が追加されました。

※定期売上 OP をご導入のお客様のみ対象となります。

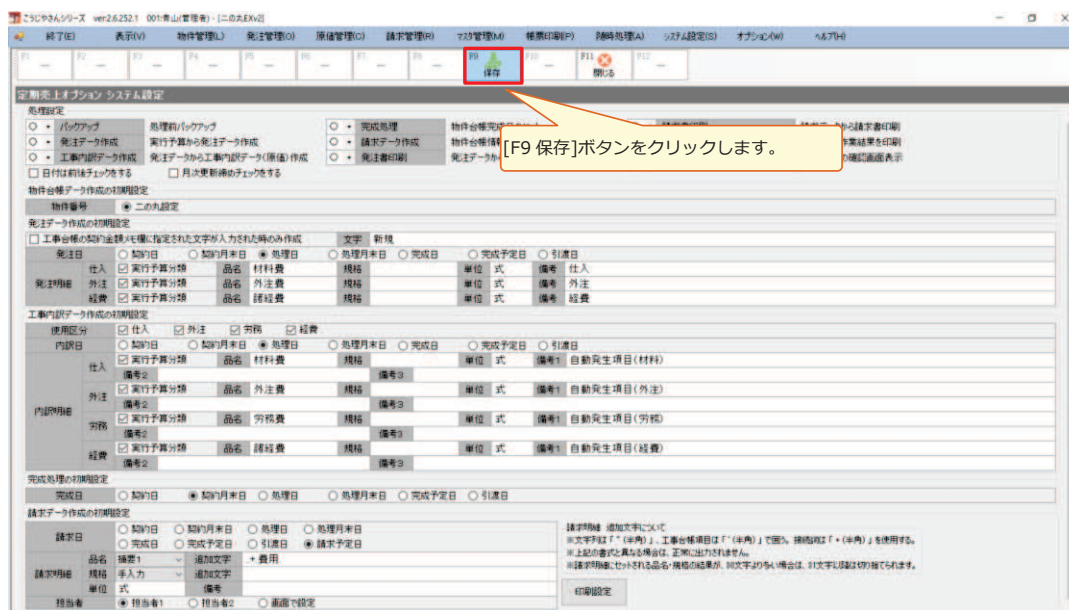
ステップ 1．[システム設定]-[定期売上システム設定]をクリックします。



ステップ 2．請求データ作成の初期設定の「請求日」の項目に”請求予定日”が追加されました。



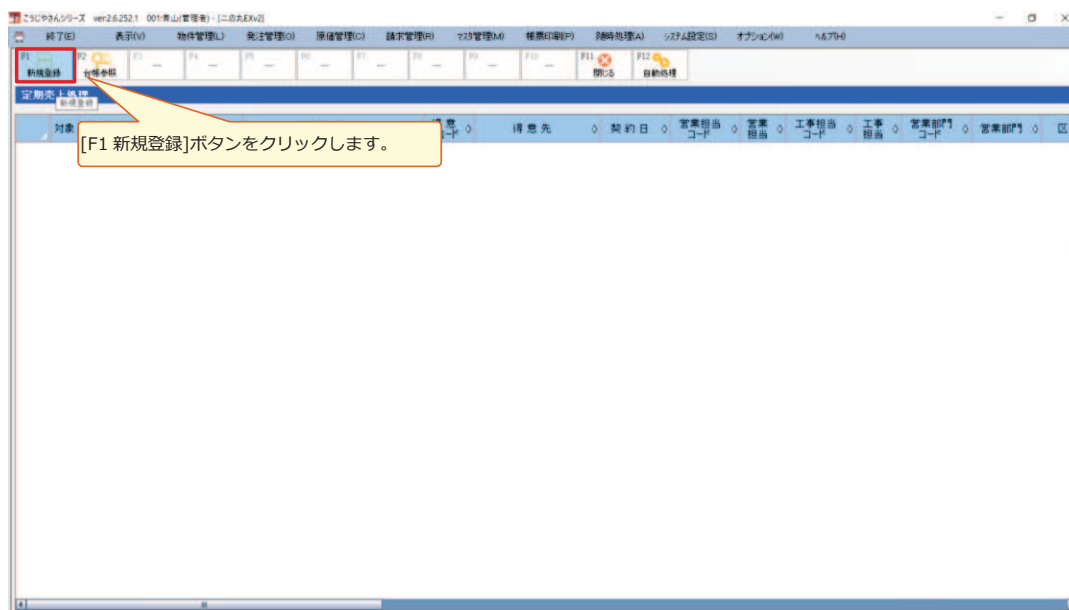
ステップ 3 . 設定をしたら[F9 保存]ボタンをクリックします。



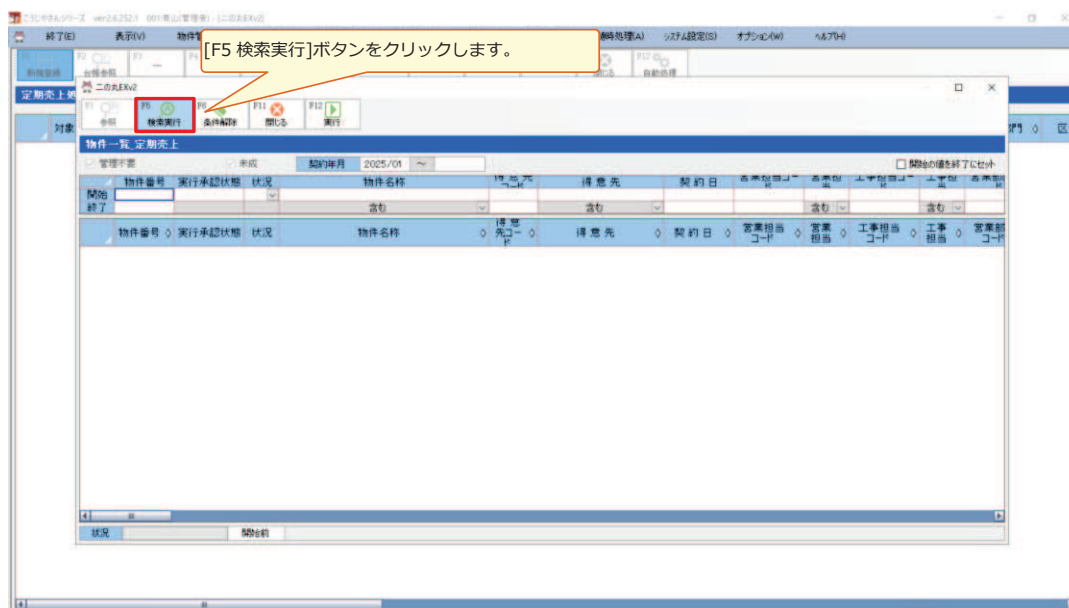
ステップ 4 . [オプション]-[定期売上処理]をクリックします。



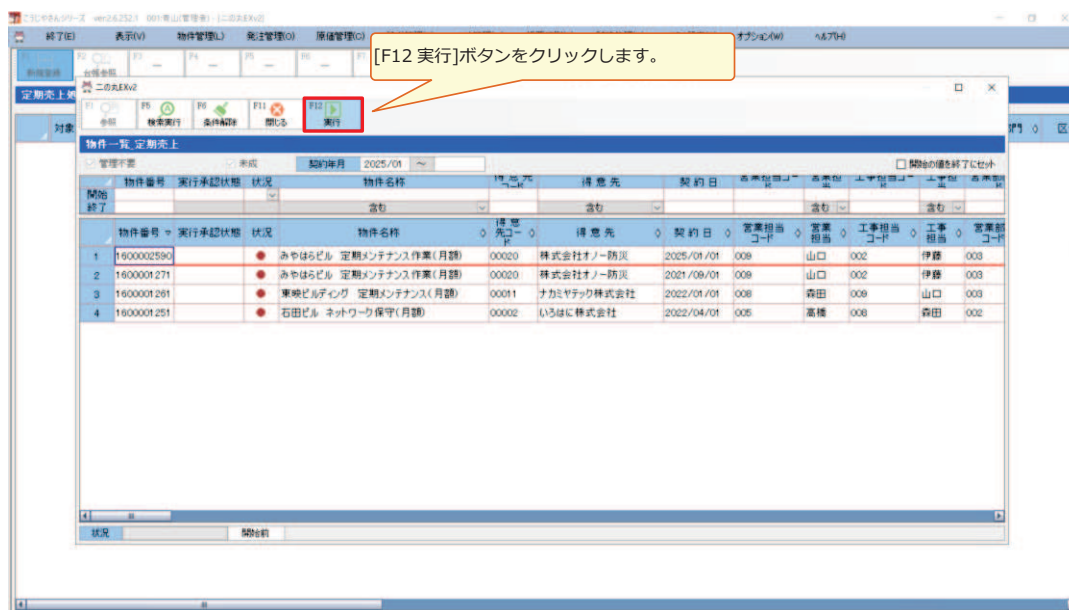
ステップ 5 . [F1 新規登録]ボタンをクリックします。



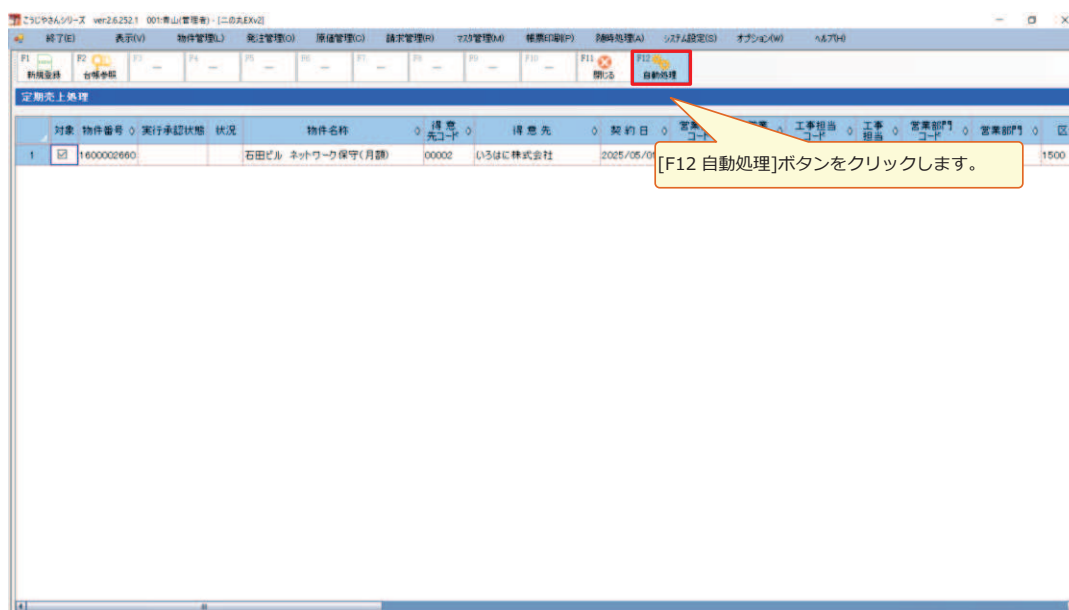
ステップ 6 . [F5 検索実行]ボタンをクリックします。



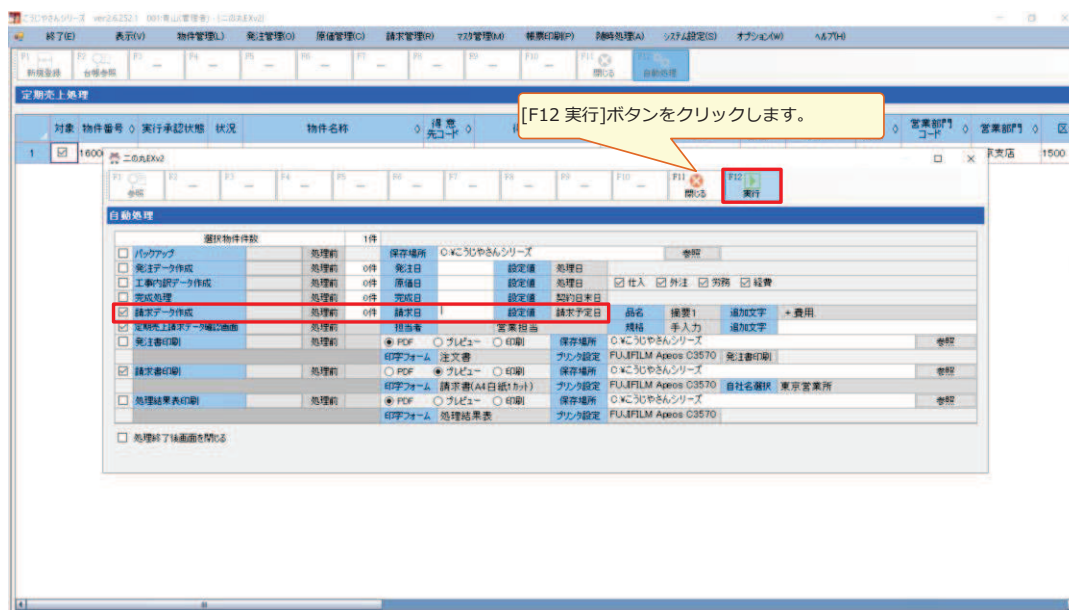
ステップ 7 . 物件を選択し、[F12 実行]ボタンをクリックします。



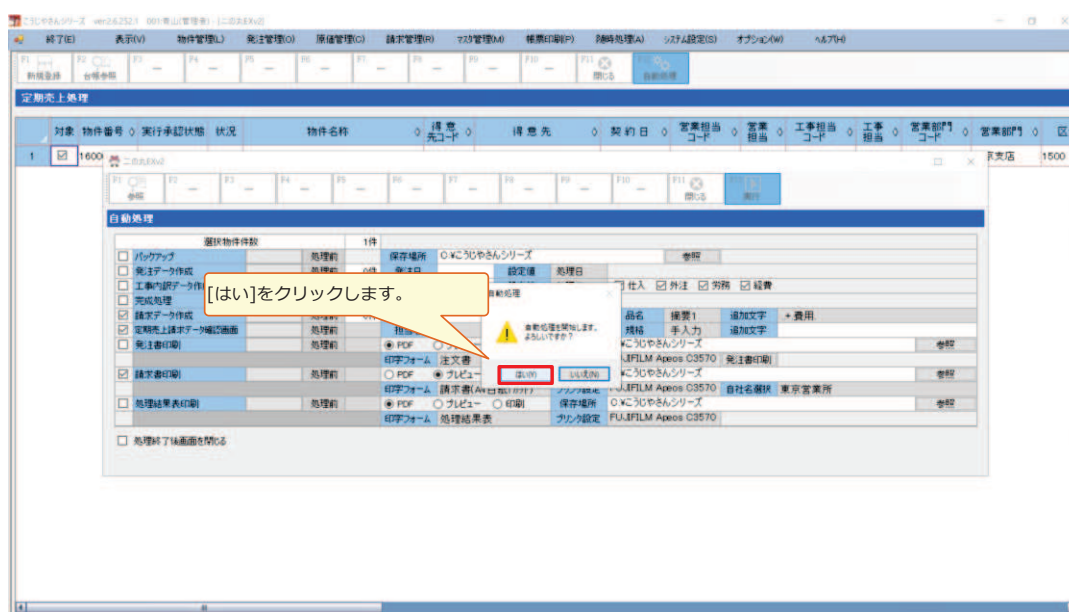
ステップ 8 . [F12 自動処理]ボタンをクリックします。



ステップ 9．請求データ作成にチェックを付けて[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ 10．「自動処理を開始します。よろしいですか?」と表示されますので[はい]をクリックします。



ステップ 11．請求日に「物件台帳」画面の請求先の請求予定日がセットされます。

※定期売上 OP の詳細については「定期売上 OP」マニュアルを参照下さい。

御請求書

請求 № 00000005

2025年6月31日

いろはに株式会社 御中

石田データサービス株式会社

代表取締役 石田 太郎

〒103-0003 東京都中央区日本橋人形町一丁目

下記の通り御請求申し上げます。

御請求金額 ¥220,000-

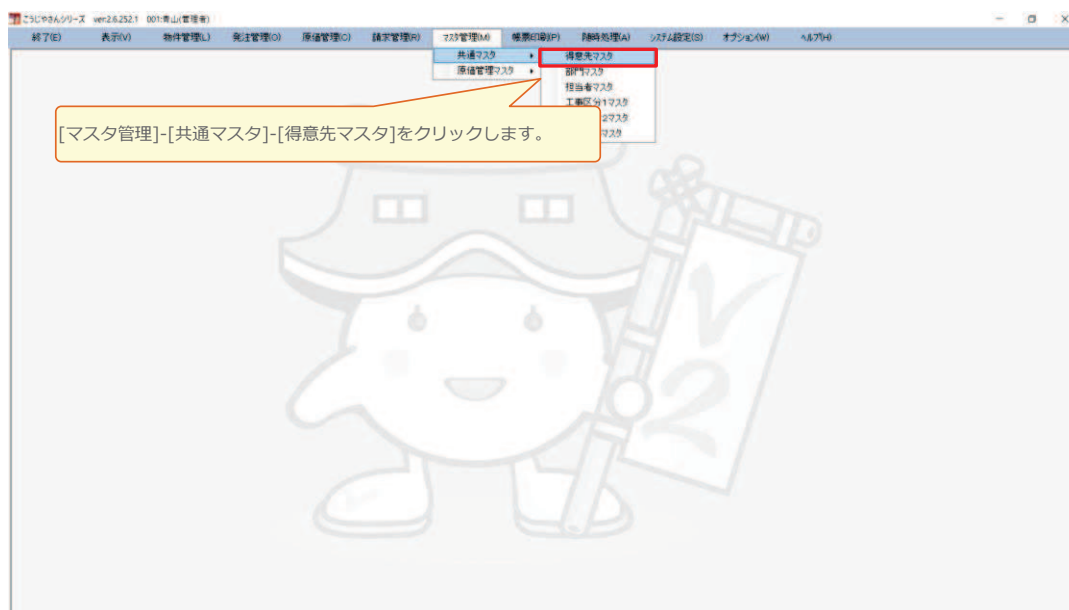
工事名称 石田ビル ネットワーク保守 (月額)

品名	数量	単価	総額
1部対象 設備整備	1	220,000	220,000
1部対象 消耗材料	0	0	0
1部対象 税引金額	0	0	0
合計	1	220,000	220,000

請求日 2025/06/31 請求予定日 2025/06/31

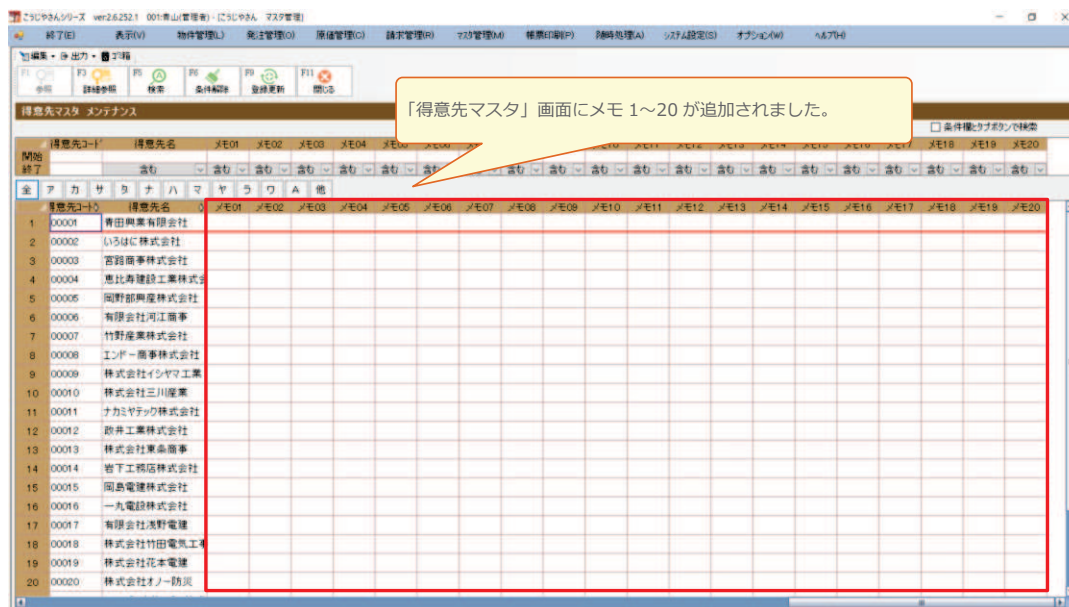
2：「得意先マスタ」画面にメモ 01～20 が追加されました。

ステップ 1．[マスタ管理]-[共通マスタ]-[得意先マスタ]をクリックします。



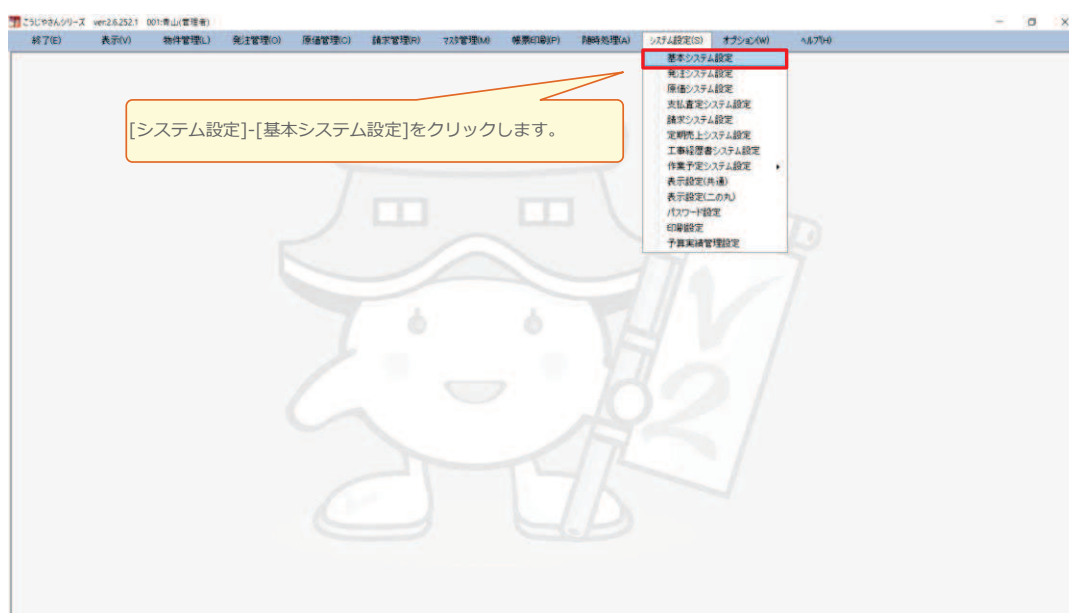
ステップ 2．「得意先マスタ」画面にメモ 1～20 が追加されました。

各得意先に対する特記事項やコメントなどを自由に登録することができます。

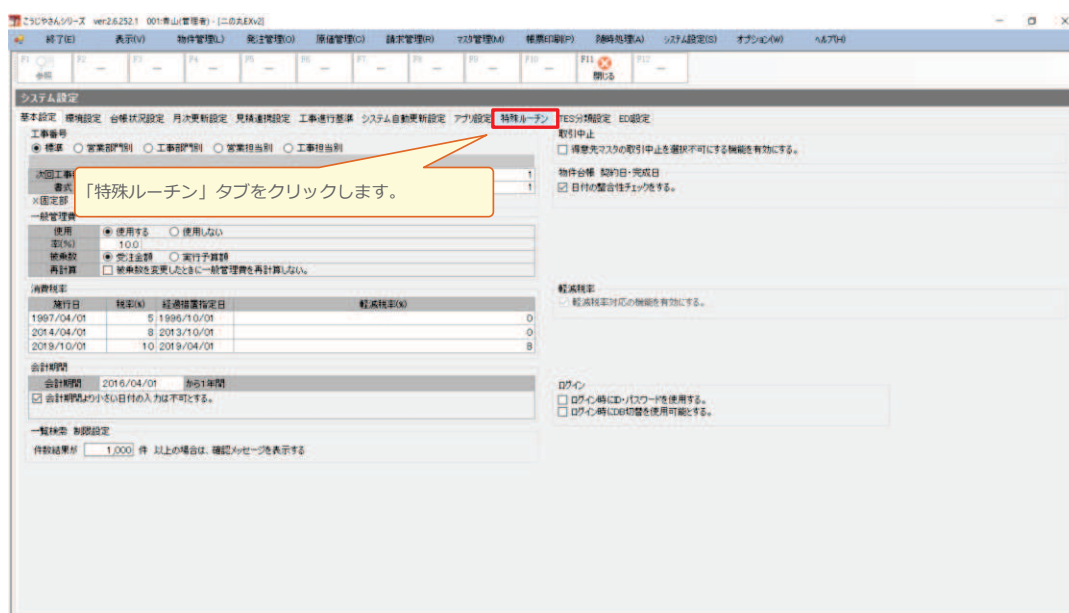


3：「物件台帳」画面からの「得意先詳細参照」画面が変更されました。

ステップ 1．[システム設定]-[基本システム設定]をクリックします。



ステップ 2．「特殊ルーチン」タブをクリックします。

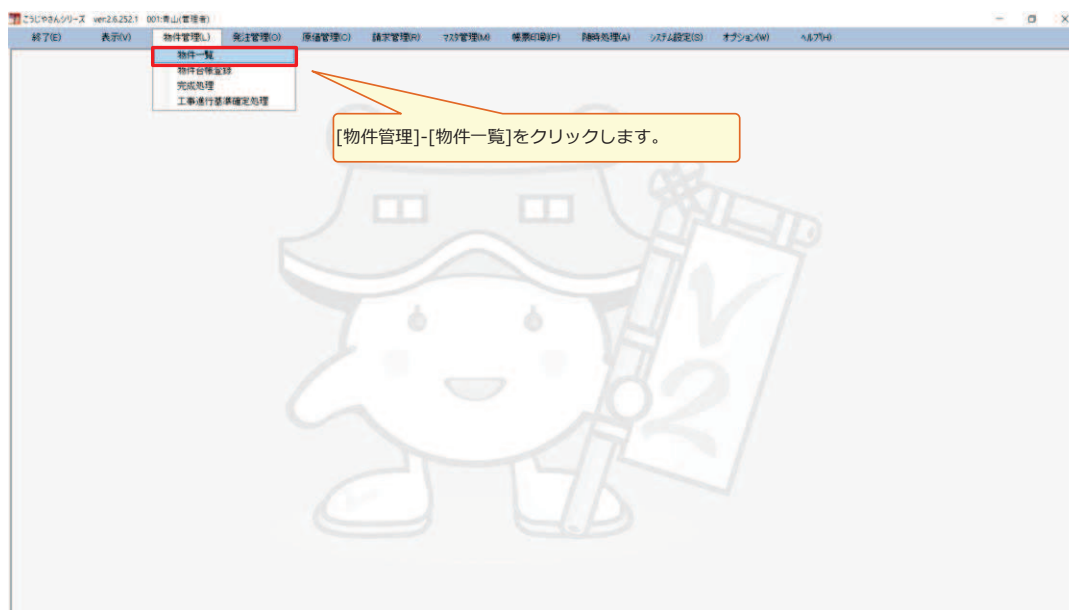


ステップ 3. 新しい条件が追加されました。「得意先詳細参照」画面で契約限度額情報を使用するかどうか選択することができます。

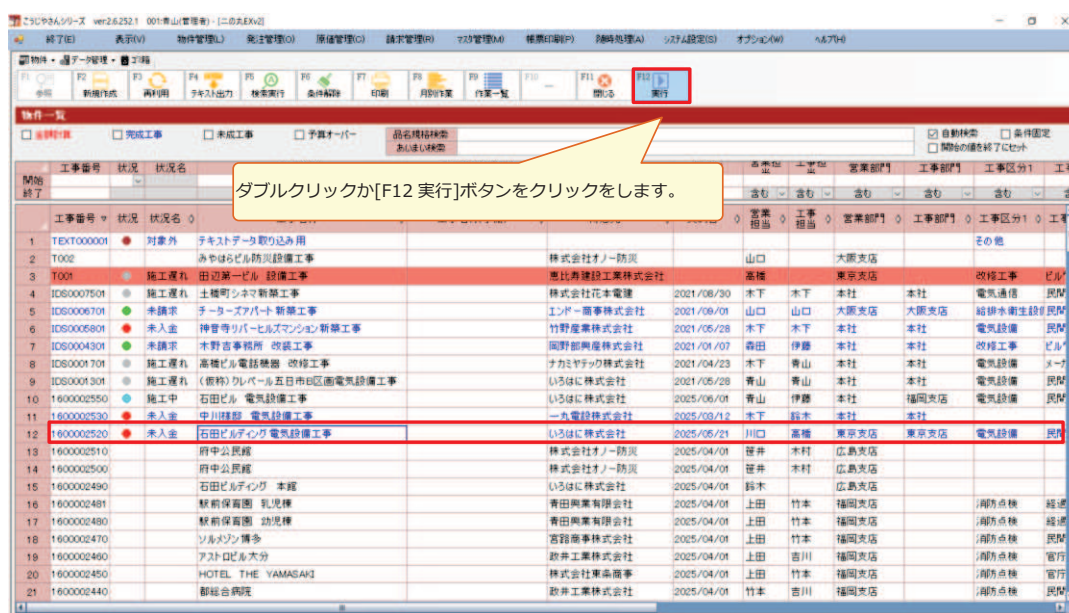


3.1：「得意先詳細(契約限度額)を使用しない」にチェックがない場合

ステップ 1．[物件管理]-[物件一覧]をクリックします。



ステップ 2．物件を選択し、ダブルクリックか[F12 実行]ボタンをクリックをします。



ステップ 3 . [F3 得意先詳細]ボタンをクリックします。

このソフトは EXv2 ver.2.6.252.1 001番山(管理用) - (二の丸EXv2)

メニュー: 終了(F4) 表示(F5) 物件管理(F6) 発注管理(F7) 原簿管理(F8) 請求管理(F9) マジック管理(F10) 帳票印刷(F11) 印刷管理(F12) システム設定(F13) オプション(F14) ヘルプ(F15)

物件台帳 登録修正

工事番号: 1600002550 管理対象外: ☐ 工事進行基準: ☐ 作成日: 2025/05/21 更新日: 2025/06/05

営業担当: 200 川口

工事担当: 005 高橋

工事名称: 石田ビルディング電気

得意先: 00002 いろはに株式会社

工事区別: 1001 電気設備

工事区別: 2103 設備元請

契約日: 2025/05/21 契約金額: 1,200,000 税率: 10% 消費税: 120,000 税込金額: 1,320,000

2025/05/30 200,000 10% 20,000 220,000 追加工事

合計: 1,400,000 140,000 1,540,000

完工日: 2025/05/26 完成日: 2025/06/30 請求: 1,540,000 入金: 0 100% 0%

請求コード: 住所: 請求予定日: 入金予定日: 受注先: ☐

メモ: メモ1, メモ2, メモ3, メモ4, メモ5, メモ6, メモ7, メモ8, メモ9, 請求条件

得意先管理: 出金先, 登録, 請求, 建物管理, 作業予定

1 石田ビルディング 図面 7/4/21 2025/05/22 2025/05/22

2 図面 7/4/21 2025/03/10 2025/03/10

3 写真 7/4/21 2025/03/10 2025/03/10

ステップ 4 . 「得意先詳細参照」画面に表示される項目が変更されました。

得意先詳細参照

メニュー: F1 検索, F2 一覧, F3 印刷, F4 設定, F5 実行, F6 終了, F7 印刷, F8 印刷, F9 印刷, F10 印刷, F11 印刷, F12 印刷

得意先詳細参照

得意先: 00002 いろはに株式会社

住所: 731-0144 広島県広島市西区1-2-9

支店: いろはにビル 10F

代表者: 代表者 999,999,999,999

法人番号: 法人番号 10,044,100

法人名称: 法人名称 0

電話番号: 082-765-4321

FAX: 082-765-4311

請求番号: 080-000-3333

部門名: 志木

所属: 所属

種別: 31 会計請求書 あり 指定請求: なし 請求画面表示: 郵便前にFAXする

印刷区分: 印刷 入金日: 翌月 31 入金集計: 00002

手形割合率1: 60% 手形割合率2: 20%

③ 請求履歴 過去入金履歴

① 年月 ② 過去年月 ③ 家元 ④ 期間検索 2025/06/01 ~ 2025/06/31

請求日: 請求番号: 工事番号: 工事名: 税引金額: 消費税: 請求額: 備考1: 備考2: 入金額: 回収予定日: 未入金

1 2025/06/10 00000196 1600002550 石田ビル 電気設備工事 500,000 50,000 550,000 銀行振込で支払済 550,000 2025/07/31

範囲指定 請求額 550,000 入金額 550,000 未入金 0

ステップ 5 . ①契約限度額用の項目が追加されました。

- ・ 限度額…得意先マスタの「契約 MAX 額」の項目に登録した金額が表示されます。
- ・ 未入金…請求データの「回収予定日」が当日より小さい日付の未入金合計が表示されます。
- ・ 入金予定…請求データの「回収予定日」が当日より大きい日付の未入金合計が表示されます。
- ・ 未現金化…入金データの「手形期日」が当日以上の入金額合計が表示されます。
- ・ 未請求金額…工事が完成している工事の契約金額－請求金額が表示されます。
- ・ 限度額残…限度額－（未入金＋入金予定＋未現金化＋未請求金額）が表示されます。

ステップ 6 . ②メモ 01～20 が表示されるようになりました。

得意先マスタに登録したメモ情報を「得意先詳細参照」画面で確認することができます。

ステップ 7 . ③請求履歴・入金履歴の集計方法が追加されました。

当月、過去 3 か月、全て、期間設定から選択することができます。

得意先詳細画面

得意先コード: 00002 | いちはし株式会社 | J/E01
住所: 731-0144 | 広島県広島市朝西1-2-3 | いちはしビル 10F | J/E02
代表者: 田中 | J/E03
電話番号: 082-765-4321 | J/E04
FAX: 082-765-4311 | J/E05
連絡先: 080-000-3333 | J/E06
部署名: 志木 | J/E07
部署: 所長 | J/E08
Eメール: k-37113 | J/E09

項目	金額	項目	金額
総請求額	999,999,999.999	入金予定	10,044,100
未入金	0	未入金化	0
未請求金額	10,000	未請求金額	10,054,100
合計	10,054,100		
総入金額	999,989,945.999		

③ 請求履歴 過去入金履歴

☒ 当月 ☐ 過去3か月 ☐ 全て ☐ 期間設定 2025/06/01 ~ 2025/06/31

請求日	請求番号	請求額	入金日	入金額	入金予定日	入金予定額	入金予定日	未入金
2025/06/10	00000196	1600002550	石田ビル 電気設備工事	500,000	50,000	550,000	銀行振込で支払済	550,000

画面右下: 範囲指定 請求額 999,999 入金額 999,999 未入金 0

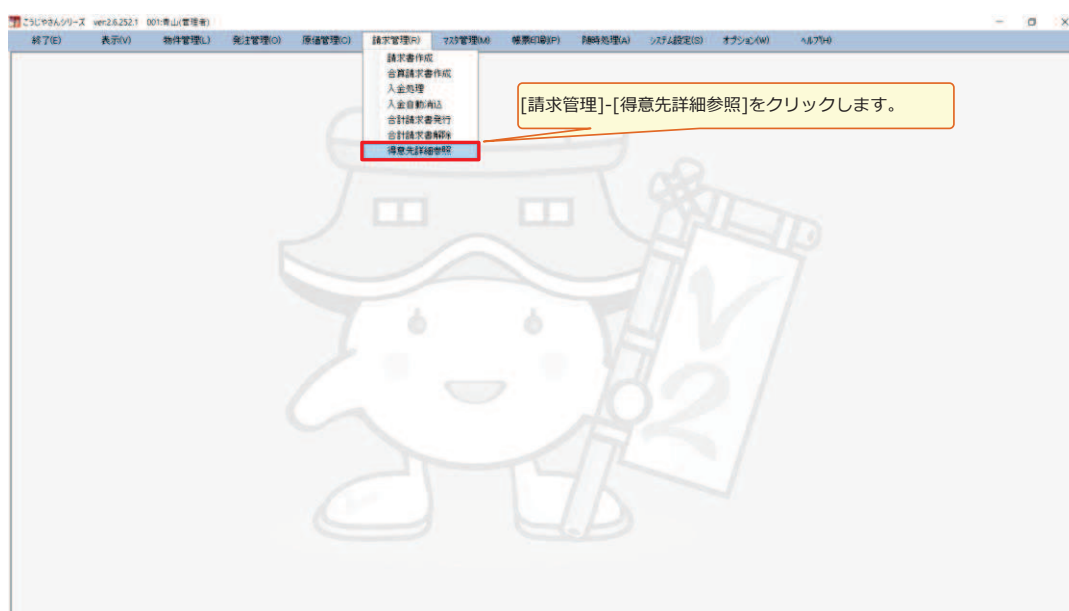
3.2：「得意先詳細(契約限度額)を使用しない」にチェックがある場合

ステップ 1．「物件台帳」画面から[F3 得意先詳細]ボタンをクリックします。

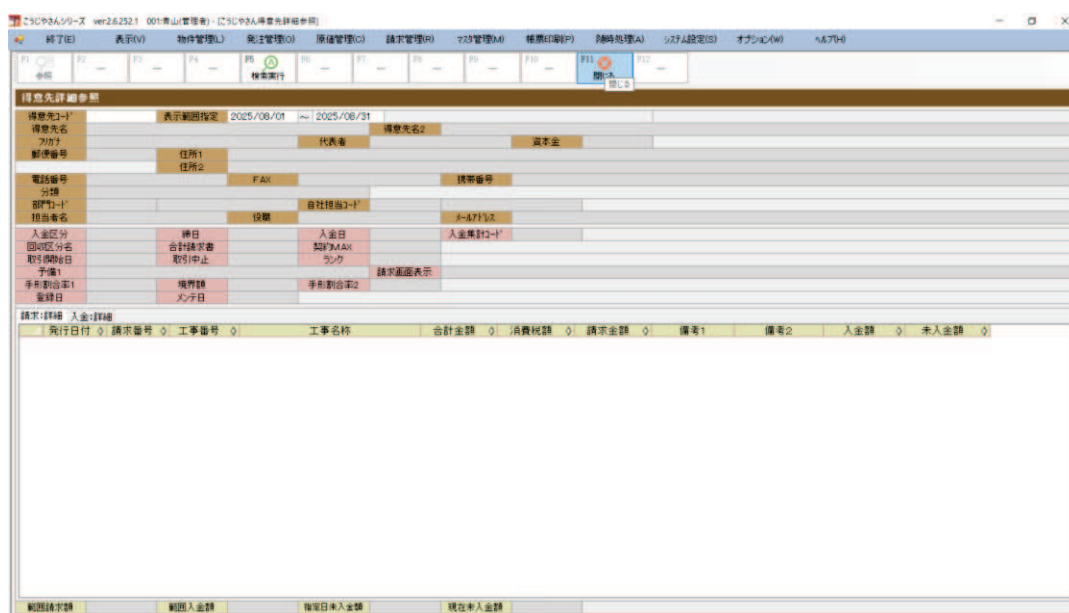
ステップ 2．従来通りの「得意先詳細参照」画面が表示されます。

3.3：請求管理メニューから「得意先詳細参照」画面を開いた場合

ステップ 1．[請求管理]-[得意先詳細参照]をクリックします。

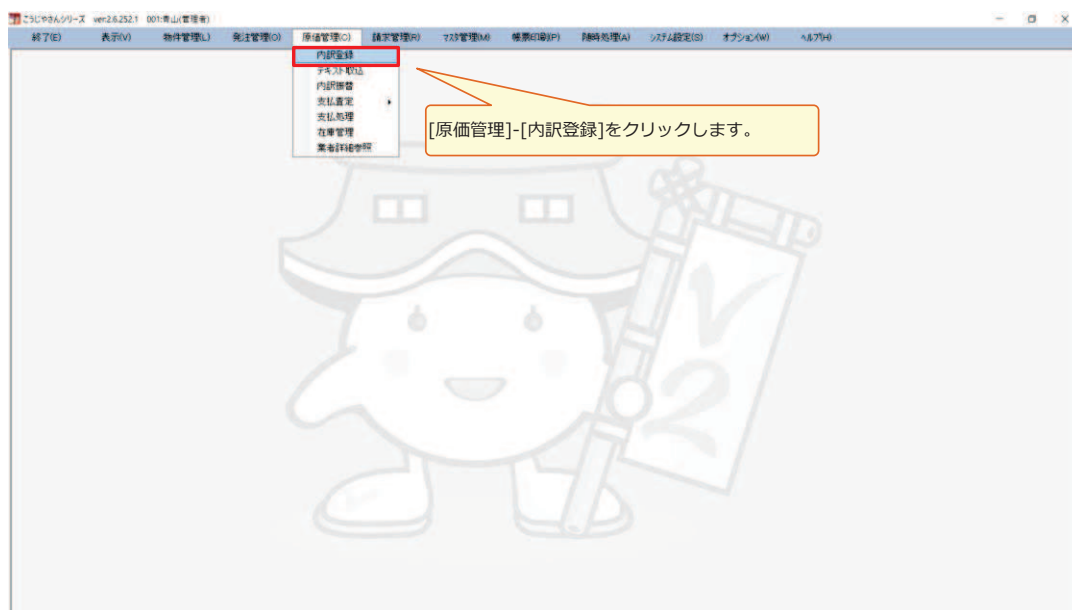


ステップ 2．従来通りの「得意先詳細参照」画面が表示されます。



4：「内訳登録」画面からのテキスト出力に項目が追加されました。

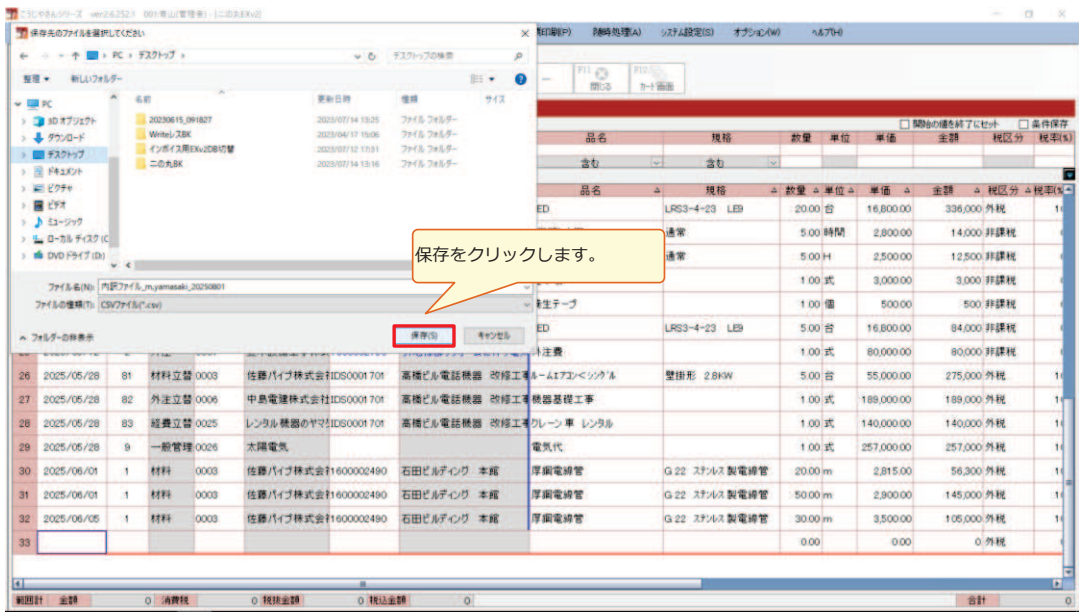
ステップ 1．[原価管理]-[内訳登録]をクリックします。



ステップ 2．出力するデータを表示したら[出力]-[テキスト出力]ボタンをクリックします。



ステップ 3 . 保存場所を指定し、保存します。



ステップ 4 . 「テキスト出力が終了しました。」と表示されたら[OK]をクリックします。



ステップ 5．出力したテキストファイルを開きます。

日付	区分	区分名称	取引先コード	取引先名称	工事番号	工事名称	品名	規格	数量	単位	単価	金額	税区分	税率(%)	消費税	税抜金額	内訳備考 1	内訳備考 2	内訳備考 3	立替先コード
2025/6/2	1	材料	0001	大城電材	T002	みやはら電力用ケーブル-VV-F 2.0			50	m	180	9000	外税	10	900	9000				
2025/6/2	1	材料	0001	大城電材	1.6E+09	石田ビル電力用ケーブル-VV-F 1.6			100	m	120	12000	外税	10	1200	12000				
2025/6/2	1	材料	0001	大城電材	1.6E+09	石田ビル電力用ケーブル-VV-F 1.6			150	m	150	22500	外税	10	2250	22500				
2025/6/2	1	材料	0001	大城電材	1.6E+09	石田ビル電力用ケーブル-VV-F 1.6			80	m	500	40000	外税	10	4000	40000	単価調査	あ		
2025/6/2	1	材料	0005	株式会社	1.6E+09	大野パワーPEコンダクトPE 70			200	m	1337	267400	外税	10	26740	267400	単価調査			
2025/6/2	1	材料	0005	株式会社	1.6E+09	大野パワーPE			0		0	0	外税	10	0	0				
2025/6/2	1	材料	0005	株式会社	1.6E+09	大野パワーPEコンダクトPE 70			100	m	1489	148900	外税	10	14890	148900	単価調査			
2025/6/2	1	材料	0007	杉本機材	1.6E+09	医療法人モリタビルディング OB 102x4			30	個	159	4770	外税	10	477	4770	単価調査			
2025/6/2	1	材料	0007	杉本機材	1.6E+09	医療法人モリタビルディング OB 102x4			10	m	561	5610	外税	10	561	5610	単価調査			
2025/6/2	1	材料	0009	南海設備	1.6E+09	医療法人モリタビルディング TS チーズ3			20	個	480	9600	外税	10	960	9600	単価調査			
2025/6/2	1	材料	0006	たまたま	1.6E+09	医療法人モリタビルディング FAP1105N			10	面	331800	3318000	外税	10	33180	3318000	単価調査			
2025/6/2	1	材料	0011	石田ビル	1.6E+09	医療法人モリタビルディング BS アンテナ			5	台	10000	50000	外税	10	5000	50000	単価調査			
2025/6/2	1	材料	0007	杉本機材	1.6E+09	医療法人モリタビルディング OB 102x4			20	m	623	12460	外税	10	1246	12460	単価調査			
2025/6/2	1	材料	0001	大城電材	1.6E+09	石田ビル電力用ケーブル-VV-F 1.6			0	m	150	0	外税	10	0	0				
2025/6/2	1	材料	0001	大城電材	1.6E+09	石田ビル電力用ケーブル-VV-F 1.6			100	m	120	12000	外税	10	1200	12000				
2025/6/2	2	外注	0006	中島電機	1.6E+09	石田ビルディング 本館			1	式	300000	300000	外税	10	30000	300000				
2025/6/9	3	労務	0001	1.6E+09	石田ビルセメント				0		0	0	非課税	0	0	0				
2025/6/9	4	経費	0001	ホームセ	1.6E+09	石田ビルセメント			3	Kg	1200	3600	経過外税	10	288	3672				
2025/6/9	5	入庫	0007	杉本機材株式会社	LED	LRSS-4-2			20	台	16800	336000	外税	10	33600	336000				
2025/6/9	3	労務		1.6E+09	引地線張り (労務) 止通常				5	時間	2800	14000	非課税	0	0	14000				
2025/6/9	3	労務		1.6E+09	引地線張り (労務) 並通常				5	H	2500	12500	非課税	0	0	12500				
2025/6/9	4	経費	0002	駐車場	1.6E+09	引地線張り駐車場			1	式	3000	3000	非課税	0	0	3000				

ステップ 6．AE 列～AQ 列の項目が追加されました。

【新規追加項目】

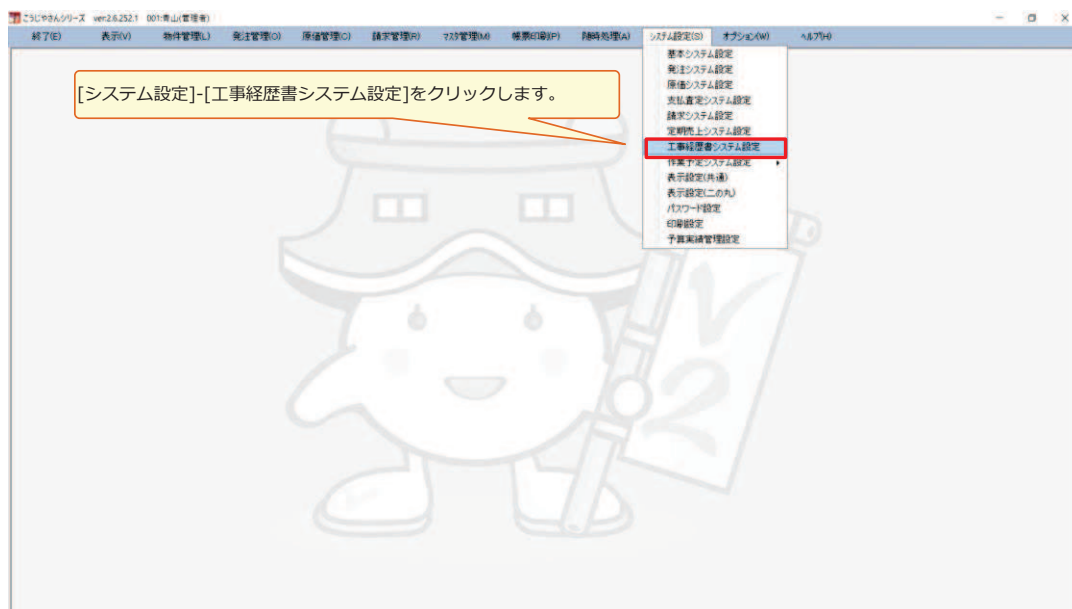
「受注先コード」、「受注先名」、「部門コード2」、「部門名称2」、「担当者コード」、「担当者名」、「担当者コード2」、「担当者名2」、「工事区分1」、「工事区分1名称」、「工事区分2」、「工事区分2名称」、「工事完成日」

更新ユーザ	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR
18:03 IDSLANm.yamasaki	得意先コード	得意先	工事部門	工事部門	営業担当コード	営業担当	工事担当コード	工事担当	工事区分1	工事区分1	工事区分2	工事区分2	完成日	
5:48 IDSLANm.yamasaki	00020	株式会社オノノ			009	山口								
5:49 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
13:06 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
11:18 IDSLANm.yamasaki	00003	宮路商事株式会社			003	木下			1001 電気設備		2103 民間 元請			
11:19 IDSLANm.yamasaki	00003	宮路商事株式会社			003	木下			1001 電気設備		2103 民間 元請			
11:19 IDSLANm.yamasaki	00003	宮路商事株式会社			003	木下			1001 電気設備		2103 民間 元請			
11:20 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
11:21 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
11:26 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
11:26 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
11:39 IDSLANm.yamasaki	00011	ナカミヤテック株式会社												
14:34 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
11:01 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
11:06 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
15:31 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
16:17 IDSLANm.yamasaki	00002	いろはに株式会社			004	鈴木								
11:24 IDSLANm.yamasaki														
10:00 IDSLANm.matsuda	00016	一丸電設株式会社	001	本社	002	伊藤	004	鈴木	1001 電気設備		2011 民間 (個人)		2025/5/30	
10:00 IDSLANm.matsuda	00016	一丸電設株式会社	001	本社	002	伊藤	004	鈴木	1001 電気設備		2011 民間 (個人)		2025/5/30	
0:52 IDSLANm.matsuda	00016	一丸電設株式会社	001	本社	002	伊藤	004	鈴木	1001 電気設備		2011 民間 (個人)		2025/5/30	

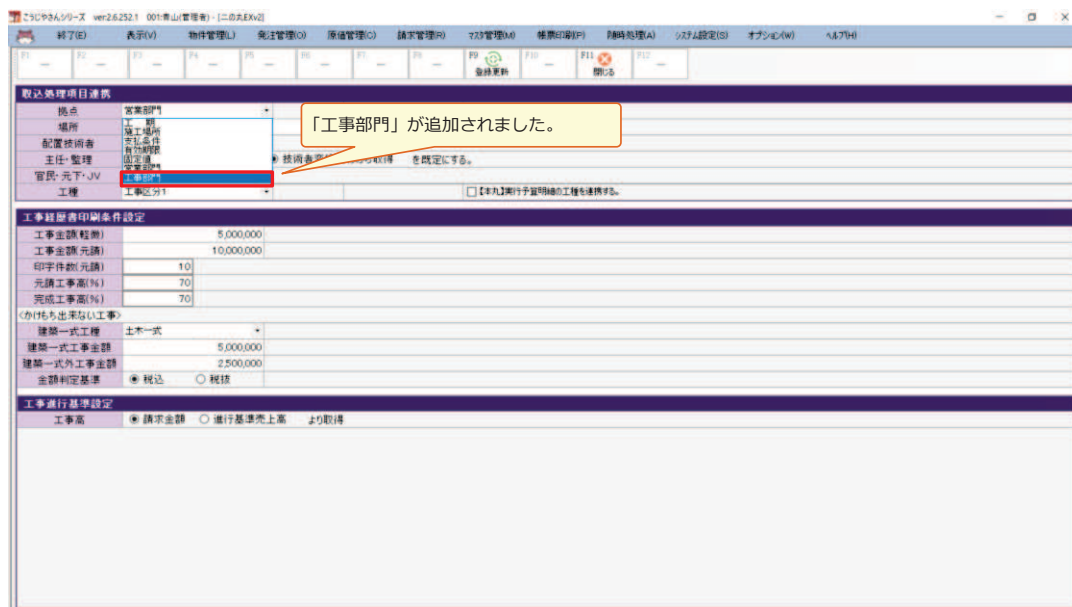
5：工事経歴書 OP の拠点欄に「工事部門」が設定できるようになりました。

※工事経歴書 OP をご導入のお客様のみ対象となります。

ステップ 1．[システム設定]-[工事経歴書システム設定]をクリックします。



ステップ 2．拠点の項目のプルダウンリストの中に「工事部門」が追加されました。



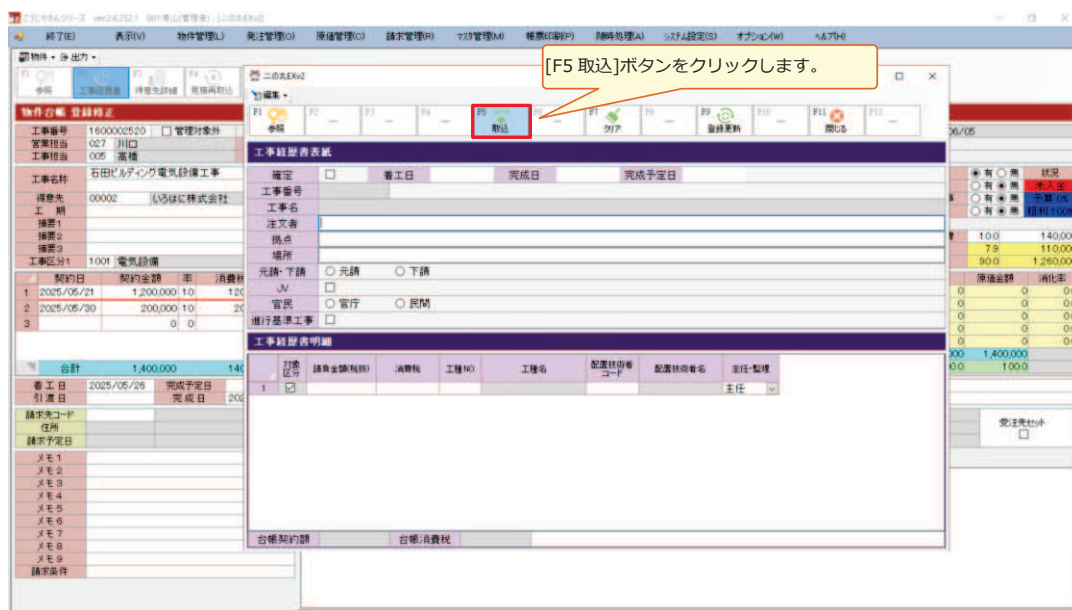
ステップ 3 . [F9 登録更新]ボタンをクリックして設定を保存します。

The screenshot shows the '工事経歴書印刷条件設定' (Construction History Printing Conditions Setting) screen. The 'F9 登録更新' button is highlighted with a red box. A callout arrow points to it with the text '[F9 登録更新]ボタンをクリックします。' (Click the [F9 Register/Update] button).

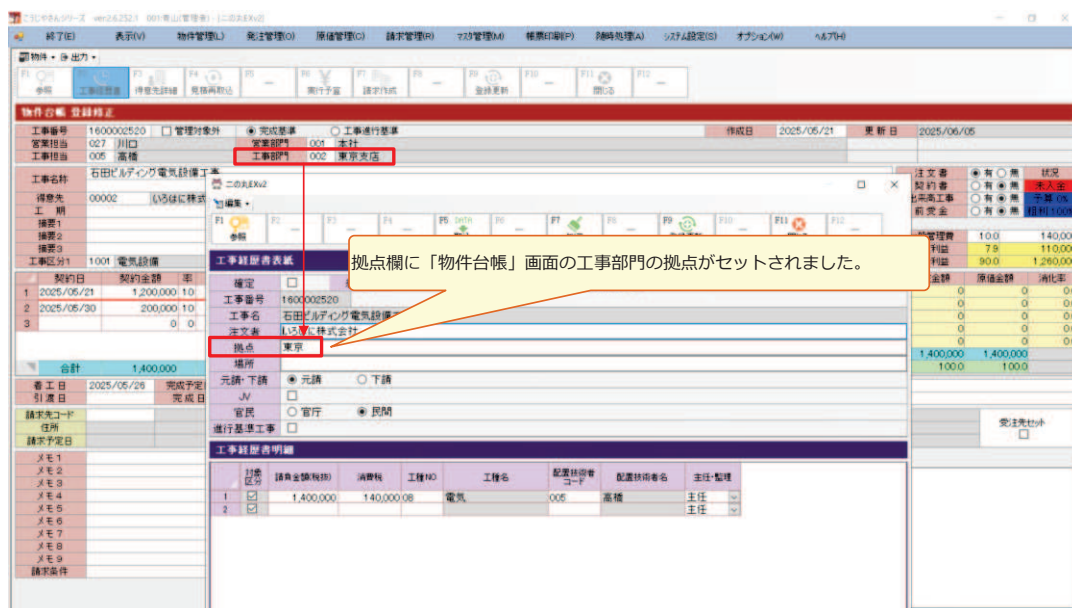
ステップ 4 . 「物件台帳」画面から[F2 工事経歴書]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the '物件台帳' (Property Ledger) screen. The 'F2 工事経歴書' button is highlighted with a red box. A callout arrow points to it with the text '[F2 工事経歴書]ボタンをクリックします。' (Click the [F2 Construction History] button).

ステップ 5 . [F5 取込]ボタンをクリックします。

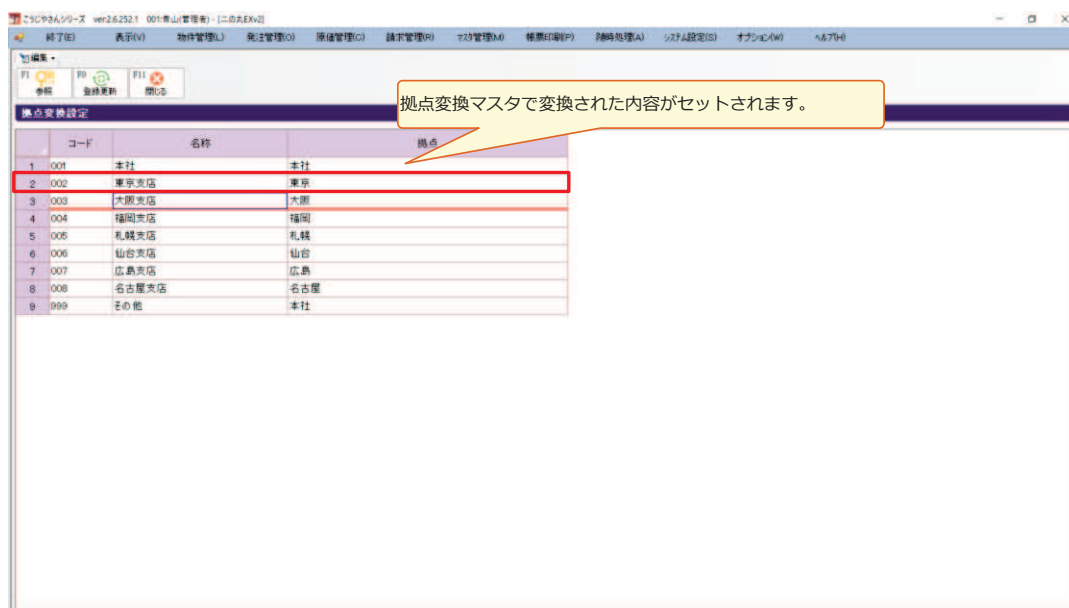


ステップ 6 . 拠点欄に「物件台帳」画面の工事部門の拠点がセットされました。



二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作マニュアル／工事経歴書 OP の拠点欄に「工事部門」が設定できるようになりました。

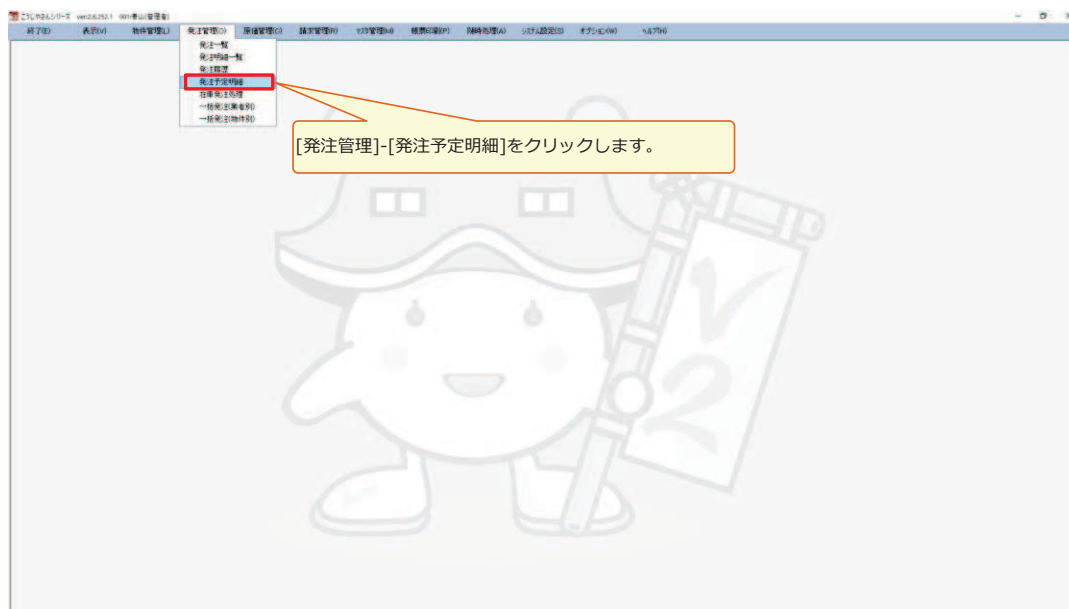
ステップ 7. 補足 :工事経歴書に記載する拠点は拠点変換マスタで変換された名称がセットされます。



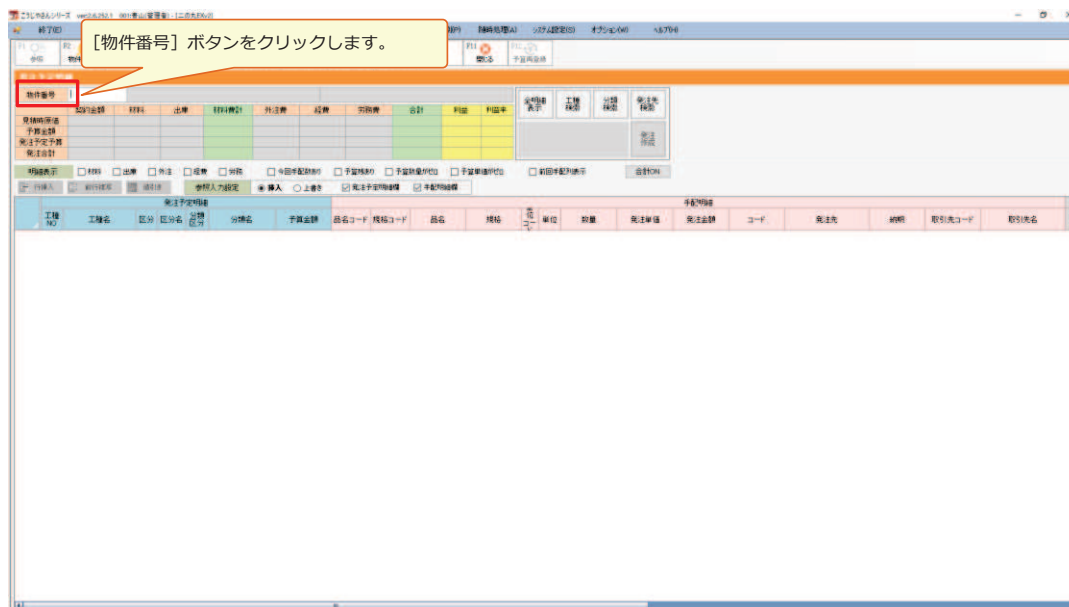
6：「過去明細参照」画面の明細切替欄に在庫発注明細が追加されました。

過去明細参照画面の明細切替欄に在庫発注明細が新しく追加されました。

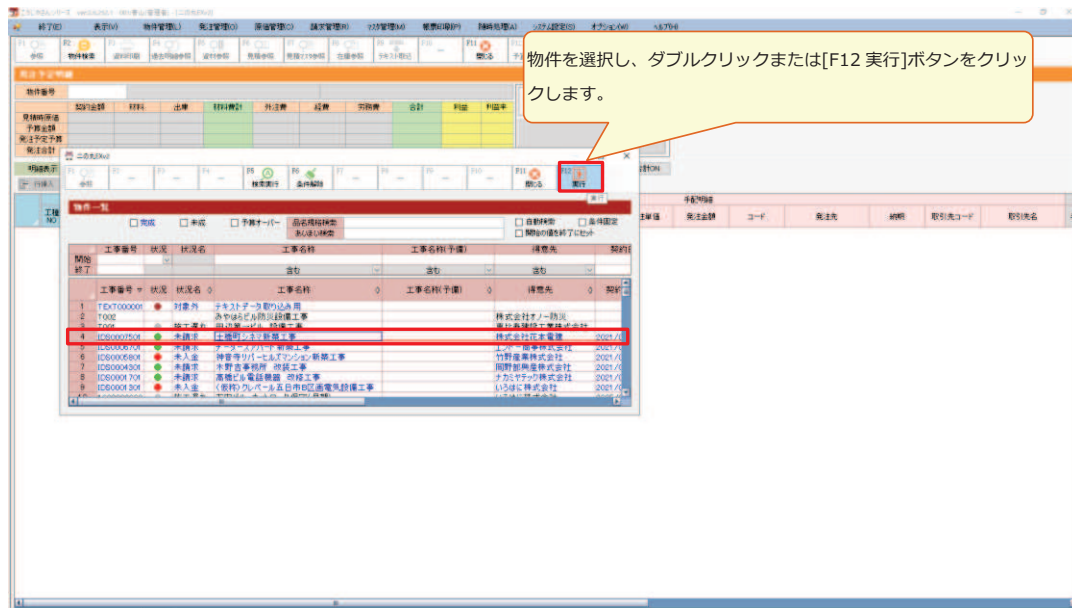
ステップ 1．[発注管理]-[発注予定明細]をクリックします。



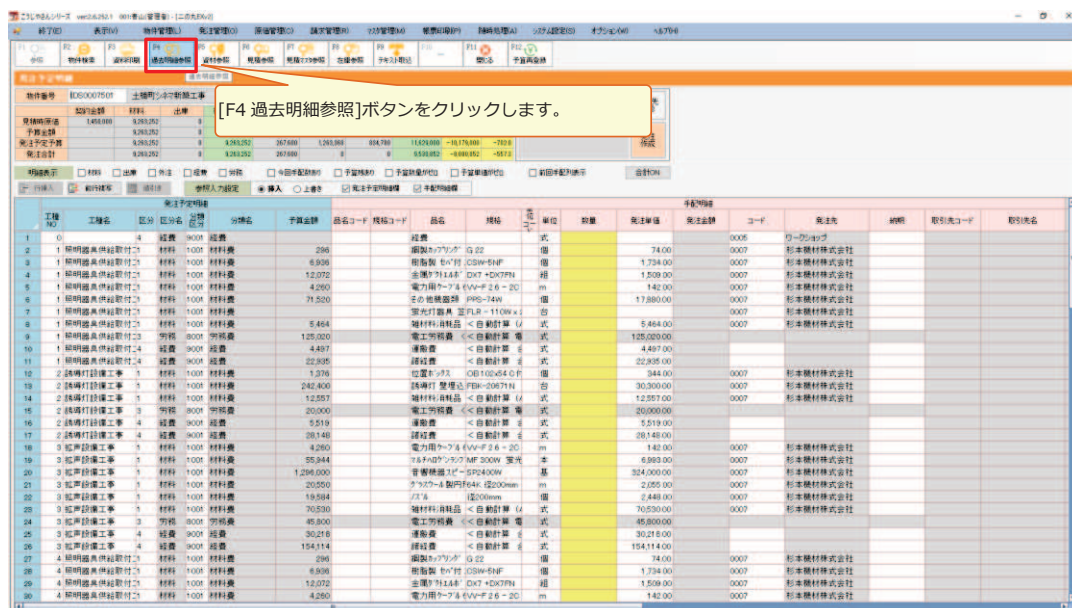
ステップ 2．[物件番号]ボタンをクリックします。



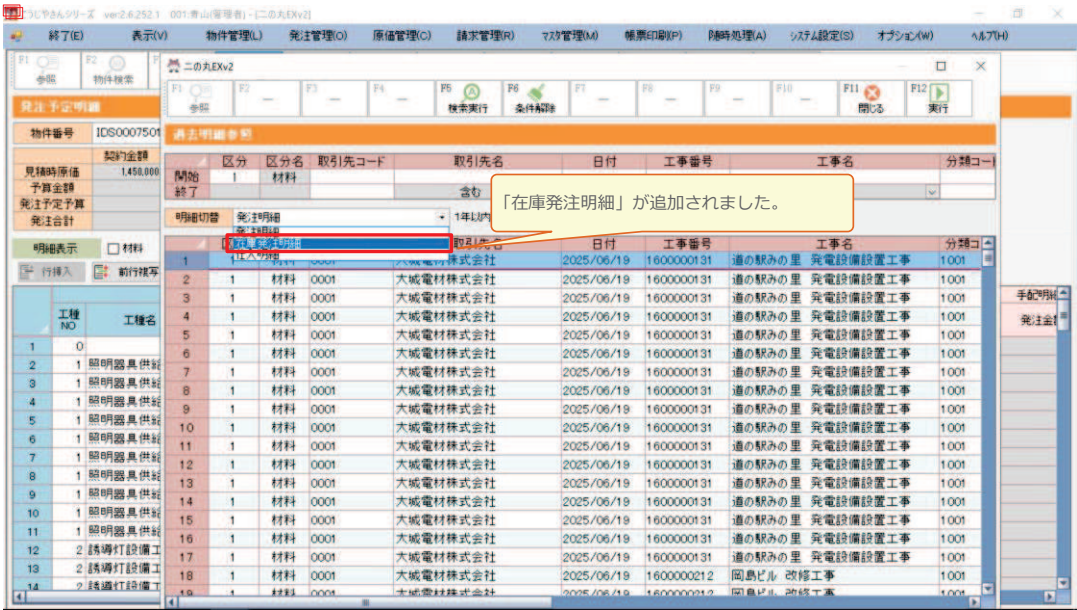
ステップ 3 . 物件を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ 4 . [F4 過去明細参照]ボタンをクリックします。

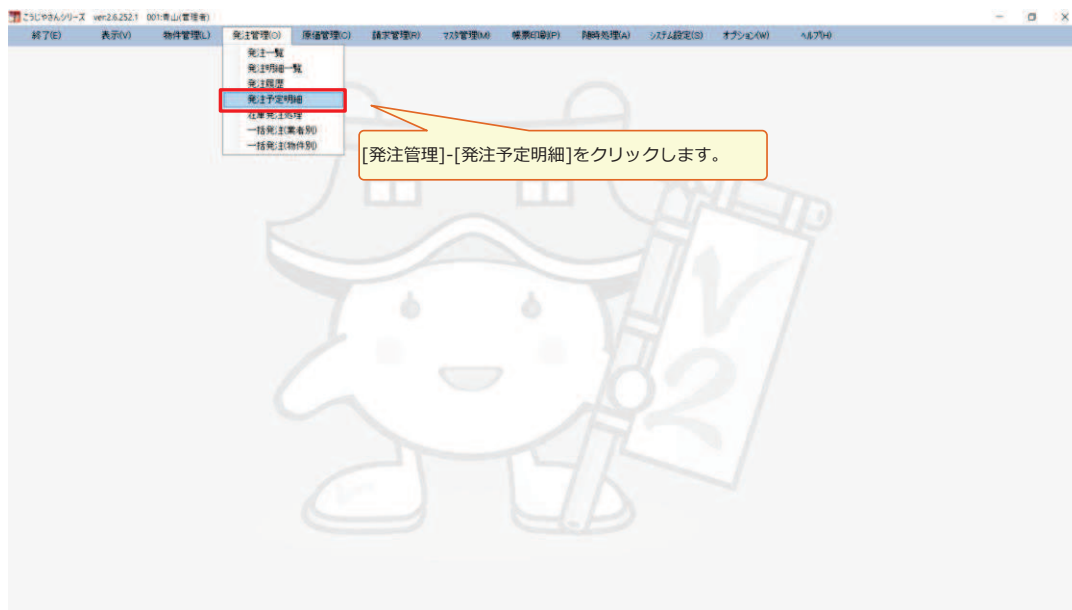


ステップ 5 . 「過去明細参照」画面の明細切替欄に「在庫発注明細」が追加されました。

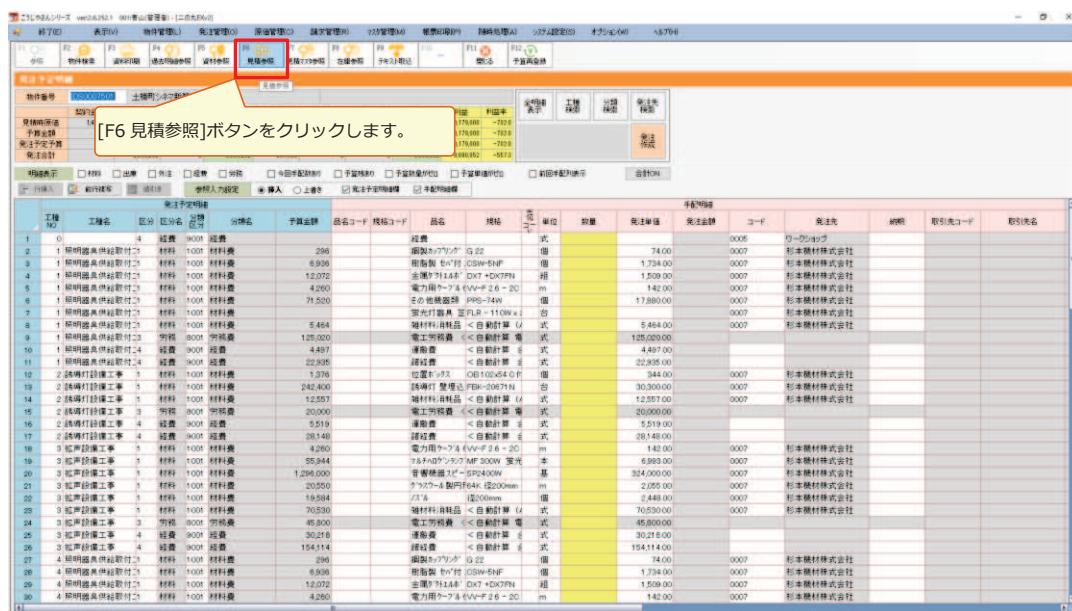


7：「発注予定明細」の「見積明細参照」画面に列設定が追加されました。

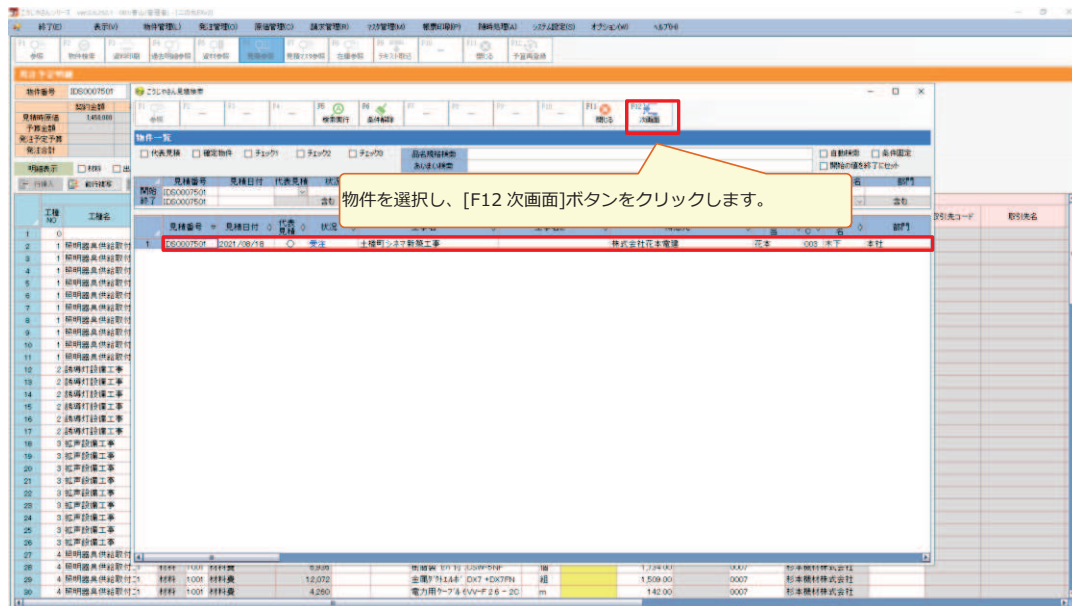
ステップ 1．[発注管理]-[発注予定明細]をクリックします。



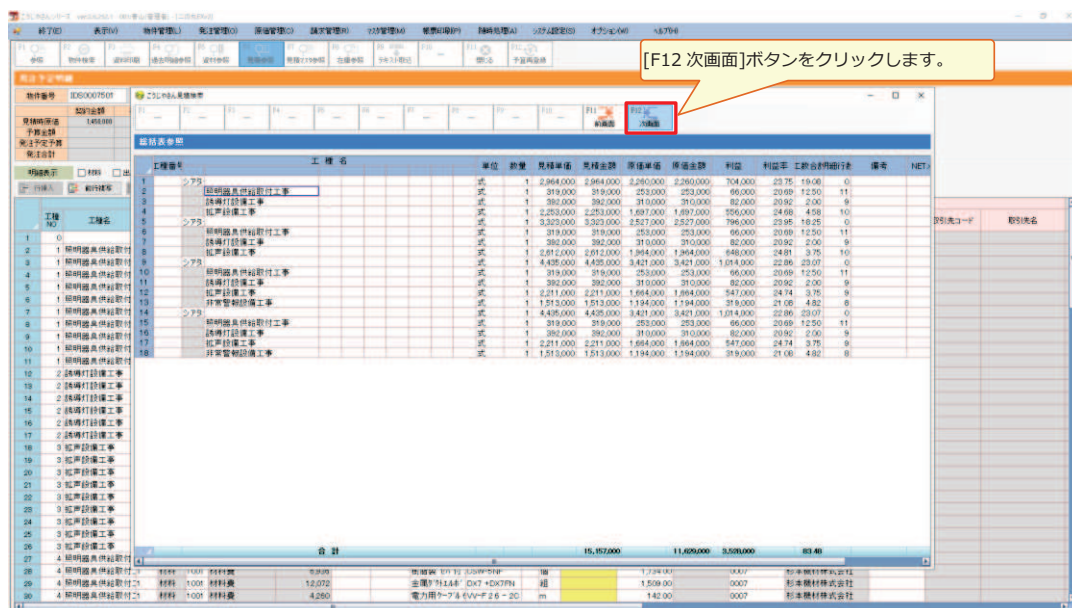
ステップ 2．[F6 見積参照]ボタンをクリックします。



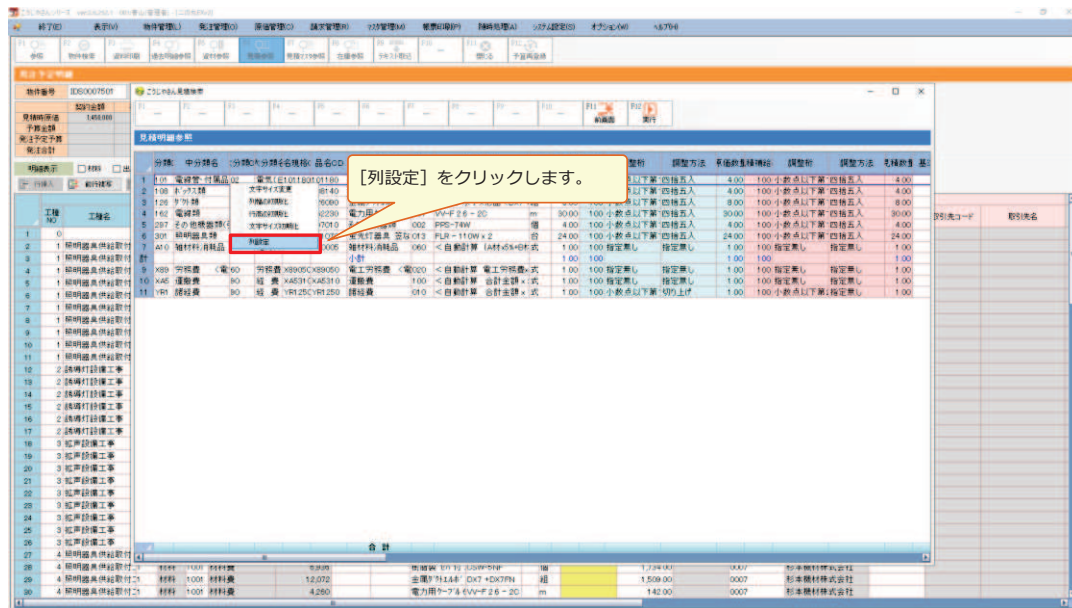
ステップ 3 . 物件を選択し、[F12 次画面]ボタンをクリックします。



ステップ 4 . [F12 次画面]ボタンをクリックします。

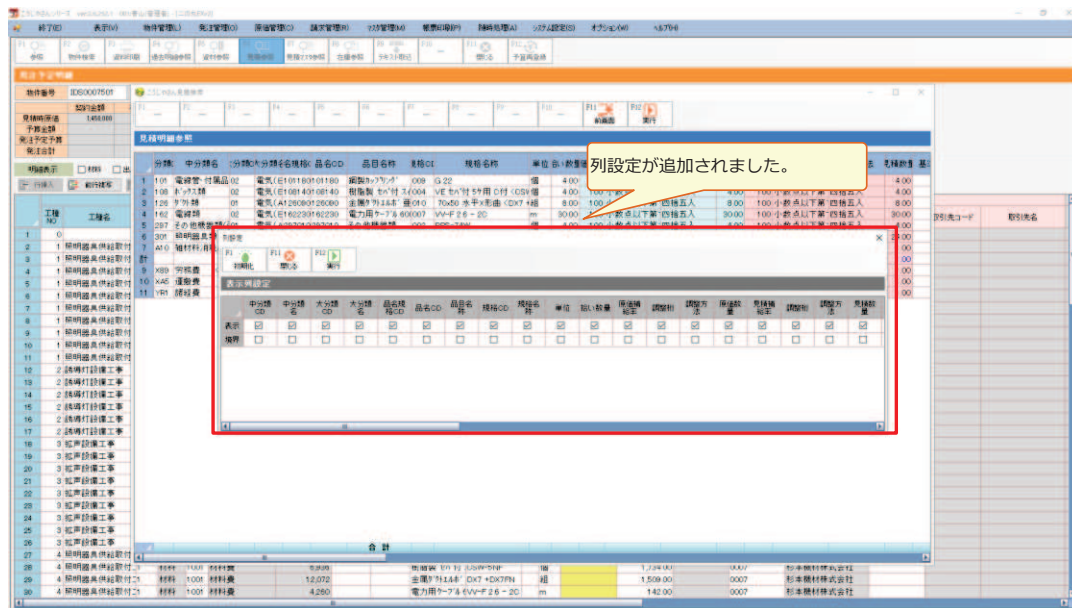


ステップ 5．「見積明細参照」画面を右クリックし[列設定]をクリックします。



ステップ 6．「見積明細参照」画面に列設定が追加されました。

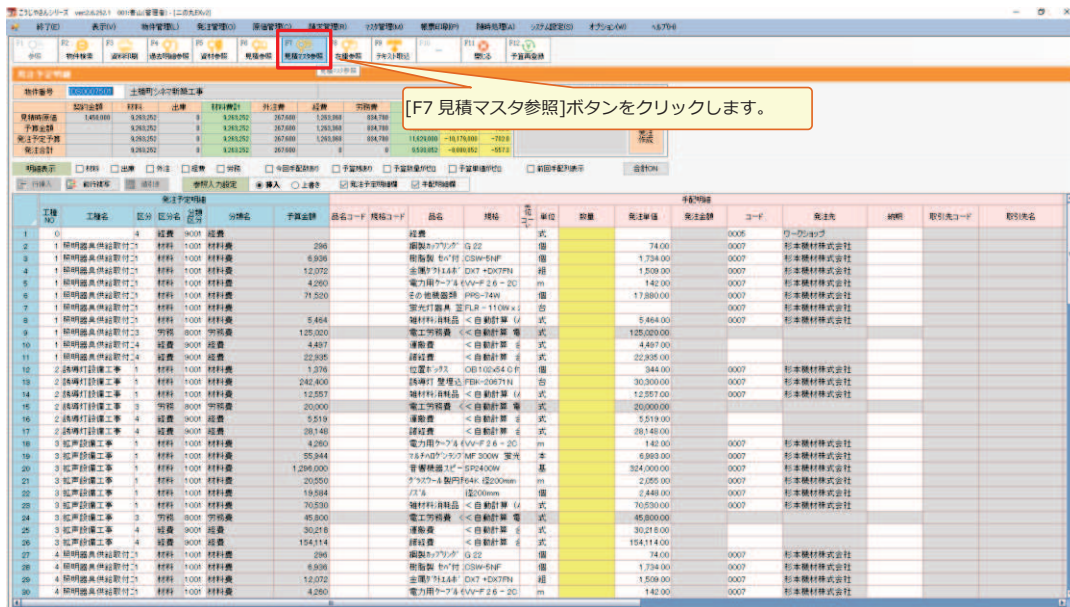
「見積明細参照」画面に表示したい項目を自由に設定することができます。



二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作マニュアル／発注予定明細の「見積マスタ参照」画面に「☐ 実行後画面を閉じない」の条件が追加されました。

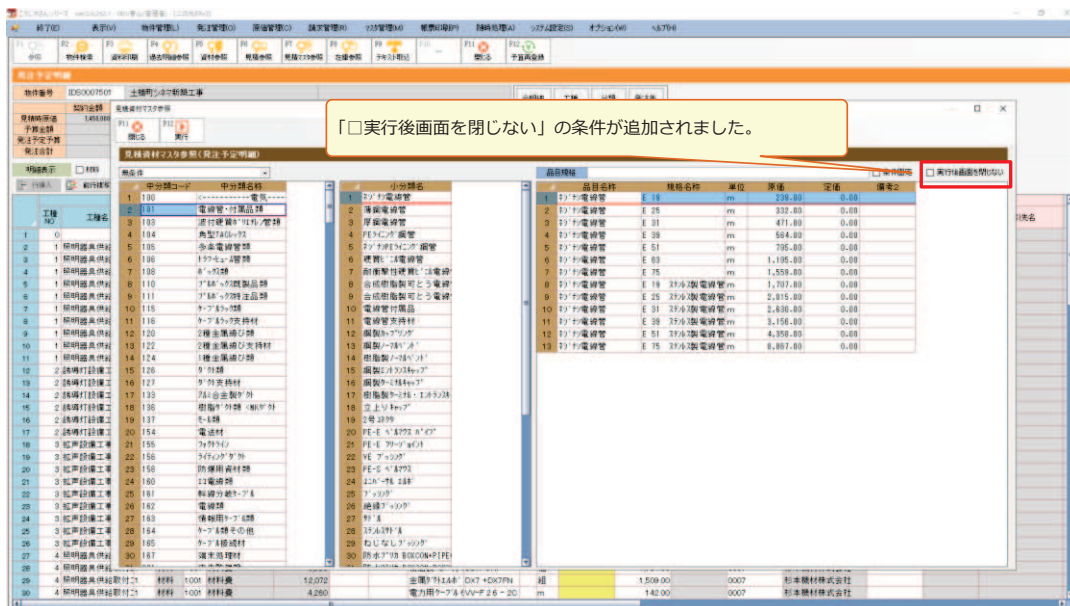
8：発注予定明細の「見積マスタ参照」画面に「☐ 実行後画面を閉じない」の条件が追加されました。

ステップ 1．[F7 見積マスタ参照]ボタンをクリックします。



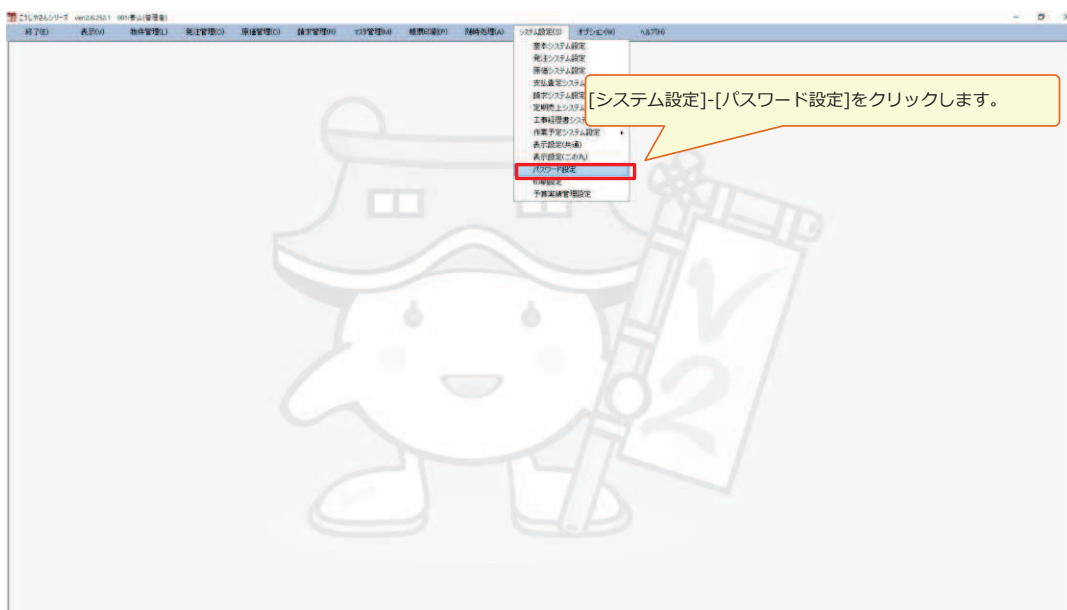
ステップ 2．「見積資材マスタ参照」画面に「☐ 実行後画面を閉じない」の条件が追加されました。

チェックを付けることで画面を閉じずに見積資材マスタの内容を連続して発注予定明細画面にセットすることができます。

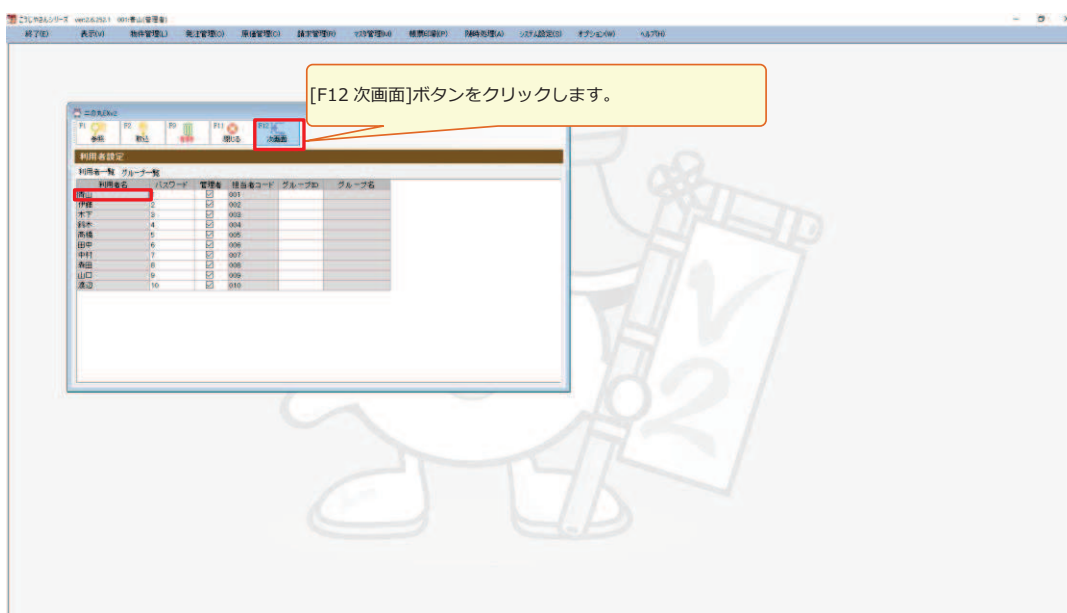


9：発注管理メニューに発注明細一覧画面が追加されました。

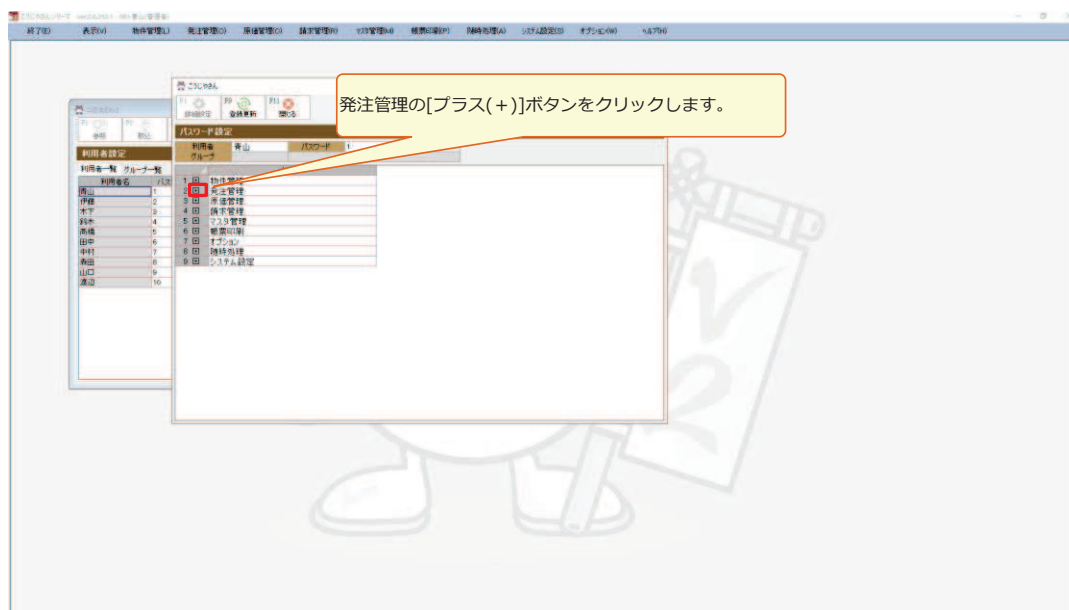
ステップ 1．[システム設定]-[パスワード設定]をクリックします。



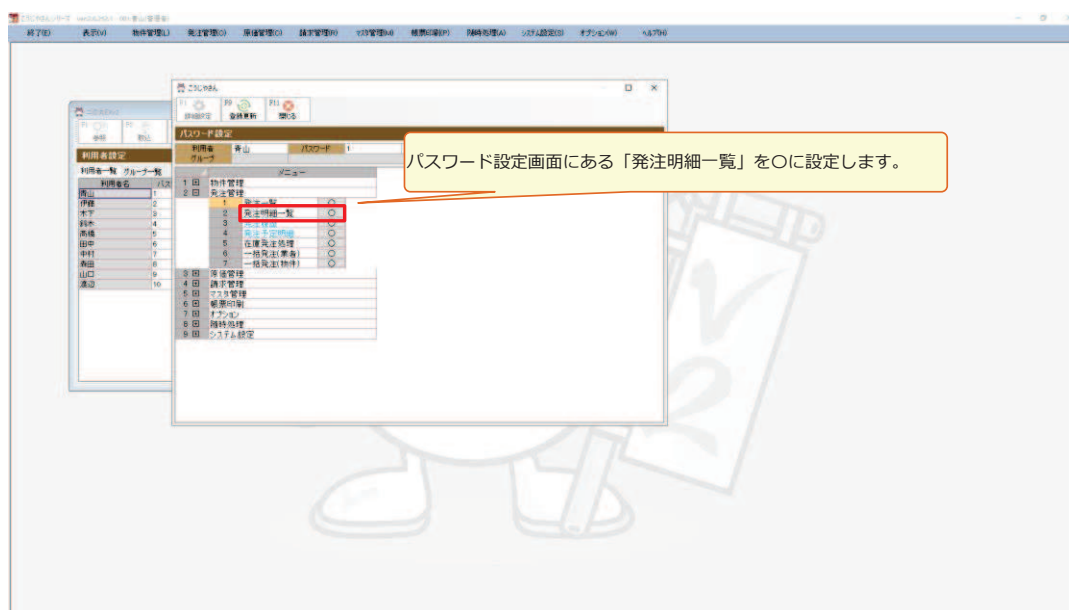
ステップ 2．パスワード設定を行う担当者を選択し、[F12 次画面]ボタンをクリックします。



ステップ 3 . 発注管理の[プラス(+)]ボタンをクリックし、メニューを展開します。

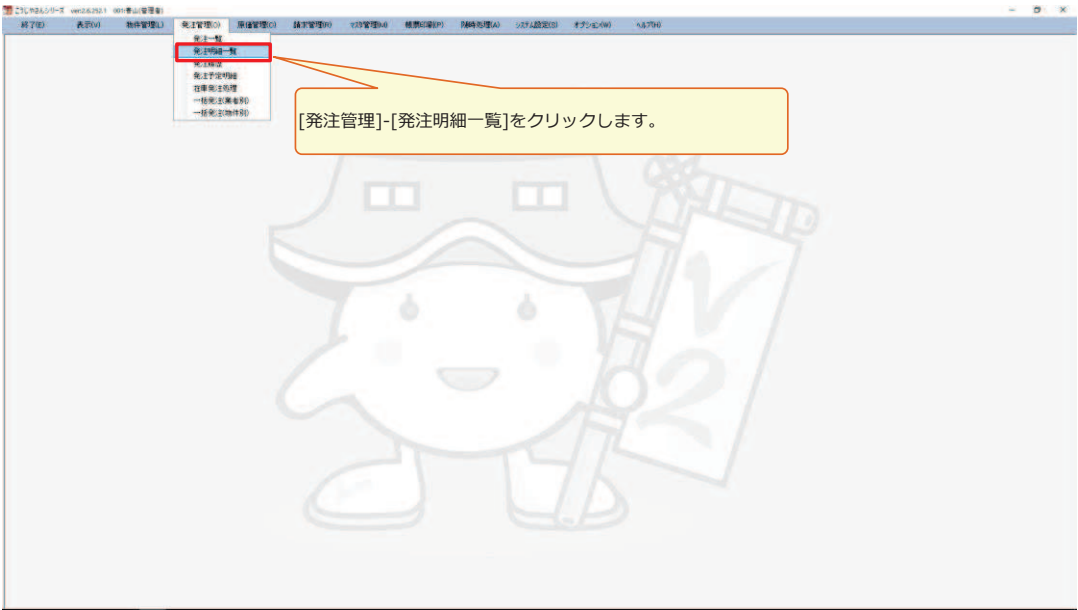


ステップ 4 . パスワード設定画面にある発注明細一覧を○に設定します。



二の丸 EXv2 Ver.2.6.252.1 以降 新機能 操作マニュアル／発注管理メニューに発注明細一覧画面が追加されました。

ステップ 5 . [発注管理]-[発注明細一覧]をクリックします。



ステップ 6 . 発注管理メニューに発注明細一覧画面が追加されました。

過去に発注した明細の一覧や納入済みの数量、金額などが確認できます。

発注明細		発注先		発注日	納入日	数量	品名	規格	数量	単位	単価	金額	明細備考	明細納期	最終納入日	納入数量	納入金額	未納金額
1	材料	丸一電材株式会社	2025/05/19			1	丸一電材株式会社		1	個	1,000.00	1,000				0	0	1,000
2	材料	大城電材株式会社	2025/05/20			1	大城電材株式会社		1	個	10,000.00	10,000				0	0	10,000
3	材料	大城電材株式会社	2025/05/09			1	大城電材株式会社		1	個	10,000.00	10,000				0	0	10,000
4	材料	大城電材株式会社	2025/05/09			2	大城電材株式会社		2	個	10,000.00	20,000				0	0	20,000
5	材料	大城電材株式会社	2025/05/19			1	大城電材株式会社		1	個	10,000.00	10,000				0	0	10,000
6	材料	大城電材株式会社	2025/05/19			2	大城電材株式会社		2	個	10,000.00	20,000				0	0	20,000
7	材料	大城電材株式会社	2025/05/19			1	大城電材株式会社		1	個	10,000.00	10,000				0	0	10,000
8	材料	大城電材株式会社	2025/05/19			2	大城電材株式会社		2	個	10,000.00	20,000				0	0	20,000
9	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			1	杉本電材株式会社		1	個	74.00	74			2022/09/21	0	0	74
10	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			2	杉本電材株式会社		2	個	1,734.00	3,468			2022/09/21	0	0	3,468
11	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			3	杉本電材株式会社		3	個	1,508.00	4,524			2022/09/21	0	0	4,524
12	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			4	杉本電材株式会社		4	個	142.00	568			2022/09/21	0	0	568
13	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			1	杉本電材株式会社		1	個	17,880.00	17,880			2021/09/01	4	71,520	0
14	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			6	杉本電材株式会社		6	個	0.00	0			2021/09/01	24	0	0
15	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			7	杉本電材株式会社		7	個	5,464.00	38,248			2021/09/01	1	5,464	0
16	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			8	杉本電材株式会社		8	個	844.00	6,752			2021/09/01	4	3,376	0
17	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			9	杉本電材株式会社		9	個	30,300.00	272,700			2021/09/01	8	242,400	0
18	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			10	杉本電材株式会社		10	個	12,557.00	125,570			2021/09/01	1	12,557	0
19	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			11	杉本電材株式会社		11	個	142.00	1,562			2021/09/01	30	4,260	0
20	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			12	杉本電材株式会社		12	個	6,993.00	83,916			2021/09/01	8	55,944	0
21	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			13	杉本電材株式会社		13	個	384,000.00	4,992,000			2021/09/01	4	1,536,000	0
22	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			14	杉本電材株式会社		14	個	2,055.00	28,770			2021/09/01	10	20,550	0
23	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			15	杉本電材株式会社		15	個	2,448.00	36,720			2021/09/01	8	19,584	0
24	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			16	杉本電材株式会社		16	個	30,530.00	488,480			2021/09/01	1	30,530	0
25	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			17	杉本電材株式会社		17	個	74.00	1,258			2021/09/01	4	296	0
26	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			18	杉本電材株式会社		18	個	1,734.00	31,212			2021/09/01	4	6,936	0
27	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			19	杉本電材株式会社		19	個	1,508.00	28,652			2021/09/01	8	12,072	0
28	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			20	杉本電材株式会社		20	個	142.00	2,840			2021/09/01	30	4,260	0
29	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			21	杉本電材株式会社		21	個	17,880.00	375,240			2021/09/01	4	71,520	0
30	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			22	杉本電材株式会社		22	個	0.00	0			2021/09/01	24	0	0
31	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			23	杉本電材株式会社		23	個	5,464.00	125,848			2021/09/01	1	5,464	0
32	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			24	杉本電材株式会社		24	個	344.00	1,632			2021/09/01	4	1,376	0
33	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			25	杉本電材株式会社		25	個	30,300.00	242,400			2021/09/01	8	242,400	0
34	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			26	杉本電材株式会社		26	個	12,557.00	125,570			2021/09/01	1	12,557	0
35	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			27	杉本電材株式会社		27	個	142.00	4,260			2021/09/01	30	4,260	0
36	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			28	杉本電材株式会社		28	個	6,993.00	55,944			2021/09/01	8	55,944	0
37	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			29	杉本電材株式会社		29	個	384,000.00	4,992,000			2021/09/01	4	1,536,000	0
38	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			30	杉本電材株式会社		30	個	2,448.00	19,584			2021/09/01	8	19,584	0
39	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			31	杉本電材株式会社		31	個	69,652.00	69,652			2021/09/01	1	69,652	0
40	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			32	杉本電材株式会社		32	個	74.00	296			2021/09/01	4	296	0
41	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			33	杉本電材株式会社		33	個	1,734.00	6,936			2021/09/01	4	6,936	0
42	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			34	杉本電材株式会社		34	個	1,508.00	12,072			2021/09/01	8	12,072	0
43	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			35	杉本電材株式会社		35	個	142.00	4,260			2021/09/01	30	4,260	0
44	材料	杉本電材株式会社	2021/09/01			36	杉本電材株式会社		36	個	17,880.00	375,240			2021/09/01	4	71,520	0